令和５年

消　防　年　報

大阪市消防局

（令和６年刊行）

消　防　局　章



公僕消防を象徴し、水火災から市民の生命、身体、財産を守護する任務として盾を型どり、縁どりの赤色は市民に対する赤誠と火を表し、地色の淡藍色は消防の武器となる水を意味し、市標みおつくしの黄色、大阪市の白は消防の責務を尽くして市の権威を失わず、市民の信頼に応えんとするものとして、昭和23年6月1日に制定された。

第 76 回

消　防　年　報

大阪市消防局

（令和６年刊行）

凡　　例

1　この年報は、大阪市における令和５年の消防事務全般について収録したものである。

2　この年報において、表記の無いものは暦年間（１月１日から 12 月 31 日）、何年度とあるのは会計年度間（４月１日から３月 31 日）をいう。

3　各統計表の符号の用法は次のとおりである。

－	：皆無
／	：該当なし
0	：小数点未満
△	：負数

4　必要に応じて過去の推移を掲げた。

5　付録として、大阪消防のあゆみ、大阪の火災記録などを記載している。

この年報についての問い合わせ先：企画部企画課　電話 06－4393－6058

令和５年中の大阪市内の災害概況、災害動向及び主な業務統計

【災害概況】

火災件数	707件（ 1.9件）	救助活動出場件数	4,431件（ 12.1件）
火災による死者	21人（ 0.1人）	救出人員	1,584人（ 4.3人）
焼損床面積	7,178㎡（ 19.7㎡）	その他の消防活動	8,946件（ 24.5件）
救急出場件数	263,089件（ 720.8件）		
救急搬送人員	209,110人（ 572.9人）		

※（ ）内は１日あたりの状況を示す。

※火災による死者は、放火自殺者を除いたもの。

【災害動向】

◆火　災

・火災件数は707件で、前年に比べ64件(10.0%) 増加

・火災による死者(放火自殺者を除く)は21人で、前年に比べ２人(10.5%) 増加

・焼損床面積は7,178㎡で、前年に比べ2,415㎡(50.7%)増加

・出火原因は、「たばこ（寝たばこ・その他)」、「放火(建物内・建物外)」、「ガスこんろ」の順

◆救　急

・救急出場件数は263,089件で、前年に比べ18,835件(7.7%)増加　(2.0分に１件出場)

・救急搬送人員は209,110人で、前年に比べ22,854人(12.3%)増加

◆救　助

・救助活動出場件数は4,431件で、前年に比べ244件（5.8%）増加

・救出人員は1,584人で、前年に比べ10人(0.6%)増加

◆その他の消防活動

・出場件数は8,946件で、前年に比べ1,136件(14.5%)増加

・内訳は、危害の排除1,515件、水防活動10件、その他の活動1,236件、誤報6,117件、虚報68件

【主な業務統計】（令和５年度）

・消防同意事務処理件数は6,229件で、前年に比べ206件(3.2%)減少

・消防用設備等届出処理件数は62,654件で、前年に比べ2,644件（4.4%）増加

・危険物許認可等処理件数は6,913件で、前年に比べ298件(4.5%)増加

・保安３法規制事務処理件数は1,902件で、前年に比べ19件(1.0%)増加

・立入検査実施対象物数は56,059件で、前年に比べ80件(0.1%) 減少

・住宅等への防火指導実施数は661,443件で、前年に比べ32,947件(5.2%)増加

・大阪市立阿倍野防災センターの来館者数は94,923人で、開館以来総数は、2,256,732人

※（ ）内は小数点第２位を四捨五入

目　次

総　　括

大阪市の推計人口 …… 3
大阪市の機構 …… 4
消防局の機構 …… 5
事務分掌 …… 6
職員数 …… 8
警防機械の現況 …… 9
消防庁舎の現況 …… 10
消防施設分布図 …… 13
協定等の状況 …… 14
令和５年大阪市会 …… 19
令和５年度主要記録 …… 21
令和５年中の火災状況 …… 22
令和５年中の救急活動状況 …… 25
令和５年中の救助活動（火災を除く）状況 27
令和５年中の火災・救急・救助以外の
　消防活動状況等 …… 29
主要項目歴年統計(1)
（昭和 23 年～昭和 62 年） …… 32
主要項目歴年統計(2)
（昭和 63 年～） …… 34

業 務 編

総　務 …… 38
○予　算 …… 39
歳入 …… 39
歳出 …… 39
令和６年度予算の構成 …… 40
○決　算 …… 40
過去 10 年間の歳出予算決算額 …… 40
○広聴・広報 …… 41
広報活動 …… 41
広聴活動 …… 42
広聴事務処理状況 …… 42
○人　事 …… 43
職員の年齢 …… 43
職員の年齢構成 …… 43
○健康管理体制 …… 43
健康管理業務実施状況表 …… 43
○研修 …… 44
本部研修 …… 44
委託研修・委託教育 …… 44
委託研修・委託教育実施状況 …… 44
所属研修 …… 44
主な本部研修実施状況 …… 44

予　防 …… 46
○火災予防の普及啓発 …… 47
資器材使用状況 …… 47
広報行事実施状況 …… 48
火災予防運動 …… 48
防火標語の募集 …… 48
防火・防災図画の募集 …… 48
防火管理及び防災管理に関する意見・
　体験談の募集 …… 48
高齢者セーフティネット強化月間 …… 49
幼少年に対する防火防災啓発 …… 49
阿倍野防災センター …… 49
○防火管理・防災管理 …… 50
防火管理 …… 50
防災管理 …… 50
○自主防火防災等 …… 51
市民防災研修推進プラン …… 51
防災研修等実施状況 …… 51
地域防災リーダー …… 52
地域防災リーダー研修状況 …… 52
地域防災リーダーアドバンストコース
　実施状況 …… 52
地域防災リーダー指導者講習会実施状況 52
女性防火クラブ …… 52
女性防火クラブ員に対する研修状況 … 52

○火災調査業務 …… 53
関係機関・個人からの照会回答件数等 … 53
証明書発給状況 …… 53
調査鑑識活動状況 …… 53
○予防査察 …… 54
立入検査等…… 54
立入検査等実施状況 …… 54
住宅等への防火指導実施状況 …… 54
違反是正 …… 55
違反処理実施状況 …… 55
避難対策の強化 …… 55
○危険物 …… 56
危険物規制事務の状況 …… 56
自主保安体制の確立と事故防止 …… 56
危険物安全週間 …… 56
危険物製造所等規制事務処理状況 …… 57
完成検査前検査の状況 …… 57
少量危険物等届出件数及び安全装置試験の状況 …… 57
仮貯蔵・仮取扱承認件数の状況 …… 57
石油コンビナート等特別防災区域 …… 58
大阪北港地区の概要 …… 58
大阪北港地区の規制事務処理状況…… 58
○消防設備指導 …… 59
消防同意事務 …… 59
消防同意事務処理状況 …… 59
消防同意事務処理状況(用途別・同意別) 60
消防用設備等設置・維持管理指導 …… 61
消防用設備等着工・設計届出状況 …… 61
○保安３法 …… 62
火薬類危害予防週間等 …… 62
火薬類取締法規制事務処理状況 …… 62
高圧ガス保安法規制事務処理状況 …… 63
液化石油ガス法規制事務処理状況 …… 64

警　防 …… 65
○計画 …… 65
火災警防計画の状況 …… 65
大震火災対策 …… 66
大震火災対策施設整備状況 …… 66
災害活動支援隊 …… 67
大規模建築物及び開発行為の防災指導…… 67
大規模建築物指導件数 …… 67
開発行為指導件数 …… 67
ガス災害対策 …… 67
水利施設 …… 68
消防水利の現況 …… 68
児童虐待にかかる警防対策 …… 68
児童虐待通報にかかる出場件数…… 68
○救助 …… 69
救助業務 …… 69
教育訓練実施状況 …… 70
○機械 …… 71
新製作車両の概要 …… 71
車両の整備状況 …… 71
消防艇の整備状況 …… 71
○方面隊 …… 72
方面隊出場状況 …… 72
○消防航空隊 …… 72
消防航空隊活動状況 …… 72
○情報システム …… 73
消防情報システム「ＡＮＳＩＮ」…… 73
火災救急指令機能 …… 73
支援情報機能 …… 74
大規模災害対応機能 …… 74
通信ネットワーク …… 75
○指令 …… 76
指令業務 …… 76
指令情報センター着信状況 …… 76
令和５年中 総着信状況 …… 77
過去５年間における 119 番着信状況の推移 77

救　急 …… 78
救急医療体制の現況 …… 78
救急隊員教育実施状況 …… 78
救急救命士活動状況 …… 79

心肺機能停止傷病者の救命率等の状況 … 79
○応急手当の普及啓発 …… 80
応急手当普及啓発実施状況 …… 80
○予防救急 …… 80
○救急安心センターおおさか …… 81
救急安心センターおおさか利用状況 …… 81

高度専門教育訓練センター …… 82
○センター教育 …… 82
新任教育 …… 83
昇任時教育 …… 83
高度専門教育 …… 83
特別教育 …… 83
救命士教育 …… 83
委託教育 …… 84

統 計 編

予防統計

○防火対象物
第１表 防火対象物の現況
（規制対象物） …… 86
第２表 ５階以上の建築物の現況
（署別・階別） …… 88
第３表 ５階以上の建築物の現況
（階別・署別・用途別） …… 90
第４表 31m を超える防火対象物の現況
（項別・署別・階別） …… 92
第５表 地下街の概況 …… 94
第６表 統括防火・防災管理者の選解任届出
状況及び全体についての消防計画
届出状況（項別） …… 95
第７表 防火管理・防災管理・自衛消防組織
設置対象物の現況(項別) …… 96
第８表 危険物製造所等署別施設数 …… 97
第９表 危険物製造所等類別・
倍数別施設数 …… 98
第 10 表 屋外タンク貯蔵所の容量別・
類別施設数 …… 98
第 11 表 火薬類取締法規制対象施設等数
（署別・施設等別） ……99
第 12 表 高圧ガス保安法規制対象施設等数
（署別・施設等別） ……100
第 13 表 液化石油ガス法規制対象施設等数
（署別・施設等別） ……101
○立入検査等
第 14 表 規制対象物の立入検査等の状況…102
第 15 表 危険物施設等の立入検査等の
状況 ……103
第 16 表 火薬類取締法規制対象施設等の
立入検査等の状況 ……104
第 17 表 高圧ガス保安法規制対象施設等の
立入検査等の状況 …… 104
第 18 表 液化石油ガス法規制対象施設等の
立入検査等の状況 …… 104
○届出処理
第 19 表 各種届出受付処理状況 …… 106

消防活動統計

○火災状況
第 20 表 過去５年間の火災状況 …… 109
第 21 表 行政区別火災状況 …… 110
第 22 表 月別・署別火災状況 …… 112
第 23 表 原因別火災状況(月別・署別) … 114
第 24 表 月別・署別火災件数 …… 115
第 25 表 原因別火災状況(時間別) …… 116
第 26 表 原因別火災状況(被害別) …… 118
第 27 表 用途別火災状況(被害別) …… 119
第 28 表 用途別火災状況(月別・署別) … 120
第 29 表 用途別火災状況(原因別) …… 122
第 30 表 建物火災における用途別火災状況
（構造別） …… 124
第 31 表 用途別火災状況(時間別) …… 128
第 32 表 用途別火災状況(初期消火器具別) 129
第 33 表 日別火災状況 …… 130
第 34 表 建物火災における階層別火災状況

（被害別）…… 132
第35表　気象別火災状況 …… 134
第36表　曜日別火災状況 …… 136
第37表　覚知方法別火災状況 …… 136
第38表　時間別火災状況 …… 137
第39表　焼損床面積別火災状況
（月別・署別） …… 138
第40表　損害額別火災状況(月別・署別) 139
第41表　り災世帯別火災状況(月別・署別)140
○火災原因
第42表　出火箇所と原因(建物火災) …… 141
第43表　出火箇所と原因(車両火災・船拍
火災・爆発・その他の火災)… 142
第44表　発火源と経過
（電気による発熱体） …… 143
第45表　発火源と経過(ガス・油類を燃料
とする道具装置) ……147
第46表　発火源と経過(まき・炭・石炭
（コークス)を燃料とする
道具装置) …… 149
第47表　発火源と経過(火種(それ自身
発火しているもの)) …… 150
第48表　発火源と経過(高温の固体) …… 151
第49表　発火源と経過(自然発火あるいは
再燃を起こしやすいもの) … 151
第50表　発火源と経過(危険物品) …… 152
第51表　発火源と経過(天災) …… 152
第52表　放火(疑い含む)と火遊びによる
火災の発生状況 …… 153
第53表　天ぷら油による火災の発生状況 153
○火災による死者
第54表　火災による死者(過去５年間) … 154
第55表　火災による死者の状況 …… 155
○昭和23年以降の大阪市の火災
第56表　昭和23年以降の火災状況(1) … 156
昭和23年以降の火災状況(2) … 158
昭和23年以降の火災状況(3) … 160
○火災防ぎょ活動
第57表　火災防ぎょ活動状況 …… 162
第58表　火災防ぎょ活動での資器材・薬剤
の使用状況 …… 163
第59表　使用水利・放水活動状況 …… 164
第60表　火災時の活動障害状況 …… 165
○救急活動
第61表　事故種別・救急活動状況 …… 166
第62表　月別・隊別活動状況 …… 167
第63表　月別出場件数及び搬送人員 …… 168
第64表　行政区別救急活動状況 …… 170
第65表　平日・休日・時間別出場件数及び
搬送人員 …… 172
第66表　日別出場件数 …… 174
第67表　性別・事故種別搬送人員 …… 175
第68表　発生場所別救急活動状況 …… 175
第69表　覚知方法別出場件数 …… 175
第70表　診療料目別搬送人員 …… 176
第71表　活動区分別出場件数 …… 176
第72表　救急車走行距離及び所要時間 … 177
第73表　各種高順位表 …… 178
第74表　年別救急活動状況 …… 179
○救助活動
第75表　救助活動状況（火災を除く）……180
第76表　人命救助活動状況(火災・救助別)182
第77表　救助活動での資器材・薬剤使用
状況（火災を除く） …… 184
○火災・救急・救助以外の消防活動
第78表　火災・救急・救助以外の消防活動
状況 …… 186
第79表　火災・救急・救助以外の消防活動
での資器材・薬剤使用状況 … 188
第80表　覚知方法別　火災・救急以外の消防
活動状況 …… 189
○他都市との協力状況
第81表　他都市との協力状況(火災) …… 190
第82表　他都市との協力状況(救急) …… 190
第83表　他都市との協力状況
（火災を除く救助） …… 191

第84表　他都市との協力状況(火災・救急・
救助以外の消防活動)　…… 191

付　録　編

大阪市消防のあゆみ　…… 194
大阪の火災記録(昭和22年以前)　…… 212
大阪の火災記録(昭和23年以降)　…… 217
大阪の台風大雨被害記録(昭和以降)　… 222
主な地震被害記録　…… 228
消防法施行令別表第一　…… 236
局是　…… 237

総　　括

大阪市の推計人口

（令和６年４月１日現在）

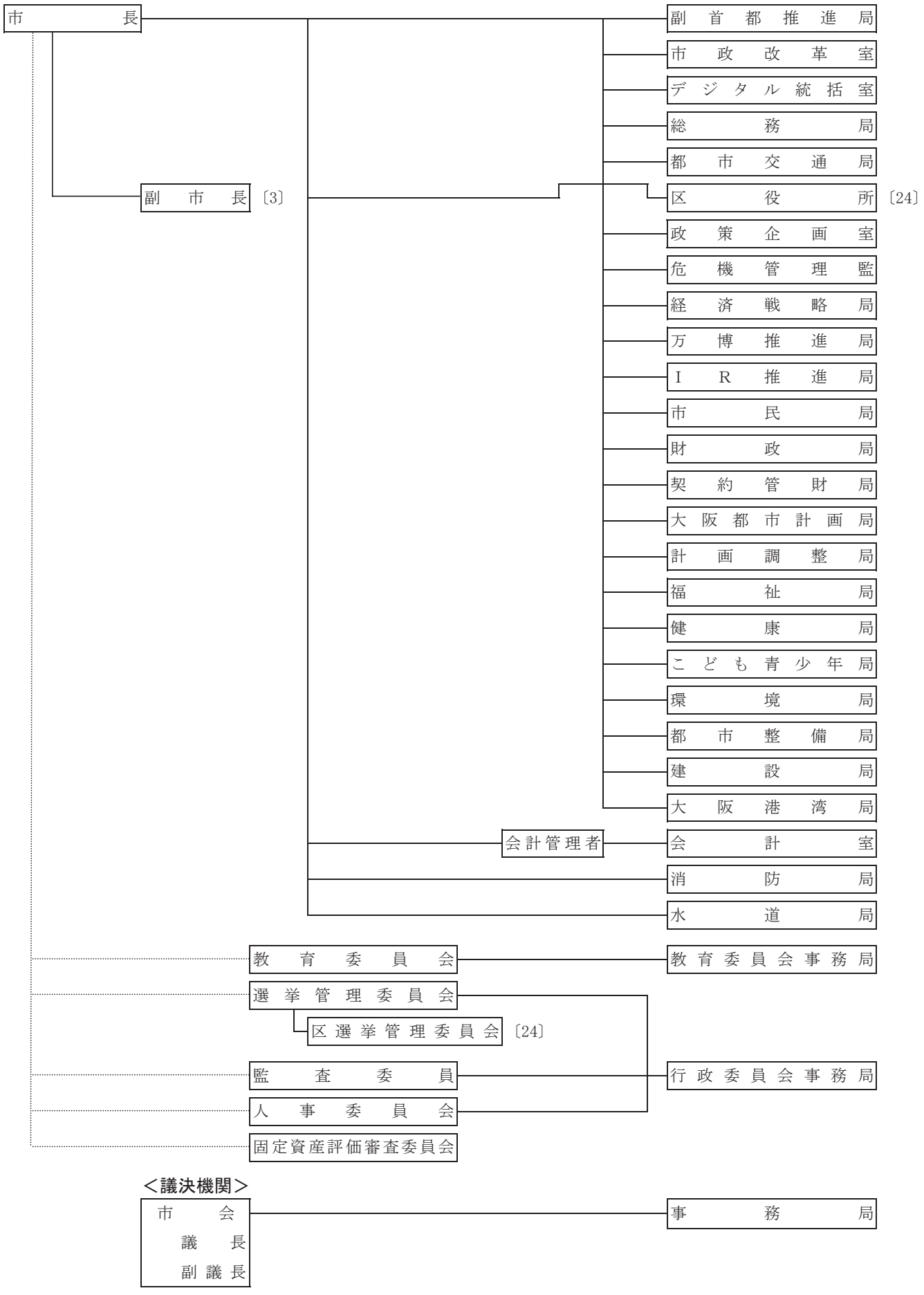
区　名	人口総数（人）	面　積（k㎡）	人口密度（１k㎡当り）	世帯数
総　数	2,777,328	225.34	12,325	1,545,010
北　区	146,428	10.34	14,161	91,969
都島区	109,018	6.08	17,931	60,127
福島区	82,668	4.67	17,702	46,047
此花区	63,769	19.30	3,304	32,684
中央区	115,430	8.87	13,014	76,238
西　区	111,811	5.21	21,461	70,421
港　区	79,602	7.86	10,127	43,830
大正区	59,331	9.43	6,292	29,930
天王寺区	86,264	4.84	17,823	45,331
浪速区	83,172	4.39	18,946	61,251
西淀川区	96,127	14.21	6,765	49,343
淀川区	186,419	12.64	14,748	109,987
東淀川区	176,060	13.27	13,268	102,634
東成区	86,491	4.54	19,051	48,719
生野区	126,723	8.37	15,140	70,814
旭　区	89,574	6.32	14,173	46,879
城東区	167,435	8.38	19,980	84,688
鶴見区	111,232	8.17	13,615	50,058
阿倍野区	111,643	5.98	18,669	55,672
住之江区	116,819	20.68	5,649	61,035
住吉区	151,892	9.40	16,159	80,530
東住吉区	128,225	9.75	13,151	64,911
平野区	185,517	15.28	12,141	93,932
西成区	105,678	7.37	14,339	67,980

※大阪市計画調整局資料より抜粋

大阪市の機構

（令和６年４月１日現在）

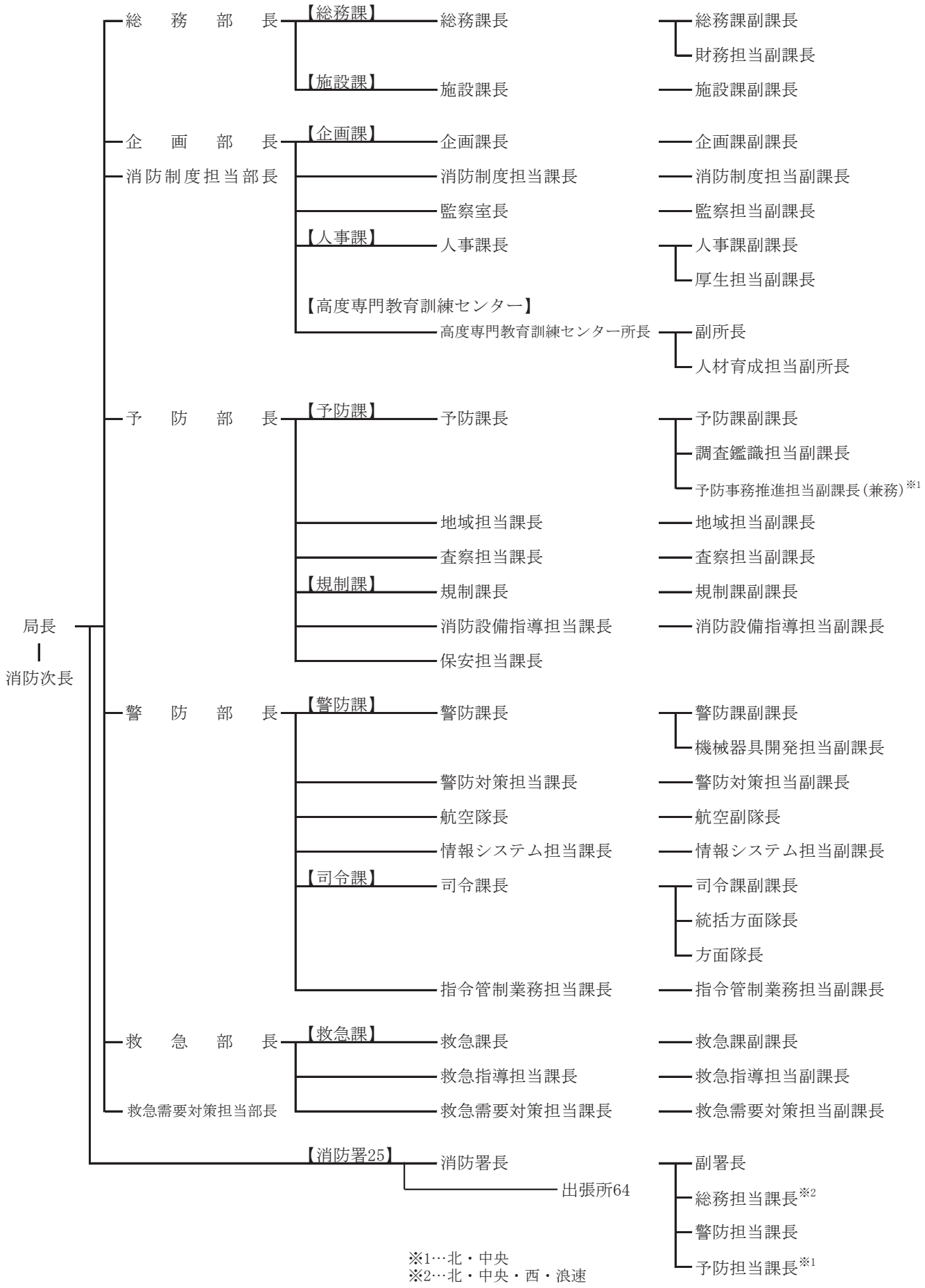
＜執行機関＞



＜議決機関＞

消防局の機構

（令和６年４月１日現在）



※1…北・中央
※2…北・中央・西・浪速

事　務　分　掌

総　務　部

総務課

（１）　局の文書、予算、決算及び物品に関すること
（２）　関係諸機関との連絡及び渉外に関すること
（３）　他の部及び課の主管に属しないこと

施設課

（１）　局の所管する施設に関すること
（２）　被服及び燃料に関すること

企　画　部

企画課

（１）　局業務の企画立案、進行管理及び事務改善に関すること
（２）　消防職員の服務指導に関すること
（３）　消防広報に関すること
（４）　他の課及び高度専門教育訓練センターの主管に属しないこと

人事課

（１）　局の人事に関すること。ただし、他の課の所管に属するものを除く。

高度専門教育訓練センター

（１）　消防職員の教育訓練及び研修に関すること
（２）　消防職員の人材育成に係る連絡調整に関すること

予　防　部

予防課

（１）　火災予防に係る企画及び調査に関すること
（２）　防火、防災意識の高揚及び普及啓発に関すること
（３）　消防対象物の査察、違反是正、防火管理及び防災管理並びに火災予防に係る指導に関すること
（４）　火災原因及び損害の調査（他の部の所管に属するものを除く。）並びに火災鑑識に関すること
（５）　自主防災組織等の育成及び指導に関すること
（６）　他の課の主管に属しないこと

規制課

（１）　火災予防に係る規制に関すること。ただし、他の課の所管に属するものを除く。

（２） 建築確認等の同意及び指導に関すること
（３） 火薬類取締法、高圧ガス保安法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律の施行に関すること。ただし、他の課の所管に属するものを除く。
（４） 前３号に定めるもののほか、消防法、石油コンビナート等災害防止法、大阪市火災予防条例その他火災予防関係法令等の施行に関すること。ただし、他の部及び課の所管に属するものを除く。

警　防　部

警防課

（１） 消防力の運用（他の課の所管に属するものを除く。）及び警防施策の総合的企画に関すること
（２） 救助業務に係る企画及び調査に関すること
（３） 航空消防に関すること
（４） 警防体制、警防活動及び警防業務（他の課の所管に属するものを除く。）に係る計画に関すること
（５） 消防相互応援に関すること
（６） 消防機械器具その他消防装備に関すること。ただし、他の課の所管に属するものを除く。
（７） 通信施設及び電子計算システムに関すること
（８） 通信体制及び情報施設の管理に関すること
（９） 他の課の主管に属しないこと

司令課

（１） 指令管制業務に関すること
（２） 救急医療情報の収集に関すること
（３） 非常警備及び職員の非常招集に関すること
（４） 火災警報に関すること
（５） 災害現場の指揮及び活動支援、現場広報並びに火災原因及び損害の初動の調査に関すること
（６） 警防訓練に係る計画に関すること

救　急　部

救急課

（１） 救急業務に係る企画及び調査に関すること
（２） 救急隊の運用に関すること
（３） 救急医療機関等との連絡調整に関すること
（４） 救急医療に係る相談に関すること
（５） 救急車及び救急資器材に関すること

職　員　数

消防職員の現在数は 3,627 名。その職種内訳は次のとおりである。

（令和６年５月１日現在）

職　　種		現　在　員
消　防　吏　員	消　防　司　監	1
	消　防　正　監	19
	消　　防　　監	41
	消 防 司 令 長	113
	消　防　司　令	472
	消 防 司 令 補	1,159
	消　防　士　長	1,213
	消　　防　　士	581
	小　　計	3,599
その他の職員	事　務　職　員	0
	技　術　職　員	27
	そ　　の　　他	1
	小　　計	28
合　　計		3,627

警防機械の現況

（令和６年４月１日）

名称 / 略号 / 項目		消防ポンプ車				救助車		救助工作車		救助工作車		救助工作車		高所作業車		化学車		救援車				救急車	その他の消防車両											消防車両以外の車両	計	消防艇	消防救助艇	航空機	合計
		ポンプ車	タンク車	中型タンク車	小型タンク車	救助車	救助工作車	救助工作車	救助工作車	救助工作車	救助工作車	救助工作車	救助工作車	はしご車	高所活動車	化学車	原液搬送車	救助支援車	救助器材車	救助活動車	補給車		指揮車	方面隊車	所轄指揮車	遠距離大量送水システム用搬送車	広報車	調査車	救助指導車	災害活動支援車等	無線中継車	査察車						
		P	T	MT	ST	R	AR	BR	CR	R	ASR	L	LT	C	AT	SR	RE	RW	SC	A	CC	DC	CC	DB	PI								FB	FB	H	
合計		−	−	8	144	24	1	6	4	2	1	27	3	6	3	4	8	6	4	98	1	5	25	4	33	3	1	5	1	2	52	481	2	2	2	487
常備車両		−	−	8	106	16	1	6	4	1	1	27	3	6	3	4	5	6	4	73	1	4	25	4	−	1	1	−	1	−	−	311	2	2	2	317
非常用車両		−	−	−	38	8	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	3	−	−	25	−	1	−	−	33	2	−	5	−	2	52	170	−	−	−	170
北	常	−	−	−	6	1	−	1	−	−	−	1	1	−	−	1	−	−	−	5	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	17	−	−	−	17
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3	−	−	−	3
都島	常	−	−	1	3	−	−	−	−	1	−	1	−	−	−	−	1	1	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	11	−	1	−	12
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
福島	常	−	−	1	3	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10	−	−	−	10
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3	−	−	−	3
此花	常	−	−	−	4	−	−	−	1	−	−	1	−	2	1	−	1	−	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	13	−	−	−	13
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
中央	常	−	−	1	4	1	−	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	3	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	13	−	−	−	13
	非	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
西	常	−	−	−	4	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	3	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10	−	−	−	10
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	2	−	−	−	2
港	常	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	7	−	−	−	7
	非	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3	−	−	−	3
大正	常	−	−	−	5	−	−	1	−	−	−	1	−	1	1	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	11	−	−	−	11
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3	−	−	−	3
天王寺	常	−	−	−	3	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	9	−	−	−	9
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
浪速	常	−	−	−	5	1	−	−	−	−	−	2	−	−	−	1	−	−	−	4	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	14	−	−	−	14
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
西淀川	常	−	−	1	4	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10	−	−	−	10
	非	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
淀川	常	−	−	−	6	−	−	−	1	−	−	1	−	1	1	−	−	1	−	4	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	16	−	−	−	16
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
東淀川	常	−	−	1	6	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	3	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	14	−	−	−	14
	非	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	6	−	−	−	6
東成	常	−	−	−	5	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	11	−	−	−	11
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3	−	−	−	3
生野	常	−	−	−	6	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	3	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	12	−	−	−	12
	非	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
旭	常	−	−	−	4	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	9	−	−	−	9
	非	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
城東	常	−	−	−	4	−	−	1	−	−	−	1	−	1	−	1	−	−	−	3	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	12	−	−	−	12
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3	−	−	−	3
鶴見	常	−	−	−	4	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10	−	−	−	10
	非	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	6	−	−	−	6
阿倍野	常	−	−	1	3	−	−	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	1	1	3	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	14	−	−	−	14
	非	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	5	−	−	−	5
住之江	常	−	−	−	4	1	−	−	1	−	−	2	−	1	−	−	−	2	−	3	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	15	−	1	−	16
	非	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	7	−	−	−	7
住吉	常	−	−	1	3	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	4	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	11	−	−	−	11
	非	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
東住吉	常	−	−	−	4	1	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	3	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	11	−	−	−	11
	非	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
平野	常	−	−	1	7	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	4	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	15	−	−	−	15
	非	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
西成	常	−	−	−	5	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	5	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	13	−	−	−	13
	非	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
水上	常	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	6	2	−	−	8
	非	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	4	−	−	−	4
消防局	常	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	3	4	1	4	−	−	−	1	1	−	1	−	−	17	−	−	2	19
	非	−	−	−	4	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	1	−	−	2	2	−	5	−	2	52	70	−	−	−	70

消防庁舎の現況

（令和6年4月1日）

名　称	所在地	建　築 年月日	主要建物の構造	総延面積 (㎡)	管　轄 行政区
消防局(消防本部)	西区九条南1-12-54	H19. 7. 13	鉄筋コンクリート造地下１、地上８階建、塔屋２	17,613.59	
九条庁舎	西区九条南1-4-15	H13. 4. 13	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上13階建のうち１～４階の一部	770.12	
南方面隊	阿倍野区阿倍野筋3-13-23	H16. 1. 31	鉄骨鉄筋コンクリート造地上７階建のうち１階の一部	656.72	
高度専門教育訓練センター	東大阪市三島2-5-43	S51. 1. 20			
本館			鉄筋コンクリート造地下１階地上４階建	4,663.51	
体育館			〃　　平屋建	1,002.41	
煙制御訓練塔			鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上10階建	897.62	
車庫・倉庫等			鉄骨造平屋建	328.92	
防災研究室		S51. 3. 31	鉄筋コンクリート造平屋建	120.36	
燃焼実験室			〃　　２階建	202.90	
火災制御訓練施設		S57. 2. 20	〃　　地下１階地上３階建	1,177.12	
救急教育センター		H 4. 3. 31	〃　　２階建	661.82	
事務室		S51. 1. 20	鉄筋コンクリート造２階建	635.01	
その他			鉄骨造平屋建	1,597.16	
航空隊	八尾市空港2-12	S59. 2. 29	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造平屋建	708.93	
北消防署	北区茶屋町19-41	S38. 9. 30	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造３階建	1,933.70	
南森町出張所	〃南森町1-1-22	R 5. 1. 31	〃　　４階建	950.92	
浮田　〃	〃浮田2-6-29	S49. 6. 25	〃　　〃	224.78	
与力　〃	〃同心1-5-15	H15. 3. 10	〃　　〃	516.17	北
梅田　〃	〃梅田1-3-1-100	S45. 4. 21	鉄骨鉄筋コンクリート造12階建の１・２階の一部	262.56	
本庄　〃	〃本庄西2-8-18	S39. 5. 18	鉄筋コンクリート造３階建	178.97	
大淀町　〃	〃大淀北1-4-37	S40.11. 15	〃　　２階建	205.84	
都島消防署	都島区都島本通2-1-8	H 6. 3. 31	鉄筋コンクリート造３階建	1,918.79	
高倉出張所	〃　友渕町2-15-20	S57. 2. 20	〃　　２階建	243.82	都　島
東野田　〃	〃　網島町9-55	S50. 3. 31	〃　　３階建	395.04	
福島消防署	福島区吉野3-17-22	H27.11. 30	鉄骨鉄筋コンクリート造７階建	3,132.48	
上福島出張所	〃　福島4-5-32	H 8. 3. 29	鉄筋コンクリート一部鉄骨鉄筋コンクリート造３階建	803.05	福　島
海老江　〃	〃　海老江6-2-27	S36. 7. 13	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造５階建	594.61	
此花消防署	此花区春日出北1-8-30	H28. 3. 15	鉄骨鉄筋コンクリート造５階建	3,587.21	
桜島出張所	〃　桜島3-4-98	S40. 7. 31	〃　　２階建	391.37	此　花
西九条　〃	〃　西九条5-4-20	H12. 3. 8	鉄骨鉄筋コンクリート造地下２階地上８階建のうち地下２階～地上４階の一部	1,693.58	
中央消防署	中央区内本町2-1-6	S53. 3. 20	鉄骨鉄筋コンクリート造１４階建のうち１～３階部分	1,890.30	
東雲出張所	〃　玉造2-13-12	H 7. 3. 31	鉄筋コンクリート造３階建	433.12	
道頓堀　〃	〃　道頓堀1-10-3	H10. 7. 21	鉄筋コンクリート一部鉄骨造９階建のうち１～５階の一部	752.43	中　央
南阪町　〃	〃　千日前2-1-15	S46.10. 24	鉄筋コンクリート８階建の１・２階の一部	257.40	
上町　〃	〃　中寺1-2-28	H元. 1. 14	鉄筋コンクリート造４階建	689.33	

名　　称	所在地	建築年月日	主要建物の構造	総延面積（㎡）	管　轄 行政区
西消防署	西区九条南1-12-54	H19. 7. 13	消防局庁舎の一部		
新町出張所	〃 新町1-6-12	H20. 1. 31	鉄筋コンクリート造３階建	824.57	西
江戸堀　〃	〃 江戸堀1-24-18	H 8. 3. 29	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上10階建	2,462.44	
港消防署	港区弁天1-4-1	H 5. 3. 31	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上１３階建 のうち地上１階～３階部分	1,983.15	港
田中出張所	〃 田中2-14-11	H11. 3. 31	鉄筋コンクリート造地下１階地上４階建	701.27	（水上署管轄区域を除く）
大正消防署	大正区小林東3-5-16	H26. 3. 14	鉄筋コンクリート造６階建	3,652.64	
泉尾出張所	〃　泉尾1-26-4	H 5. 1. 14	〃　２階建	301.28	大　正
鶴町　〃	〃　鶴町3-14-1	H 7. 3. 31	〃　４階建	441.91	
天王寺消防署	天王寺区上本町8-5-10	H11. 3. 31	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上５階建	4,554.62	天王寺
元町出張所	〃　大道2-9-17	R 3. 5. 31	鉄筋コンクリート造３階建	1,192.02	
浪速消防署	浪速区元町1-14-20	H12. 2. 23	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上６階建	3,583.49	
恵美須出張所	〃　日本橋5-5-10	S56. 2. 28	鉄筋コンクリート造２階建	226.88	浪　速
立葉　〃	〃　桜川2-14-12	H31. 1. 31	〃　４階建	590.89	
浪速　〃	〃　浪速東3-11-19	S46. 8. 3	〃　一部鉄骨造３階建	670.70	
西淀川消防署	西淀川区御幣島1-10-20	S42. 7. 15	鉄筋コンクリート造３階建	1,825.67	
佃出張所	〃　佃4-5-2	H13. 2. 27	〃　〃	505.16	西淀川
大和田　〃	〃　大和田2-4-43	S35.11. 16	〃　２階建	455.32	
竹島　〃	〃　竹島2-4-4	S47. 3. 31	〃　〃	195.05	
淀川消防署	淀川区木川東4-10-12	H16.12. 24	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地下１階 地上５階建	3,634.07	
十三橋出張所	〃　野中南2-1-1	H 4. 3. 31	鉄筋コンクリート造３階建	311.08	淀　川
加島　〃	〃　加島1-57-34	S35.12. 16	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造４階建	739.86	
東三国　〃	〃　東三国2-17-4	S46. 3. 20	鉄筋コンクリート造２階建	367.72	
東淀川消防署	東淀川区菅原4-4-27	H15. 6. 30	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上６階建	3,376.51	
柴島出張所	〃　柴島3-10-21	H 7. 3. 31	鉄筋コンクリート造地下１階地上３階建	450.24	
小松　〃	〃　小松3-3-11	H31. 2. 12	〃　４階建	666.65	東淀川
西淡路　〃	〃　西淡路2-5-5	H17. 5. 20	〃　４階建	706.22	
豊里　〃	〃　豊新5-10-3	S47. 2. 15	〃　２階建	201.51	
井高野　〃	〃　北江口1-2-10	S58. 3. 31	〃　平屋建	387.81	
東成消防署	東成区大今里西1-27-13	H25. 3. 28	鉄筋コンクリート造４階建	3,562.77	
中本出張所	〃　東中本2-1-9	H13. 3. 19	〃　〃	486.76	東　成
深江　〃	〃　深江北1-13-7	S53. 3. 31	〃　２階建	225.79	
生野消防署	生野区舎利寺1-13-8	S46. 6. 29	鉄筋コンクリート造３階建	1,458.42	
勝山出張所	〃　勝山北3-14-10	H14. 3. 20	〃　〃	714.42	生　野
中川　〃	〃　新今里5-13-5	S35.11. 7	〃　平屋建	211.46	
巽　〃	〃　巽東1-10-32	S47. 3. 1	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造２階建	270.86	

名　　称	所在地	建築年月日	主要建物の構造	総延面積（㎡）	管　轄 行政区
旭消防署	旭区大宮1-1-11	S43. 3. 10	鉄筋コンクリート造３階建	1,672.36	
新森出張所	〃 新森2-18-15	S53.12. 20	〃　２階建	227.04	旭
赤川　〃	〃 赤川2-16-5	S46. 1. 20	〃　〃	203.88	
城東消防署	城東区中央3-4-20	H30. 3. 30	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造５階建	3,226.66	
放出出張所	〃　放出西1-1-17	S35.11. 26	鉄筋コンクリート造平屋建	542.79	
関目　〃	〃　成育4-7-18	S42. 9. 25	〃　２階建	199.24	城　東
中浜　〃	〃　東中浜2-1-19	S53.10. 31	〃　〃	228.29	
鶴見消防署	鶴見区横堤5-5-45	H14.12. 31	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上６階建	3,361.74	
今津出張所	〃　今津南1-8-12	S53. 2. 28	鉄筋コンクリート造２階建	227.89	鶴　見
茨田　〃	〃　諸口5丁目浜12-11	S62. 4. 1	〃　〃	321.51	
阿倍野消防署	阿倍野区松崎町4-4-30	S39. 3. 31	鉄筋コンクリート造３階建	2,234.29	
晴明通出張所	〃　晴明通9-16	S34. 6. 13	〃　２階建	382.78	阿倍野
阪南　〃	〃　播磨町1-23-17	H14. 2. 28	〃　４階建	768.04	
住之江消防署	住之江区御崎4-11-6	S45. 3. 31	鉄筋コンクリート造３階建	1,736.69	
平林出張所	〃　平林南2-12-66	S42. 3. 15	〃　２階建	248.69	
加賀屋　〃	〃　中加賀屋1-1-28	S47. 3. 31	〃　〃	211.20	住之江
南港　〃	〃　南港中1-1-53	S54.10. 31	〃　一部鉄骨造２階建	576.59	
住吉消防署	住吉区遠里小野1-1-9	H13. 1. 31	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上４階建	3,375.22	
万代出張所	〃　万代東4-1-23	R6. 2. 16	鉄筋コンクリート造４階建	917.48	住　吉
苅田　〃	〃　苅田9-1-19	S44. 5. 15	〃　〃	236.41	
東住吉消防署	東住吉区南田辺3-4-5	S49. 9. 28	鉄筋コンクリート造３階建	1,472.20	
北田辺出張所	〃　北田辺4-14-3	S50. 1. 29	〃　２階建	251.52	
杭全　〃	〃　杭全8-1-16	H15. 3. 13	〃　４階建	884.83	東住吉
矢田　〃	〃　矢田6-7-28	H14. 3. 20	〃　３階建	660.89	
平野消防署	平野区平野南1-2-9	S52. 1. 20	鉄筋コンクリート造３階建	1,323.23	
加美出張所	〃　加美鞍作1-9-8	S32. 4. 13	〃　２階建	314.24	
長吉　〃	〃　長吉長原2-1-4	S53.11. 15	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造２階建	303.99	平　野
喜連　〃	〃　喜連西6-2-52	H 3. 3. 31	鉄筋コンクリート造２階建	280.66	
加美正覚寺　〃	〃　加美正覚寺1-7-2	S48. 3. 28	〃　〃	211.88	
西成消防署	西成区岸里1-4-26	H11. 7. 22	鉄骨鉄筋コンクリート造地下１階地上５階建	3,790.84	
海道出張所	〃　萩之茶屋3-1-12	H13. 7. 11	鉄筋コンクリート造４階建	1,260.77	西　成
津守　〃	〃　津守2-1-31	R 3. 1. 29	〃　５階建	607.80	
水上消防署	港区築港3-1-47	H11. 2. 1	鉄骨鉄筋コンクリート造６階建	4,177.68	港区の一部と大阪港内

※総延面積は付属建築物を含む。

消防施設分布図

令和6年4月1日



凡例	———	市境界線	◎	消防署
	- - -	署管轄区域	○	消防出張所
	●	消防局・西消防署	高	高度専門教育訓練センター
	▲	九条庁舎	H	航空隊
			七	阿倍野防災センター・南方面隊

協定等の状況（令和５年度）

（１）地方自治法に基づく規約

地方自治法第252条の14に基づく他の普通地方公共団体からの事務の受託状況は、次のとおりである。

規　約　名　称	規約を定めた日	地方公共団体名	規　約　の　概　要
松原市から大阪市への消防指令業務に関する事務の委託に関する規約	R３．３．29 （未施行）	松原市	消防指令業務に関する事務の受託

（２）消防相互応援協定

消防組織法第 39 条に基づく消防相互応援協定の締結状況は、次のとおりである。（[　]は再締結）

協　定　名　称	締結年月日	締　結　市　町　村　等	協　定　の　概　要
大阪市・隣接市等消防相互応援協定	S36.12.25	八尾市	火災等の災害及び救急業務を対象
	S40.12.　1 [H26.4.1]	豊中市、吹田市、松原市 尼崎市、守口市門真市消防組合 [大東四條畷消防組合]	
	S42.　6.22	東大阪市	
	S51.　3.22	摂津市	
	S40.12.　1 [H21.3.31]	堺市高石市消防組合 [堺市]	
大阪市と伊丹市、池田市との消防相互応援協定	S43.　3.　9	伊丹市、池田市	航空機による災害を対象
大阪市、西宮市消防相互応援協定	R4.3.18	西宮市	火災等の災害及び救急業務（高速道路上）を対象
航空消防応援協定	S45.10.　1 [H26.　4.1]	大阪府下 35 市町村 4 消防組合 大阪府下 23 市町 5 消防組合	消防ヘリ就航に伴い、その運航基準等を申し合わせた。
東京消防庁、大阪市消防局航空消防相互応援協定	S53.3.25 [H18.11.30]	東京消防庁	地震等大災害発生時のヘリテレビ電送システムによる情報収集、指揮支援
兵庫県・大阪府航空消防相互応援協定	H28.10.1	兵庫県	消防防災ヘリを使用した消防防災業務を対象
大阪国際空港周辺都市航空機災害消防相互応援協定	S62.　8.12 [H26.　1.31]	大阪国際空港周辺と航空機の離発着航路関係 12 市 2 消防組合 [13 市 1 消防組合]	大規模な航空機災害を対象
大阪府下広域消防相互応援協定	S63.　9.　1 [H27.　9.　1]	大阪府下 27 市町 4 消防組合 [大阪府下 27 市町村５消防組合] （※業務委託 6 市町村含む）	大規模な災害等を対象 ※業務委託 6 市町村 高石市は堺市へ、太子町、千早赤阪村、河南町は富田林市へ、能勢町は豊中市へ、豊能町は箕面市へ業務委託

関西国際空港 消防相互応援協定	H6. 6.21 ［H28. 6. 1］	関西国際空港周辺の７市町 1 消防組合及び関西国際空港 ［7 市町 1 消防組合及び関西エアポート㈱］	関西国際空港及び周辺における航空機災害の消火救難活動
五都市消防相互応援協定 （発足時は、４都市）	H8. 4. 1 ［H24. 3. 1］	名古屋市、京都市、神戸市 ［名古屋市、京都市、堺市、神戸市］	大規模災害発生時の消防活動全般
大阪湾消防艇相互応援協定	H8. 7.18 ［H21. 3.31］	神戸市、堺市高石市消防組合 ［神戸市、堺市］	大阪湾内での大規模・特殊災害発生時の消防活動全般
大阪市・枚方寝屋川消防組合 消防相互応援協定	H22. 3.20	枚方寝屋川消防組合	近畿自動車道天理吹田線における火災・救急事故・救助事故その他の事故等を対象
救急医療相談業務 に係る応援協定	H22. 4. 1 H22.12. 1 H23. 4. 1 H25. 4. 1 H26. 4. 1 H26.10. 1 H28. 4. 1 ［R3. 4. 1］	大阪府下 10 市 2 消防組合 大阪府下 29 市町 4 消防組合 大阪府下 32 市町 3 消防組合 大阪府下 29 市町 3 消防組合 大阪府下 27 市町 4 消防組合 大阪府下 26 市町 4 消防組合 大阪府下 25 市町 4 消防組合 ［大阪府下 24 市町 4 消防組合］	大阪府内全域からの救急医療相談に関して、応援内容及び損害負担等の必要事項を規定

協定締結市町村等の詳細は次のとおり。　（令和６年３月31日現在）

協定名称	市町村	組合消防
航空 消防応援協定	豊中市、吹田市、高槻市、池田市、能勢町、箕面市、茨木市、摂津市、島本町、豊能町、東大阪市、八尾市、交野市、河内長野市、松原市、富田林市、大阪狭山市、堺市、岸和田市、和泉市、泉大津市、貝塚市、忠岡町	枚方寝屋川消防組合 守口市門真市消防組合 柏原羽曳野藤井寺消防組合 泉州南消防組合 大東四條畷消防組合
大阪国際空港 周辺都市航空機災害 消防相互応援協定	豊中市、東大阪市、池田市、吹田市、八尾市、松原市、堺市、高石市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市	柏原羽曳野藤井寺消防組合
大阪府下広域 消防相互応援協定	豊中市、吹田市、高槻市、池田市、箕面市、茨木市、摂津市、島本町、豊能町、東大阪市、八尾市、交野市、河内長野市、松原市、富田林市、大阪狭山市、河南町、堺市、高石市、岸和田市、和泉市、泉大津市、貝塚市、忠岡町、太子町、千早赤阪村、能勢町	枚方寝屋川消防組合 守口市門真市消防組合 柏原羽曳野藤井寺消防組合 泉州南消防組合 大東四條畷消防組合
※関西国際空港 消防相互応援協定	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、和泉市、高石市、忠岡町	泉州南消防組合
救急医療相談業務に 係る応援協定	豊中市、吹田市、高槻市、池田市、能勢町、箕面市、茨木市、摂津市、島本町、東大阪市、八尾市、交野市、河内長野市、松原市、富田林市、堺市、岸和田市、和泉市、泉大津市、貝塚市、忠岡町、柏原市、羽曳野市、藤井寺市	枚方寝屋川消防組合 守口市門真市消防組合 泉州南消防組合 大東四條畷消防組合

※関西エアポート株式会社含む。

（３）警察との協定

消防組織法第 42 条に基づき、昭和 24 年 3 月 20 日当時の大阪市警察局との間に警察消防相互応援協定を締結、市内で発生した騒動暴動等緊急事態に際し救助協力してきたが、警察法の改正に伴い、昭和 32 年 7 月 23 日新たに大阪府公安委員会との協定を締結した。

（４）海上保安監部との協定

船舶消防に関する協定として、昭和 25 年 7 月 7 日当時の大阪海上保安部との間に業務協定を締結した。

ア　昭和 38 年 12 月 25 日新たに協定を締結し、火災通報及び救難業務について、協力関係を明確にして運用してきたが、昭和 46 年 12 月 1 日消防庁と海上保安庁との間に締結された「海上保安庁の機関と消防機関との業務協定の締結に関する覚書」に基づき新協定を締結した。

イ　ＳＡＲ条約に基づく救助調整本部への参加

我国では、ＳＡＲ条約(海難救助)に準拠して、海上における捜索救助を迅速かつ的確に実施するための手続き等を定めることを目的とした「海上における捜索救助に関する協定」が警察庁、海上保安庁、消防庁等 12 の関係機関で締結されており、その実施機関たる第５管区海上保安本部に設置された神戸救助調整本部に、大阪市消防局もその１機関として参加している。

（５）市域境界線上に位置する消防対象物の取扱いに関する協定

市域境界線上に位置する消防対象物に対する消防法令に基づく立入検査、消防用設備等の設置指導、防火管理並びに火災の原因及び損害の調査等の事実上の事務処理の一元化を図り住民の便宜等を考慮するとともに、消防行政の執行を適正かつ効率的に行うために、昭和 53 年 12 月 20 日隣接の７市１消防組合(東大阪市、豊中市、吹田市、八尾市、松原市、大東市、摂津市、守口市・門真市消防組合)と協定を締結した。

（６）保安３法事務連携機構おおさかの設立に関する協定

保安３法（火薬類取締法、高圧ガス保安法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律をいう。以下、同じ。）事務を円滑かつ効率的に処理するため、消防本部間の連携のあり方を定める事を目的として、平成 24 年３月 22 日に大阪府内全消防本部により保安３法事務連携機構おおさかの設立に関する協定を締結した。

（７）他機関とのホットラインの設置

他機関との情報連絡体制確立のため、次の各機関とホットラインを結んでいる。

大阪市災害対策本部、大阪府警察本部、大阪府災害対策本部、大阪ガス㈱、関西電力㈱、阪神高速道路㈱、西日本高速道路㈱(近畿自動車道路)、大阪市高速電気軌道㈱、㈱ユー・エス・ジェイ

（８）大阪公立大学医学部附属病院との協定

特殊災害の対応に関し、災害による被害を最小限にとどめるとともに安全かつ効率的な消防活動を行うため、消防の求めにより専門的知識を有する医師等が直接現場に赴き又は電話等により医学的見地からのアドバイスを受ける体制を構築するため災害時における医師等による消防活動支援に関する協定を平成 23 年 7 月 1 日に大阪市立大学医学部附属病院（当時）と締結した。

（９）民間機関との主な協定等

ア　阪神高速道路㈱

・阪神高速道路における消防、救急等の事故発生時の通報、誘導等について昭和39年６月27日に覚書を締結した。

・阪神高速道路上において消防機関が使用する保安炎筒に関する覚書を平成10年６月９日に締結した。

・阪神高速道路上における火災等の災害に対し、安全かつ円滑な消防活動の確保に必要なＩＴＶ等カメラ映像情報の提供について、平成29年12月１日に覚書を締結した。

イ　大阪ガス㈱

・静岡駅前ゴールデン街ガス爆発事故に鑑み、地下街等の防災対策について初動体制の整備強化、災害現場における体制、ガスの供給しゃ断と供給再開、操作用具、資料の提供、合同訓練の実施等を内容とする申し合わせを昭和56年３月20日に結んだ。

・災害時における高所カメラ情報システム及びヘリコプターテレビ電送システムの映像情報の提供について平成７年12月27日に協定を締結した。

・住宅火災による死者を低減させるため、住宅用火災警報器等の設置維持管理状況確認や普及促進を協力して実施する、火災予防啓発の連携に関する協定を平成31年２月28日に締結した。

ウ　大阪市患者等搬送事業者協会

震災等大災害発生時の多数傷病者の搬送協力について、平成８年８月29日に協定を締結した。

エ　鉄道事業者

・ＪＲ東西線の列車事故、火災等の災害時の通報その他必要な事項について平成９年３月７日に西日本旅客鉄道(株)と防災対策に関する覚書を締結した。

・消防機関と各鉄道機関（JR西日本、近鉄、阪急、京阪、南海、阪神、山陽、神戸電鉄、大阪メトロ）との間で、人身事故及び火災が発生した場合の相互連絡・協力体制について、平成15年２月28日に鉄道事故時の安全対策に関する覚書を締結した。

・新幹線の人身事故、火災等の鉄道災害時の通報その他必要な事項について、摂津市消防本部、高槻市消防本部、島本町消防本部、東海旅客鉄道㈱と平成19年７月１日に連携に関する覚書を締結した。

オ　ＮＰＯ法人日本レスキュー協会

地震等の大規模災害時等の災害現場での検索救助体制の強化を図るため災害救助犬の出場に関する協定を平成17年12月15日に締結した。

カ　関西電力㈱

・災害発生時の連絡体制等について、昭和 62 月 10 年 15 日に災害発生時の連絡体制等についての覚書を締結した。

・ガス漏れ、爆発事故等の災害時の相互連絡、処理体制等について平成18年３月１日にガス事業参画に伴う防災対策に関する申合せを締結した。

キ　社団法人全国クレーン建設業協会大阪支部

消防が保有する機材では対応が困難である列車、自動車等の衝突、転覆等の災害に対応するため平成21年８月19日に覚書を締結した。

ク　大阪府解体工事業協会

大阪市域内において災害が発生した場合の消防活動に対する協力に関して、組合員が保有する車両及び資機材等を活用して行う消防活動の実施について、必要な事項を定め、迅速かつ効果的な災害活動が実施できる体制を確保し、被害の軽減を図ることを目的に平成23年８月１日に覚書

を締結した。

ケ　大阪シティバス㈱

地震等の大規模災害時での消防車両に使用する燃料の供給に関する申し合わせを平成30年４月１日に結んだ。

令和５年大阪市会

（1） 定例会とその主な内容（消防関係）

区　　分	会　　期	主　　な　　内　　容
定例会第１回 （予算市会）	２月９日 ～ ３月 15 日	令和５年度大阪市一般会計予算 令和５年度消防局運営方針
定例会第２回	５月 18 日 ～ ６月９日	議長、副議長、常任委員長の選挙
定例会第３回 （公営・準公営企業決算） （一般決算）	９月 15 日 ～ 12 月 14 日	令和４年度公営・準公営企業会計決算 令和４年度一般会計等決算等

（2） 令和５年中に制定改廃された大阪市条例（消防関係）

制定改廃年月日及び名称	主　　な　　内　　容
令和５年６月 13 日 消防職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 （令和５年大阪市条例第 53 号）	新型コロナウイルス感染症の病原体に汚染されている区域において、火災防御等の業務又は救急業務に従事した職員に対する警防活動手当の額に関する規定を削った。 （令和５年６月13日施行）
令和５年６月 13 日 大阪市火災予防条例の一部改正 （令和５年大阪市条例第 60 号）	①　喫煙所に設置する標識に関する規定を改めた。 （令和５年６月13日施行） ②　急速充電設備として規制される対象の出力の上限を撤廃するとともに、当該設備の位置、構造及び管理に係る規定を改めた。 （令和５年10月１日施行） ③　全出力1000キロワット以上の急速充電設備のある場所に水噴霧消火設備等を設置するよう改めた。 （令和５年10月１日施行）
令和５年 10 月２日 大阪市火災予防条例の一部改正 （令和５年大阪市条例第 74 号）	①　蓄電池設備として規制される対象の範囲並びに当該設備の位置、構造及び管理に係る規定を改めた。 ②　設置の届出が必要となる蓄電池設備の範囲を改めた。 ③　固体燃料を用いた厨房設備の離隔距離を追加した。 （令和６年１月１日施行）
令和５年 12 月 18 日 大阪市消防手数料条例の一部改正 （令和５年大阪市条例第 83 号）	液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）の規定に基づく事務に係る手数料の額を改めた。 （令和５年12月21日施行）

（参　考）

令和５年中に制定改廃された主な法令（消防関係）

制定改廃年月日及び名称	主　　な　　内　　容
令和５年５月 31 日 消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令 （令和５年総務省令 48 号）	畜舎等に係る消防用設備等の特例基準の対象施設が追加された。（消防法施行規則第32条の３関係） （令和６年１月１日施行）
令和５年６月 16 日 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律 （令和５年６月 16 日法律第 58 号）	消防法第７条第１項及び第２項に、「建築副主事」が追加された。 （令和５年６月16日施行）
令和５年９月 19 日 危険物の規制に関する規則の一部改正 （令和５年総務省令第 70 号）	顧客に自ら給油等をさせる屋外給油取扱所及び蓄電池設備以外では危険物を取り扱わない一般取扱所について、技術上の基準が追加及び一部改正された。 （令和５年９月19日施行）
令和５年 12 月６日 危険物の規制に関する政令の一部改正 （令和５年政令第 348 号） 危険物の規制に関する規則の一部改正 （令和５年総務省令第 83 号）	蓄電池を貯蔵する屋内貯蔵所に係る特例基準及び技術上の基準が新設された。また、給油取扱所における尿素水溶液供給機及び急速充電設備の設置に係る技術上の基準が新設された。 （令和５年12月７日施行） 給油取扱所における固定給油設備を用いた危険物の容器詰替え行為に係る技術上の基準、及び固定給油設備を用いた移動タンク貯蔵所の専用タンクへの危険物注入行為に係る技術上の基準が新設された。 （令和５年12月27日施行）

令和５年度主要記録

主に市政記者クラブへ資料提供した内容などを抜粋した。

月・日	内　　容
令和５年 ４月６日	新任教育生 入校式 　於：大阪府立消防学校　第 163 期生 59 名入校
６月 16 日	令和５年度大阪市防火標語の決定 　「いのち輝く　未来を守ろう　火の用心」 　全応募作品数　617 点
９月３日～９月９日	救急医療週間 　９月９日「救急の日」を含む週間中、市内各消防署において、応急手当の講習会の実施や、大阪市消防局公式 SNS を活用した救急に関する知識の普及啓発を実施
10 月５日	新任教育生 入校式 　於：大阪府立消防学校　第 164 期生 104 名入校
10 月 10 日～12 月８日	令和６年度 JICA 救急救助技術研修 　（研修員：消防防災機関職員６カ国７名） 　於：JICA 関西、高度専門教育訓練センター、大阪府立消防学校 　研修員が、日本の救急救助技術及び知識を修得し、自国で指導者として寄与することを目的に研修を実施
11 月９日～11 月 15 日	秋の火災予防運動 　市内各消防署において、「住宅防火対策の推進」など重点目標を掲げ、11 月９日に防災士の資格を持つタレントの「さばいどる　かほなん」氏を一日消防署長に任命し、「秋の火災予防運動オープニングイベント」を実施
12 月１日	歳末視察実施 　多くの市民が利用し混雑が予想される商業施設（阪神梅田本店）において、事業所の自主防火管理体制の強化及び防火・防災意識の高揚を図ることを目的に歳末視察を実施
令和６年 １月１日	緊急消防援助隊大阪府大隊の派遣 　総務省消防庁長官からの派遣要請を受け、石川県能登地方を震源とする地震で被害を受けた石川県能登地方へ、緊急消防援助隊大阪府大隊として、消防車両と職員を派遣
１月６日	令和６年消防出初式（74 回目）中止 　令和６年能登半島地震により甚大な被害が発生し、大阪市消防局を含む緊急消防援助隊による救助活動が継続されているため中止
３月１日～３月７日	春の火災予防運動 　市内各消防署において、「住宅防火対策の推進」などの重点目標を掲げ、火災予防啓発活動を実施。令和６年３月２日に国民的キャラクターの「ガチャピン・ムック」を一日消防署長に任命し、「春の火災予防運動オープニングイベント」を実施

令和５年中の火災状況

令和５年中に大阪市内で発生した火災は 707 件で、令和４年と比べて 64 件増加した。

焼損床面積は 7,178 ㎡で、前年比 2,415 ㎡増加し、損害額は７億 9159 万９千円で、前年比２億 8488 万１千円増加となっている。

これらの火災件数を１日当たりに換算すると、毎日 1.9 件の火災が発生し、19.7 ㎡が焼け、216 万８千円が火災により失われたことになる。

出火率(人口１万人当たりの火災件数)は 2.6 件となった。なお、火災ゼロの日は 50 回(前年 70 回)であった。

火災種別でみると、建物火災が 551 件(構成比 77.9%)で前年比 49 件の増加、車両火災が 42 件(同 5.9%)で前年比６件の増加、船舶火災が２件（同 0.3%）で前年と同数、その他の火災が 109 件(同 15.4%)で前年比９件の増加、爆発火災は３件（同 0.4%）で前年と同様であった。建物火災では、住宅関係の火災が 363 件で建物火災全体の 65.9%(前年 69.1%)を占めている。

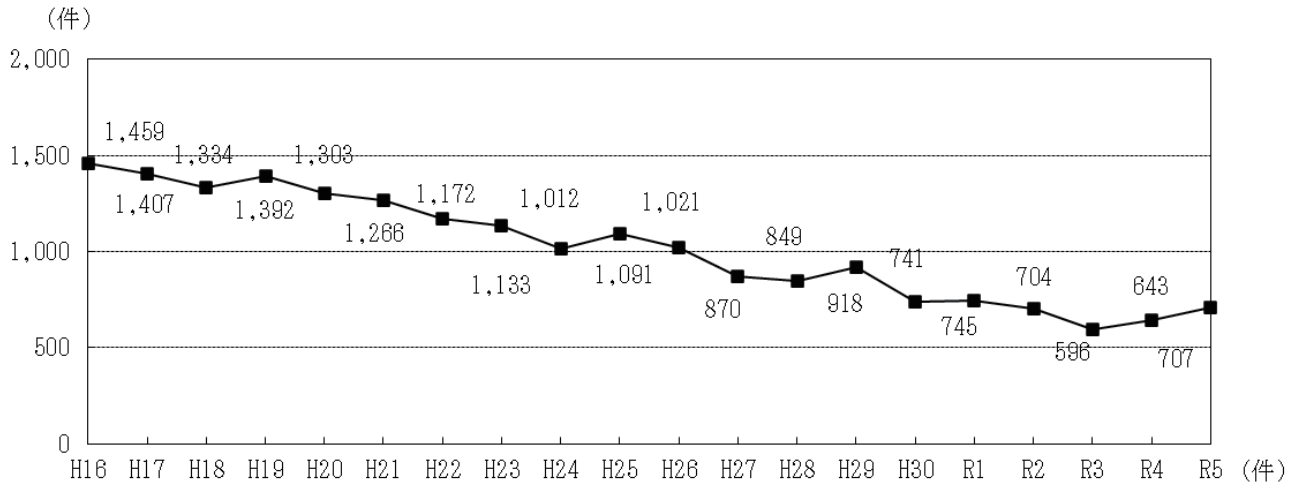
出火原因別では、１位は「たばこ（寝たばこ・その他)」の 130 件(構成比 18.4%)で前年比５件の増加、２位は「放火(建物内・建物外)」の 82 件(構成比 11.6%)で前年比９件の増加、３位は「ガスこんろ」の 79 件(構成比 11.2%)となっている。「放火（建物内・建物外)」は昭和 51 年から平成 29 年まで連続 42 年間１位を占めていたが、平成 30 年以降はそれまで２位であった「たばこ（寝たばこ・その他)」が１位となっている。

火災による死者(放火自殺者を除く)は、21 人で前年比２人の増加、放火自殺者は４人で前年比２人の増加、火災による負傷者は 179 人で、前年比 26 人の増加となっている。

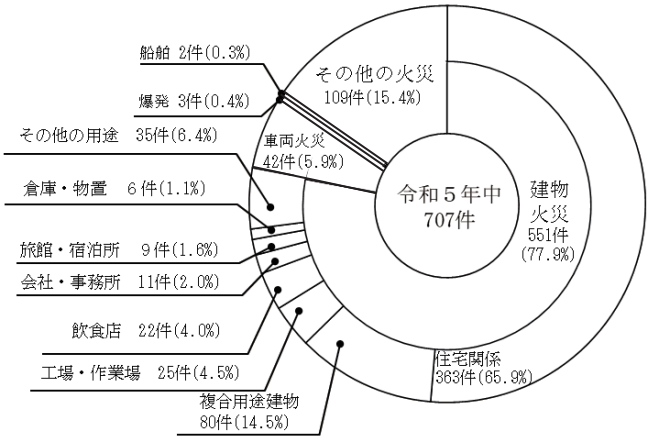
別表－１　令和５年中火災状況

区分			単位	令和5年(A)	令和4年(B)	比較(A－B)	比率
火災件数			件	707	643	64	110%
火災種別	建物		件	551	502	49	110%
	車両			42	36	6	117%
	船舶			2	2	－	100%
	航空機			－	－	－	－
	その他			109	100	9	109%
爆発				3	3	－	100%
建物火災焼損程度	全焼		件	18	15	3	120%
	半焼			18	18	－	100%
	部分焼			142	141	1	101%
	ぼや			373	328	45	114%
焼損床面積	面積		㎡	7,178	4,763	2,415	151%
	建物火災1件あたり			13.0	9.5	3.5	137%
焼損表面積			㎡	2,822	2,255	567	125%
損害額	損害額		千円	791,599	506,718	284,881	156%
	火災1件当たり			1,120	788	332	142%
死傷者	死者	放火自殺者を除く	人	21	19	2	111%
		放火自殺者		4	2	2	200%
	負傷者			179	153	26	117%
1日当たり	火災件数		件	1.9	1.8	0.1	106%
	焼損床面積		㎡	19.7	13.0	6.7	152%
	損害額		千円	2,168.8	1,388.3	780.5	156%
人口1万人当たりの火災件数			件	2.6	2.3	0.3	113%

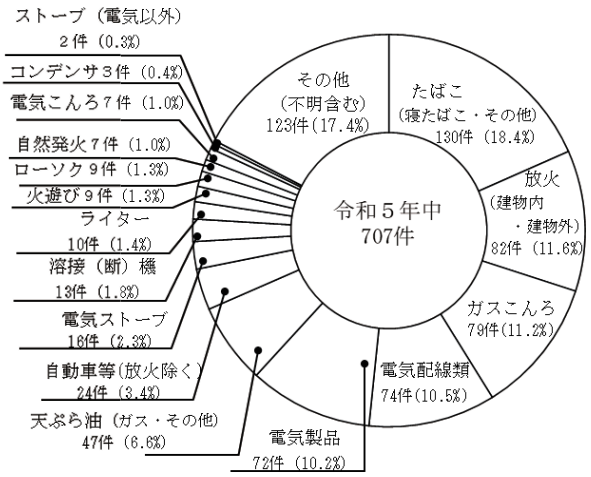
図－１　過去 20 年間の火災件数の推移



図－２　火災種別火災件数

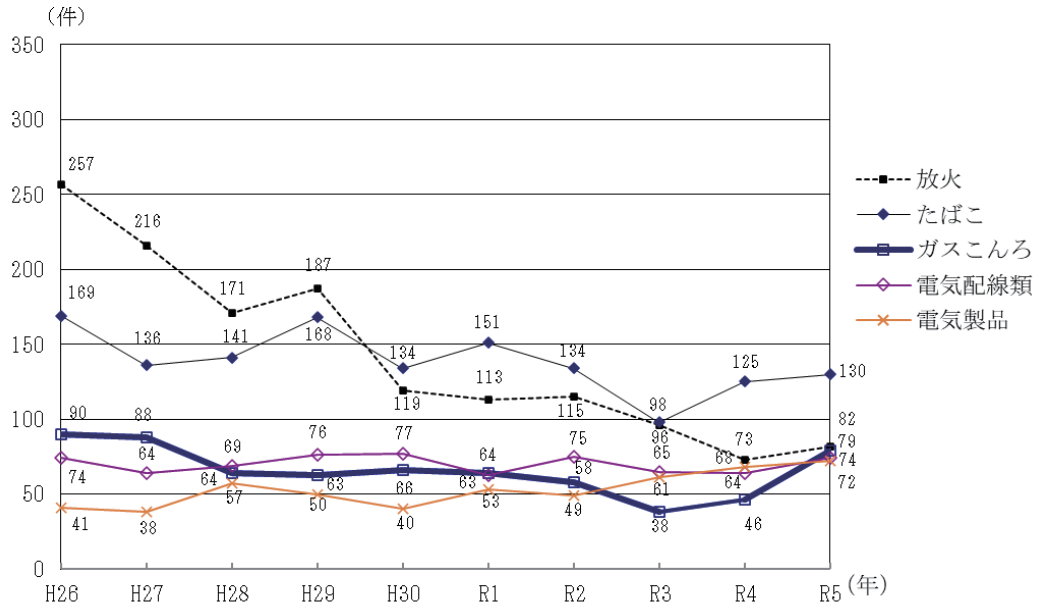


図－３　原因別火災件数

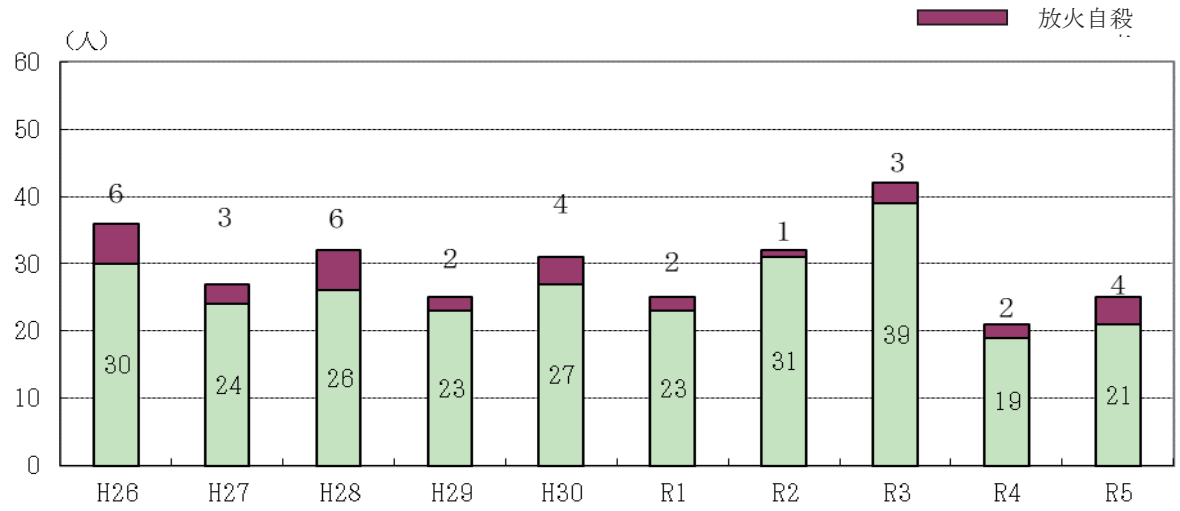


※数値は、小数点以下第二位を四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

図－４　主な原因別火災件数の推移



図－５　火災による死者の推移



別表－２　火災による死者（年齢別）　放火自殺者を除く

（令和５年中）

区分	0～10 (～5)	11～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70 (65～)	71～80	81～	不詳	合計
男	－(－)	－	－	－	－	3	6(5)	4	5	－	18
女	－(－)	－	－	－	－	2	－(－)	－	1	－	3
合計	－(-)	－	－	－	－	5	6(5)	4	6	－	21

別表－３　火災による死傷者（月別）

（令和５年中）

区　分		１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合計
死者の発生した火災件数（件）		7	1	3	4	1	－	2	1	1	1	1	3	25
死者数（人）	放火自殺者を除く	6	1	2	4	1	－	1	－	1	1	1	3	21
	放火自殺者	1	－	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	4
負傷者（人）		15	9	14	20	16	23	11	7	12	15	24	13	179

別表－４　火災現場における人命救助活動状況

区　　分			令和５年中(A)	令和４年中(A)	比較(A－B)
人命検索活動件数			151	140	11
人命救助		件数	58	66	△8
		人員	105	104	1
内訳	救出	件数	42	45	△3
		人員	68	63	5
	誘導	件数	16	21	△5
		人員	37	41	△4

令和５年中の救急活動状況

令和５年中の大阪市の救急出場件数は 263,089 件であった。そのうち救急車で搬送した傷病者は 209,110 人となり、前年に比べて出場件数は 18,835 件(7.7%)増加し、搬送人員は 22,854 人（12.2%）増加した。(別表－５)

これは、１日平均で 720 件救急車が出場(2.0 分に１件)し、572 人を搬送したことになり、大阪市の人口から換算すると、１年間で市民 10.5 人に１人が救急車を呼び、13.3 人に１人が搬送されたことになる。

救急支援活動とは、通報時に生命に危機が迫っている救急事案等で、消防隊が先行又は同時出場し救急隊と連携して応急処置及び救急救命処置を支援する活動をいい、令和５年中は 6,690 件であった。(別表－６)

事故種別で見ると、急病が 183,841 件(69.9%)と最も多く、次いで一般負傷が 43,930 件(16.7%)、交通事故が 14,445 件(5.5%)で、この３つの種別を合計すると、242,216 件の出場となり、全体の 92.1%を占めている。(図－６)

搬送人員を傷病程度別で見ると、軽症が 121,858 人(58.2%)と多数を占め、中等症が 85,442 人(40.8%)、重症が 1,339 人(0.6%)であった。(図－７)

令和５年中の救急出場件数は過去最高の件数となった。

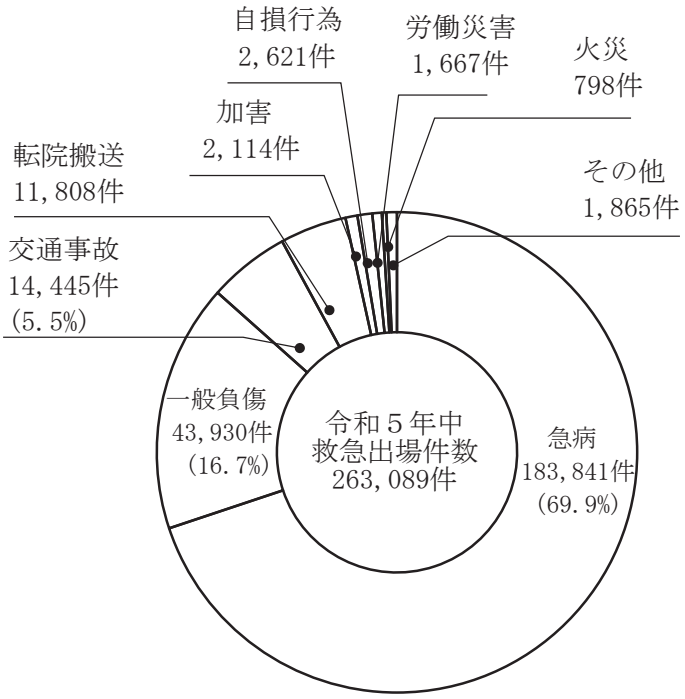
別表－５　救急活動状況

区　　分	令和５年	令和４年	対前年比
出　場　件　数	263,089	244,254	18,835
搬　送　人　員	209,110	186,256	22,854
医師搬送件数	4	1	3
資器材等輸送件数	－	－	－
不　搬　送　件　数	54,606	58,583	△3,977
市域内出場件数	263,032	244,202	18,830
市域外出場件数	57	52	5

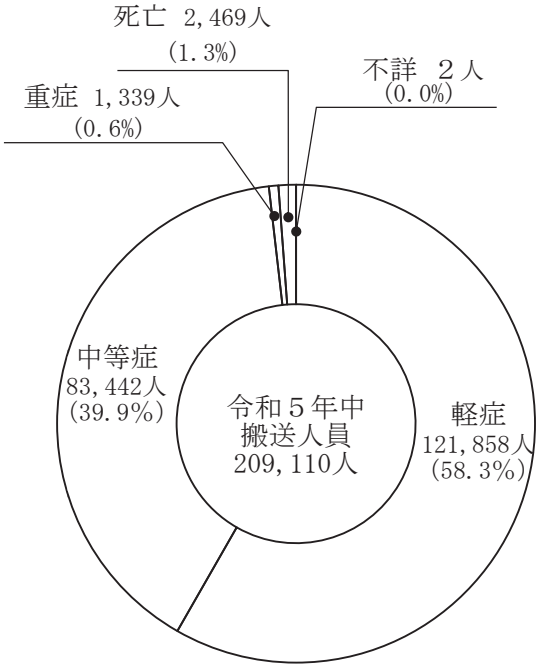
別表－６　救急支援活動状況

区分	令和５年	令和４年	対前年比
救急支援活動件数	6,690	6,936	△246

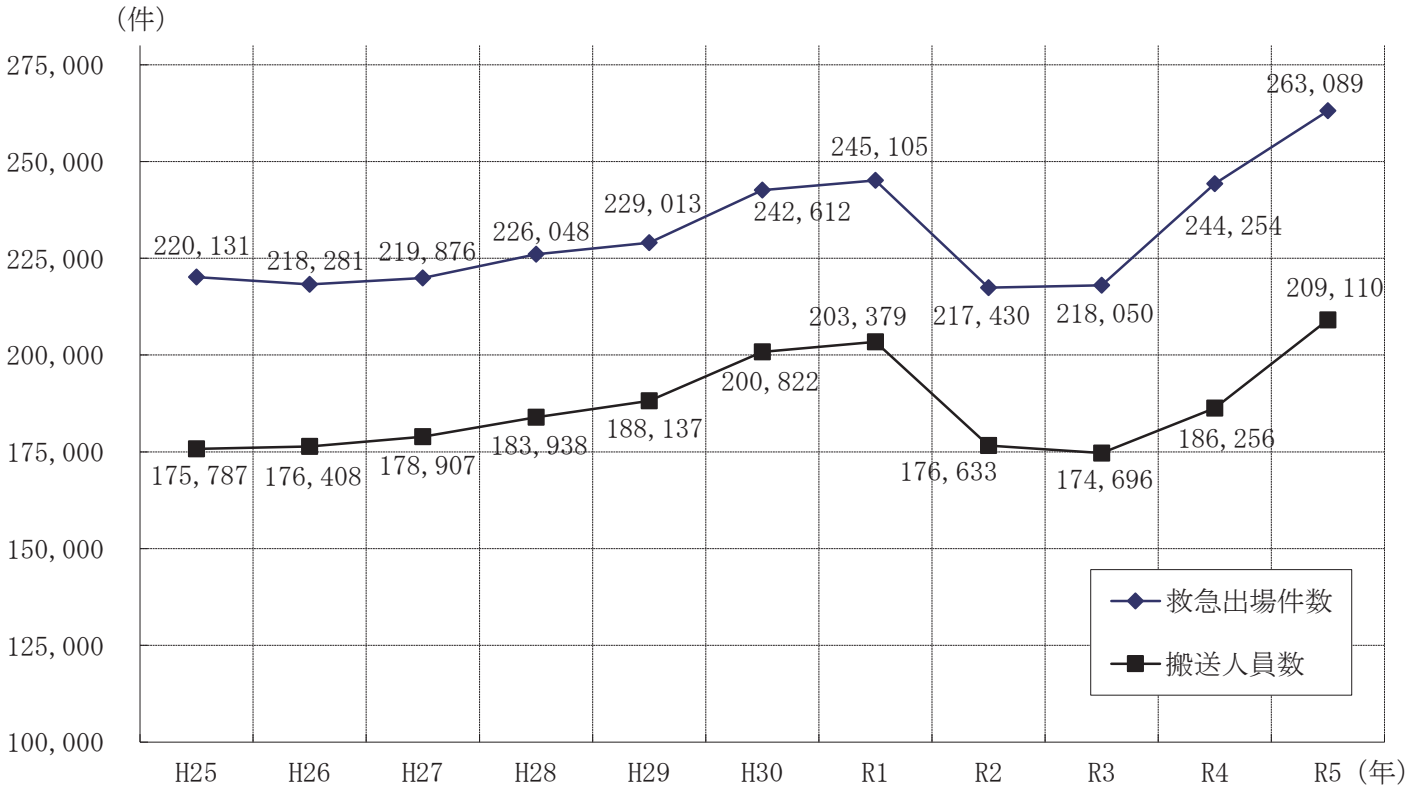
図－６　事故種別救急出場件数



図－７　傷病程度別搬送人員



図－８　救急出場件数の推移及び搬送人員の推移



令和５年中の救助活動（火災を除く）状況

令和５年中の救助活動（火災を除く）は昨年を 244 件上回る 4,431 件（前年比 105.8%）で、内訳として建物事故 3,296 件（前年比 107.4%・229 件増・構成比 74.3%）で以下、交通事故 170 件（同 108.9%・14 件増・同 3.8%）、水難事故 89 件（同 83.9%・17 件減・同 2.0%）エレベーター等事故 33 件（同 100%・増減なし・同 0.7%）、機械事故 14 件（同 87.5%・２件減・同 0.3%）、ガス・酸欠事故 49 件（同 116.6%・７件増・同 1.1%）、風水害１件（昨年度０件・１件増・同０%）、その他 779 件（同 101.5%・12 件増・同 17.5%）である。

署別では上位から、西成 333 件・平野 305 件・東淀川 288 件・住之江 262 件・淀川 252 件・住吉 252 件・中央 249 件・北 245 件・城東 213 件・生野 206 件となり、200 件を超えているのは 10 署となった。

年々増加している建物事故は 229 件増加し、平成 18 年以降、毎年 1,000 件を超えており、令和４年からは 4,000 件を超える件数となっている。

署別では上位から、西成・平野・住吉・東淀川・住之江が 200 件を超えており、北・淀川・城東・中央・生野・東住吉・阿倍野・旭・西淀川・此花・浪速・大正が 100 件を超えている。

水難事故は、水上管内及び都島・北・中央・東淀川・淀川で多く発生している。

活動の結果、救出した人員は、合計で 1,584 件 1,627 人（前年比 59 件増・58 人増）、避難誘導した人員は、０件０人（同２件減・５人減）である。

内訳として建物事故 1,277 件 1,306 人（前年比 56 件増・60 人増・構成比 80.6%）、交通事故 101 件 107 人（同４件増・４人増・同 6.3%）、水難事故 45 件 48 人（同５件減・２人減・同 2.8%）、エレベーター等事故 12 件 14 人（同１件増・11 人減・同 0.7%）、機械事故９件９人（同０件・０人・同 0.5%）、ガス・酸欠事故 17 件 17 人（同５件増・同５人増・同 1.0%）、その他 123 件 126 人（同２件減・２人増・同 7.7%）となっている。

火災現場における人命救助活動（58 件 105 人）を合わせると、令和５年中に消防隊が行った人命救助の総数は、1,642 件 1,732 人（前年比 49 件増・54 人増）となった。

主な資器材の使用状況は、救命胴衣（445 回）、ロープ（小綱含む）（936 回）、カラビナ（1032 回）、有毒ガス検知器（543 回）、空気呼吸器（520 回）、充電式強力ライト（89 回）三連はしご（189 回）が多く、ロープ（小綱含む）、カラビナ、空気呼吸器及び三連はしごにあっては救助事案全般で使用されており、その必要性及び重要性が分かる。

別表－７　救助活動（火災を除く）の出場状況

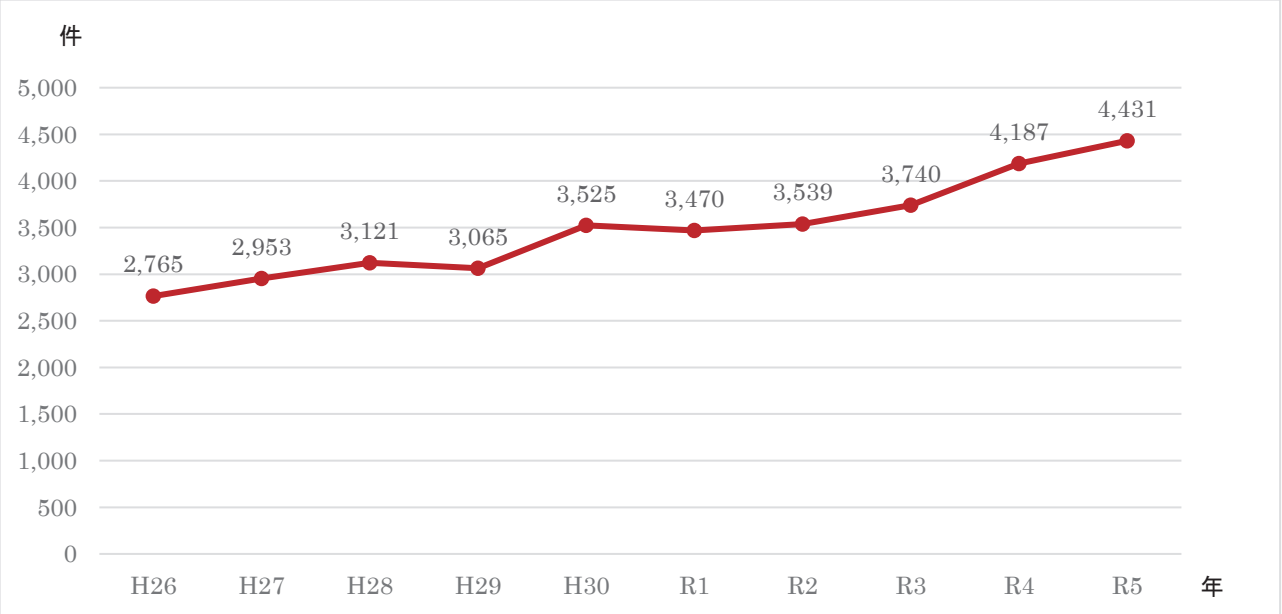
区　分		令和５年中（A）	令和４年中（B）	増△減（A－B）	比率（A／B）％
合　計(件)		4,431	4,187	244	105.8
救助種別	建物事故	3,296	3,067	229	107.4
	交通事故	170	156	14	108.9
	水難事故	89	106	△17	83.9
	ＥＶ等事故	33	33	－	100.0
	機械事故	14	16	△2	87.5
	ガス・酸欠事故	49	42	7	116.6
	爆発	－	－	－	－
	風水害	1	－	1	－
	その他	779	767	12	101.5

※「その他」には表記事案以外で救助を必要とした事故等をさす。

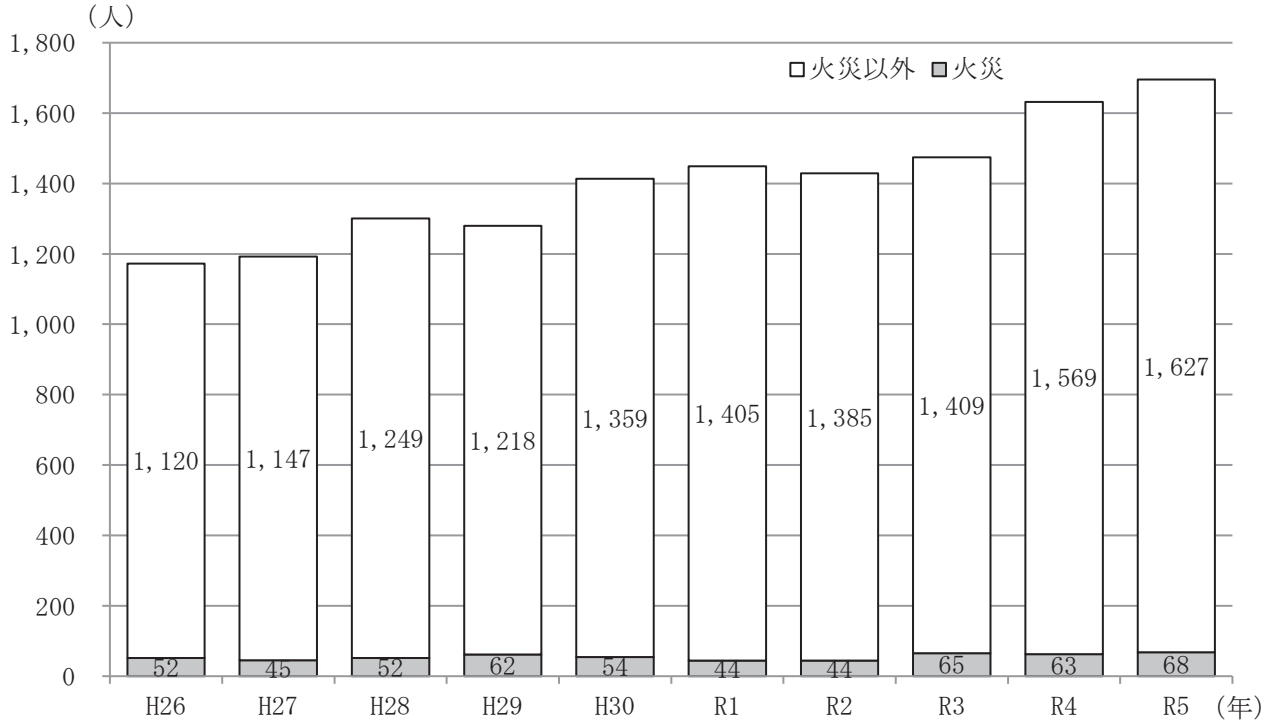
別表－８　救助活動（火災を除く）の救出・避難誘導状況

区　分		合計	救助種別								
			建物事故	交通事故	水難事故	ＥＶ等事故	機械事故	ガス・酸欠事故	爆発	風水害	その他
出場	件数	4,431	3,296	170	89	33	14	49	-	1	779
救出	件数	1,584	1,277	101	45	12	9	17	-	-	123
	人員	1,627	1,306	107	48	14	9	17	-	-	126
避難誘導	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図－９　救助活動（火災を除く）の出場件数の推移



図－10　人命救助活動による救出人員の推移



令和５年中の火災・救急・救助以外の消防活動状況等

令和５年中、大阪市で火災・救急・救助以外の消防活動に消防隊が出場した件数は、8,946 件あり、前年より 1,136 件増加した。

内訳は、危害の排除 1,515 件(前年比 121.8%、271 件増)、水防活動 10 件(同 500.0%、８件増)、その他の活動 1,236 件(同 99.2%、10 件減)、誤報 6,117 件（同 115.8%、834 件増)、虚報 68 件（同 194.3%、33 件増）となっている。

危害の排除は、ガソリンなど危険物流出事故 765 件(前年比 106.5%、47 件増)が最も多く、以下、倒壊・破壊 339 件（同 163.0%、131 件増)、その他の事故・事象 165 件(同 161.8%、63 件増)、ガス事故 106 件(同 94.6%、6 件減)、浸水・漏水 84 件（同 118.3%、13 件増)、異臭 44 件（同 169.2%、18 件増)、電気 12 件（同 200.0%、６件増)、毒劇物０件（１件減)、集団災害・特殊災害０件（増減なし）の順となっている。

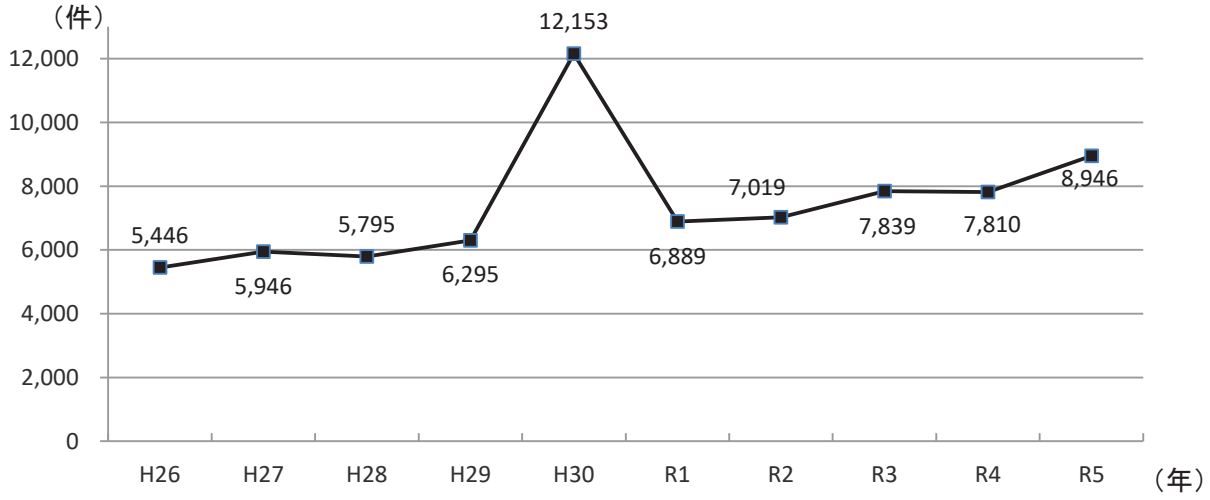
水防活動は、大雨による排水作業などが 10 件(前年比 500.0%、８件増）で、水防にかかる調査活動などが０件(増減なし）あった。

その他の活動は、物件のくん焼や煙、熱の発生などの現象があったが、火災の定義に至らなかった火災未定義 618 件(前年比 90.7%、63 件減)、その他の事故・事象 296 件（同 119.4%、48 件増）、動物事案 170 件（同 95.0%、9 件減）、安否確認 94 件（同 119.0%、15 件増）、その他 55 件（同 94.8%、３件減）、緊急安全確認３件（同 300.0%、２件増）となっている。

別表－９　火災・救急・救助以外の消防活動出場状況

区分				令和5年中(A)	令和4年中(B)	増△減(A－B)	比率(A／B)％
合計(計)				8,946	7,810	1,136	114.5%
火災・救急・救助以外の消防活動	その他の消防活動	危害の排除	小計	1,515	1,244	271	121.8%
			集災・特災	－	－	－	－
			ガス事故	106	112	△6	94.6%
			危険物	765	718	47	106.5%
			毒劇物	－	1	△1	－
			倒壊・破壊	339	208	131	163.0%
			浸水・漏水	84	71	13	118.3%
			異臭	44	26	18	169.2%
			電気	12	6	6	200.0%
			その他の事故・事象	165	102	63	161.8%
		水防活動	小計	10	2	8	500.0%
			水防活動	10	2	8	500.0%
			水防調査	－	－	－	－
		その他の活動	小計	1,236	1,246	△10	99.2%
			火災未定義	618	681	△63	90.7%
			安否確認	94	79	15	119.0%
			動物事案	170	179	△9	95.0%
			その他の事故・事象	296	248	48	119.4%
			その他	55	58	△3	94.8%
			緊急安全確認	3	1	2	300.0%
	誤報			6,117	5,283	834	115.8%
	虚報			68	35	33	194.3%

図－11　火災・救急・救助以外の消防活動等出場件数の推移



主要項目歴年統計（１）　（昭和23年～昭和62年）

年	大阪市勢（※1）						
	面積（ｋ㎡）	世帯数	人口	人口密度（１ｋ㎡当り）	大阪市一般会計予算額（単位：千円）	消防予算額（単位：千円）	比率（%）
昭和23年	187.44	436,000	1,706,957	9,107	7,833,694	310,040	3.96
昭和24年	187.44	454,800	1,821,300	9,717	11,650,863	394,000	3.38
昭和25年	185.17	471,208	1,956,136	10,564	19,153,167	523,495	2.73
昭和26年	185.17	506,500	2,114,539	11,419	20,335,549	480,344	2.36
昭和27年	185.17	526,200	2,235,913	12,075	23,359,652	602,867	2.58
昭和28年	185.17	543,400	2,341,019	12,643	24,197,276	756,959	3.13
昭和29年	185.17	562,900	2,420,541	13,072	26,935,575	908,542	3.37
昭和30年	202.31	580,006	2,547,316	12,591	25,711,550	936,341	3.64
昭和31年	202.31	588,823	2,615,713	12,929	27,511,051	1,035,077	3.76
昭和32年	202.31	605,231	2,719,039	13,440	32,079,368	1,066,438	3.32
昭和33年	202.31	617,873	2,807,619	13,878	33,703,341	1,150,913	3.41
昭和34年	202.31	628,136	2,887,318	14,272	36,963,713	1,234,016	3.34
昭和35年	202.18	735,525	3,011,563	14,895	41,347,403	1,417,514	3.43
昭和36年	202.18	764,037	3,068,478	15,177	50,382,025	1,700,990	3.38
昭和37年	202.18	791,158	3,115,439	15,409	64,030,255	2,021,665	3.16
昭和38年	203.04	813,750	3,140,670	15,468	79,522,432	2,419,471	3.04
昭和39年	203.04	834,229	3,154,371	15,536	89,565,127	2,550,087	2.85
昭和40年	203.04	852,825	3,156,222	15,545	92,538,730	3,052,476	3.30
昭和41年	203.04	864,808	3,133,084	15,431	118,328,934	3,456,278	2.92
昭和42年	203.04	883,020	3,106,085	15,298	124,071,361	4,001,680	3.23
昭和43年	203.04	890,519	3,077,751	15,158	161,837,884	4,844,554	2.99
昭和44年	203.04	894,781	3,018,175	14,865	198,101,923	5,654,181	2.85
昭和45年	205.60	891,966	2,980,487	14,497	223,938,239	6,508,213	2.91
昭和46年	205.60	895,443	2,942,404	14,311	266,290,941	7,499,281	2.82
昭和47年	206.06	895,939	2,894,509	14,047	312,999,679	8,270,743	2.64
昭和48年	206.06	897,233	2,849,102	13,827	388,460,497	10,266,075	2.64
昭和49年	206.10	900,614	2,810,322	13,636	442,843,057	11,704,439	2.64
昭和50年	208.11	906,749	2,778,987	13,353	548,258,263	16,815,521	3.08
昭和51年	209.44	911,339	2,748,781	13,124	575,681,811	17,503,206	3.04
昭和52年	209.50	916,813	2,720,651	12,986	643,616,480	20,093,197	3.12
昭和53年	209.89	923,680	2,694,091	12,836	726,990,803	21,923,822	3.02
昭和54年	210.41	932,907	2,671,163	12,695	799,820,274	23,102,103	2.89
昭和55年	210.95	938,541	2,648,180	12,554	862,029,798	24,776,983	2.87
昭和56年	212.00	938,484	2,635,211	12,430	935,653,716	26,857,520	2.87
昭和57年	212.10	942,369	2,623,124	12,367	985,168,802	27,818,136	2.82
昭和58年	212.10	951,000	2,624,911	12,376	994,014,657	29,403,673	2.96
昭和59年	212.10	963,689	2,631,317	12,406	1,030,183,390	26,823,264	2.60
昭和60年	213.08	976,978	2,636,249	12,372	1,064,908,702	28,068,124	2.64
昭和61年	213.08	995,605	2,643,780	12,407	1,109,276,052	28,158,340	2.54
昭和62年	213.11	1,012,983	2,649,758	12,434	1,155,044,676	28,886,442	2.50

※1　「大阪市勢」は、大阪市統計書(10月１日現在の調査数値)による。
※2　「大阪市消防局の変遷」各項目は、各種資料から抜粋しており、数値の調査時点は必ずしも一定していない。
※3　平成26年４月１日から消防学校を高度専門教育訓練センターに名称変更

大　阪　市　消　防　局　の　変　遷　(※2)

消防局組織						人員	主力消防機械									水利	
次長	部	課	センター	本署	出張所	職員総数	消防ポンプ車	救助車	救助工作車	高所作業車	化学車	救急車	消防艇	消防救助艇	消防ヘリ	消火栓	貯水槽
1	－	5	1	16	29	1,117	202	－	－	1	－	1	4	－	－	14,595	640
1	－	5	1	17	36	1,756	156	－	－	1	－	1	4	－	－	14,487	745
1	－	8	1	18	38	2,078	176	－	－	2	－	3	3	－	－	14,529	779
1	－	8	1	18	41	2,618	197	－	－	2	－	3	3	－	－	14,564	779
1	－	6	1	19	42	2,496	194	－	－	2	1	3	3	－	－	15,853	855
1	－	6	1	19	44	2,519	192	－	－	2	1	3	2	－	－	16,194	872
1	－	6	1	19	47	2,482	182	－	－	3	2	3	2	－	－	17,143	897
1	－	6	1	19	49	2,453	189	－	－	4	2	3	2	－	－	17,676	842
1	－	6	1	19	50	2,516	189	－	－	4	2	3	2	－	－	18,785	825
1	－	6	1	19	54	2,530	183	－	－	4	2	3	2	－	－	20,751	861
1	－	6	1	19	54	2,542	180	－	－	5	2	5	2	－	－	21,973	841
1	－	6	1	19	54	2,629	179	－	－	5	2	5	2	－	－	21,676	839
－	2	6	1	20	54	2,662	179	－	－	7	2	5	2	－	－	23,462	779
－	2	6	1	20	54	2,765	178	－	－	9	2	7	2	－	－	23,462	779
－	2	6	1	20	54	2,824	178	－	－	10	3	7	2	－	－	24,069	813
－	2	6	1	21	55	2,980	178	－	－	11	3	8	2	－	－	24,856	815
－	2	6	1	21	55	2,993	178	－	－	12	3	21	2	－	－	25,432	822
－	2	6	1	21	55	3,058	179	－	－	12	3	21	2	－	－	24,853	847
1	－	6	1	21	55	3,050	179	－	－	13	4	22	2	－	－	25,521	873
1	－	6	1	21	56	3,130	179	－	－	14	4	24	2	－	－	26,617	864
1	－	6	1	21	56	3,170	179	－	－	16	4	26	3	－	－	27,851	842
－	2	6	1	21	58	3,233	180	－	－	16	5	26	3	－	－	28,568	829
－	2	6	1	21	59	3,214	180	－	－	17	5	27	3	－	1	28,913	793
－	2	7	1	21	61	3,239	182	－	－	18	6	29	2	－	1	28,448	780
－	2	8	1	21	64	3,302	183	－	－	18	7	30	2	－	1	29,125	773
－	3	8	1	21	65	3,382	168	－	－	21	6	32	2	－	1	29,470	750
－	3	9	1	21	63	3,418	170	－	－	22	7	33	2	－	1	29,804	751
－	3	9	1	22	65	3,530	170	－	－	23	6	35	2	－	1	30,030	799
－	3	9	1	23	65	3,584	170	－	－	25	6	37	2	－	2	28,483	816
－	3	9	1	25	63	3,614	170	－	－	28	8	38	2	－	2	28,509	847
－	3	9	1	25	63	3,595	170	－	－	29	8	39	2	－	2	28,651	890
－	3	9	1	25	63	3,574	171	－	－	30	8	40	2	－	2	28,999	880
－	3	9	1	25	64	3,572	171	－	－	31	8	42	2	－	2	29,425	908
－	3	9	1	25	64	3,589	171	－	－	31	9	43	2	－	2	29,809	959
－	3	9	1	25	64	3,579	171	－	－	32	8	44	2	－	2	29,999	989
－	3	9	1	25	64	3,575	173	－	－	32	8	44	2	－	2	30,236	1,043
－	3	9	1	25	64	3,573	174	－	－	30	8	44	2	－	2	30,369	1,093
－	3	9	1	25	64	3,578	174	－	－	30	9	44	2	－	2	30,527	1,105
－	3	9	1	25	64	3,553	176	－	－	30	10	45	2	－	2	30,640	1,130
－	3	9	1	25	64	3,566	176	28	－	30	10	45	2	－	2	30,773	1,145

主要項目歴年統計（２）　（昭和63年～）

年	大阪市勢（※１）					消防予算額（単位：千円）	比率(%)
	面積（ｋ㎡）	世帯数	人口	人口密度（１ｋ㎡当り）	大阪市一般会計予算額（単位：千円）		
昭和63年	220.37	1,025,942	2,646,399	12,009	1,226,702,028	29,854,021	2.43
平成元年	220.37	1,038,353	2,637,434	11,968	1,331,688,243	30,041,127	2.26
平成２年	220.37	1,050,560	2,623,801	11,906	1,428,799,694	31,889,300	2.23
平成３年	220.45	1,059,727	2,613,199	11,854	1,536,614,251	36,064,555	2.35
平成４年	220.45	1,070,412	2,603,272	11,809	1,647,316,724	38,656,424	2.35
平成５年	220.53	1,078,307	2,595,584	11,770	1,708,107,786	40,266,739	2.36
平成６年	220.66	1,086,726	2,590,270	11,739	1,821,211,608	43,033,432	2.36
平成７年	220.66	1,105,351	2,602,421	11,794	1,907,527,424	45,527,500	2.39
平成８年	221.27	1,116,813	2,600,058	11,751	1,922,858,964	48,774,192	2.53
平成９年	221.27	1,128,947	2,596,502	11,735	1,880,394,354	52,407,685	2.79
平成10年	221.27	1,141,825	2,596,276	11,734	1,871,847,773	55,774,028	2.98
平成11年	221.27	1,154,482	2,595,155	11,728	1,880,731,805	53,226,808	2.83
平成12年	221.30	1,169,621	2,598,774	11,743	1,890,868,826	52,729,872	2.79
平成13年	221.59	1,187,131	2,607,059	11,765	1,915,849,795	53,233,193	2.78
平成14年	221.82	1,203,898	2,614,875	11,788	1,827,800,028	53,265,563	2.91
平成15年	221.96	1,218,313	2,619,955	11,804	1,788,392,665	51,691,216	2.89
平成16年	221.96	1,232,982	2,624,775	11,825	1,757,723,428	50,599,124	2.88
平成17年	222.11	1,245,012	2,628,811	11,836	1,728,482,901	46,355,761	2.68
平成18年	222.11	1,261,113	2,634,944	11,863	1,653,134,461	45,240,677	2.74
平成19年	222.30	1,273,724	2,642,854	11,889	1,626,178,438	50,200,047	3.09
平成20年	222.30	1,289,751	2,650,670	11,924	1,592,503,815	43,673,110	2.74
平成21年	222.43	1,305,639	2,659,796	11,958	1,627,761,511	42,543,440	2.61
平成22年	222.47	1,317,990	2,665,314	11,981	1,690,478,050	42,205,105	2.50
平成23年	223.00	1,324,740	2,668,972	11,968	1,720,549,707	42,103,681	2.45
平成24年	223.00	1,332,002	2,674,154	11,992	1,516,345,630	39,122,491	2.58
平成25年	223.00	1,338,910	2,678,663	12,012	1,669,952,694	39,719,211	2.38
平成26年	225.21	1,345,055	2,679,808	11,899	1,662,742,248	37,248,133	2.24
平成27年	225.21	1,354,793	2,691,185	11,950	1,726,620,689	40,326,899	2.34
平成28年	225.21	1,373,670	2,702,033	11,998	1,650,910,106	39,723,876	2.41
平成29年	225.21	1,392,900	2,713,157	12,047	1,762,666,355	38,988,837	2.21
平成30年	225.30	1,412,983	2,725,006	12,095	1,777,126,102	38,538,205	2.22
令和元年	225.30	1,437,612	2,740,202	12,095	1,835,339,606	39,946,286	2.18
令和２年	225.32	1,460,927	2,751,753	12,213	1,769,977,903	42,293,696	2.39
令和３年	225.33	1,483,413	2,750,835	12,208	1,830,102,882	40,954,435	2.24
令和４年	225.33	1,506,249	2,756,807	12,235	1,841,920,752	40,715,641	2.21
令和５年	225.33	1,530,572	2,750,835	12,208	1,908,837,989	45,286,250	2.37
令和６年					2,016,727,270	49,347,349	2.45

※１　「大阪市一般会計予算額」以外の「大阪市勢」は、大阪市統計書（10月１日現在の調査数値）、「大阪市一般会計予算額」については、４月１日現在の調査数値による。

※２　「大阪市消防局の変遷」各項目は、各種資料から抜粋しており、数値の調査時点は必ずしも一定していない。

※３　平成26年４月１日から消防学校を高度専門教育訓練センターに名称変更

大阪市消防局の変遷（※2）

消防局組織						人員	主力消防機械									水利	
次長	部	課	センター	本署	出張所	職員総数	消防ポンプ車	救助車	救助工作車	高所作業車	化学車	救急車	消防艇	消防救助艇	消防ヘリ	消火栓	防火水槽
－	3	9	1	25	64	3,577	176	28	－	30	10	45	2	－	2	30,905	1,144
－	3	9	1	25	64	3,594	176	28	－	30	10	45	2	－	2	30,974	1,150
－	3	9	1	25	64	3,583	176	28	－	30	10	46	2	－	2	31,096	1,169
－	3	9	1	25	64	3,566	177	28	－	30	10	46	2	－	2	31,225	1,178
－	3	9	1	25	64	3,575	177	28	－	30	11	46	2	－	2	31,305	1,184
－	3	9	1	25	64	3,571	177	28	－	30	11	53	2	－	2	31,279	1,187
－	3	9	1	25	64	3,569	177	28	－	30	11	53	2	1	2	31,383	1,205
－	3	9	1	25	64	3,580	177	28	－	30	11	53	2	1	2	31,576	1,249
－	3	9	1	25	64	3,594	149	28	2	30	11	53	2	1	2	31,626	1,322
－	3	9	1	25	64	3,609	149	28	8	30	11	55	2	1	2	31,677	1,364
－	3	9	1	25	64	3,613	154	28	12	30	11	57	2	1	2	31,760	1,398
－	3	9	1	25	64	3,590	156	28	12	30	11	58	2	1	2	31,784	1,421
－	3	9	1	25	64	3,602	168	16	12	30	11	59	2	1	2	31,828	1,452
－	3	9	1	25	64	3,603	168	16	12	30	11	59	2	1	2	31,879	1,500
－	3	9	1	25	64	3,593	168	16	12	30	11	59	2	1	2	31,905	1,550
－	3	9	1	25	64	3,544	168	16	12	30	11	59	2	1	2	31,928	1,591
－	3	9	1	25	64	3,501	168	16	12	30	11	59	2	1	2	31,922	1,611
－	3	9	1	25	64	3,458	168	16	12	30	11	59	2	1	2	31,944	1,646
－	3	9	1	25	64	3,452	168	16	12	30	11	65	2	1	2	31,988	1,657
－	3	9	1	25	64	3,480	156	25	12	30	11	67	2	1	2	32,020	1,688
－	3	9	1	25	64	3,454	156	25	12	29	11	72	2	1	2	32,067	1,718
－	3	10	1	25	64	3,437	156	25	12	29	11	72	2	1	2	32,245	1,734
－	3	10	1	25	64	3,415	156	25	12	29	11	72	2	1	2	32,236	1,769
－	3	9	1	25	64	3,412	152	25	12	30	11	72	2	1	2	32,119	1,779
－	4	9	1	25	64	3,412	154	23	12	30	11	72	2	1	2	32,197	1,782
－	4	9	1	25	64	3,506	152	25	12	30	11	72	2	1	2	32,158	1,790
－	5	9	1	25	64	3,474	152	25	12	30	11	72	2	1	2	32,108	1,789
－	5	9	1	25	64	3,469	152	25	13	30	11	72	2	1	2	32,011	1,805
－	5	9	1	25	64	3,484	152	25	13	30	11	75	2	2	2	31,922	1,815
－	5	9	1	25	64	3,473	152	25	13	30	11	79	2	2	2	31,902	1,836
－	5	9	1	25	64	3,507	152	25	13	30	10	79	2	2	2	31,814	1,854
－	5	9	1	25	64	3,491	152	25	13	30	10	79	2	2	2	31,750	1,874
－	5	9	1	25	64	3,545	152	25	13	30	9	85	2	2	2	31,720	1,887
－	5	9	1	25	64	3,567	152	25	13	30	9	87	2	2	2	31,663	1,899
1	5	9	1	25	64	3,578	152	24	14	30	9	91	2	2	2	31,598	1,916
1	5	9	1	25	64	3,556	152	24	14	30	9	93	2	2	2	31,541	2,071
1	5	9	1	25	64	3,627	152	24	14	30	9	98	2	2	2	31,493	2,099

業　　務　　編

総　　務

我々消防を取り巻く環境は日々変化しているが、市民に安全と安心を提供するという消防の使命は不変である。大阪市消防局は、この使命を全うするため、いかなる災害からも市民を守る力強い消防力と、市民ニーズや社会情勢の変化にも多様な発想をもって対応できる職員力により、市民に寄り添う消防組織の醸成に取り組んできた。

令和５年の本市の火災件数は707件で令和４年と比較して64件増加し、令和３年までは減少傾向にあったが、令和４年、５年と増加している。救急出場件数は263,089件で令和４年と比較して18,835件増加し、救助活動出場件数は4,431件と、令和４年と比較して244件増加しており、依然として高い水準で推移している。

当局では、令和５年の重点目標として「安全文化の醸成と安全管理の徹底」、「業務改善の励行」及び「次代を担う消防職員の育成」を掲げ、発展する大阪にふさわしい消防組織の実現に向けて職務に取り組むとともに、令和５年度消防局運営方針を策定し、特に高齢者の安全対策を主眼とした消防行政の推進のほか、「市民等が利用する施設の安全・安心の確保」、「良質な救急行政サービスの確保」及び「大規模災害への対応力の強化」を図り、施策の選択と集中の方針を市民と職員に示しつつ事業を推進してきた。

今後も、複雑多様化する災害や消防を取り巻く社会環境の変化に的確に対応するとともに、発生が危惧される南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるべく、効率的な行財政運営を推進し、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」をめざし、職員一丸となって邁進する。

○ 予　　算

令和６年度の消防予算額は、493 億 4,734 万円で、大阪市の一般会計予算の 2.4％となっている。

主な事業は、消防情報システム整備、消防艇の更新整備及び万博消防体制整備事業など消防力の充実、セルフ・レスキュー・コーチングをはじめとする防火・放火防止対策の推進、応急手当の普及啓発や救急救命士の養成、救急需要への柔軟な対応による救急活動体制の充実強化である。

歳　入

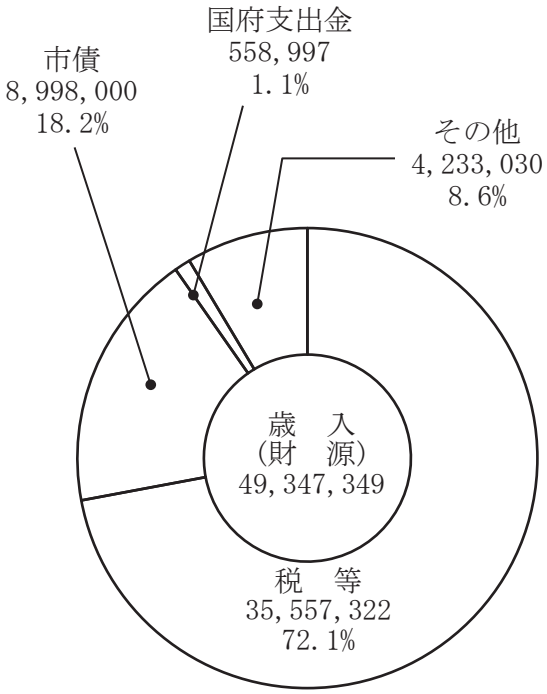
	令和６年度			令和５年度			増　△　減		
	億	万	千円	億	万	千円	億	万	千円
使用料及び手数料		7,005	1		6,935	8		69	3
国庫支出金	1	1,899	1		7,997	6		3,901	5
府支出金	4	4,000	6	1	5,109	5	2	8,891	1
財産売却代		650	7		2,933	7		△2,283	0
寄附金		1,370	0		1,360	0		10	0
諸収入	11	5,691	4	9	6,296	1	1	9,395	3
市債	89	9,800	0	76	6,600	0	13	3,200	0
合計	108	416	9	89	7,232	7	18	3,184	2

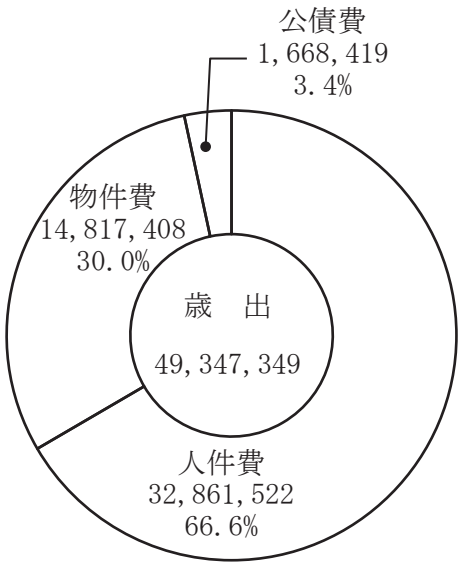
歳　出

		令和６年度			令和５年度			増　△　減		
		億	万	千円	億	万	千円	億	万	千円
消防費		476	7,893	0	438	8,051	9	37	9,841	1
	職員費	328	6,152	2	311	3,574	1	17	2,578	1
	管理運営費	39	8,753	0	38	7,506	7	1	1,246	3
	消防施設費	108	2,987	8	88	6,971	1	19	6,016	7
公債費		16	6,841	9	14	573	1	2	6,268	8
合計		493	4,734	9	452	8,625	0	40	6,109	9

令和６年度予算の構成

※単位（千円）





○　決　　算

過去10年間の歳出予算決算額

年　　度	当　初　予　算　額			決　　算　　額		
	億	万	千円	億	万	千円
平成25年	397	1, 921	1	383	7, 831	1
平成26年	372	4, 813	3	373	7, 835	4
平成27年	403	2, 689	9	395	1, 145	8
平成28年	397	2, 387	6	388	7, 889	5
平成29年	389	8, 883	7	384	9, 132	5
平成30年	385	3, 820	5	385	1, 684	5
平成31年	399	4, 628	6	389	5, 278	9
令和２年	422	9, 369	6	392	7, 540	0
令和３年	409	5, 443	5	421	9, 449	9
令和４年	407	1, 564	1	410	4, 454	2

○　広聴・広報

個別化・多様化する市民ニーズに積極的にこたえていくためには、市民との信頼関係を深めていくことが重要になっており、積極的に市民への説明責任を果たすとともに、迅速かつ的確にきめ細かな情報発信を行わなければならない。

このことから、「大阪市消防局広聴広報規程」を制定し、消防署など各所属における広聴広報の責任者及び担当者を明確にするなどして、効率的かつ効果的な広聴広報業務執行体制を確立させている。

消防が行う広報活動は、次のとおりである。

○災害予防広報・・・ポスター等で市民に対して広く災害の未然防止等を呼びかける火災予防広報や応急手当の重要性を周知するなどの救急広報

○報道広報・・・・・テレビ、新聞、ラジオを活用して災害発生状況や消防の活動状況、消防が実施する施策等のニュース素材を報道機関へ情報提供し、同種災害の未然防止と消防行政について広く市民に理解を求めるもの

○災害現場広報・・・災害現場において、市民に対して二次的災害の発生防止、不安の除去を目的に行うもの

○消防行政広報・・・消防行政について、様々な広報媒体を用いて市民に情報を提供公開し、市民の理解と協力を求めるもの

これら広報活動を積極的に展開し、市民の消防行政に対する理解と認識を深めるとともに、災害発生の未然防止を呼びかけていくことは、市民生活の安全確保を図る最も有効かつ重要な施策の一つといえる。

また、本市消防行政に対する市民の要望や意見を積極的に取り入れ、今後の消防行政に反映していく広聴活動も極めて重要な活動である。

令和５年度におけるこれらの主な活動内容は次のとおりである。(火災予防広報、救急広報は別掲)

広報活動

・報道機関への情報提供

報道機関への情報提供には、市政記者クラブ(新聞、テレビ、ラジオ等 18 社加盟)への資料提供(消防行政広報)、指令情報センターと報道機関(府警記者クラブ、在阪テレビ局等)を結ぶ直通報道回線を使っての災害速報(報道広報)等がある。

令和５年度に行った市政記者クラブへの資料提供(報道発表及び情報提供)件数は 35 件で、主なものとして「「大阪マルビル」において、解体前の施設を活用した消防訓練を実施します」や「石川県への緊急消防援助隊大阪府大隊の派遣について～石川県能登地方を震源とする地震～」のほか、各種イベントや火災予防啓発活動について実施した。

また、ラジオ定例放送では、ラジオ大阪 1314kHz「ダイヤル 119」(毎週月～木曜日、16 時 35 分頃から約２分間)において、災害事例や各種イベントに関する情報等をとりあげて広報している。令和５年度の放送回数は 195 回である。

・インターネットを活用した情報発信

平成８年度に運用を開始した大阪市消防局ホームページを活用し、消防の活動や市民の安全安心に関する情報、消防統計情報などを効率的かつ効果的に発信している。

平成27年度からは、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）で、消防の活動の様子を発信することにより、市民の消防行政への理解を深め、消防を身近に感じてもらえるよう、大阪市消防局公式 Facebook の運用を開始した。平成30年度からは、動画の効率的な配信を目的とした大阪市消防局公式 YouTube と、魅力的な消防の写真等、視覚的情報の発信に特化した大阪市消防局公式 Instagram の運用を開始した。

また、令和３年度からは、市民をはじめ多くの方が当局の発信する情報に触れる機会を増やすことを目的として、大阪市消防局公式 X（旧 Twitter）の運用を開始するなど情報発信の拡充を図った。

さらに令和５年度からは大阪市公式 LINE を活用した情報発信を積極的に行っている。

・施設見学

市民、各種団体などからの施設見学者及び視察者に対し、消防業務紹介パンフレットや広報用 DVD「おおさかの消防―市民とともに―」などを活用し、消防の業務内容について分かりやすく説明し、本市消防への理解と認識が深まるように努めた。

なお、令和５年度における消防局庁舎への見学・視察は、５件123人であった。

広聴活動

各消防署では、広範な市民の相談や意見等に誠実に対応するとともに、政策企画室や区役所の広聴相談窓口に寄せられた消防に関する市民の声なども多角的に分析検討して、消防行政に反映させるよう努めている。

なお、令和５年度における消防広聴事務の処理状況は次のとおりであった。

広聴事務処理状況　（令和５年度）

区　分	消防局受付									他部局受付				合計
	市民の声	団体協議	電子メール	文書	電話	FAX	来庁	その他	小計	市民の声	団体協議	電子メール	小計	
処理件数（件）	－	－	420	14	88	－	9	－	531	17	7	2	26	557

○ 人　事

職員の年齢

令和６年５月１日現在の職員の平均年齢は 38.1 歳

職員の年齢構成

（令和６年５月１日現在満年齢）

20 歳未満	20 歳～29 歳	30 歳～39 歳	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上	計
35	964	1,112	815	634	67	3,627

○　健康管理体制

消防職員の大半は、24 時間拘束の隔日勤務に従事し、災害に対して昼夜を問わず活動しているところであり、拘束時間が長く、また緊張度の高い職務であるため、よりきめ細かな健康管理が必要である。そのため、保健指導などを継続的に行う専任衛生管理者（看護師）を７名配置し、巡回指導を行い、職員の健康状況を日常的に把握し、産業医の指示のもと適切な指導を行うなど消防職務の特殊性に応じた体制を整備している。また、各消防署において、産業医による健康相談及び職場巡回等を定期的に実施しており、なかでもメンタルヘルスに十分配慮し、ストレスに関する相談や災害現場での惨事ストレスに対応する公認心理師による「こころの健康相談」や「メンタルヘルス研修（惨事ストレス研修を含む）」等を実施している。

健康管理業務実施状況表

（令和５年度）

種　　別		対　象　者	受診者数
定期健康診断	第１種	40 歳未満で 35 歳を除く職員	1,554
	第２種	35 歳・40 歳で節目を除く職員	1,963
	雇入れ時	令和５年度に採用された職員	175
特定業務従事者健康診断		隔日勤務者	2,703
心電図検診		40 歳未満で 35 歳を除く職員	1,549
航空隊パイロット身体検査		航空隊パイロット	6
高気圧業務健康診断		潜水救助隊員	106
Ｂ型肝炎ワクチン接種等		救急・救助・消火隊員	918
破傷風予防接種		全　職　員	363
産業医による健康相談		全　職　員	204
産業医による健康診断事後措置		全　職　員	3,032
公認心理師による健康相談		全　職　員	58
メンタルヘルス研修		副課長・副所長・副署長 ・若年層職員	180
専任衛生管理者による保健指導		全　職　員	2,676

○ 研　修

本部研修

高度な専門的能力の向上を図るほか、最新の知識、技術を習得させることを目的に「管理職研修」「指導者研修」「実務担当者研修」に区分し、消防行政に対する市民のニーズを正確に理解し、効果的かつ実用的な研修を実施した。

主な本部研修実施状況　（令和５年度）

種　別	研　　修　　名	回　数	受講人員
管理職研修	副署長（警防担当）研修	8	200
	昇任司令長巡回研修	19	19
	安全運転管理者等研修	22	54
指導者研修	新任警防担当司令研修	2	22
	警防担当司令研修（火災調査）	1	50
	火災調査指導者育成研修（基礎研修）	8	296
	オーダーメイド研修（保安）	1	41
	オーダーメイド研修（消防用設備）	5	10
	オーダーメイド研修（特別査察）	3	18
	オーダーメイド研修（危険物）	3	3
	昇任出張所司令巡回研修	33	33
	救助隊昇任司令巡回研修	4	19
	救急救命士参加検証会議	10	80
実務担当者研修	新配置予防担当者研修	6	83
	予防実践研修Ⅰ（査察・建築設備）	3	7
	予防実践研修Ⅱ（保安３法）	1	2
	予防実践研修Ⅱ（危険物）審査実践	1	4
	予防実践研修Ⅱ（危険物）検査実践	1	40
	予防実践研修（建築・設備）審査実践	10	24
	予防実践研修（建築・設備）検査実践	10	24
	予防事務講習会（査察）	1	36
	予防事務講習会（危険物・保安３法【高圧ガス】）	1	24
	予防事務講習会（建築・設備）	1	31
	予防事務講習会（保安３法【火薬類】）	1	49
	予防事務講習会（移動タンク貯蔵検査要領）	1	24
	消防水利担当者研修	2	50
	情報セキュリティ研修（ｅラーニング）	－	3,564
	救助隊巡回研修	56	224
	特別救助隊研修（BC 災害対応訓練）	2	64
	救助隊電気災害研修Ⅰ・Ⅱ	2	79
	ガス事故対応研修	2	56
	救助隊司令補研修	28	130
	方面隊実務研修	27	49

種　別	研　　修　　名	回　数	受講人員
実務担当者研修	方面隊巡回研修（定期）	49	1,189
	方面隊巡回研修（随時）	39	948
	指令情報センター研修	2	40
	救急隊長研修	6	150
	救急救命士集中講義教育	4	206
	救急救命技術研修会	2	485
	症例検討会	12	552
	派遣型救急ワークステーション研修	165	495
	救急救命士就業前病院実習	1	33
	救急救命士生涯教育病院実習（日勤）	1	353
	救急救命士生涯教育病院実習(日勤、ドクターカー同乗)	1	56
	気管挿管病院実習	12	12
	ビデオ喉頭鏡気管挿管病院実習	22	22
	救急救命士参加検証会議	10	80
	本部救急隊研修（実務）	46	46
	本部救急隊研修（派遣）	19	51
	契約事務担当者研修	12	43
	機関員技能研修	3	27
	警防情報実務研修	2	50
	財産管理副主任研修	1	30
合　　計		684	10,277

所属研修

各所属の人材育成体系網（人材育成ツリー）を基本として、日常の業務を通じ上司、先輩が部下、後輩のスキルを見極めながら指導する OJT を中心とした研修を実施した。

委託研修・委託教育

大阪府立消防学校に初任教育、専科教育救助科を委託したほか、高度な専門的知識や資格を習得させるため、総務省消防庁や各種講習機関等に職員を派遣した。

委託研修・委託教育実施状況　（令和５年度）

委　託　先	回　　数	延　人　員
総　務　省　消　防　庁	2	2
大 阪 府 立 消 防 学 校	8	217
消　防　大　学　校	10	11
大　　阪　　市	31	390
そ　　の　　他	21	367
合　　計	72	987

※その他とは、資格取得講習等

予　　防

予防行政においては、高齢者の安全対策を主眼とした消防行政を推進するとともに、「市民等が利用する施設の安全・安心の確保」及び「大規模災害への対応力の強化」に取り組んでいる。

高齢者の安全対策を主眼とした消防行政については、住宅で起こる火災や事故等の発生件数を低減し、その被害を最小限に抑えるため、特に高齢者が被害に遭う傾向が強い現状を踏まえ、その安全対策として、住宅防火の推進等を行っている。まず、住戸への戸別訪問による防火指導などあらゆる機会を捉えて住宅火災の未然防止を訴えている。特に住宅用火災警報器の適切な維持管理の促進を主眼とした火災予防啓発を行うとともに、住宅用消火器などの住宅用防災機器や防炎品の普及啓発を行い、かつ、自動火災報知設備の設置が必要である共同住宅のうち、重大な消防法令違反がある防火対象物を個別に選定し、強力に是正を推進することで、住宅火災による死者数の低減をめざす。さらに、地域住民とともに放火されない環境づくりに取り組み、放火多発区域を「放火監視区域」として指定し、抑止効果が期待できる施策を集中的に講じることにより、当該区域での放火件数の低減をめざす。

「市民等が利用する施設の安全・安心の確保」については、計画的に立入検査を実施し、事業所における出火危険、延焼拡大危険、人命危険等を踏まえた指導を強化するとともに、火災、地震等の災害発生時の的確な初期対応を可能にするため、消防訓練の定期的な実施の定着及び地震対策の啓発を図っている。さらに、重大な消防法令違反がある場合は、迅速かつ的確な違反是正を進めることで、市民・施設利用者の一層の安全の確保をめざす。

「大規模災害への対応力の強化」については、日常生活を脅かす火災や事故等の災害、また、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害に対し、その被害の軽減を図るため、市民一人ひとりが災害発生時に的確に対応できるよう、防火・防災に関する知識・技術の普及を図る。このことを推進するために、小中学生に対する防火・防災研修に重点的に取り組むことや、地域防災リーダーに対するより高度な研修を進めるとともに、市民に対して、体験型の防火・防災研修を実施することで、災害発生時に的確に対応することができる市民を増やす。

消防用設備等に係る規制については、近年の比較的小規模な事業所における火災の発生に伴い、その対象の拡大、細分化が図られ、その技術基準も合わせて改正されたことから、これらに関して的確な指導を行い、建築物の防火安全性の向上を図る。

危険物や保安３法に係る規制については、事業所等に対して安全確保を徹底するため保安教育・訓練をはじめ、地震・津波対策の再検証も踏まえた自主保安体制の充実強化が図られるよう指導を行い、事業所等と関係行政機関が互いに現状の課題や必要な取組等について認識を共有し、連携して事故防止を推進し、法令遵守を前提とした更なる安全意識の高揚を図る。

これらの取組により、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」をめざす。

○　火災予防の普及啓発

春、秋の火災予防運動などの機会をとらえ、家庭、職場、地域における火災予防や震災対策の啓発活動を実施したほか、高齢者セーフティネット強化月間として高齢者世帯の防火訪問や各種行事の実施、市民向けの各種啓発資材の作製配布、幼少年に対する防火意識の普及、広く市民に防火・防災意識の高揚を図った。

また、イベント等市民が集まる機会をとらえて、消火、煙体験、起震車による地震体験など市民が参加体験できるものを実施した。

一方、大阪市立阿倍野防災センターでは、地震、通報、消火、応急手当など災害に関する知識及び防災技術の向上並びに防災意識の高揚に努め、多くの市民が利用した。

令和５年度に活用した資器材使用状況及び広報行事の実施状況は、次のとおりである。

資器材使用状況　（令和５年度）

資器材名	使用回数	啓発人員数	資器材名	使用回数	啓発人員数
住宅防火啓発装置	1	30	警防資器材展示	336	11,821
水消火器用標的	1,822	52,067	防炎製品・物品	3	154
天ぷら油火災実験台	11	476	非常持ち出し品	14	1,126
煙体験ハウス	1,027	45,829	防災写真パネル	267	33,206
ロープ渡過装置	5	215	防火図画	9	2,731
消防子ども服	562	14,646	ビデオテープ・DVD	310	18,251
ミニ消防車	147	34,152	セイバーミライ	12	4,230
起震車	215	43,024	防災体験シアター	4	975
119 通報装置	30	1,273	消防ふれあいエア遊具	3	250
消火器	26	302	感震ブレーカー	12	1,745
水消火器	1,835	53,442	レスキューパンダたすける	12	10,479
住宅防火啓発用展示パネルセット	3	950	避難体験用 VR	75	4,150
卓上実験装置	19	326	その他	3,799	61,928
消防車両展示	795	44,407			

広報行事実施状況　（令和５年度）

種　別	回　数	啓発人員数	種　別	回　数	啓発人員数
防火(災)講演会	72	3,090	移動消防展	10	2,235
防火研修会・懇談会	918	39,150	防火の集い・イベント	93	65,531
防火教室	423	38,484	パレード	1	300
見学会	217	9,541	街頭広報	21	6,927
地域住民対象訓練	350	38,342	その他	554	43,408

火災予防運動

春、秋の火災予防運動については、啓発用ポスターの掲出や啓発資材を配布するほか、火災予防運動の実施に際し、期間中に市内全域で展開する啓発行事等においてその趣旨を広く市民に周知した。

一方、期間を通じて各消防署にあっては地域振興会、女性防火クラブ、事業所などへその成果高揚に対する協力、支援体制を仰ぎ火災予防運動の趣旨に沿った行事を行った。

防火標語の募集

家庭や職場、地域の身近な場所における防火について考える機会を提供することで、防火思想の普及啓発を推進することを目的とし、昭和36年度以降、大阪市防火標語を一般市民等から募集している。令和５年度は、応募総数617点の中から厳正な審査の結果、特選１、入選２、佳作５、計８点を選出し、特選に選ばれた作品を大阪市防火標語として秋の火災予防運動（11月９日から15日）から１年間、防火ポスターや啓発品等に採用し広く使用した。

令和５年度大阪市防火標語　いのち輝く 未来を守ろう 火の用心

防火・防災図画の募集

防火・防災図画は市内の小学校に通う児童から4,217点の応募があり、厳正な審査の結果、優秀32点、佳作90点、努力賞139点を選出、優秀32点のうち、春の火災予防運動用防火ポスターに１点、小学生向け防火パンフレット「大阪市の消防」の表紙絵に１点を採用した。

なお、優秀、佳作に選出された作品122点は、令和５年11月２日から11月21日までの間、阿倍野防災センターにて防火・防災図画展を行い、火災予防運動等の機会に広く市民に公開した。

また、優秀20点を「令和５年度大阪府児童・生徒防火図画募集」に応募した。

防火管理及び防災管理に関する意見・体験談の募集

市民等の防火・防災意識の高揚を図るとともに、自主防火・防災管理体制の充実を図るために活用し、適切な防火管理及び防災管理業務の推進に資することを目的に、防火管理及び防災管理に関する意見・体験談を広く市民等から募集した。

令和５年度は11点の応募があり、厳正な審査の結果、最優秀賞１点、優秀賞１点、優良賞３点を選出した。

高齢者セーフティネット強化月間

火災による死者の発生状況では、高齢者が他の年齢層に比べて格段に高い状況にあり、今後の高齢社会の進展とともに増加することが懸念されることから、市民一人ひとりに高齢者の実態を踏まえた防火思想や防火知識の一層の普及啓発を図るため、「敬老の日」を含む１週間を「高齢者防火推進週間」としていたが、令和４年度より９月の１か月間を「高齢者セーフティネット強化月間」と改めた。期間中、介護事業者等を対象とした防火・防災研修等（110回、計4,475名）や、老人福祉施設等への立入検査（145回）、独居高齢者が多数居住していると想定される地域等に対する警防視察（80回）、高齢者施設を利用していない高齢者に対する「消防職員による住まいの防火・防災診断」（1,177回）を実施した。

幼少年に対する防火・防災啓発

幼児及び青少年の「火」に対する正しい知識や取扱方法を習得させ、社会生活の規範として要求される安全維持の認識を高めることを目的に、火災予防の普及啓発に努めた。

火災予防を教育する教材として、市内各幼稚園及び各保育所の５歳児とその保護者には防火絵本「ボジョレーにおそわる火の用心」を、各小学校の３年生児童とその担任教師には防火パンフレット「大阪市の消防」を、各中学校の１年生とその担任教師には防災研修パンフレット「中学生用 私たちの防火・防災ハンドブック」を作成し配布した。

また、将来地域における自主防災組織の担い手となる中学生に対し、地域にある防災資材を知り防災意識を将来にわたって育成するため、学校における避難訓練実施時等の機会をとらえて可搬式消防ポンプの操作訓練指導を実施した。

阿倍野防災センター

大阪市立阿倍野防災センターは、大阪市地域防災計画に基づく「災害に強い人と組織づくり」の一環として、防災教育環境の整備を目的に、市民の防災能力の向上を図るため、市民を対象とした啓発・研修・防災体験学習施設として、平成16年５月に開館し、平成31年４月には、東日本大震災をはじめ近年発生した災害の教訓や、南海トラフ地震への備えなどについて学べるよう、これまでの展示内容を最新の技術を用いて「防災体験学習エリア」を一新した。

この施設は、市民を対象にした防災に関する意識の啓発、知識の習得、初動措置に関する技術の習得を目的とした「防災体験学習エリア」と、地域防災リーダー、女性防火クラブ員及び防火管理者、企業の防災担当者等を対象とした高度な防災技術等の習得を目的とした「防災研修訓練エリア」があり、令和５年度の来館者数は94,923人、開館からの総来館者数は2,256,732人となっている。

○　防火管理・防災管理

防火管理

防火管理者の資格を付与するための防火管理講習を定期的に開催しており、令和５年度における実施状況は次のとおりである。

甲種防火管理新規講習		甲種防火管理再講習		乙種防火管理講習	
実施回数	修了者数	実施回数	修了者数	実施回数	修了者数
57	4,054	12	735	2	127

※甲種防火管理再講習とは、高度な防火管理を必要とする比較的大規模な防火対象物の防火管理者が、一定期間ごとに受講しなければならない講習をいい、平成18年４月１日から施行されている。

さらに、防火管理が義務付けられている防火対象物のうち、管理権原が分かれているものにあっては、統括防火管理者を選任させ、防火管理の充実強化を図っている。

また、一定の防火対象物の管理権原者が、１年に１回、防火対象物点検資格者に防火対象物の点検を実施させ、その結果を消防機関に報告する「防火対象物点検報告制度」が平成15年10月１日から導入され、防火管理体制の徹底が図られている。

なお、不特定多数の者を収容する防火対象物については、平成26年８月１日から「防火基準適合表示制度」を導入し、防火安全体制確立の促進を図っている。

防火基準適合表示制度とは、不特定多数の者を収容する防火対象物※における関係者の防火管理等に対する認識を高め、利用者等に対して防火に関する法令適合性等の情報を提供し、利用者等の選択を通じて防火安全体制の確立を促すことを目的としており、表示の対象となる防火対象物の関係者からの申請に基づき、消防機関が審査し、消防法令のほか防火安全上重要な建築構造等の基準に適合する場合に「標識」を交付する制度である。

なお、令和６年３月31日現在の標識交付状況は129件である。

※不特定多数の者を収容する防火対象物：消防法第17条の２の５第２項第４号に規定する特定防火対象物

防災管理

平成21年６月１日より、地震等の災害による被害の軽減を図るため、多数の者が出入りする大規模な建築物等（以下「防災管理対象物」という。）を対象として、災害発生時の応急活動を実施する自衛消防組織の設置及び防災管理者の選任、火災以外の災害に対応した消防計画の作成、当該消防計画に基づく避難の訓練の実施等防災管理上必要な業務の実施が義務付けられている。

この改正に伴い、防災管理者の資格を付与するための防災管理新規講習及び防火管理者の資格と併せて防災管理者の資格を付与するための防火・防災管理新規講習を平成21年度から定期的に開催しており、令和５年度における実施状況は、次のとおりである。

防災管理新規講習		防火・防災管理新規講習		防火・防災管理再講習	
実施回数	修了者数	実施回数	修了者数	実施回数	修了者数
8	407	50	3,779	18	1,215

※防火・防災管理再講習とは、防災管理対象物の防災管理者が、一定期間ごとに受講しなければならない講習をいい、平成21年６月１日から施行されている。

さらに、防災管理が義務付けられている防災管理対象物のうち、管理権原が分かれているものにあっては、統括防災管理者を選任させ、防災管理の充実強化を図っている。

また、防災管理対象物の管理権原者が、１年に１回、防災管理点検資格者に建築物の点検を実施させ、その結果を消防機関に報告する「防災管理点検報告制度」が平成21年６月１日から導入され、防災管理体制の徹底が図られている。

○　自主防火防災等

市民防災研修推進プラン

平成16年度に策定された「市民防災研修アクションプラン」の基本理念である「地域防災力の向上」「自主防災体制の確立」を基本理念として継承するとともに、「防災意識の醸成と向上」「防災知識、技術の普及」を目標とした「市民防災研修推進プラン」を新たに策定した。

また、防災研修を推進するための指針となる「今こそ　防災」を作成し、世代や社会的立場、阿倍野防災センターをはじめとした各防災施設の特色に応じた、具体的な防災研修プランを提案するとともに、個々のレベルにも対応できるような市民の立場に立ったきめ細やかな魅力ある防災研修を提供し、「災害に強いまちづくり」を担う人材育成を図っている。

（３つの基本方針）

◎具体的な防災研修プランの提案
◎青少年層に対する防災研修の推進
◎魅力ある防災研修の提案

（防災研修拠点施設の特色）

◎阿倍野防災センター　「すべての防災研修の拠点（体験型防災学習施設）」
◎消防署　「地域に密着した防災研修の拠点（情報発信拠点）」
◎高度専門教育訓練センター　「高度で実践的な防災研修の拠点（実践型防災研修拠点）」

防災研修等実施状況　（令和５年度）

	実施回数	研修人員等
阿倍野防災センター	7,413	※94,923
高度専門教育訓練センター	66	1,424
消防署	2,660	247,015

※来館者数

地域防災リーダー

地域における防災機能を強化・活性化するため、地域住民による自主的な防災活動の中核となる地域防災リーダーの育成を行い、災害時に効果的な防災活動が展開できるよう、活動の基盤づくりを危機管理室との共同事業として推進する。

消防局は、地域防災リーダーの研修を担当している。

令和５年４月１日現在の登録人員は9,569名である。

地域防災リーダー研修状況　（令和５年度）

防　災　学　習		技　術　訓　練	
回　　数	受講者数	回　　数	受講者数
72	1,683	228	4,699

地域防災リーダーアドバンストコース実施状況　（令和５年度）

	回　　数	修了者数
救助コース	38	834
消火コース	66	1,414

※「地域防災リーダーアドバンストコース」とは、より高度で専門的な知識と技術を習得するためのリーダー研修（平成22年度から実施）

地域防災リーダー指導者講習会実施状況　（令和５年度）

回　　数	修了者数
4	96

※「地域防災リーダー指導者講習会」とは、災害時に市民を的確に指揮・指導できるリーダーを育成するための研修（平成29年度から実施）

女性防火クラブ

女性防火クラブは、大阪市内 25 消防署単位に結成され、地域における防火・防災知識の普及啓発及び連帯意識の高揚、高齢者等の災害時要援護者を火災から守る体制を確立し、住宅防火の一層の推進を図る。

令和５年４月１日現在のクラブ員数は、25クラブ19,866名であり、令和５年度の女性防火クラブ員の広報活動は40回、従事人員は340人である。

女性防火クラブ員に対する研修状況　（令和５年度）

防災学習		消火訓練		救急訓練		通報避難訓練		役員会	
回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員
236	4,150	61	1,100	72	1,308	20	566	26	286

○　火災調査業務

火災調査は火災発生と同時に着手し、火災の原因を究明し、また火災及び消火により生じた損害の程度を明らかにして、効果的な予防・警防の体制を確立する上で不可欠な資料を提供するものである。

消防機関は、火災現場に最も早く到着し消火活動に従事し、また平素の予防査察その他の予防上の指導を通じて、管内事情に精通していることから、特に火災調査を実施するにふさわしい立場である。

それぞれの火災から、出火箇所、発火源、経過、着火物、損害状況等を見分し、人の行為や環境を分析し、火災に至る要因がどこに存在したか、どの様に被害が拡大したかを解明し、類似火災の根絶と被害の軽減に努めている。

当局の火災調査の責任は、火災の発生した地域を管轄する消防署長に属するものとし、各消防署に火災調査事務を指示及び指導する警防担当司令、並びにその事務を補佐する調査業務補助者を配置し、調査体制の確立を図っている。また、消防署長により要請があった場合又は消防局長が必要と認めた場合には、消防局の予防部予防課（調査鑑識）が火災調査の支援を行っている。

調査結果は、消防法のほか各種法令等の防火に関わる基準や規格等の改正、さらに各種製品の改善に反映されている。また、中立・公平でかつ科学的な調査結果を導きだすことから、司法における資料としての重要度も増している。

令和５年度における「関係機関・個人からの照会回答件数等」「証明書発給状況」「調査鑑識活動状況」は、以下のとおりである。

関係機関・個人からの照会回答件数等　（令和５年度）

区分	計	裁判所	検察庁	警察署	弁護士会	その他	個人情報情報公開	情報提供
回答件数	70	1	－	36	19	2	3	9
出頭件数	－	－	－	－	－	－		

証明書発給状況　（令和５年度）

区分	計	内訳	
		り災証明書	火災関連証明書
発給部数	1,329	1,314	15

調査鑑識活動状況　（令和５年度）

区分	計	内訳			
		火災現場	実況見分	鑑識	実験・理化学試験
活動件数	148	21	62	45	20

※ 火災現場…炎上火災等での初期情報の集約
※ 実況見分…大規模等火災の実況見分支援
※ 鑑識…収去物品の鑑識
※ 実験・理化学試験…燃焼再現実験、調査鑑識の保有する機器を使っての理化学試験

○　予防査察

立入検査等

防火対象物に対して計画的に立入検査を実施し、防火管理体制、消防用設備等の設置及び維持管理、危険物の貯蔵取扱い、高圧ガス施設等の保安体制、その他火災予防上必要な事項について指導を行っている。

また、立入検査を通じて消防法令違反の是正指導にも努めるとともに、立入検査において重大な消防法令違反を認めたときは、その違反情報を利用者等に公表している。

一方、住宅等に対しては防火指導を実施し、住宅用火災警報器をはじめとした住宅用防災機器等の設置及び維持管理の促進を図るとともに、放火などの火災原因に応じた出火防止対策を周知するなど、防火意識の高揚を図っている。

立入検査等実施状況　（令和５年度）

		対象物（規制・施設）数	検査等実施対象物（規制・施設）数	検査等延回数	立入検査延人員
合　計		130,835	56,059	64,477	89,854
規制対象物		113,061	50,463	58,257	78,997
危険物施設等	小　計	13,207	4,369	4,946	8,190
	製造所	125	73	121	178
	貯蔵所	3,913	1,370	1,570	2,628
	取扱所	1,307	548	757	1,283
	少量危険物指定可燃物等	7,862	2,378	2,498	4,101
保安3法施設等	小　計	4,567	1,227	1,274	2,667
	火薬類取締法規制対象施設等	169	75	79	192
	高圧ガス保安法規制対象施設等	4,224	997	1,033	2,249
	液化石油ガス法規制対象施設等	174	155	162	226

※液化石油ガス法とは、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」をいう。以下同じ。

住宅等への防火指導実施状況　（令和５年度）

防火指導実施数	661,443
従事延人員	615,492

違反是正

消防法令違反対象物に対して、重点的な立入検査を実施して是正指導を行うとともに、火災時の人命危険や出火・延焼拡大の危険性が大きいものや是正の意思が認められない違反対象物に対しては、警告・命令等の違反処理を行い違反事項の早期是正を行うことにしている。

平成20年10月１日に発生した浪速区の個室ビデオ店火災を受け、平成20年11月１日、消防局予防部に「特別査察隊」を設置した。

特別査察隊は、市民が利用する施設等における重大な消防法令違反に対して、建物の使用停止命令や告発を視野に対応するとともに、市内の各消防署で取り組む立入検査や違反是正指導についての技術的支援を行い、消防局の使命を果たす力強い査察体制の確立を図る。

さらに、消防法令違反の是正に向けて、告発等の実施や風俗店舗等の情報収集等に対応する警察ＯＢの嘱託職員を予防部に配置することにより、査察体制の機能強化を図っている。

違反処理実施状況　（令和５年度）

		警告				命令				告発	代執行
		警告書		警告事項		命令書		命令事項			
		交付件数	是正件数	警告項目数	是正項目数	交付件数	是正件数	命令項目数	是正項目数		
処理数	防火対象物	224	212	266	244	6	4	9	5	－	－
	危険物施設等	10	10	10	10	4	4	4	4	－	－
	保安３法施設等	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	2	2	2	2	－	－	－	－	－	－

※「その他」とは、屋外における火災の予防又は消防活動の障害除去のための措置命令等をいう。

避難対策の強化

不特定多数の人が利用する施設が１、２階以外の階にあり、屋内階段が一つしか設けられていない防火対象物である「特定一階段等防火対象物」に勤務する関係者等に対し、建物構造上及び占有部分の危険性の認識を促すとともに、ガソリンによる放火などの「特殊な火災」が発生した危機的な状況から命を守るための知識や具体的方策を指導する「セルフ・レスキュー・コーチング（ＳＲＣ）」を実施し、避難対策の強化に努めている。

（令和５年度）

特定一階段等防火対象物数	5,221
SRC 実施対象物数	2,849

○　危 険 物

近年、科学技術及び産業経済の進展に伴い、新規危険性物質の出現、危険物の流通形態の変容、危険物施設の大規模化、多様化、複雑化、新技術の開発など、危険物行政を取り巻く環境は大きく変貌している。

こうした状況に的確に対応するため、国において危険性物質の早期把握や危険物規制に関する技術基準の見直しが図られており、それらの適正な運用に努めている。特に、令和５年 12 月には、リチウムイオン蓄電池を貯蔵する屋内貯蔵所における技術上の基準に係る特例規定、及び給油取扱所におけるガソリンの容器への詰め替え等に係る安全対策の規定等、大きな法令改正が行われたが、それら新たな技術基準が適正に運用されるよう、周知に取り組んでいる。

さらに、南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、消防庁が作成、公表した「危険物施設の震災等対策ガイドライン」等を活用し、危険物の安全管理体制のより一層の確立を図るため自主保安体制の強化指導に努めるとともに、改正された法令基準については、適正な運用が行われるよう指導している。

危険物規制事務の状況

許可等の処分については、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図るため、行政手続法及び大阪市行政手続条例により、厳正に行っている。

自主保安体制の確立と事故防止

危険物施設における事故の未然防止のため、設備等の適正な維持管理のみならず、保安に関する責任者をはじめとして危険物取扱者が中心となり安全管理の徹底や防災教育の推進など、ソフト面の充実も図ることで公共の安全の維持若しくは災害の発生の防止に支障を及ぼさないよう、危険物関係事業所に対しては、自己管理、自己責任を原則とした自主保安体制の確立・整備の徹底を図るよう指導している。

危険物安全週間

事業所における自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、広く国民の危険物に対する意識の高揚と啓発を図るため、毎年６月の第２週を「危険物安全週間」と定め、全国一斉に各種行事が展開されている。

当局においても、全国統一の推進標語「意志つなぐ　連携プレーで　事故防ぐ」のもと、危険物安全週間の趣旨の周知徹底に努めるとともに、危険物施設を有する事業所への立入検査等を実施し、自主保安体制の推進を図った。

危険物製造所等規制事務処理状況

（令和５年度）

区分		合計	製造所	貯蔵所	取扱所
許可	設置	127	1	87	39
	変更	298	61	133	104
	小計	425	62	220	143
完成検査		377	54	203	120
仮使用承認		205	46	57	102
点検延長承認		5	－	5	－
各種届出	譲渡引渡	60	－	41	19
	品名数量	195	18	145	32
	廃止	121	4	95	22
	保安監督者	761	26	477	258
	着工	50	10	15	25
	設置者氏名等変更	1,151	24	748	379
	休止・再使用	17	1	12	4
	火気使用工事	112	25	10	77
	軽微な変更	547	53	96	398
	小計	3,014	161	1,639	1,214
予防規程	制定	2			
	変更	24			
	小計	26			

完成検査前検査の状況

（令和５年度）

基礎・地盤		－
溶接部		－
水圧・水張	市内	12
	市外	152
	小計	164

少量危険物等届出件数及び安全装置試験の状況

（令和５年度）

届出	少量危険物	1,281
	指定可燃物等	242
	小計	1,523
安全装置		631

仮貯蔵・仮取扱承認件数の状況

（令和５年度）

仮貯蔵	434	仮取扱	109

石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナート等災害防止法の規定に基づいて、石油コンビナート等特別防災区域として大阪市此花区の西部臨海部(大阪北港地区)3.5㎢が指定(令和４年３月改正)されているが、その概要は次のとおりである。

大阪北港地区の概要

(令和６年３月31日現在)

事業所数					共同防災組織数	石油の貯蔵・取扱量(kℓ)			高圧ガスの処理量(千Nm³)
特定事業所			その他の事業所	合計		特定事業所	その他の事業所	合計	特定事業所
第１種	第２種	計							
2	12	14	35	49	1	258,536	1,197	259,733	461

大阪北港地区の規制事務処理状況

(令和５年度)

区分	特定事業所
防災要員及び防災資機材等現況届出	－
防災管理者・副防災管理者選解任届出	7
防災規程制定・変更届出	1
共同防災組織設置・変更届出	－
広域共同防災組織設置・変更届出	－

○　消防設備指導

建築基準法に基づく建築確認申請の消防同意に伴う防火対象物の防火に関する指導及び消防用設備等の設置や維持管理における各種の届出の際に、法令基準に適合するよう指導を行うなど、防火対象物の防火安全性の確保に努めている。

消防同意事務

建築物の新築・増築等について、建築基準法に基づく確認を行う際に消防長等の同意が必要であると規定されており、予防行政の立場から建築物の計画の段階で防火上の規定について審査を行っている。この消防同意に際しては必要に応じて事前に現地調査などを実施して防火上必要な指導などを行っている。

また、高層建築物などの大規模な建築物については事前に関係機関と検討審議を重ね、当該建築物の計画が条件に応じた総合的な防災性能を有する防災計画となるよう、防災計画書の作成について指導を行い防火安全性の確保に努めている。（令和５年度の防災計画書の作成　170 件）

なお、令和５年度における消防同意の事務処理状況は次のとおりである。

消防同意事務処理状況　　（令和５年度）

	合　計	新　築	増　築	移転・改築・修繕・模様替	用途変更
件　数	6,229	6,043	145	1	40

消防同意事務処理状況(用途別・同意別)

(令和５年度)

				計	同意別		
					同意	計画通知	不同意
防火対象物	合　計			6,229	6,196	33	－
	(１)項	イ		15	15	－	－
		ロ		26	26	－	－
	(２)項	イ		1	1	－	－
		ロ		－	－	－	－
		ハ		－	－	－	－
		ニ		1	1	－	－
	(３)項	イ		－	－	－	－
		ロ		42	42	－	－
	(４)項			208	207	1	－
	(５)項	イ		22	22	－	－
		ロ		953	948	5	－
	(６)項	イ	(1)	5	5	－	－
			(2)	－	－	－	－
			(3)	2	2	－	－
			(4)	7	7	－	－
		ロ	(1)	38	38	－	－
			(2)	－	－	－	－
			(3)	－	－	－	－
			(4)	2	2	－	－
			(5)	2	2	－	－
		ハ	(1)	7	7	－	－
			(2)	－	－	－	－
			(3)	16	16	－	－
			(4)	1	1	－	－
			(5)	6	6	－	－
		ニ		1	－	1	－
	(７)項			48	34	14	－
	(８)項			3	3	－	－
	(９)項	イ		－	－	－	－
		ロ		－	－	－	－
	(10)項			32	32	－	－
	(11)項			12	12	－	－
	(12)項	イ		58	58	－	－
		ロ		4	4	－	－
	(13)項	イ		28	28	－	－
		ロ		1	1	－	－
	(14)項			118	115	3	－
	(15)項			394	386	8	－
	(16)項	イ		220	219	1	－
		ロ		43	43	－	－
	(16の２)項			－	－	－	－
	(17)項			－	－	－	－
	(18)項			－	－	－	－
	住宅			3,913	3,913	－	－

消防用設備等設置・維持管理指導

消防用設備等を設置する場合には、工事の着手前に消防用設備等着工届等について消防機関に届け出ることが義務付けされており、消防機関においては事前に消防用設備等の設置について把握することにより必要な指導を行っている。

また、既存建築物の維持管理については、点検報告制度に基づき消防用設備等・特殊消防用設備等の点検結果の報告を求めて防火安全性の確保に努めている。

なお、令和５年度の消防用設備等・特殊消防用設備等の着工・設計届の届出状況は次のとおりである。

消防用設備等着工・設計届出状況　（令和５年度）

消火設備	屋内消火栓設備	300	避難設備	避難器具	救助袋	19
	スプリンクラー設備	957			緩降機	93
	水噴霧消火設備	－			避難はしご	712
	泡消火設備	33			すべり台	3
	不活性ガス消火設備	176			避難橋	－
	ハロゲン化物消火設備	28			その他	14
	粉末消火設備	84		誘導灯	避難口誘導灯	3,070
	屋外消火栓設備	75			通路誘導灯	1,050
	動力消防ポンプ設備	14			客席誘導灯	7
	上欄と同等以上の性能を有する設備等	175		上欄と同等以上の性能を有する設備等		－
	小　　計	1,842		小　　計		4,968
警報設備	自動火災報知設備	2,608	消防用水			15
	ガス漏れ火災警報設備	19	消火活動上必要な施設	排煙設備		41
	漏電火災警報器	25		連結散水設備		4
	消防機関へ通報する火災報知設備	121		連結送水管		533
	非常ベル	63		非常コンセント設備		217
	自動式サイレン	194		無線通信補助設備		4
	放送設備	654		上欄と同等以上の性能を有する設備等		4
	上欄と同等以上の性能を有する設備等	1,062		小　　計		803
	小　　計	4,746	特殊消防用設備等			－
合　　計						12,374

○　保 安 ３ 法

経済産業省所管の保安３法に係る事務について、平成25年度から当局では事務を行っている。

火薬類は煙火消費（花火）をその代表として多く使用されており、高圧ガスについては製造業や医療業など様々な分野で使用されている。これらはその管理や取扱いを誤ると爆発や火災等を招き、ひいては人の生命を脅かしかねないものである。これらによる災害を防止し、公共の安全を確保するため、必要な規制を行い、保安意識の高揚及び保安活動の促進を図っている。

火薬類危害予防週間等

保安３法に関係するものとして、それぞれ保安意識の向上等のため、火薬類については毎年６月10日から16日を「火薬類危害予防週間」と、高圧ガスについては毎年10月23日から29日を「高圧ガス保安活動促進週間」と、液化石油ガスについては毎年10月を「ＬＰガス消費者保安月間」と定め、全国一斉に各種行事が行われている。

特に、平成29年度からは「高圧ガス保安活動促進週間」と合わせて「放置ボンベ撲滅週間」を設定し、放置ボンベの撲滅に取り組んでいる。

火薬類取締法規制事務処理状況

（令和５年度）

区分			件数
申請	販売業者	火薬類販売営業許可	－
		火薬庫の所有又は占有の免除許可	－
	火薬庫	火薬庫設置等許可	－
		完成検査	－
		保安検査	－
	火薬庫外火薬類貯蔵場所指示		10
	火薬類譲渡・譲受許可		16
	火薬類輸入許可		20
	火薬類消費許可		48
	保安教育計画（変更）認可		－
	その他の申請		－
	小計		94
届出等	廃止届		6
	輸入届		15
	選解任届		－
	年度報告		37
	許可書等記載事項変更届・報告		75
	その他の届出等		22
	小計		155
合計			249

高圧ガス保安法規制事務処理状況

（令和５年度）

区分			件数
申請	第１種製造者	製造許可	3
		製造施設等変更許可	17
		完成検査	18
		保安検査	12
	第１種貯蔵所	貯蔵所設置許可	1
		貯蔵所位置等変更許可	1
		完成検査	3
	容器検査所	登録	2
		登録更新	7
	輸入検査		75
	その他の申請		1
	小計		140
届出等	第１種製造者	製造施設軽微変更届	22
		製造開始届	3
		危害予防規程届	14
	第２種製造者	製造事業届	51
		製造施設等変更届	21
	第１種貯蔵所	貯蔵所軽微変更届	2
	第２種貯蔵所	貯蔵所設置届	19
		貯蔵所位置等変更届	4
	販売業者	販売事業届	55
		販売に係る高圧ガスの種類変更届	9
	特定消費者	特定高圧ガス消費届	1
		特定高圧ガス消費施設等変更届	2
	承継届		18
	受検届・検査記録届・検査結果報告		242
	廃止届		120
	選解任届		141
	事故届		20
	代表者等変更届		618
	その他の届出等		1
	小計		1,363
合計			1,503

液化石油ガス法規制事務処理状況　　（令和５年度）

区分			件数
申請	販売事業者	登録	2
	保安機関	認定	1
		認定更新	21
		一般消費者等増加認可	－
		保安業務規程（変更）認可	1
	その他の申請		3
	小計		28
届出等	承継届		－
	選解任届		7
	廃止届		19
	受検届・検査結果報告		－
	液化石油ガス設備工事届		5
	特定液化石油ガス設備工事事業開始（変更）届		11
	液化石油ガス販売事業報告等		70
	その他の届出等		10
	小計		122
合計			150

※液化石油ガス法とは、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律をいう。

警　　防

大阪市内には多数の高層建築物や大規模建築物が建築され、その街並みを刻々と変化させている。

近年、国内外では台風や地震、テロによる被害が発生しており、大阪市内では、平成 30 年台風第 21 号や大阪府北部地震が発生し甚大な被害を受けた。また、南海トラフ巨大地震の発生による被害が危惧されているところであり、当市では震災対策をはじめ、風水害対策、テロなど特殊災害に対して特殊災害機動部隊の編成、指揮活動や安全管理を担当する方面隊機能の充実に加え安全管理隊を運用するなど、警防活動体制の充実に努めると共に、緊急消防援助隊や国際消防救助隊の派遣に備え、警察や自衛隊等の関係機関と定期的に合同訓練を実施し、連携した活動ができるように努めている。

当局におけるシステムにおいては、消防車や救急車などの位置情報を利用し最適な出場隊編成を行うとともに、出場隊の車載モニターに災害現場付近の地図や建物図面などの消防活動支援情報を伝達することが可能な「消防情報システム」を平成20年３月に更新した。また、市内全域が密集した市街地であるという本市の地域特性に対応するため、可能な限り火災現場に近づいて積載するタンク水で消火することが可能な「小型タンク車」の整備や木造建物が密集している地域にはあらかじめ消防隊を増強出場させる等の事前対策を講じるなど、効果的な消防活動を展開し、火災による被害の軽減を図っている。

○ 計　　画

都市構造の変化に伴う災害の多様化、複雑化に対応するため、大規模災害に対応した効果的な警防施策の研究を進めるとともに、効率的な消防部隊の運用をめざした出場計画及び警防計画の策定や見直しを行い、併せて警防機械、各種資器材及び水利施設等の計画的更新を行っている。

なお、令和６年４月１日現在で、消防情報システムに入力している火災警防計画は次のとおりである。

火災警防計画の状況

警　防　計　画　種　別	計　画　数
地　下　街　警　防　計　画	25
地　下　鉄　警　防　計　画	131
第４類危険物事業所警防計画	41
重　要　建　築　物　警　防　計　画	295
合　　計	492

大震火災対策

大地震発生時の同時多発火災から市民の安全を確保するため、昭和48年から耐震性貯水槽、可搬式ポンプ等の整備を進めてきたが、阪神・淡路大震災以後は、消防用水確保の多様化を図るために、遠距離大量送水システム(ドラゴン・ブーストユニット)を整備した。また、地震発生時の初動体制を強化するため、市内の消防署等に設置する地震計からのデータを受け、あらかじめ蓄積された地盤データ、建物データ等に基づき、地震発生直後の出火危険を予測するとともに、実際に発生した火災の場所を入力することにより火災発生地域の延焼範囲を予測することができる「初動消防活動支援システム」を平成８年度に整備、平成19年度及び平成29年度にシステムを更新し、震災対策の充実に努めている。

なお、大震火災対策施設整備状況等は、次のとおりである。

大震火災対策施設整備状況

大震火災対策施設整備計画及び整備状況

（昭和 48 年度～昭和 62 年度）

整備の基本的な考え方

広域避難場所及びそれに至る避難路、副避難路、地域避難場所、地区防災広場等に耐震性貯水槽、可搬式ポンプ等の整備を行った。

耐震性貯水槽		333
可搬式ポンプ		605
可搬型無線機	１０W	112
	１　W	171
受令機		590
電源車		5
ヘリコプター		1
テレビ電送装置		1

阪神・淡路大震災の教訓を踏まえた整備状況

（平成６年度～令和５年度）

整備の基本的な考え方

平成６年度から、大阪市内に耐震性貯水槽及び可搬式ポンプの整備を計画的に行っている。

平成９年度に「遠距離大量送水システム(※)」を配備完了した。

また、地震発生時に地震計と連動して、出火危険等の予測を行う「初動消防活動支援システム」を整備するとともに、情報伝達体制を強化するために、衛星を利用した「画像伝送システム」を整備した。

その他、地震時の迅速な人命救助活動の展開のため震災工作車を配備し、平成24年度には重機へ車両更新した。

耐震性貯水槽	387
可搬式ポンプ	134
初動消防活動支援システム	1
画像伝送システム	1
遠距離大量送水システム(※)	14
重機	1

［令和６年４月１日現在］

※遠距離大量送水システムの概要

・ターボポンプの採用により、揚水高 15m以上、揚水距離 40m以上であっても揚水が可能。
・150 ㎜大口径ホースの採用により毎分 3,000L の消火用水を２㎞先まで長距離送水が可能。
・揚水は小型タンク車２台、送水は小型タンク車１台で可能。
・２㎞先の先端で、消火栓と同等の 0.2～0.3MPa の圧力確保が可能。
・システム用資器材一式の搬送及びホース延長は、ホース搬送車により迅速に行うことが可能。

災害活動支援隊

平成17年９月22日に「大阪市消防局災害活動支援隊の設置に関する条例」が公布、施行され、阪神淡路大震災後に地域防災体制の強化を図るため、消防局OBで構成された「FAVOR」を母体として、大阪市災害活動支援隊（Phoenix Fighter）を当時約600人で創設、平成20年にはさらに条例改正を行い、機能別消防団と位置付けた。（令和６年度：隊員数671人）

大規模建築物及び開発行為の防災指導

一定規模以上の建築物の建設計画に対し、火災等の有事の際、消防隊が円滑な活動を行うために必要な道路、通路又は空地の設置並びに水利施設の設置を指導し、被害の軽減を図るもので、昭和49年度から令和５年度末までに大規模建築物では4,002件、開発行為では4,005件の指導を行っている。

なお、一定規模以上の建設計画とは、

大規模建築物では

・住宅の用に供するもので、戸数が 70 戸以上
・建設計画の区域の面積が 2,000 ㎡以上で、かつ建築物の地上高さが 10m以上のもの
・延べ面積が 5,000 ㎡を超え、かつ階数が地上６以上のもの

開発行為では

・主として建築物の建築又は特定工作物の建設用に供する目的で行う土地の区画形質の変更で、区域の面積が 500 ㎡以上のもの

大規模建築物指導件数

	共同住宅	事務所	その他	合　計
令和３年度	18	6	33	57
令和４年度	27	9	26	62
令和５年度	24	4	28	56

開発行為指導件数

	指導件数	うち 消防水利設置指導件数
令和３年度	34	1
令和４年度	24	4
令和５年度	22	4

ガス災害対策

昭和45年４月北区(旧大淀区)で発生した天六ガス爆発事故を契機に道路掘削工事に伴う事故の未然防止を始めとしてガス災害対策の強化に努めてきたが、昭和55年８月に発生した静岡駅前ゴールデン街ガス爆発事故に伴い、大阪ガス㈱との間で申し合わせを締結し、相互連絡通報体制の整備など地下街等の防災対策の充実強化を図っている。

水利施設

水道管の整備事業に併せて消火栓を適正配置するとともに、水利施設の維持管理を強化する一方、標識の取付けや消火栓所在路上標示を整備するなど水利機能の保全に努めている。

なお、令和６年４月１日現在の消防水利施設の現況は、次のとおりである。

消防水利の現況

種別			数	種別			数
公設水利	計		31,826	指定水利	計		2,370
	消火栓		31,106		消火栓		387
	防火水槽	大型	451		防火水槽	大型	265
		小型	269			小型	1,114
	その他		0		プール		533
					その他		71

※大型：100 ㎥以上、小型：100 ㎥未満

児童虐待にかかる警防対策

平成22年７月30日、本市西区において母親が二人の幼児を自宅に放置したまま家に戻らず、当該幼児二人が死亡に至る事件が発生。当該事案を受け、緊急性の高い児童虐待通報に対し昼夜を問わない機動力を持つ消防隊が出場し、こども青少年局こども相談センターと連携しながら迅速に児童の安全を確認する対策を平成22年８月６日から開始した。

令和５年12月31日までの児童虐待通報にかかる出場は213件となっている。

なお、直近10年間の出場件数は、次のとおりである。

児童虐待通報にかかる出場件数

	件数	備考
平成 26 年	５件	―
平成 27 年	２件	うち１件、救助事案として処理
平成 28 年	３件	―
平成 29 年	４件	うち４件、救急事案として処理
平成 30 年	８件	うち３件、救急事案として処理
令和元年	10 件	うち９件、救急事案として処理 うち１件、救助事案として処理
令和２年	８件	うち５件、救急事案として処理
令和３年	９件	うち７件、救急事案として処理
令和４年	８件	うち８件、救急事案として処理
令和５年	12 件	うち５件、救急事案として処理 うち５件、救助事案として処理

※備考欄には救護事案以外の内訳を記載

○ 救　　助

救助業務

人命救助を主たる任務として、建物火災や交通事故をはじめ、複雑多様化する災害等に対応するため、救助隊15隊と専門的な知識と技術等を有している特別救助隊13隊を25消防署及び３出張所に配備している。

平成26年４月１日から、救助体制強化を図るため、高度な資器材と専門的な知識及び技術を有する特別高度救助隊を消防局に配備し、特異災害等における救助活動の部隊指揮を支援している。また、全救助隊員の能力向上を図るため、巡回研修等により、系統的かつ効果的な救助技術指導を行っている。

しかしながら、東日本大震災や熊本地震の教訓を踏まえ、今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震等、大規模災害の更なる対応能力の強化が必要とされていることから、平成29年10月２日に救助体制の再編を行い、特別救助隊の編成を航空救助隊１隊、大規模災害救助隊６隊、化学災害救助隊４隊、水難救助隊２隊とし、大規模災害への対応能力の強化を図るとともに、航空隊基地に航空救助隊員を配置することで航空救助事案への迅速対応化を図った。

また、超高齢社会に伴い、今後も増加が予測される建物事故への迅速な対応を行うため、救助活動を兼任する指定消火隊14隊を配備し、救助体制を強化、さらには、救助隊員の養成基準の策定や救助隊員の認定制度を導入し、より一層、救助隊員の能力向上を図っている。

〔救助隊〕　　15隊

○昭和40年１月に消防特科隊を発展的に整備し、人命救助を主たる任務として発足。

〔特別救助隊〕　13隊

○大規模災害救助隊　６隊(Big Scale Disaster Rescue　　BR隊)

…平成８年10月１日に都市災害救助隊として４隊発足。平成29年10月２日に地震等の大規模災害及び救出までに長時間を要する機械事故等に対応する特別救助隊として６隊に再編。

○化学災害救助隊　４隊(Chemical Related Rescue　　CR隊)

…平成９年10月１日発足。危険物、毒劇物、高圧ガス等の火災、爆発及び漏洩などの事故に対応する特別救助隊として発足。

○航空救助隊　１隊（Air Rescue　　AR隊）

…平成10年４月20日に航空救助災害及び地震等の大規模災害に対応する特別救助隊として発足。

○水難救助隊　２隊（Diving Rescue　　DR隊）

…平成17年４月13日発足。潜水救助活動を必要とする水難事故に対応する特別救助隊として発足。

〔特別高度救助隊〕　１隊

○本部特別高度救助隊　１隊（Advanced　Super　Rescue　　ASR 隊）

…平成26年４月１日発足。高度な救助資器材と専門的な知識及び技術を必要とする特異災害に対応する特別高度救助隊。

〔その他〕　　14 隊

○指定消火隊　14 隊（Safety Net Small Tank Rescue　　STR 隊）

…平成 29 年 10 月２日に今後も増え続ける住宅内事故における救助活動に対応する消火隊として４隊発足。さらに、平成 30 年 10 月１日に４隊、令和元年 10 月１日に４隊、令和５年９月 28 日に２隊を増隊。

一方、教育訓練面においても、各種資格等を必要とする特別救助隊員の教育訓練はもとより、全救助隊員を対象に、高度専門教育訓練センターにおける各種研修のほか、消防救助技術練成会、複数隊による活動訓練等を実施している。

また、「国際消防救助隊」（International　Rescue　Team　of　Japanese　Fire－Service 略称“IRT－JF”）に登録している隊員25名の研修や訓練を実施し、実践的な救助知識、技術の習得、向上に努めている。

さらに、阪神・淡路大震災を教訓に大規模災害に対応するため全国的に組織された「緊急消防援助隊」に登録し、有事の際に万全を期している。

なお、救助隊員の教育訓練実施状況は、次のとおりである。

教育訓練実施状況

区　　分	回　　数	延　時　間	延　人　員
救助技術練成会	76	152	4,333
消防救助技術近畿地区指導会	60	240	2,466
全国消防救助技術大会	17	68	90
出初式訓練	6	12	444
航空救助訓練	125	224	875
潜水救助訓練	209	340	1,009
国際消防救助隊訓練	4	69	222
救助隊研修	107	523	666
救助隊連携訓練	14	28	224
合　　計	618	1,656	10,329

○ 機　　械

令和５年度は小型タンク車９台、高規格救急車14台を更新した。

消防車両を適正に維持するため、継続検査・定期点検整備などの法的整備のほか、消防ポンプ装置、はしご装置、化学装置及び救急車積載メインストレッチャー等の特殊装置の定期整備を実施した。これらの定期整備は、車両故障の低減を図るため、故障事例を分析した整備内容を反映させた予防整備を実施している。

令和５年度新製作車両の概要と、車両及び消防艇の整備状況は次のとおりである。

新製作車両の概要　（令和５年度）

車　種	台数	主　な　特　徴
小型タンク車	9	全長 5.23m、全幅 1.70mの小型車両に、Ａ２級ポンプ、ポンプ統合操作盤、容量 800 リットルのステンレス製水槽を搭載した消火隊用の車両である。普通型アルミホースカー（ホースカー動力昇降装置）、折りたたみ式チタン製はしごなどを装備。 一部の指定消火隊用車両等には、軽量鋼管製伸縮式３連はしご、バスケットストレッチャー積載装置を装備
高規格救急車	14	全長 5.34m、全幅 1.88m、全高 2.51mのワンボックス車両で、空気式の防振ベッド、重篤傷病者用の患者監視装置、自動体外式除細動器等の高度救命器材を装備。 車内感染の防止と脱臭のためオゾン発生装置を装備。

車両の整備状況　（令和５年度）

継続検査(車検)	定期点検整備	特殊装置点検整備	随時整備	合　　計
209	799	155	716	1,879

消防艇の整備状況　（令和５年度）

船　　名	定期整備	随時整備	合　　計
まいしま	1	－	1
ゆめしま（１号）	1	－	1
ゆめしま（２号）	1	－	1
ゆうなぎ	1	2	3

○ 方 面 隊

方面隊（東西南北の４方面隊）は、大規模災害、特殊災害等、複雑多様化する各種災害に迅速かつ的確に対応するために、消防戦術・活動指揮・警防訓練の調査研究及び企画等を行い、消防隊の活動能力の向上に努めている。

出場する災害現場においては、指揮及び支援活動を実施し、情報収集・安全管理・関係機関との連絡調整・活動隊の指導及び評定を行うと共に、指揮班及び安全管理隊との連携を図りながら、活動している消防隊員の進入管理と安全確認を実施し、災害現場での危険要因の早期把握に努めるなど、安全管理の徹底を図っている。

なお、令和５年中の方面隊出場状況は次のとおりである。

方面隊出場状況

全出場回数	災害出場				訓練出場	業務出場
	火災	救助	その他の消防活動	計		
3,841	533	279	792	1,604	196	2,041

○ 消防航空隊

消防航空隊は、その機動性を生かして多種多様にわたる業務を実施するなど、空の消防隊として、大阪府下を中心に幅広い活動を実施している。

令和５年中における活動状況は次のとおりである。

消防航空隊活動状況

区分	合計	災害出場		調査	広報	訓練	写真撮影	その他	航空業務		
		火災	その他						訓練	整備	その他
回数	379	25	22	40	1	180	－	－	105	6	－
時間	438：10	28：10	16：50	43：19	1：05	218：46	－	－	126：00	4：00	－

※災害出場のその他の 22 件は、救急１件、救助 21 件である。

○　情報システム

消防情報システム「ＡＮＳＩＮ」

災害通報を受付し、消防隊・救急隊の編成、出場指令を行う火災救急指令機能に加え、消防活動に必要な支援情報機能及び大規模災害対応機能等を通信ネットワークで構成した消防情報システム「ＡＮＳＩＮ」を平成10年４月より運用している。

また、消防局庁舎の移転建替にあわせ平成20年３月より、消防情報システムの大部分を一括更新し、運用している。

火災救急指令機能　　（令和６年４月１日現在）

種別			摘要
局	指令情報センター端末装置	統合指令台	事案ディスプレイ、支援ディスプレイ、地図ディスプレイ、タッチパネル、手書き入力装置を装備
		無線個別卓	32 波
		各種表示盤	大型表示盤・車両表示盤・着信表示盤
		ヘリＴＶ受像装置	
		高所カメラ用受像装置	
	処理装置	自動出動指定装置	各系統は２重系
		車両情報管理装置	
		車両支援情報管理装置	
		車両支援情報地図サーバ	
		発信地照会接続装置	
		府救急医療情報接続装置	情報処理装置及び周辺装置
		最適経路探索システム	車両位置から災害点までの移動に最適な走行経路を選択し、その所要時間データを自動算定する。
署所等		署所端末 〔指令プリンタ、タッチパネル等〕	本署・出張所・高度専門教育訓練センター航空隊・南方面隊 ・本部救急 （全 93 ヶ所）
		車載端末	ＧＰＳ（測位衛星）を利用して車両の位置・動態情報を無線で指令情報センターに自動送信し、指令車両の選定を行うとともに、災害出場車両へ指令情報等を送信する。 一方、車両側でも災害点や出場隊の位置を車載システムで確認することができるほか、各種支援情報も瞬時に検索できる。（320 車両に積載）

支援情報機能

（令和６年４月１日現在）

種別		摘要
局	ヘリコプターテレビ電送システム	機上設備２基（おおさか号・なにわ号）
局	高所カメラ情報収集システム	昼夜兼用カラーカメラ６台
局	警防業務サーバ	情報処理装置及び周辺処理装置で構成され、消防局に各業務別のサーバ（２重系）を、各消防署、出張所に業務用端末を設置し、消防局と各消防署をデータ回線で結んでいる。
局	予防業務サーバ	
局	組織業務サーバ	
署	業務用端末	
局	情報共有サーバ	消防局に設置されたサーバ（２重系）と各消防署に設置された端末で構成され、消防活動に必要な図面等支援情報データや危険物マニュアルの作成及び更新等を行う。
署	図面管理端末	

大規模災害対応機能

（令和６年４月１日現在）

種別			摘要
局		初動消防活動支援システム	事前に地盤や建物等のデータを登録し、市内に設置した地震計と連動させ、地震発生直後の出火危険等を予測する。
局		画像伝送システム	衛星通信地球局
局	作戦室	大型表示装置	
局	作戦室	集合モニタ	
局	作戦室	情報集約装置	
局	作戦室	作戦台	

通信ネットワーク

消防局、消防署、出張所、関係機関そして車両を高度な通信システムで結び、情報の収集・伝達と処理・活用が一元的かつ効率的に運用できるよう、有線通信及び無線通信による総合ネットワークを構築している。

（令和６年４月１日現在）

種別			数量
有線通信設備	火災報知専用電話回線（１１９番）		40 回線
	指令電話		93 回線
	消防専用ＩＰ回線	データ通信	93 回線
		消防電話	95 回線
	映像回線		6 回線
	関係機関		23 回線
	加入電話回線		382 回線
無線通信設備	固定無線装置	消防局	32 基
		天王寺消防署	32 基
		東淀川消防署	4 基
		鶴見消防署	4 基
		住吉消防署	4 基
		平野消防署	4 基
		航空隊	4 基
		阪神高速淀川左岸線	4 基
		阪神高速大和川線	6 基
	移動無線装置	消防車無線機	290 基
		救急車無線機	93 基
		可搬型無線機	151 基
		携帯無線機	992 基
		航空機無線機	25 基
		船舶局無線機	14 基
	受信機	傍受用無線機	93 基
		受令機	739 基
	防災行政無線		2 基

○ 指　　令

指令業務

消防車両動態管理・情報電送システムを通信ネットワークにより有機的に結合した消防情報システム「ＡＮＳＩＮ」を活用し、災害通報の受付から、災害点の決定、災害種別ごとの最適隊編成、出場指令に至る業務を行っている。また、災害発生時に備えて消防隊の活動状況を管理するとともに警防計画情報、水利情報、医療情報、その他の消防活動支援情報を効率よく提供し、消防隊及び救急隊を迅速かつ適切に運用し、災害による被害の軽減を図っている。

なお、令和５年中の指令情報センター着信状況は、次のとおりである。

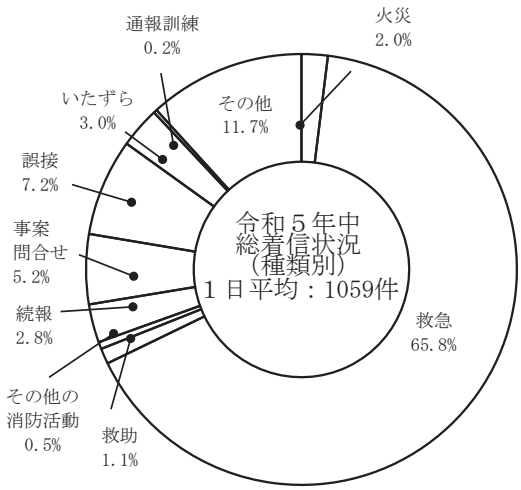
指令情報センター着信状況

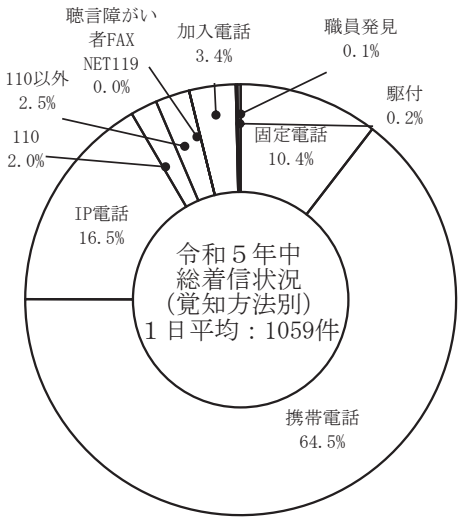
覚知方法 / 種類別		119番回線				119番回線以外								合計
		固定電話	携帯電話	IP電話	小計	110	110以外	聴言障がい者FAX	加入電話	職員発見	駆付	NET119	小計	
災害通報	火災	882	4,859	457	6,198	795	39	-	442	69	58	-	1,403	7,601
	救急	28,280	157,393	55,457	241,130	4,132	6,714	2	1,605	292	761	13	13,519	254,649
	救助	801	2,684	222	3,707	603	19	-	134	16	20	2	794	4,501
	その他の消防活動	353	962	126	1,441	239	47	-	230	57	32	-	605	2,046
	続報	1,501	7,365	1,234	10,100	573	128	-	321	10	11	-	1,043	11,143
	小計	31,817	173,263	57,496	262,576	6,342	6,947	2	2,732	444	882	15	17,364	279,940
災害通報以外	事案問合せ	714	9,289	1,457	11,460	965	421	-	7,415	-	9	-	8,810	20,270
	誤接	1,464	24,809	1,260	27,533	79	91	-	470	-	-	-	640	28,173
	いたずら	493	11,064	231	11,788	-	16	1	58	-	-	-	75	11,863
	通報訓練	333	73	597	1,003	-	3	-	2	-	-	-	5	1,008
	その他	5,612	31,205	2,856	39,673	370	2,444	12	2,816	18	56	15	5,731	45,404
	小計	8,616	76,440	6,401	91,457	1,414	2,975	13	10,761	18	65	15	15,261	106,718
合計		40,433	249,703	63,897	354,033	7,756	9,922	15	13,493	462	947	30	32,625	386,658

※110 以外とは、関西電力、大阪ガス、阪神高速等の各専用回線からの着信及び無線コールサインを指す。

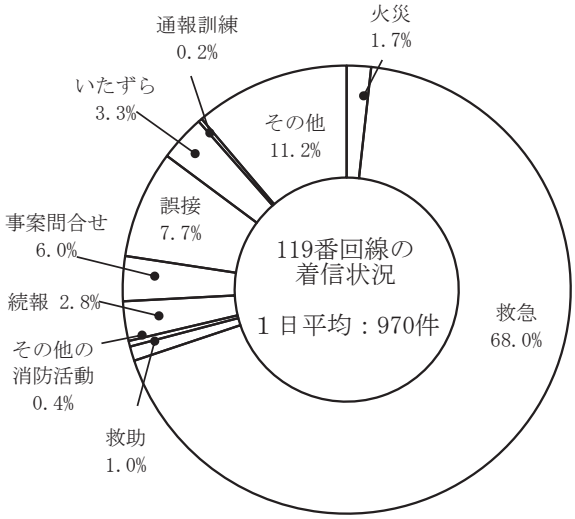
※「事案問合せ」とは、救急病院案内、搬送先問合せ、尋ね人調査等をいう。

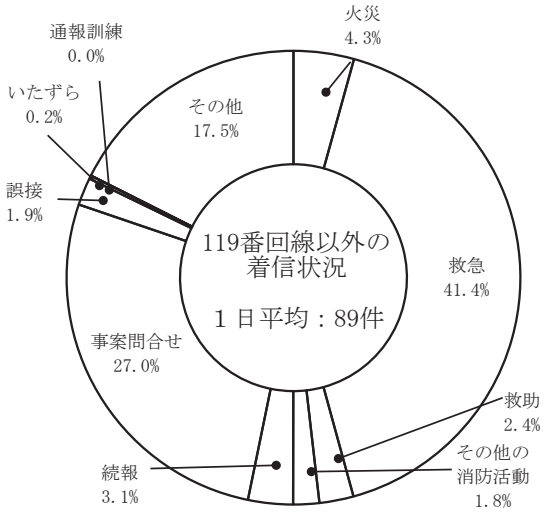
令和５年中　総着信状況





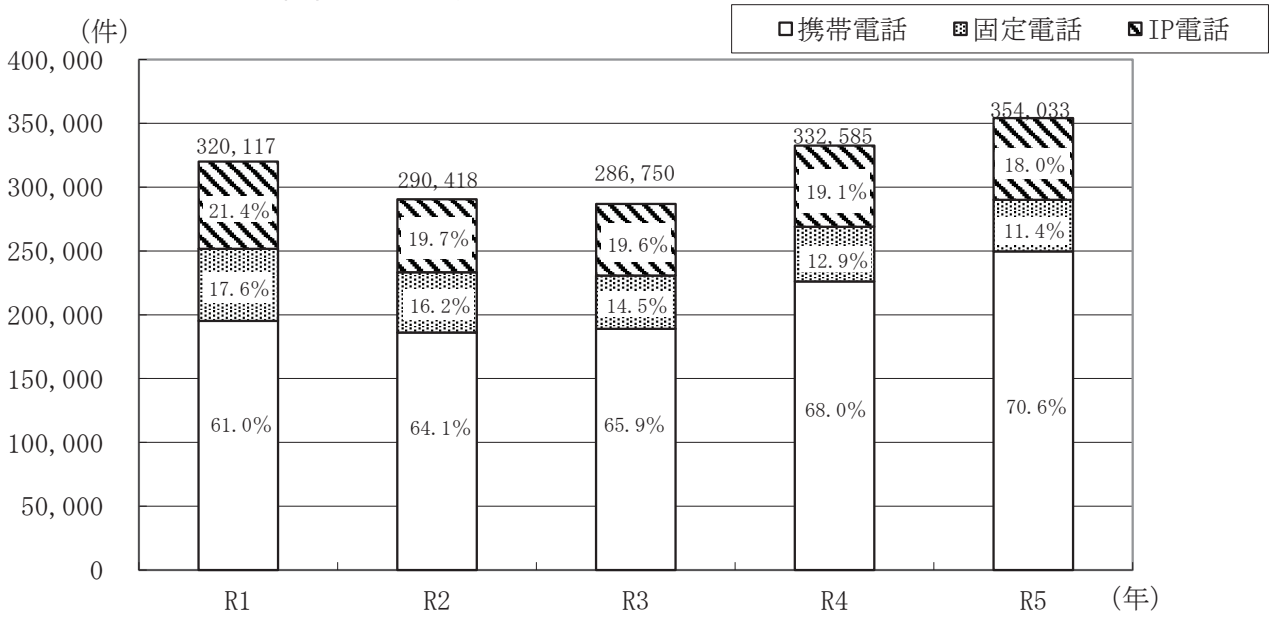
※聴言障がい者FAX、NET119は、0.1%に満たないため0.0%と表示。





※通報訓練は、0.1%に満たないため0.0%と表示。

過去５年間における119番着信状況の推移



※IP電話等には、インターネットプロトコルを利用した固定電話のほかCATV回線を利用した固定電話も含む。

救　　急

昭和23年４月、１台の救急車により開始した本市の救急業務は、市民に欠くことのできない行政サービスとして定着し、令和６年４月１日現在、消防局、25消防署及び28出張所に73救急隊を分散配置し、各種の救急事故に備えている。

こうした中で、平成８年度に救急救命士の常時乗車体制を確立するとともに、メディカルコントロール体制のもと、医師や指導救命士による救急救命士の生涯教育体制や事後検証体制を確立するなど、救急業務の質的向上を図るための取組みを進めている。

また、平成25年２月から、救急隊がスマートフォンアプリを用いて、リアルタイムに医療機関の受け入れ情報を受信するとともに、傷病者の観察項目を入力することにより、医療機関の検索と搬送連絡がワンストップで行える「大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム（ORION）」を導入し、迅速かつ的確な傷病者の搬送に努めている。

平成21年10月に「大阪市救急安心センター」を開設、平成22年12月には対象地域を大阪府内全域に拡大した「救急安心センターおおさか」として、専用回線（＃7119つながらない場合は06-6582-7119）を設けて看護師が医師の支援体制のもと24時間・365日、市民からの病院問い合わせや救急医療相談に対応しており、緊急に必要がある場合には速やかに救急車を出場させる体制を整備している。

市民等の自主救護能力の向上を図り救命効果を高めるために、平成６年度から救命講習会を開催してきたところであるが、より受講しやすい体制とし、また、繰り返し学べるように、パソコンやスマートフォンで学べるWEBサイトを平成24年10月に開設した。

さらに、救急活動記録等のデータを分析し、ケガや病気の発生原因や傾向、予防策を導き市民の方に情報提供し、「少しの注意と心がけ」でケガや病気を未然に防ぐことを目的として「予防救急」の普及啓発に努めている。

今後も、消防と医療機関だけでなく、市民とともに尊い命を守るための体制づくりや、救急業務の推進に一層の努力を傾注し、信頼と期待に応えていく。

救急医療体制の現況　　（令和６年４月１日現在）

初期救急医療機関	二次救急医療機関	三次救急医療機関
7 か所	92 か所	6 か所

救急隊員教育実施状況

救急救命士養成教育（※1）	98人
救急隊員資格取得教育（※2）	167人

※１　救急救命士養成教育98人のうち68人は、他都市救急隊員。

※２　救急隊員資格取得教育は、大阪府立消防学校に委託。

救急救命士活動状況

令和５年中の「器具による気道確保」は1,668件、「除細動」は339件、「静脈路確保」は1,143件、「薬剤投与（アドレナリン）」は863件、「ブドウ糖投与」は148件、合計4,161件で対前年比11.1%の減少となった。

（単位：件）

	器具による気道確保	除細動	静脈路確保	薬剤投与	ブドウ糖投与	計
平成26年	1,722	235	700	302	19	2,978
平成27年	1,720	279	770	324	73	3,166
平成28年	1,633	300	762	339	83	3,117
平成29年	1,699	318	734	387	113	3,251
平成30年	1,681	311	788	527	94	3,401
令和元年	1,546	278	799	707	102	3,432
令和２年	1,675	322	761	684	85	3,527
令和３年	1,787	293	813	725	124	3,742
令和４年	1,978	280	1,320	963	147	4,688
令和５年	1,668	339	1,143	863	148	4,161

※平成26年10月から心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が可能となったため、平成26年中のデータから計上。

心肺機能停止傷病者の救命率等の状況

令和５年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者のうち、心原性かつ市民により目撃のあった症例の１ヵ月後生存率は12.1%、１ヵ月後社会復帰率については7.9%となった。

	心原性かつ市民により目撃のあった心肺機能停止傷病者数（人）	１ヵ月後生存者数（人）	１ヵ月後生存率（%）	１ヵ月後社会復帰者数（人）	１ヵ月後社会復帰率（%）
令和元年	750	114	15.2	79	10.5
令和２年	738	84	11.4	47	6.4
令和３年	743	95	12.8	65	8.7
令和４年	845	113	13.4	83	9.8
令和５年	796	96	12.1	63	7.9

○　応急手当の普及啓発

傷病者の救命効果の向上を図るため、平成６年度から普通救命講習（３時間)、上級救命講習（８時間）及び応急手当普及員講習（24時間）の講習会を開催し、応急手当に関する知識と技術の普及啓発を実施している。

応急手当の着手率アップが救命率の向上に有用であることから、受講しやすい体制を整備することや、受講者のすそ野を広げ（小学校高学年以上)、幅広い年代層が繰り返し応急手当を学べるようにするため、主に胸骨圧迫やＡＥＤの使い方を中心とした「救命入門コース(90 分コース)」を平成 24 年 11 月から開始し、平成 29 年４月からは市民のニーズに応じた「救命入門コース（45 分コース)」を新設した。

さらに、パソコンやスマートフォンの画面を操作することで、応急手当の知識や手順を学べる体験型アプリを作成し、平成 24 年 10 月からＷＥＢ公開するなど、積極的な普及啓発活動に努めている。（ＷＥＢサイト『ボジョレーに教わる救命ノート』 https://www.119aed.jp/）

応急手当普及啓発実施状況

講習の種類	実施回数(回)	新規受講者(人)	年延受講者(人)	延受講者(人)
救命入門コース	369	7,833	7,833	66,084
普通救命講習	1,237	14,557	20,535	880,048
上級救命講習	74	1,076	1,267	34,210
応急手当普及員講習	31	518	518	16,452
応急手当普及員再講習	64	－	1,092	22,336
応急手当普及員が実施した講習	979	12,132	16,231	310,422
応急手当指導員講習	2	119	119	6,081
合計	2,756	36,235	47,595	1,335,633

※年延受講者は、再受講者等を含む。

※延受講者は平成６年４月１日から令和５年 12 月末までの全ての受講者。

○　予防救急

高齢化の進展等にともない救急出場件数が増加傾向にある中、救急要請に至ったものの中には、安全だと思いがちな家庭内での転倒・転落などによるケガや熱中症など、「少しの注意と心がけ」で未然に防ぎ得たと考えられるものが多くある。救急隊の救急活動記録等のデータを分析し、発生原因や傾向、予防策を導き、テレビやラジオ、広報誌、ホームページをはじめとする様々な媒体や、救命講習会、防火訪問などの機会を通じて市民に情報提供している。

○　救急安心センターおおさか

救急安心センターおおさかは、突然の病気やケガで、救急車を呼んだ方がいいのか？病院に行った方がいいのか？近くの病院はどこ？応急手当の方法は？など、判断に迷ったときにアドバイスを受けることができる電話相談窓口として、平成 21 年 10 月 1 日から大阪市消防局内に開設し、平成 22 年 12 月 1 日以降は、大阪府内全市町村の共同運営によって対象地域を大阪府内全域に拡大している。

救急安心センターおおさかでは、専用電話回線（#7119 または 06-6582-7119）により、大阪府域住民からの救急医療相談及び医療機関等の案内に、看護師が医師の支援体制のもと 24 時間 365 日体制で対応し、緊急性の高い症状の傷病者にできるだけ早く救急車が到着できるようにすることに加え、住民が適切なタイミングで医療機関を受診できるよう支援することによって、自覚症状の乏しい潜在する重傷者を救護し、一人でも多くの住民に安全・安心を提供している。

救急安心センターおおさか利用状況

	着信件数	医療機関案内	救急医療相談 （救急車の必要ありと判断）	その他
合　計 （件）	325,419	118,916	170,631（16,823）	35,872
割　合	100.0%	36.5%	52.4%（5.2%）	11.0%

※その他とは、誤着信、無言電話、医薬品や育児に関する相談等。

※「救急車の必要ありと判断」は、大阪市内、大阪市外、他府県を含む。

高度専門教育訓練センター

近年、消防を取り巻く社会環境は大きく変化しており、警防・予防業務の多様化・複雑化、救急業務の増大･高度化、大規模な自然災害への迅速な対応など、消防に対する市民のニーズはますます増大し、職員に求められるスキルもまた拡大している。

高度専門教育訓練センターでは、これらの変化にも柔軟に対応できる優れた資質とスキルを身につけた人材の育成の取組みを一層充実・強化するとともに、府内消防本部の職員を積極的に受け入れ、大阪府の消防力向上にも努めている。

○　センター教育

新任教育

新たに採用された消防職員に対して行う教育訓練で、大阪市消防局の戦術等を習熟させることを目的とした「新任補完教育」、実践的な力を育成することを目的とした「新任実務教育」、消防職員としてより高いモチベーションを引き出すことを目的とした「新任総合教育」を実施した。

昇任時教育

各級幹部及び昇任候補者名簿に登載された者に対して行う教育訓練で、幹部として必要とされている知識や技能を習得させるとともに、部下を指揮監督し、指導する能力の向上を図った。

高度専門教育

消防職員に対して行う特定の分野に関する高度で専門的な教育訓練で、より専門的な知識及び技能を習得させることにより、スペシャリストの養成を図った。

特別教育

採用後一定期間の実務経験を経た者等に対して局長が特に認めて行う教育訓練で、消防職員としての資質や職務遂行能力の向上を図るため採用後３年目、６年目、10年目の職員に対して研修を行うとともに各分野の指導者育成のための研修を実施した。

救命士教育

救急救命士の新規養成教育及び指導救命士養成教育を実施した。

センター教育実施状況

（令和５年度）

区分		対象者	人員		期間	時間
新任教育	(162期)新任総合教育	新任学校教育を修了した消防吏員	57	－	２日間	16
	(163期)新任補完教育	採用半年以内の職員	59	－	６日間	48
	(163期)新任総合教育	新任学校教育を修了した消防吏員	62	－	２日間	16
	(164期)新任補完教育	採用半年以内の職員	103	－	６日間	48
昇任時教育	昇任司令長研修	消防司令長昇任者	21	－	２日間	16
	昇任司令研修	消防司令昇任者	66	－	２日間	16
	昇任司令補研修	消防司令補昇任者	90	－	３日間	24
	消防士長昇任前研修	消防士長昇任予定者	104	－	３日間	24
高度専門教育	指揮研修	中隊長等	53	(26)	２日間	16
	上級救助研修	救助担当司令等	34	(20)	８日間	64
	火災調査研修	火災調査指導者育成研修受講者	60	(11)	３日間	24
	上級予防研修	予防担当司令等	77	(16)	６日間	48
	特殊災害研修	警防担当の消防司令等	50	(26)	６日間	48
	消火技術研修　※中止	消火技術指導者	－	－	－	－
特別教育	３年目研修	採用３年目の消防吏員	140	－	３日間	24
	６年目研修	採用６年目の消防吏員	106	－	１日間	8
	10年目研修	採用10年目の消防吏員	95	－	１日間	8
	救急研修担当リーダー研修	救急研修担当リーダー	50	－	２日間	16
	研修担当主任研修	研修担当主任	25	－	１日間	8
	高齢期職員研修	実務研修受講予定の高齢期職員等	34	－	１日間	8
	はしご車操作員研修	はしご隊の小隊長・機関員等	28	－	２日間	16
救命士教育	救急救命士養成課程	指定職員	98	(68)	126日間	1,008
	指導救命士養成課程	指定職員	36	(34)	13日間	104

（ ）内は受託研修生の内数

※　令和６年能登半島地震の影響によるもの

○　委託教育

大阪府立消防学校に初任教育及び専科教育救助科を委託したほか、消防大学校には消防の上級幹部たるに相応しい人材を養成する総合教育、教育指導者等としての資質を向上させる専科教育等に職員を派遣した。また、消防業務に必要な資格を取得させるため、各種講習機関に職員を派遣した。

委託教育実施状況

（令和５年度）

区　分		対象者	人員
大阪府立消防学校	初任教育	新採用者	162
	専科教育救助科　※後期中止	救助業務に従事している者等	28
	上級幹部科　※中止	消防司令長の階級にある者	-
	通信指令研修	通信指令業務に従事している者	1
	教育技法研修	教育担当業務に従事している者	1
	はしご車技術講習	はしご車の機関操作者	12
	潜水士養成研修	潜水業務従事予定者	2
	女性活躍推進研修	勤続４年以上10年未満の女性消防吏員	11
消防大学校	幹部科	消防司令の階級にある者	1
	新任教官科	消防学校で教育訓練に従事している者	1
	予防科	予防業務に従事している者	1
	警防科	警防業務に従事している者	1
	救急科	救急業務に従事している者	1
	NBCコース	NBC災害対応資機材を装備する隊の隊長等	1
	女性活躍推進コース	消防司令補の階級にある女性消防吏員	2
	危機管理・国民保護コース	危機管理・国民保護等の業務に従事している者	1
	自主防災組織育成短期コース	自主防災組織の指導者育成業務に従事している者	1
	査察マネジメントコース	指導的役割を担っている予防業務担当者	1
資格取得	大型自動車免許教習	大型車両機関従事予定者	13
	中型自動車免許教習	中型車両機関従事予定者	4
	準中型自動車免許教習	準中型車両機関従事予定者	30
	大型特殊自動車免許教習	大型特殊車両機関従事予定者	4
	牽引自動車免許教習	牽引車両機関従事予定者	3
	玉掛け技能講習	玉掛け業務従事予定者	10
	小型移動式クレーン運転技能講習	移動式クレーン運転業務従事予定者	8
	車両系建設機械(整地･運搬･積込み用及び掘削用)運転技能講習	震災工作車機関従事予定者	2
	車両系建設機械(解体用)運転技能講習	震災工作車機関従事予定者	2
	高所作業車運転技能講習	高所作業車機関従事予定者	4
	フォークリフト運転技能講習	フォークリフト車両機関従事予定者	2
	海技士免許取得講習	消防艇機関士及び航海士従事予定者	4
	二級小型船舶操縦士免許取得講習	船外機付救命ボート操縦従事予定者	20
	第一級陸上特殊無線技士養成課程	衛星地球局及び多重無線従事予定者	3
	第二級陸上特殊無線技士養成課程	衛星地球局及び多重無線従事予定者	3
	第三級陸上特殊無線技士養成課程	多重無線従事予定者	162
	第二級海上特殊無線技士養成課程	船舶無線従事者予定者	3
	航空特殊無線技士養成課程	航空無線従事者予定者	4
	危険物取扱者保安講習	危険物保安監督者及び取扱者	54
	危険物取扱者乙種(第４類)養成講習	危険物保安監督者	6
	足場の組立て等作業主任者技能講習	足場等の組立て時の作業主任者	26

※　令和６年能登半島地震の影響によるもの

統　　計　　編

○　防火対象物

第１表　防火対象物の現況（規制対象物）

項別＼署別			合計	北	都島	福島	此花	中央 本署	中央 上町	西	港	大正	天王寺	浪速
合　計			113,061	7,811	3,466	2,906	2,935	4,691	5,341	5,315	2,594	2,839	3,628	4,159
(1)項	イ		54	2	－	1	21	7	1	1	2	－	－	3
	ロ		1,024	30	24	10	31	9	13	15	24	22	9	39
(2)項	イ		23	7	3	－	－	1	7	－	－	－	－	1
	ロ		127	7	3	3	5	1	7	2	4	5	5	12
	ハ		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ニ		45	10	4	2	－	1	6	1	－	1	2	2
(3)項	イ		230	5	－	3	－	1	4	71	1	－	2	2
	ロ		3,349	569	135	189	58	178	539	106	38	80	136	93
(4)項			2,327	133	69	47	45	105	267	99	35	53	54	95
(5)項	イ		2,425	143	50	47	146	86	291	78	38	37	76	252
	ロ		32,998	1,648	1,191	833	537	823	639	1,272	713	495	1,056	1,049
(6)項	イ	(1)	47	3	3	1	1	1	1	－	2	－	1	1
		(2)	15	1	－	1	－	－	－	－	2	1	－	－
		(3)	154	8	9	5	2	3	4	7	1	5	6	1
		(4)	690	20	19	15	18	13	13	14	18	19	23	6
	ロ	(1)	764	12	15	11	12	2	2	3	16	19	9	12
		(2)	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		(3)	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		(4)	6	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
		(5)	145	1	－	3	3	－	－	－	4	5	1	－
	ハ	(1)	369	6	16	7	8	1	1	7	7	6	2	12
		(2)	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		(3)	596	24	21	21	19	15	3	27	13	13	24	9
		(4)	132	－	3	8	4	1	2	3	2	2	2	－
		(5)	726	5	12	7	23	1	1	6	11	13	10	10
	ニ		236	9	5	7	4	10	2	4	5	6	8	4
(7)項			1,969	120	66	42	42	43	21	37	56	59	100	35
(8)項			22	5	2	－	1	2	1	1	－	－	5	－
(9)項	イ		14	2	－	－	－	－	12	－	－	－	－	－
	ロ		153	7	5	6	5	－	1	－	4	6	－	4
(10)項			171	15	4	6	6	11	6	10	3	2	3	9
(11)項			718	54	18	20	10	26	52	33	8	18	100	18
(12)項	イ		7,166	153	94	121	242	43	29	139	193	345	60	110
	ロ		3	2	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
(13)項	イ		3,557	278	95	101	129	157	111	207	120	77	93	134
	ロ		2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－
(14)項			5,619	158	92	106	282	105	75	298	236	363	110	169
(15)項			12,901	1,274	295	338	530	1,406	509	1,011	210	364	426	428
(16)項	イ		16,259	1,876	562	432	287	981	1,877	923	330	301	547	848
	ロ		11,747	865	485	342	264	413	423	704	390	300	484	486
(16の２)項			9	5	－	－	－	－	3	－	－	－	1	－
(17)項			64	5	－	－	－	17	－	2	－	－	14	－
(18)項			199	20	7	1	5	4	26	8	4	7	5	21
その他			5,996	329	159	170	193	223	392	226	104	214	254	294

※「その他」とは休業中の対象物等を示す。

（令和６年３月31日現在）

西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江	住吉	東住吉	平野	西成	水上
4,265	6,817	5,876	3,777	5,320	2,962	4,517	3,230	3,360	4,430	4,777	4,540	7,351	5,704	450
－	－	－	－	1	－	1	1	－	5	－	5	－	3	－
45	54	113	20	22	43	55	54	24	58	82	33	153	39	3
－	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
4	5	6	5	6	3	6	3	5	7	2	4	11	6	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	2	1	－	1	－	－	－	3	1	－	3	3	1	－
1	5	－	1	10	－	1	－	3	－	－	－	－	120	－
43	191	64	89	113	38	67	66	131	61	39	100	143	77	6
72	97	113	57	103	56	96	97	52	108	92	109	173	96	4
16	93	41	87	139	3	26	－	42	37	21	8	15	636	17
1,103	2,306	2,726	1,013	1,486	1,274	1,669	1,005	1,301	1,080	2,244	1,794	2,110	1,564	67
1	1	1	3	5	1	3	1	－	3	5	－	4	5	－
－	2	－	1	3	－	3	－	－	1	－	－	－	－	－
5	7	6	5	17	9	6	8	9	3	2	9	9	8	－
25	29	31	27	56	29	31	27	40	29	33	48	65	41	1
26	22	61	21	71	26	38	27	22	29	57	84	112	54	1
－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	3	－
－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	2	－	－	－
－	－	－	－	－	2	1	－	1	1	－	－	－	－	－
5	7	11	5	25	11	3	1	12	1	12	17	12	6	－
20	13	22	16	31	15	11	18	14	12	24	30	42	26	2
－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
23	51	34	17	28	14	40	30	27	22	29	30	41	21	－
2	15	5	6	12	7	12	3	9	2	5	10	14	3	－
31	18	31	37	100	37	39	22	40	26	32	51	85	78	－
10	12	15	9	14	16	11	7	12	12	15	18	18	3	－
68	123	113	43	116	81	99	72	113	96	144	85	137	51	7
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	1	－	2
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6	2	5	7	27	5	11	3	2	4	10	7	10	16	－
5	8	4	3	4	7	7	2	9	15	7	5	8	9	3
7	30	20	27	43	20	26	21	40	15	34	33	22	21	2
825	476	206	381	645	96	285	311	53	464	48	240	1,201	375	31
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
169	245	114	112	139	60	196	128	109	193	129	113	202	129	17
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
421	252	184	209	256	62	183	255	51	660	66	208	480	243	95
478	908	507	348	313	192	454	405	238	667	335	303	581	295	86
286	854	632	413	612	378	453	263	504	364	613	485	627	755	56
414	719	632	482	525	302	545	279	346	302	518	454	620	418	35
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	14	－	10	－	－
1	14	3	8	14	2	4	1	6	7	1	6	2	22	－
152	252	173	325	383	172	135	119	141	143	163	246	439	580	15

第２表　５階以上の建築物の現況（署別・階別）

階別／署別	合計	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	20階	21階	22階	23階	24階	25階	26階	27階	28階	29階	30階
合計	39,362	10,985	6,061	4,806	3,987	3,257	3,415	2,158	939	746	1,215	1,320	29	34	31	43	39	29	15	18	16	24	11	11	12	9	18
北	4,384	938	729	528	457	412	435	278	127	90	135	128	5	10	4	6	7	8	3	10	2	6	4	2	6	2	7
都島	1,443	456	206	213	136	90	118	68	31	24	29	57	2	1	1	2	－	－	－	1	－	－	1	2	－	－	－
福島	1,156	289	159	112	105	107	113	78	41	33	35	59	1	1	1	3	6	－	－	－	1	2	1	1	－	－	－
此花	529	217	86	66	32	20	21	22	1	4	26	20	1	1	－	1	3	－	1	－	1	1	－	－	1	－	－
中央 本署	3,175	390	363	329	416	444	384	192	136	97	129	188	9	11	14	4	8	8	4	1	5	6	2	2	1	2	5
中央 上町	2,927	720	485	352	296	287	298	163	93	54	64	86	2	3	3	3	1	1	－	1	1	－	1	－	2	1	3
西	2,976	485	337	278	308	326	409	298	112	89	136	154	2	2	3	7	5	1	2	2	－	3	－	1	－	1	2
港	942	373	121	98	87	59	74	51	14	16	22	20	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－
大正	449	210	56	39	32	24	26	25	7	5	11	14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
天王寺	1,937	425	316	284	235	166	152	88	47	47	79	67	2	1	1	6	2	3	－	－	3	1	1	2	－	2	1
浪速	2,274	397	303	295	272	234	330	133	71	64	70	92	1	－	－	1	－	1	－	1	－	1	－	－	1	－	－
西淀川	717	243	104	84	86	45	53	42	10	6	13	30	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
淀川	2,623	671	373	354	281	209	228	188	71	56	85	86	2	2	1	3	1	4	2	1	1	2	1	－	－	－	－
東淀川	1,801	778	256	205	168	103	101	80	27	18	38	26	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
東成	1,145	320	197	174	131	98	113	43	16	12	24	16	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
生野	974	344	215	134	122	65	54	22	5	4	5	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
旭	647	275	96	75	49	32	32	41	8	4	14	20	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
城東	1,374	405	249	185	120	94	74	72	23	16	57	70	－	－	－	2	1	1	1	－	1	1	－	－	－	－	－
鶴見	624	193	102	80	59	45	31	24	9	17	26	34	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
阿倍野	1,153	388	189	145	99	89	70	41	23	24	39	35	1	2	－	2	－	－	－	－	1	1	－	1	－	－	－
住之江	850	327	117	87	64	44	34	38	19	11	70	30	－	－	1	1	1	1	－	1	－	－	－	－	1	－	－
住吉	1,438	635	264	178	107	66	58	43	14	16	27	29	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東住吉	1,086	427	210	152	105	51	56	29	10	10	14	22	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
平野	1,408	585	252	185	87	64	56	67	13	22	48	28	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
西成	1,213	446	265	163	111	77	88	29	10	7	11	5	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水上	117	48	11	11	22	6	7	3	1	－	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

（令和６年３月31日現在）

31階	32階	33階	34階	35階	36階	37階	38階	39階	40階	41階	42階	43階	44階	45階	46階	47階	48階	49階	50階	51階	52階	53階	54階	55階	56階	57階	58階	59階	60階	61階	62階
15	12	5	8	13	9	8	12	4	8	7	3	4	3	3	4	－	2	2	2	3	1	1	2	1	1	－	－	－	－	－	1
5	1	－	5	4	1	2	5	3	3	3	1	1	3	2	－	－	1	1	1	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－
－	－	1	－	－	2	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	5	1	－	2	2	2	3	－	2	1	2	1	－	－	1	－	1	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
2	2	－	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	2	1	－	4	1	－	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	2	－	2	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2	－	1	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第３表　５階以上の建築物の現況（階別・番別・用途別）

項別 ＼ 階別 番別	合計	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	20階	21階	22階	23階	24階	25階	26階	27階	28階	29階	30階	31階	32階	33階	34階	35階	36階	37階	38階	39階	40階	41階	42階	43階	44階	45階	46階	47階	48階	49階	50階	51階	52階	53階	54階	55階	56階	57階	58階
合　計	39,362	10,985	6,061	4,806	3,987	3,257	3,415	2,158	939	746	1,215	1,320	29	34	31	43	39	29	15	18	16	24	11	11	12	9	18	15	12	5	8	13	9	8	12	4	8	7	3	4	3	3	4	–	2	2	2	3	1	1	2	1	1	–	–
（1）項イ	7	4	3	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（1）項ロ	24	11	6	5	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（2）項イ	15	9	2	2	1	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（2）項ロ	25	12	5	6	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（2）項ハ	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（2）項ニ	21	12	6	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（3）項イ	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（3）項ロ	314	158	75	42	27	7	5	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（4）項	163	71	40	22	17	8	3	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（5）項イ	818	90	106	79	86	113	121	41	29	55	58	20	2	5	5	2	1	1	–	–	1	–	–	–	–	1	–	1	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（5）項ロ	18,683	4,103	1,909	2,068	1,887	1,512	1,994	1,571	671	540	970	1,223	5	5	7	26	30	10	5	8	9	17	8	8	4	5	15	7	4	3	3	10	7	6	5	2	4	4	2	4	2	3	2	–	1	–	2	1	–	1	–	–	–	–
（6）項イ(1)	41	16	8	6	3	2	–	–	1	3	–	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項イ(2)	4	3	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項イ(3)	106	29	35	13	10	5	2	3	3	2	1	1	–	–	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項イ(4)	72	34	22	8	6	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ロ(1)	248	120	60	26	18	12	6	3	2	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ロ(2)	3	–	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ロ(3)	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ロ(4)	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ロ(5)	7	4	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ハ(1)	54	17	4	11	8	3	6	–	4	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ハ(2)	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ハ(3)	52	33	16	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ハ(4)	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ハ(5)	14	7	3	4	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（6）項ニ	7	7	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（7）項	404	158	83	55	53	28	14	5	4	1	–	–	1	–	–	1	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（8）項	4	1	2	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（9）項イ	13	5	8	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（9）項ロ	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（10）項	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（11）項	63	33	15	6	5	3	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（12）項イ	354	258	66	22	7	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（12）項ロ	2	–	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（13）項イ	35	20	10	2	1	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（13）項ロ	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（14）項	516	276	149	53	27	8	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（15）項	4,434	1,035	821	566	640	570	423	164	82	43	40	8	8	7	7	4	4	4	2	1	–	2	1	–	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（16）項イ	7,564	2,498	1,509	1,042	733	632	518	200	86	60	94	37	10	16	10	9	4	12	6	7	5	4	2	3	7	3	3	7	7	2	4	2	2	2	6	2	4	3	–	–	1	–	1	–	1	2	–	2	1	–	2	1	1	–
（16）項ロ	5,263	1,938	1,086	761	451	348	319	167	56	41	51	30	2	1	1	–	–	2	1	2	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	1	–	–	–	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（16の２）項	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
（17）項	2	1	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
住宅等	25	17	7	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–

（令和６年３月31日現在）

59階	60階	61階	62階	合計	北	都島	福島	此花	中央		西	港	大正	天王寺	浪速	西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江	住吉	東住吉	平野	西成	水上
									本庁	上町																				
－	－	－	1	39,362	4,384	1,443	1,156	529	3,175	2,927	2,976	942	449	1,937	2,274	717	2,623	1,801	1,145	974	647	1,374	624	1,153	850	1,438	1,086	1,408	1,213	117
－	－	－	－	7	1	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	2	－	－	－
－	－	－	－	24	5	1	1	－	2	1	1	－	2	－	2	－	4	1	－	－	1	1	－	1	－	－	－	1	－	－
－	－	－	－	15	5	1	－	－	－	6	－	－	－	－	1	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	25	1	－	1	－	－	4	－	3	1	1	3	1	1	－	3	－	1	1	1	－	－	－	－	3	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	21	9	2	2	－	－	5	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	314	84	10	5	3	9	105	4	11	7	8	8	5	12	5	3	7	1	3	－	7	6	6	－	1	4	－
－	－	－	－	163	9	－	1	－	41	53	5	－	1	5	30	1	1	1	2	1	－	2	2	4	1	－	1	1	1	－
－	－	－	－	818	89	26	10	10	77	193	39	2	2	41	139	3	52	14	8	5	1	2	－	11	3	6	3	4	73	5
－	－	－	－	18,683	1,476	792	608	259	798	602	1,192	491	240	912	964	475	1,381	1,175	631	530	412	887	449	658	501	922	674	940	661	53
－	－	－	－	41	3	3	1	－	1	1	－	2	－	1	－	1	1	1	3	5	1	2	1	－	3	4	－	3	4	－
－	－	－	－	4	－	－	1	－	－	－	－	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	106	6	6	5	1	2	4	6	－	4	6	1	4	4	4	3	12	4	4	3	6	2	2	6	5	6	－
－	－	－	－	72	3	2	4	2	4	2	2	5	1	5	2	3	3	3	3	2	3	4	－	2	2	3	3	4	5	－
－	－	－	－	248	9	5	6	5	2	1	2	8	6	6	10	10	11	11	9	22	3	13	5	9	9	16	23	18	28	1
－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	2	－	1	－
－	－	－	－	54	1	3	1	2	－	－	4	－	1	1	7	3	2	1	6	5	－	1	1	2	3	1	3	1	5	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	52	6	2	2	－	6	1	9	1	1	7	－	1	－	1	－	1	－	5	1	2	－	2	3	1	－	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	14	－	1	－	1	－	－	1	3	－	2	－	－	2	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－
－	－	－	－	7	1	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	1	1	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	404	81	5	13	5	21	12	18	5	6	55	16	8	35	17	6	8	15	5	1	22	7	19	12	6	6	－
－	－	－	－	4	－	－	－	1	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	13	2	－	－	－	－	11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
－	－	－	－	63	8	3	1	－	6	3	3	1	2	11	5	1	2	1	2	3	2	1	－	3	－	3	2	－	－	－
－	－	－	－	354	29	10	9	21	15	8	5	12	8	18	15	11	19	3	33	20	6	19	13	6	9	3	19	27	14	2
－	－	－	－	2	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	35	2	1	－	5	4	3	1	－	1	－	4	2	2	2	1	1	－	2	1	－	－	－	1	1	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	516	33	8	13	27	37	28	64	22	6	27	47	12	8	6	26	19	2	11	5	2	55	3	16	17	16	6
－	－	－	－	4,434	794	81	130	23	1,116	358	658	36	18	195	191	33	337	59	69	33	15	52	19	45	43	34	27	33	22	13
－	－	－	1	7,564	1,138	250	165	87	705	1,218	525	148	74	313	514	60	394	249	154	160	90	155	57	199	125	217	139	190	217	21
－	－	－	－	5,263	585	217	177	76	325	306	435	191	67	320	313	81	346	245	183	137	90	203	65	171	80	196	145	150	144	15
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	2	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	25	2	14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	1	1

第４表　31ｍを超える防火対象物の現況（項別・署別・階別）

項別・署別＼階別	合計	1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	20階	21階	22階	23階	24階	25階
合　計	7,481	148	152	19	5	14	33	54	167	335	652	1,226	927	743	1,215	1,319	29	34	31	43	39	29	15	17	16	24
（1）項イ	2	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（1）項ロ	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（2）項イ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（2）項ロ	2	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（2）項ハ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（2）項ニ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（3）項イ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（3）項ロ	4	－	－	－	－	－	－	1	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（4）項	11	－	－	1	－	1	－	1	3	2	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（5）項イ	268	－	－	－	－	－	－	－	2	12	40	32	29	55	58	20	2	5	5	2	1	1	－	－	1	－
（5）項ロ	4,625	－	－	－	－	－	－	－	3	7	150	836	663	539	970	1,222	5	5	7	26	30	10	5	8	9	17
（6）項イ(1)	11	－	－	－	－	－	1	－	2	2	－	－	1	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項イ(2)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項イ(3)	22	－	－	－	－	－	－	－	5	3	2	3	3	2	1	1	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－
（6）項イ(4)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ロ(1)	8	－	－	－	－	－	－	－	1	1	2	1	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ロ(2)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ロ(3)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ロ(4)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ロ(5)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ハ(1)	6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	4	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ハ(2)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ハ(3)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ハ(4)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ハ(5)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（6）項ニ	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（7）項	64	－	－	－	－	－	－	8	25	9	9	5	4	1	－	－	1	－	－	1	－	－	1	－	－	－
（8）項	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（9）項イ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（9）項ロ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（10）項	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（11）項	5	－	－	－	－	－	－	－	1	3	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（12）項イ	2	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（12）項ロ	2	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（13）項イ	293	145	145	2	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（13）項ロ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（14）項	30	1	－	1	1	5	12	5	3	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（15）項	883	－	3	3	－	2	8	18	84	179	230	141	82	43	40	8	8	7	7	4	4	4	2	1	－	2
（16）項イ	877	－	－	6	1	3	6	16	31	93	160	132	84	59	94	37	10	16	10	9	4	12	6	7	5	4
（16）項ロ	363	2	3	6	2	2	5	3	5	17	55	74	54	40	51	30	2	1	1	－	－	2	1	1	1	1
合　計	7,481	148	152	19	5	14	33	54	167	335	652	1,226	927	743	1,215	1,319	29	34	31	43	39	29	15	17	16	24
北	1,040	14	25	－	－	2	3	8	41	61	112	169	126	90	135	128	5	10	4	6	7	8	3	9	2	6
都島	219	3	2	－	－	－	－	3	－	4	9	42	31	24	29	57	2	1	1	2	－	－	－	1	－	－
福島	283	9	7	－	1	－	2	1	2	6	19	45	40	32	35	59	1	1	1	3	6	－	－	－	1	2
此花	99	2	1	2	2	－	7	4	2	－	2	12	1	4	26	20	1	1	－	1	3	－	1	－	1	1
中央 本署	1,125	27	19	2	－	2	1	1	24	105	158	130	135	97	129	188	9	11	14	4	8	8	4	1	5	6
中央 上町	626	15	22	4	－	－	1	5	17	45	76	115	93	54	64	86	2	3	3	3	1	1	－	1	1	－
西	945	17	26	1	1	1	3	6	15	52	103	186	111	89	136	154	2	2	3	7	5	1	2	2	－	3
港	121	5	3	1	－	－	－	1	1	－	11	22	13	15	22	20	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－
大正	49	1	1	－	－	1	1	－	－	1	3	4	7	5	11	14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
天王寺	385	9	3	3	－	－	1	2	10	4	22	61	46	47	79	67	2	1	1	6	2	3	－	－	3	1
浪速	475	14	8	2	－	－	2	5	5	11	37	83	71	63	70	91	1	－	－	1	－	1	－	1	－	1
西淀川	96	1	3	－	－	3	－	－	3	1	2	23	10	6	13	30	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
淀川	498	10	13	－	－	－	－	1	19	23	30	86	68	56	85	86	2	2	1	3	1	4	2	1	1	2
東淀川	160	1	3	1	－	－	－	2	3	2	10	29	26	18	38	26	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
東成	117	2	－	－	－	－	1	－	3	1	8	33	16	12	24	16	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
生野	36	2	－	－	1	－	－	1	2	2	1	9	5	4	5	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
旭	62	－	1	－	－	－	－	1	－	－	2	11	8	4	14	20	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
城東	228	6	4	1	－	－	2	2	7	－	5	26	23	16	57	70	－	－	－	2	1	1	1	－	1	1
鶴見	109	－	－	－	－	1	－	1	2	1	2	12	9	17	26	34	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－
阿倍野	196	2	4	－	－	－	1	3	3	10	12	29	23	24	39	35	1	2	－	2	－	－	－	－	1	1
住之江	180	5	4	2	－	2	5	5	1	3	2	12	19	11	70	30	－	－	1	1	1	1	－	1	－	－
住吉	129	－	1	－	－	－	1	1	3	1	6	30	13	16	27	29	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
東住吉	82	1	－	－	－	2	－	－	－	1	5	17	10	10	14	22	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
平野	143	1	－	－	－	－	1	1	－	1	2	25	13	22	48	28	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
西成	67	－	2	－	－	－	1	－	3	－	13	14	10	7	11	5	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
水上	11	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

（令和６年３月31日現在）

26階	27階	28階	29階	30階	31階	32階	33階	34階	35階	36階	37階	38階	39階	40階	41階	42階	43階	44階	45階	46階	47階	48階	49階	50階	51階	52階	53階	54階	55階	56階	57階	58階	59階	60階	61階	62階
11	11	12	9	18	15	12	5	8	13	9	8	12	4	8	7	3	4	3	3	4	－	2	2	2	3	1	1	2	1	1	－	－	－	－	－	1
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第５表　地下街の概況

（令和６年３月31日現在）

		ドージマ地下センター	中之島地下街	ホワイティうめだ	大阪駅前ダイヤモンド地下街（ディアモール大阪）	京阪中之島線渡辺橋駅	なんばウォーク	NAMBAなんなん	長堀地下街堀クリスタ長堀	あべちか
行政区		北	北	北	北	北	中央	中央	中央	天王寺
総面積（㎡）		8,122	3,231	33,942	48,344	1,525	37,881	7,189	81,818	9,771
店舗数	合計	51	14	187	95	5	192	42	86	32
	飲食店	18	11	84	15	5	70	18	27	20
	物販店	21	2	70	58	－	89	17	41	5
	その他	12	1	33	22	－	33	7	18	7

第６表　　統括防火・防災管理者の選解任届出状況及び全体についての消防計画届出状況（項別）

（令和６年３月31日現在）

		統括防火管理									統括防災管理		
		対象物数	届出対象物		高層			低層			対象物数	届出対象物	
					対象物数	届出対象物		対象物数	届出対象物				
			選解任届	全体についての消防計画		選解任届	全体についての消防計画		選解任届	全体についての消防計画		選解任届	全体についての消防計画
合　計		1,390	1,328	1,268	458	440	427	932	888	841	210	210	195
(1)項	イ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
(2)項	イ	1	－	1	－	－	－	1	－	1	－	－	－
	ロ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ハ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ニ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(3)項	イ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	34	33	29	1	1	1	33	32	28	－	－	－
(4)項		14	13	11	2	2	2	12	11	9	1	1	1
(5)項	イ	38	34	33	31	29	28	7	5	5	2	2	1
	ロ	15	9	9	13	9	9	2	－	－	／	／	／
(6)項	イ	2	1	1	－	－	－	2	1	1	－	－	－
	ロ	4	4	4	－	－	－	4	4	4	－	－	－
	ハ	6	6	6	1	1	1	5	5	5	－	－	－
	ニ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(7)項		2	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－
(8)項		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(9)項	イ	1	1	1	－	－	－	1	1	1	－	－	－
	ロ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(10)項		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(11)項		1	1	1	1	1	1	－	－	－	1	1	1
(12)項	イ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(13)項	イ	8	－	－	2	－	－	6	－	－	－	－	－
	ロ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	／	／	／
(14)項		3	3	3	3	3	3	－	－	－	／	／	／
(15)項		75	70	70	70	69	69	5	1	1	34	34	33
(16)項	イ	1,092	1,062	1,013	294	287	276	798	775	737	161	161	148
	ロ	85	83	78	38	38	37	47	45	41	3	3	3
(16の２)項		8	8	8	－	－	－	8	8	8	8	8	8
(17)項		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第７表　防火管理・防災管理・自衛消防組織設置対象物の現況（項別）

（令和６年３月31日現在）

		防火管理					防災管理					自衛消防組織		
		防火対象物総数	防火管理者		消防計画（防火）		防火対象物総数	防災管理者		消防計画（防災）		防火対象物総数	設置対象物数	未設置対象物数
			選任対象物総数	※未選任対象物数	届出対象物数	未届対象物数		選任対象物総数	未選任対象物数	届出対象物数	未届対象物数			
合　計		29,783	28,949	834	28,426	1,357	570	568	2	560	10	570	554	16
(1)項	イ	27	27	－	26	1	1	1	－	1	－	1	1	－
	ロ	471	471	－	462	9	－	－	－	－	－	－	－	－
(2)項	イ	18	17	1	16	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	104	103	1	101	3	2	2	－	2	－	2	2	－
	ハ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ニ	43	43	－	42	1	－	－	－	－	－	－	－	－
(3)項	イ	5	5	－	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	1,414	1,359	55	1,330	84	－	－	－	－	－	－	－	－
(4)項		1,396	1,383	13	1,359	37	5	5	－	5	－	5	5	－
(5)項	イ	795	791	4	778	17	23	23	－	23	－	23	22	1
	ロ	8,084	7,918	166	7,692	392	／	／	／	／	／	／	／	／
(6)項	イ	275	275	－	271	4	19	19	－	19	－	19	19	－
	ロ	783	781	2	779	4	－	－	－	－	－	－	－	－
	ハ	737	737	－	729	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	ニ	146	146	－	144	2	－	－	－	－	－	－	－	－
(7)項		772	752	20	746	26	17	17	1	17	－	17	17	－
(8)項		11	11	－	11	－	1	1	－	1	－	1	1	－
(9)項	イ	14	12	2	13	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	141	139	2	138	3	－	－	－	－	－	－	－	－
(10)項		10	10	－	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(11)項		299	297	2	293	6	1	1	－	1	－	1	1	－
(12)項	イ	326	321	5	318	8	19	19	－	19	－	19	19	－
	ロ	1	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(13)項	イ	12	12	－	12	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	－	－	－	－	－	／	／	／	／	／	／	／	／
(14)項		180	177	3	176	4	／	／	／	／	／	／	／	／
(15)項		2,865	2,792	73	2,694	171	163	162	1	156	7	163	155	8
(16)項	イ	8,933	8,519	414	8,480	453	282	282	－	281	1	282	278	4
	ロ	1,904	1,840	64	1,783	121	28	27	－	26	2	28	25	3
(16の２)項		9	2	7	9	－	9	9	－	9	－	9	9	－
(17)項		8	8	－	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※　防火管理者の未選任対象物については、一部未選任を含む

第８表　危険物製造所等署別施設数

（令和６年３月31日現在）

施設別／署別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	移送	一般
合計	5,345	125	3,913	1,051	503	480	687	1	972	219	1,307	482	72	37	2	714
北	374	4	251	37	－	121	89	－	－	4	119	16	3	4	－	96
都島	47	1	31	12	－	9	10	－	－	－	15	9	－	1	－	5
福島	87	－	53	20	－	13	18	－	1	1	34	14	7	1	－	12
此花	1,137	16	954	160	267	41	25	1	411	49	167	45	－	1	2	119
中央	309	－	198	9	－	115	74	－	－	－	111	17	5	－	－	89
西	148	－	87	17	－	21	40	－	9	－	61	18	4	1	－	38
港	192	1	145	13	31	7	11	－	79	4	46	24	5	2	－	15
大正	515	14	412	61	130	5	27	－	163	26	89	24	2	－	－	63
天王寺	45	－	28	7	－	11	10	－	－	－	17	8	2	－	－	7
浪速	77	－	45	7	－	16	20	－	2	－	32	14	2	1	－	15
西淀川	385	15	279	107	15	13	29	－	95	20	91	47	3	1	－	40
淀川	376	33	272	117	39	32	66	－	1	17	71	23	1	2	－	45
東淀川	150	8	106	66	－	4	17	－	18	1	36	17	2	1	－	16
東成	86	1	53	34	－	2	11	－	6	－	32	15	7	5	－	5
生野	128	3	86	50	－	5	26	－	5	－	39	16	6	9	－	8
旭	24	－	17	7	－	－	8	－	2	－	7	5	1	－	－	1
城東	138	4	99	48	1	8	36	－	4	2	35	10	2	2	－	21
鶴見	168	13	117	53	9	6	34	－	11	4	38	15	2	1	－	20
阿倍野	32	－	21	3	－	6	12	－	－	－	11	4	2	－	－	5
住之江	506	3	391	105	6	15	53	－	125	87	112	64	3	－	－	45
住吉	42	－	25	13	－	1	10	－	1	－	17	10	－	－	－	7
東住吉	43	－	22	9	－	8	5	－	－	－	21	14	3	2	－	2
平野	163	3	114	59	－	12	20	－	21	2	46	26	4	1	－	15
西成	115	5	68	25	1	7	19	－	15	1	42	19	6	1	－	16
水上	58	1	39	12	4	2	17	－	3	1	18	8	－	1	－	9

第９表　危険物製造所等類別・倍数別施設数

（令和６年３月31日現在）

区分＼倍数別 類別	倍数別 合計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1,000倍以下	1,000倍を超え5,000倍以下	5,000倍を超え10,000倍以下	1万倍を超える	類別 合計	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在
合計	5,345	1,658	919	1,213	702	187	118	420	106	11	11	5,345	20	12	4	5,153	9	10	137
製造所	125	21	33	29	23	4	2	11	2	－	－	125	－	－	－	105	－	－	20
小計	3,913	1,337	649	783	599	148	57	235	87	10	8	3,913	17	12	4	3,790	9	9	72
貯蔵所 屋内貯蔵所	1,051	516	169	201	39	37	24	34	25	5	1	1,051	17	8	3	944	9	－	70
貯蔵所 屋外タンク	503	21	35	113	57	44	28	133	61	4	7	503	－	2	1	499	－	1	／
貯蔵所 屋内タンク	480	241	191	47	1	／	／	／	／	／	／	480	－	－	－	480	－	－	／
貯蔵所 地下タンク	687	251	126	228	48	11	3	19	1	－	－	687	－	－	－	687	－	－	／
貯蔵所 簡易タンク	1	1	－	－	／	／	／	／	／	／	／	1	－	－	－	1	－	－	／
貯蔵所 移動タンク	972	226	37	148	454	56	2	49	／	／	／	972	－	2	－	960	－	8	2
貯蔵所 屋外貯蔵所	219	81	91	46	－	－	－	－	－	1	－	219	／	－	／	219	／	／	－
小計	1,307	300	237	401	80	35	59	174	17	1	3	1,307	3	－	－	1,258	－	1	45
取扱所 給油取扱所	482	8	43	165	43	28	52	143	－	－	－	482	／	／	／	482	／	／	／
取扱所 第一種販売	72	18	26	28	／	／	／	／	／	／	／	72	1	－	－	67	－	－	4
取扱所 第二種販売	37	－	－	37	／	／	／	／	／	／	／	37	－	－	－	34	－	－	3
取扱所 移送取扱所	2	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	2	－	－	－	2	－	－	－
取扱所 一般取扱所	714	274	168	171	37	7	7	31	16	1	2	714	2	－	－	673	－	1	38

第10表　屋外タンク貯蔵所の容量別・類別施設数

（令和６年３月31日現在）

容量別＼類別	合計	第一類	第二類	第三類	第四類	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油	第四石油類	アルコール類	その他	第五類	第六類	特定屋外タンクの施設数
合計	503	－	2	1	499	－	－	6	22	20	47	44	31	329	－	1	30
100ｋℓ未満	228	－	1	1	226	－	－	－	14	7	15	12	16	162	－	－	／
100ｋℓ以上 500ｋℓ 〃	168	－	－	－	168	－	－	3	7	10	16	22	11	99	－	－	／
500ｋℓ 〃 1,000ｋℓ 〃	77	－	1	－	75	－	－	－	－	1	5	6	4	59	－	1	／
1,000ｋℓ 〃 5,000ｋℓ 〃	24	－	－	－	24	－	－	3	1	2	6	4	－	8	－	－	24
5,000ｋℓ 〃 10,000ｋℓ 〃	6	－	－	－	6	－	－	－	－	－	5	－	－	1	－	－	6
10,000ｋℓ 〃 20,000ｋℓ 〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※特定屋外タンクとは、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、又は取り扱う液体の危険物の最大数量が1,000ｋℓ以上のものをいい、その基礎及び地盤、タンク本体並びにタンク溶接部について一般の屋外タンクとは異なった基準の適用を受ける。

第11表　火薬類取締法規制対象施設等数（署別・施設等別）

（令和６年３月31日現在）

施設等別 / 署別		合 計	製造業者	販売業者	火薬庫	庫外貯蔵場所
合　計		169	－	57	－	112
北		9	－	5	－	4
都　島		3	－	－	－	3
福　島		4	－	1	－	3
此　花		4	－	－	－	4
中央	本署	25	－	3	－	22
	上町	12	－	3	－	9
西		18	－	9	－	9
港		16	－	7	－	9
大　正		8	－	4	－	4
天王寺		4	－	3	－	1
浪　速		13	－	6	－	7
西淀川		1	－	－	－	1
淀　川		6	－	2	－	4
東淀川		3	－	1	－	2
東　成		2	－	1	－	1
生　野		3	－	1	－	2
旭		5	－	1	－	4
城　東		4	－	－	－	4
鶴　見		1	－	－	－	1
阿倍野		2	－	－	－	2
住之江		7	－	1	－	6
住　吉		3	－	2	－	1
東住吉		3	－	2	－	1
平　野		4	－	2	－	2
西　成		1	－	－	－	1
水　上		8	－	3	－	5

第12表　高圧ガス保安法規制対象施設等数（署別・施設等別）

（令和６年３月31日現在）

施設等別／署別	合計	第１種製造者 小計	製造者（製造）※１	製造者（冷凍）	第２種製造者 小計	製造者（製造）※１	（在宅酸素療法用）※２	製造者（冷凍）	第１種貯蔵所	第２種貯蔵所	高圧ガス販売業者	特定高圧ガス消費者	容器検査所
合　計	4,224	258	91	167	1,860	333	89	1,527	38	405	1,549	74	40
北	784	61	4	57	376	18	4	358	3	93	243	5	3
都　島	48	2	2	－	12	5	2	7	－	3	30	1	－
福　島	100	6	3	3	40	6	2	34	－	15	36	2	1
此　花	304	23	12	11	207	33	4	174	12	27	25	6	4
中央 本署	689	23	1	22	383	8	2	375	1	71	208	2	1
中央 上町	164	13	－	13	70	2	2	68	－	9	72	－	－
西	233	4	1	3	44	7	1	37	1	30	146	2	6
港	82	7	2	5	35	7	2	28	2	2	35	1	－
大　正	99	10	9	1	23	18	1	5	6	14	34	12	－
天王寺	62	8	3	5	17	5	2	12	－	4	31	2	－
浪　速	129	6	2	4	46	5	3	41	－	13	62	－	2
西淀川	132	16	14	2	41	23	4	18	4	16	39	11	5
淀　川	265	7	3	4	93	22	5	71	－	29	131	4	1
東淀川	75	6	2	4	32	10	4	22	－	6	30	1	－
東　成	69	2	－	2	17	7	－	10	－	4	46	－	－
生　野	85	4	3	1	32	17	10	15	－	3	44	－	2
旭	39	1	1	－	14	5	3	9	－	1	22	－	1
城　東	82	5	4	1	29	19	8	10	－	7	37	2	2
鶴　見	58	1	1	－	32	12	5	20	－	3	20	－	2
阿倍野	72	7	1	6	28	4	1	24	－	3	32	2	－
住之江	293	27	10	17	165	61	7	104	6	29	45	17	4
住　吉	78	4	1	3	26	8	2	18	2	4	40	2	－
東住吉	73	3	3	－	45	7	5	38	－	3	20	1	1
平　野	118	4	3	1	26	13	6	13	－	6	80	－	2
西　成	70	5	5	－	14	8	4	6	1	8	38	1	3
水　上	21	3	1	2	13	3	－	10	－	2	3	－	－

※１　製造者（製造）は冷凍に係る高圧ガス製造者以外のものとする。
※２　在宅酸素療法用の部分は製造者（製造）の内数とする。

第13表　液化石油ガス法規制対象施設等数（署別・施設等別）

（令和６年３月31日現在）

施設等別 / 署別		合　計	販売事業者	保安機関	特定供給設備	設備工事事業者
合　計		174	52	49	2	71
北		8	3	3	－	2
都　島		2	－	－	－	2
福　島		4	1	1	－	2
此　花		16	5	5	－	6
中央	本署	2	－	1	－	1
	上町	2	2	－	－	－
西		9	3	3	－	3
港		13	4	4	－	5
大　正		18	2	2	1	13
天王寺		－	－	－	－	－
浪　速		8	4	3	－	1
西淀川		9	3	3	－	3
淀　川		12	4	4	1	3
東淀川		2	－	－	－	2
東　成		5	2	2	－	1
生　野		10	3	3	－	4
旭		2	1	1	－	－
城　東		6	1	1	－	4
鶴　見		8	2	1	－	5
阿倍野		－	－	－	－	－
住之江		10	3	3	－	4
住　吉		6	2	2	－	2
東住吉		3	1	1	－	1
平　野		15	4	4	－	7
西　成		4	2	2	－	－
水　上		－	－	－	－	－

※　液化石油ガス法とは、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律をいう。
※　主たる販売所若しくは事務所の場所で計上。

○ 立入検査等

第14表　規制対象物の立入検査等の状況

（令和５年度）

			規制対象物総数	検査等実施対象物数	検査等延回数	立入検査延人員
合　計			113,061	50,463	58,257	78,997
(1)項	イ		54	27	43	93
	ロ		1,024	425	448	650
(2)項	イ		23	22	34	62
	ロ		127	80	89	118
	ハ		－	－	－	－
	ニ		45	36	42	67
(3)項	イ		230	156	162	324
	ロ		3,349	2,237	2,682	4,019
(4)項			2,327	1,238	1,455	2,266
(5)項	イ		2,425	1,894	2,264	3,656
	ロ		32,998	13,412	14,133	15,485
(6)項	イ	(1)	47	31	43	79
		(2)	15	8	10	17
		(3)	154	95	127	195
		(4)	690	440	495	729
	ロ	(1)	764	443	551	854
		(2)	5	3	3	5
		(3)	4	3	4	9
		(4)	6	6	9	8
		(5)	145	102	122	201
	ハ	(1)	369	183	218	320
		(2)	1	1	1	1
		(3)	596	239	255	419
		(4)	132	70	75	103
		(5)	726	464	507	817
	ニ		236	121	146	218
(7)項			1,969	818	878	1,245
(8)項			22	8	12	13
(9)項	イ		14	13	16	31
	ロ		153	76	86	123
(10)項			171	78	100	156
(11)項			718	310	320	436
(12)項	イ		7,166	2,862	3,028	4,239
	ロ		3	3	3	5
(13)項	イ		3,557	1,537	1,623	1,795
	ロ		2	－	－	－
(14)項			5,619	2,182	2,286	3,491
(15)項			12,901	5,362	6,012	8,220
(16)項	イ		16,259	9,932	14,022	20,006
	ロ		11,747	5,028	5,355	7,694
(16の２)項			9	7	56	79
(17)項			64	45	53	82
(18)項			199	102	106	99
その他			5,996	364	383	568

※「その他」とは休業中の対象物等を示す。

第15表　危険物施設等の立入検査等の状況

（令和５年度）

	危険物施設等総数	検査等実施施設数	検査等延回数	立入検査延人員
合　　計	13,207	4,369	4,946	8,190
小　　計	5,345	1,991	2,448	4,089
製　造　所	125	73	121	178
屋内貯蔵所	1,051	373	427	640
屋外タンク貯蔵所	503	231	304	735
屋内タンク貯蔵所	480	143	147	300
地下タンク貯蔵所	687	214	230	382
簡易タンク貯蔵所	1	1	1	2
移動タンク貯蔵所	972	361	402	475
屋外貯蔵所	219	47	59	94
給油取扱所	482	245	378	563
第一種販売取扱所	72	28	30	32
第二種販売取扱所	37	9	9	14
移送取扱所	2	2	2	12
一般取扱所	714	264	338	662
小　　計	7,862	2,378	2,498	4,101
少量危険物貯蔵取扱場	6,274	1,947	2,047	3,375
指定可燃物等貯蔵取扱場	1,588	431	451	726

第16表　火薬類取締法規制対象施設等の立入検査等の状況

（令和５年度）

	規制対象施設等総数	検査等実施対象施設等数	検査等延回数	立入検査延人員
合計	169	75	79	192
製造業者	－	－	－	－
販売業者	57	28	28	51
火薬庫	－	－	－	－
庫外貯蔵場所	112	47	51	141

第17表　高圧ガス保安法規制対象施設等の立入検査等の状況

（令和５年度）

	規制対象施設等総数	検査等実施対象施設等数	検査等延回数	立入検査延人員
合計	4,224	997	1,033	2,249
第１種製造（製造）	91	50	62	156
第１種製造（冷凍）	167	52	55	120
第２種製造（製造）	244	56	57	139
第２種製造（在宅酸素療法用）	89	－	－	－
第２種製造（冷凍）	1,527	352	364	903
第１種貯蔵所	38	10	12	28
第２種貯蔵所	405	98	100	246
高圧ガス販売業者	1,549	352	355	599
特定高圧ガス消費者	74	17	18	39
容器検査所	40	10	10	19

第18表　液化石油ガス法規制対象施設等の立入検査等の状況

（令和５年度）

	規制対象施設等総数	検査等実施対象施設等数	検査等延回数	立入検査延人員
合計	174	155	162	226
販売事業者	52	69	72	100
保安機関	49	66	69	97
特定供給設備	2	1	1	2
設備工事事業者	71	19	20	27

○ 届 出 処 理

第19表　各種届出受付処理状況

項目＼局署別		合計	局	北	都島	福島	此花	中央	西	港	大正	天王寺	浪速
○　法令届出事項													
〈防火管理者〉	選任	7,571	/	2,083	162	153	111	1,341	414	102	81	277	178
	解任	6,179	/	1,661	146	114	85	1,082	347	96	60	246	132
〈消防計画（防火）届出〉	新規	2,741	/	606	109	60	99	408	188	15	28	105	158
	変更	7,014	/	1,858	133	177	49	1,277	366	133	87	265	147
〈統括防火管理者〉	選任	294	/	55	1	6	4	79	26	5	7	12	9
	解任	241	/	50	−	4	2	59	23	5	6	9	7
〈全体についての消防計画(防火)届出〉	新規	74	/	5	1	1	5	22	4	−	2	5	5
	変更	294	/	76	2	5	−	85	23	6	5	11	8
〈防災管理者〉	選任	2,472	/	1,429	18	27	19	414	113	25	3	129	13
	解任	2,097	/	1,163	19	21	17	373	105	20	2	121	11
〈消防計画（防災）届出〉	新規	672	/	377	10	7	12	96	28	4	−	40	5
	変更	2,244	/	1,296	8	26	6	438	98	25	2	89	15
〈統括防災管理者〉	選任	77	/	34	−	1	−	19	3	−	−	1	3
	解任	73	/	32	−	1	−	17	3	−	−	1	3
〈全体についての消防計画(防災)届出〉	新規	11	/	1	−	−	−	2	−	−	−	−	2
	変更	117	/	58	−	1	−	33	4	−	−	1	4
〈自衛消防組織〉		286	/	80	−	7	11	103	22	2	3	4	7
〈消防用設備等の着工届〉		5,611	/	894	163	144	266	957	330	105	104	192	275
〈消防用設備等の設置届〉		15,777	/	3,041	384	361	382	3,316	868	210	198	434	681
〈消防用設備等点検報告〉		35,632	/	3,189	1,075	1,217	694	4,319	1,778	683	716	1,115	1,485
○　条例届出事項													
〈少量危険物貯蔵取扱場〉	新設	304	/	19	2	3	68	13	5	16	10	2	3
	廃止	160	/	7	3	4	8	14	11	3	9	5	3
	変更	782	/	88	17	30	79	77	43	28	32	23	13
〈指定可燃物等貯蔵取扱場〉	新設	58	/	−	−	−	16	−	−	1	9	−	−
	廃止	26	/	−	1	1	7	−	2	1	1	−	−
	変更	138	/	1	1	15	35	−	1	15	4	1	−
〈指定数量未満灯油販売業〉		−	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
〈消防用設備業・点検業〉		146	/	26	2	2	1	20	15	5	3	3	8
〈指定洞道等の敷設〉		27	/	4	−	2	6	−	−	−	1	−	1
〈道路掘削工事防災計画〉		3	/	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−
〈タンク水張水圧検査〉		−	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
〈防火対象物使用開始届〉		6,941	/	937	200	161	174	1,338	332	89	76	187	377
〈喫煙、裸火の使用、危険物品の持込み〉		2,093	/	381	5	74	208	457	136	18	1	72	407
〈全面禁煙等〉		4	/	−	−	−	2	−	−	−	−	−	1
〈火気使用設備等〉	小計	1,275	/	186	32	27	103	190	60	19	27	43	54
温風暖房機		4	/	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−
炉		49	/	6	−	−	5	9	4	−	3	5	1
厨房設備		5	/	1	−	−	2	−	−	−	−	−	−
ボイラー・給湯湯沸設備		201	/	29	4	4	21	20	7	3	8	1	4
乾燥設備		72	/	4	2	−	7	7	3	1	3	1	3
サウナ設備		31	/	7	1	1	1	5	6	2	−	−	2
ヒートポンプ冷暖房機		27	/	2	−	−	1	4	−	−	−	2	1
火花を生ずる設備		−	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
放電加工機		−	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
燃料電池発電設備		2	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
変電設備		513	/	69	16	13	45	78	27	8	7	21	19
急速充電設備		20	/	4	−	1	2	−	−	1	1	2	−
発電設備		183	/	27	5	5	9	43	4	2	2	7	10
蓄電池設備		168	/	37	4	3	9	24	9	1	3	4	14
ネオン管灯設備		−	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
水素ガスを充てんする気球		−	/	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
〈火災予防上必要な業務に関する計画提出書〉		3	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
〈煙火打上げ・仕掛け〉		86	/	2	1	−	35	−	28	−	1	−	−
〈催物開催〉		1,288	/	307	14	4	59	162	68	32	−	13	173
〈火災とまぎらわしい煙〉		500	/	61	13	27	27	66	29	5	20	24	30
〈露店開設〉		1,284	/	69	36	43	65	114	33	49	34	65	56
〈道路工事〉		2,745	/	191	86	91	130	187	99	89	72	66	107
〈現場事務所等〉		217	/	7	3	3	80	2	2	6	18	5	3
〈消防用設備等設計届〉		5,634	/	688	149	158	244	738	234	115	91	142	303

（令和５年度）

西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江	住吉	東住吉	平野	西成	水上
126	405	204	119	141	126	160	189	275	192	150	146	234	180	22
118	334	161	92	111	93	139	161	235	161	130	127	192	136	20
23	207	130	65	58	41	52	33	125	40	26	40	65	58	2
153	346	155	126	98	110	213	201	219	190	159	146	227	158	21
2	24	6	6	1	8	4	5	13	3	3	4	5	6	－
1	21	6	5	1	6	3	4	12	4	3	4	4	2	－
1	9	1	1	－	2	2	－	1	－	－	2	－	5	－
－	20	4	4	1	5	3	2	19	5	4	2	4	－	－
4	95	3	1	－	1	2	62	89	23	1	－	－	－	1
4	75	3	2	－	1	1	63	76	19	1	－	－	－	－
－	46	－	－	－	－	－	6	35	5	－	1	－	－	－
3	73	5	2	－	4	2	58	64	26	1	1	－	1	1
－	8	1	－	－	－	－	1	4	1	－	－	－	1	－
－	8	1	－	－	－	－	1	4	1	－	－	－	1	－
－	5	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	9	1	－	－	－	－	－	4	2	－	－	－	－	－
3	13	2	2	2	2	3	1	6	6	2	3	1	1	－
105	342	125	132	145	96	149	93	170	179	138	142	187	161	17
304	848	387	343	394	233	382	223	531	446	331	309	413	702	56
1,176	1,985	1,671	922	1,301	823	1,713	921	1,076	1,200	1,570	1,518	2,001	1,321	163
5	10	2	6	3	－	1	5	4	109	1	9	6	2	－
11	13	3	3	6	2	8	1	5	17	2	8	11	2	1
43	49	19	20	15	6	38	24	14	50	9	13	26	14	12
－	－	3	1	2	－	－	1	－	18	－	－	5	－	2
2	－	2	1	－	－	－	2	－	5	－	1	－	－	－
1	5	4	－	3	1	－	11	－	34	－	－	1	2	3
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6	5	5	4	4	4	12	6	3	4	1	3	2	2	－
－	6	－	－	1	－	－	1	1	－	1	1	1	－	1
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
138	284	221	193	289	108	169	86	236	146	183	191	187	615	24
7	26	6	2	1	2	9	27	118	105	7	9	7	8	－
1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
53	62	39	25	31	15	33	43	34	88	26	23	33	23	6
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－
－	2	－	－	－	－	－	3	3	5	－	1	－	2	－
2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
11	14	8	2	8	2	7	3	7	19	3	3	9	3	1
3	7	5	1	2	1	2	1	6	6	2	2	1	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	1	3	－
3	3	－	1	1	1	－	1	1	2	－	－	2	1	1
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－
21	22	9	11	12	8	17	17	10	36	15	13	10	6	3
－	1	－	－	－	－	－	1	－	3	1	1	1	1	－
10	10	4	8	5	1	2	7	3	9	3	1	4	1	1
3	3	13	2	3	2	5	8	3	7	1	2	5	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	1	1	1	－	－	－	－	7	1	5	3	－	－
1	23	3	6	9	44	6	8	18	306	15	7	3	3	4
8	19	20	20	19	12	12	10	10	30	7	13	2	11	5
19	57	57	15	37	41	45	82	32	186	23	57	50	12	7
108	136	113	109	119	103	113	87	85	138	81	106	185	110	34
15	13	8	1	3	2	9	5	4	14	1	1	9	3	－
112	288	144	204	230	112	146	77	157	173	154	140	169	650	16

○　火災状況

第20表　過去５年間の火災状況

区分			単位	令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年
火災件数			件	745	704	596	643	707
火災種別	建物		件	569	543	467	502	551
	車両			56	45	40	36	42
	船舶			1	1	2	2	2
	航空機			－	－	－	－	－
	その他			119	115	84	100	109
爆発				－	－	3	3	3
焼損程度建物火災	全焼		件	15	25	21	15	18
	半焼			23	18	16	18	18
	部分焼			157	134	119	141	142
	ぼや			374	366	311	328	373
焼損棟数	全焼		棟	19	30	37	17	23
	半焼			25	31	22	27	22
	部分焼（ぼや含む）			617	586	530	536	599
り災世帯	全損		世帯	63	93	50	50	59
	半損			44	42	32	43	49
	小損			520	490	400	509	539
り災人員			人	1,107	1,061	837	1,040	1,051
焼損床面積	面積		㎡	6,204	9,358	42,792	4,763	7,178
	１件当たり			8	13	72	7	10
	建物火災1件当たり			11	17	91	10	13
損害額	損害額		千円	756,280	931,724	24,723,240	506,718	791,599
	火災１件当たり			1,015	1,323	41,482	788	1,120
死傷者	死者	放火自殺者を除く	人	23	31	39	19	21
		放火自殺者		2	1	3	2	4
	負傷者			187	149	141	153	179
１日当たり	火災件数		件	2	2	2	2	2
	焼損床面積		㎡	17	26	117	13	20
	損害額		千円	2,072	2,546	67,735	1,388	2,169
人口１万人当たりの火災件数			件	2.7	2.6	2.2	2.3	2.6
人口			人	2,740,202	2,750,995	2,750,835	2,756,807	2,770,520

※人口は、各年10月１日現在の推計及び国勢調査による人口である。

第21表　行政区別火災状況

	火災件数											焼損床面積（㎡）
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
合　計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	7,178
北　区	52	45	－	－	8	37	2	－	－	5	－	52
都島区	24	23	1	－	5	17	－	－	－	1	－	165
福島区	18	16	－	1	5	10	－	－	－	2	－	196
此花区	17	8	1	－	2	5	1	1	－	7	－	1,324
中央区	70	50	1	－	12	37	3	－	－	17	－	120
西　区	23	19	－	－	5	14	1	－	－	3	－	41
港　区	12	9	－	－	－	9	－	－	－	3	－	－
大正区	16	10	－	－	2	8	1	1	－	3	1	－
天王寺区	15	13	－	1	4	8	1	－	－	1	－	51
浪速区	36	31	－	1	8	22	－	－	－	5	－	179
西淀川区	24	19	－	2	4	13	1	－	－	4	－	235
淀川区	38	30	2	1	8	19	1	－	－	7	－	366
東淀川区	39	31	2	－	12	17	3	－	－	4	1	598
東成区	13	8	－	2	2	4	2	－	－	3	－	59
生野区	31	26	2	－	8	16	4	－	－	1	－	231
旭　区	22	18	1	－	9	8	1	－	－	3	－	236
城東区	24	19	2	－	4	13	－	－	－	5	－	200
鶴見区	7	6	－	－	2	4	－	－	－	1	－	25
阿倍野区	24	18	－	1	2	15	3	－	－	3	－	88
住之江区	43	31	1	2	9	19	5	－	－	7	－	1,171
住吉区	25	20	－	1	4	15	3	－	－	2	－	114
東住吉区	27	18	－	2	4	12	3	－	－	6	－	170
平野区	46	34	1	1	13	19	4	－	－	8	－	307
西成区	61	49	4	3	10	32	3	－	－	8	1	1,250
大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

焼損表面積（㎡）	焼損棟数				り災人員	り災世帯				死傷者			損害額（千円）
	合計	全焼	半焼	部分焼（ぼや含む）		合計	全損	半損	小損	死者		負傷者	
										放火自殺者を除く	放火自殺者		
2,822	644	23	22	599	1,051	647	59	49	539	21	4	179	791,599
206	45	－	－	45	31	19	－	2	17	1	－	35	11,476
225	28	1	－	27	55	28	3	－	25	1	－	5	22,075
192	18	－	1	17	24	16	4	－	12	－	－	6	18,726
158	11	1	1	9	20	8	－	1	7	1	－	5	209,479
79	51	1	－	50	26	21	1	1	19	1	1	8	8,077
57	19	－	－	19	48	23	1	1	21	1	－	4	2,454
－	9	－	－	9	6	6	－	－	6	－	－	－	1,703
50	10	－	－	10	5	4	－	－	4	－	1	2	5,923
67	15	－	1	14	17	8	1	1	6	1	－	4	11,459
141	33	－	1	32	37	29	1	1	27	－	－	4	10,746
113	20	－	2	18	22	10	－	1	9	－	－	11	40,525
118	42	5	3	34	61	31	4	2	25	1	－	9	31,654
45	35	4	－	31	40	29	2	3	24	1	－	6	23,454
58	11	－	2	9	20	12	1	2	9	1	－	5	2,875
130	37	2	－	35	97	59	2	8	49	2	1	6	13,054
84	23	1	－	22	48	39	5	－	34	2	－	15	73,266
117	30	2	－	28	56	27	3	－	24	－	－	9	62,866
5	7	－	－	7	16	6	－	1	5	－	－	3	879
43	22	－	1	21	27	12	1	1	10	－	－	6	11,504
198	37	1	2	34	72	40	2	2	36	1	1	5	43,095
98	21	－	1	20	43	25	2	1	22	2	－	2	13,079
134	21	－	2	19	49	28	2	5	21	－	－	7	10,566
152	35	1	2	32	50	32	2	3	27	－	－	6	34,897
352	64	4	3	57	181	135	22	13	100	5	－	16	127,767
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第22表　月別・署別火災状況

	火災件数											焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）	焼損棟数			
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発			合計	全焼	半焼	部分焼（ぼや含む）
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや											
合　計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	7,178	2,822	644	23	22	599
1月	67	66	4	4	19	39	－	－	－	1	－	2,001	349	74	4	6	64
2月	47	37	2	2	5	28	3	－	－	7	－	1,297	209	43	2	2	39
3月	75	54	－	2	16	36	7	－	－	13	1	226	339	55	－	2	53
4月	67	52	3	1	19	29	3	－	－	11	1	638	276	71	3	1	67
5月	70	47	－	－	7	40	6	1	－	16	－	84	105	49	－	－	49
6月	42	34	1	1	8	24	1	－	－	7	－	410	316	35	1	1	33
7月	54	38	1	1	10	26	3	－	－	12	1	277	188	44	1	1	42
8月	50	38	1	－	8	29	1	－	－	11	－	154	116	45	1	－	44
9月	62	48	1	3	11	33	8	－	－	6	－	526	277	60	1	3	56
10月	48	39	3	－	10	26	1	－	－	8	－	714	258	60	8	2	50
11月	67	51	1	3	14	33	7	－	－	9	－	536	268	55	1	3	51
12月	58	47	1	1	15	30	2	1	－	8	－	315	121	53	1	1	51
北	52	45	－	－	8	37	2	－	－	5	－	52	206	45	－	－	45
都　島	24	23	1	－	5	17	－	－	－	1	－	165	225	28	1	－	27
福　島	18	16	－	1	5	10	－	－	－	2	－	196	192	18	－	1	17
此　花	17	8	1	－	2	5	1	1	－	7	－	1,324	158	11	1	1	9
中　央	70	50	1	－	12	37	3	－	－	17	－	120	79	51	1	－	50
西	23	19	－	－	5	14	1	－	－	3	－	41	57	19	－	－	19
港	10	7	－	－	－	7	－	－	－	3	－	－	－	7	－	－	7
大　正	16	10	－	－	2	8	1	1	－	3	1	－	50	10	－	－	10
天王寺	15	13	－	1	4	8	1	－	－	1	－	51	67	15	－	1	14
浪　速	36	31	－	1	8	22	－	－	－	5	－	179	141	33	－	1	32
西淀川	24	19	－	2	4	13	1	－	－	4	－	235	113	20	－	2	18
淀　川	38	30	2	1	8	19	1	－	－	7	－	366	118	42	5	3	34
東淀川	39	31	2	－	12	17	3	－	－	4	1	598	45	35	4	－	31
東　成	13	8	－	2	2	4	2	－	－	3	－	59	58	11	－	2	9
生　野	31	26	2	－	8	16	4	－	－	1	－	231	130	37	2	－	35
旭	22	18	1	－	9	8	1	－	－	3	－	236	84	23	1	－	22
城　東	24	19	2	－	4	13	－	－	－	5	－	200	117	30	2	－	28
鶴　見	7	6	－	－	2	4	－	－	－	1	－	25	5	7	－	－	7
阿倍野	24	18	－	1	2	15	3	－	－	3	－	88	43	22	－	1	21
住之江	43	31	1	2	9	19	5	－	－	7	－	1,171	198	37	1	2	34
住　吉	25	20	－	1	4	15	3	－	－	2	－	114	98	21	－	1	20
東住吉	27	18	－	2	4	12	3	－	－	6	－	170	134	21	－	2	19
平　野	46	34	1	1	13	19	4	－	－	8	－	307	152	35	1	2	32
西　成	61	49	4	3	10	32	3	－	－	8	1	1,250	352	64	4	3	57
水上 港区の一部	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	2
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

り災人員	り災世帯数				死傷者			損害額（千円）			
	合計	全損	半損	小損	死者		負傷者	合計	焼き損害	消火損害	その他の損害
					放火を除く自殺者	放火自殺者					
1,051	647	59	49	539	21	4	179	791,599	744,829	46,086	684
119	81	7	9	65	6	1	15	255,353	248,725	6,627	1
77	55	5	5	45	1	－	9	48,537	44,239	4,281	17
111	58	3	6	49	2	1	14	34,206	29,789	4,145	272
119	76	11	8	57	4	－	20	74,941	69,852	4,972	117
78	38	2	－	36	1	－	16	6,954	6,710	238	6
64	40	6	3	31	－	－	23	44,410	37,268	7,140	2
61	38	4	1	33	1	1	11	19,320	18,416	873	31
51	25	1	2	22	－	1	7	34,560	34,156	290	114
109	61	5	－	56	1	－	12	114,474	110,772	3,669	33
69	38	5	2	31	1	－	15	46,123	38,228	7,895	－
97	73	7	9	57	1	－	24	88,902	84,084	4,771	47
96	64	3	4	57	3	－	13	23,819	22,590	1,185	44
31	19	－	2	17	1	－	35	11,476	10,341	1,086	49
55	28	3	－	25	1	－	5	22,075	21,423	602	50
24	16	4	－	12	－	－	6	18,726	14,990	3,736	－
20	8	－	1	7	1	－	5	209,479	209,422	49	8
26	21	1	1	19	1	1	8	8,077	7,699	351	27
48	23	1	1	21	1	－	4	2,454	2,400	15	39
4	4	－	－	4	－	－	－	1,700	1,698	2	－
5	4	－	－	4	－	1	2	5,923	5,767	－	156
17	8	1	1	6	1	－	4	11,459	10,762	650	47
37	29	1	1	27	－	－	4	10,746	10,408	337	1
22	10	－	1	9	－	－	11	40,525	40,269	256	－
61	31	4	2	25	1	－	9	31,654	20,972	10,645	37
40	29	2	3	24	1	－	6	23,454	23,248	201	5
20	12	1	2	9	1	－	5	2,875	2,783	89	3
97	59	2	8	49	2	1	6	13,054	11,218	1,836	－
48	39	5	－	34	2	－	15	73,266	71,695	1,555	16
56	27	3	－	24	－	－	9	62,866	62,550	201	115
16	6	－	1	5	－	－	3	879	835	44	－
27	12	1	1	10	－	－	6	11,504	10,787	717	－
72	40	2	2	36	1	1	5	43,095	40,438	2,648	9
43	25	2	1	22	2	－	2	13,079	12,222	857	－
49	28	2	5	21	－	－	7	10,566	7,820	2,746	－
50	32	2	3	27	－	－	6	34,897	31,155	3,742	－
181	135	22	13	100	5	－	16	127,767	113,924	13,721	122
2	2	－	－	2	－	－	－	3	3	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第23表　原因別火災状況（月別・署別）

原因別 / 月別 署別	合計	たばこ		放火		ガスこんろ	電気配線類	電気製品	天ぷら油		自動車等（放火除く）	電気ストーブ	溶接（断）機	ライター	ローソク	火遊び	自然発火	電気こんろ	コンデンサ	ストーブ（電気以外）	たき火	その他	不明
		寝たばこ	その他	建物内放火	建物外放火				ガス	その他													
合　計	707	19	111	37	45	79	74	72	36	11	24	16	13	10	9	9	7	7	3	2	－	69	54
1月	67	4	10	5	1	13	7	10	4	－	－	1	1	－	1	1	－	1	－	－	－	4	4
2月	47	2	7	2	3	2	3	3	2	2	2	3	1	1	3	2	－	1	－	1	－	5	2
3月	75	1	12	1	5	7	8	11	4	2	5	－	1	1	－	2	－	－	－	1	－	6	8
4月	67	－	14	7	3	10	8	3	2	－	5	2	2	－	－	1	1	－	－	－	－	5	4
5月	70	2	14	5	5	7	3	9	4	－	3	－	3	1	1	2	1	1	－	－	－	4	5
6月	42	1	5	3	1	3	8	5	3	－	－	1	1	－	－	1	－	－	1	－	－	5	4
7月	54	－	8	4	6	6	2	5	4	2	－	－	－	2	－	－	2	1	1	－	－	6	5
8月	50	－	6	2	6	4	7	5	2	1	－	－	1	1	－	－	－	1	1	－	－	8	5
9月	62	4	8	1	1	7	8	9	3	－	4	－	－	1	2	－	2	－	－	－	－	10	2
10月	48	－	8	2	4	5	7	1	4	1	1	1	1	2	1	－	－	1	－	－	－	5	4
11月	67	2	9	2	6	10	7	7	2	2	3	3	2	－	1	－	1	－	－	－	－	4	6
12月	58	3	10	3	4	5	6	4	2	1	1	5	－	1	－	－	－	1	－	－	－	7	5
北	52	1	7	－	－	5	8	5	3	1	1	1	1	1	－	1	－	－	－	1	－	10	6
都　島	24	2	1	－	－	1	6	2	3	－	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	7	－
福　島	18	－	5	2	－	4	2	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－
此　花	17	1	4	－	2	1	－	2	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	1
中　央	70	1	17	4	4	9	6	6	4	5	2	2	1	－	－	－	－	1	－	－	－	6	2
西	23	2	2	1	－	3	2	3	3	1	1	－	1	－	2	－	1	－	－	－	－	1	－
港	10	－	2	2	1	－	2	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
大　正	16	－	2	－	1	1	3	2	2	－	1	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－
天王寺	15	－	1	－	－	6	3	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	1
浪　速	36	－	4	1	3	4	3	9	1	1	－	1	1	1	－	1	－	2	1	－	－	1	2
西淀川	24	－	1	1	－	4	3	2	1	－	－	－	2	－	－	1	1	－	－	1	－	3	4
淀　川	38	－	5	1	3	5	5	4	1	－	－	2	－	1	2	1	1	－	－	－	－	2	5
東淀川	39	－	4	3	3	1	2	6	6	－	2	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	5	6
東　成	13	1	1	1	3	3	1	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
生　野	31	3	3	1	－	3	3	4	1	1	1	1	1	2	－	－	－	－	1	－	－	4	2
旭	22	1	1	4	3	2	2	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	4
城　東	24	－	6	2	3	7	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	2
鶴　見	7	－	2	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	1
阿倍野	24	－	1	－	3	2	3	4	4	－	－	2	－	－	1	－	－	－	－	－	－	2	2
住之江	43	1	6	2	2	3	7	2	2	1	3	1	2	－	－	1	1	－	－	－	－	6	3
住　吉	25	2	8	－	1	5	2	3	－	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1	1
東住吉	27	－	6	1	1	3	3	1	－	－	2	－	－	2	1	3	1	－	－	－	－	1	2
平　野	46	－	6	6	6	－	2	7	－	－	4	1	2	2	1	－	－	2	－	－	－	4	3
西　成	61	4	15	5	6	5	5	3	2	－	2	2	－	－	1	－	－	2	－	－	－	2	7
水上 港区の一部	2	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第24表　月別・署別火災件数

月別／署別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合　計	707	67	47	75	67	70	42	54	50	62	48	67	58
北	52	6	3	4	2	8	6	5	3	5	3	3	4
都　島	24	1	－	3	1	3	2	3	3	2	2	3	1
福　島	18	2	1	3	3	1	－	2	1	1	－	2	2
此　花	17	2	－	1	2	4	1	－	－	1	1	2	3
中　央	70	9	4	9	9	2	2	10	3	6	2	7	7
西	23	1	－	2	1	2	6	2	3	1	1	2	2
港	10	－	1	2	－	1	1	－	1	－	2	1	1
大　正	16	2	1	1	1	5	－	1	1	2	1	－	1
天王寺	15	3	－	1	1	－	1	1	2	2	1	3	－
浪　速	36	3	1	2	5	5	1	1	6	3	2	3	4
西淀川	24	2	1	1	2	3	1	1	3	4	1	3	2
淀　川	38	6	1	5	3	3	2	4	1	3	2	6	2
東淀川	39	6	2	6	4	2	2	5	2	1	3	4	2
東　成	13	2	1	3	－	－	－	2	－	2	2	1	－
生　野	31	4	3	2	2	3	－	2	3	4	2	3	3
旭	22	3	－	2	3	2	1	－	1	2	1	3	4
城　東	24	2	2	3	1	1	4	1	4	2	2	－	2
鶴　見	7	－	－	2	1	1	1	－	－	1	－	1	－
阿倍野	24	2	2	4	2	3	1	1	2	2	3	－	2
住之江	43	2	7	3	3	2	4	3	3	5	6	4	1
住　吉	25	2	1	3	5	2	－	1	2	1	4	4	－
東住吉	27	2	6	2	2	5	－	1	1	2	－	4	2
平　野	46	3	2	7	5	3	3	4	1	5	1	6	6
西　成	61	1	8	4	9	9	3	4	4	5	5	2	7
水上 港区の一部	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第25表　原因別火災状況(時間別)

		合計		0〜1	1〜2	2〜3	3〜4	4〜5	5〜6	6〜7	7〜8
合　計		707		26	27	27	14	18	16	17	25
たばこ	寝たばこ	130	19	1	1	1	－	1	2	2	－
	その他		111	5	5	6	2	1	7	4	4
放火	建物内	82	37	3	3	3	2	4	－	1	－
	建物外		45	1	7	1	1	1	2	1	2
ガスこんろ			79	3	－	1	－	2	1	2	－
電気配線類			74	2	2	4	3	2	1	2	4
電気製品			72	1	2	4	2	3	－	2	6
天ぷら油	ガス	47	36	3	2	2	－	－	－	－	2
	その他		11	1	－	－	－	－	－	－	－
自動車等（放火除く）			24	－	1	－	－	－	1	－	1
電気ストーブ			16	1	2	－	－	1	1	－	1
溶接（断）機			13	－	－	－	－	－	－	－	－
ライター			10	－	－	－	－	－	－	－	1
ローソク			9	－	－	－	1	－	－	－	1
火遊び			9	－	－	－	－	－	－	1	－
自然発火			7	1	－	－	1	－	－	－	－
電気こんろ			7	1	－	－	－	－	1	－	－
コンデンサ			3	－	－	－	－	－	－	－	－
ストーブ（電気以外）			2	－	－	－	－	－	－	－	－
たき火			－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他			69	1	1	2	1	1	－	1	3
不明			54	2	1	3	1	2	－	1	－

8 ～ 9	9 ～ 10	10 ～ 11	11 ～ 12	12 ～ 13	13 ～ 14	14 ～ 15	15 ～ 16	16 ～ 17	17 ～ 18	18 ～ 19	19 ～ 20	20 ～ 21	21 ～ 22	22 ～ 23	23 ～ 24
27	35	31	35	33	36	32	45	36	36	44	37	33	25	30	22
－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	2	2	2	－	－	3
5	6	2	4	2	6	7	12	1	6	6	6	4	1	8	1
－	2	1	－	－	1	－	－	3	1	2	1	2	－	3	5
4	2	1	－	2	－	3	－	2	2	2	3	－	3	4	1
3	3	6	5	4	7	3	8	3	5	5	4	5	4	2	3
1	2	4	4	6	4	4	5	4	2	3	3	5	1	1	5
4	4	2	4	3	2	4	9	3	3	1	2	4	2	3	2
2	－	2	2	－	1	1	1	5	3	3	3	1	2	1	－
1	2	－	－	－	－	－	－	－	3	2	1	－	－	1	－
1	2	1	－	1	－	2	1	3	1	3	2	2	1	1	－
1	－	1	－	1	1	1	1	－	－	－	－	2	1	1	－
－	1	1	3	1	2	1	1	－	－	3	－	－	－	－	－
－	－	－	1	1	1	－	2	1	－	1	1	－	1	－	－
1	1	2	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
－	－	－	－	1	－	－	2	2	2	－	－	－	1	－	－
－	－	1	－	1	－	－	－	2	－	－	1	－	－	－	－
－	1	2	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	1	－	－	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
3	3	2	5	4	4	5	2	4	2	9	3	3	6	4	－
1	5	3	6	5	4	1	1	2	6	1	3	2	2	1	1

第26表　原因別火災状況（被害別）

原因＼被害		火災件数 合計		建物火災 小計	建物火災 全焼	建物火災 半焼	建物火災 部分焼	ぼや	車両	船舶	航空機	その他	爆発	死傷者 死者 放火自殺者除く	死者 放火自殺者	負傷者	焼損床面積（㎡）	損害額（千円）
合計			707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	21	4	179	7,178	791,599
たばこ	寝たばこ	130	19	19	1	－	5	13	－	－	－	－	－	5	－	4	110	8,576
	その他		111	72	1	2	25	44	2	－	－	37	－	6	－	14	560	38,047
放火	建物内	82	37	37	3	1	8	25	－	－	－	－	－	－	1	12	541	71,555
	建物外		45	6	－	－	1	5	2	－	－	37	－	－	2	2	－	291
ガスこんろ			79	77	1	3	14	59	－	－	－	1	1	1	－	36	479	42,809
電気配線類			74	70	3	5	15	47	－	－	－	4	－	4	－	18	963	118,708
電気製品			72	64	2	1	14	47	4	－	－	3	1	－	－	15	1,575	282,371
天ぷら油	ガス	47	36	36	1	－	11	24	－	－	－	－	－	－	－	7	145	14,276
	その他		11	11	－	－	1	10	－	－	－	－	－	－	－	2	－	153
自動車等（放火除く）			24	3	－	－	－	3	21	－	－	－	－	－	－	－	－	7,962
電気ストーブ			16	16	－	－	4	12	－	－	－	－	－	－	－	5	122	3,808
溶接（断）機			13	6	－	－	2	4	－	1	－	6	－	－	－	3	－	1,811
ライター			10	6	－	－	1	5	2	－	－	2	－	－	－	2	8	2,068
ローソク			9	9	－	2	2	5	－	－	－	－	－	－	－	1	129	10,608
火遊び			9	5	－	－	1	4	－	－	－	4	－	－	－	4	11	979
自然発火			7	6	－	－	1	5	－	－	－	1	－	－	－	－	15	32,291
電気こんろ			7	7	－	－	2	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	236
コンデンサ			3	3	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	221
ストーブ（電気以外）			2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	3	－	61
たき火			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他			69	55	1	－	10	44	4	1	－	8	1	－	1	22	1,121	46,819
不明			54	41	5	4	23	9	7	－	－	6	－	5	－	29	1,399	107,949

第27表　用途別火災状況(被害別)

		火災件数						死傷者			焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
		合計	建物火災					死者		負傷者		
			小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計		707	551	18	18	142	373	21	4	179	7,178	791,599
建物火災	小計	551	551	18	18	142	373	21	2	165	7,178	775,024
	住宅	81	81	11	9	15	46	9	2	33	1,839	191,829
	寄宿舎・寮	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	19
	共同住宅	189	189	2	3	49	135	7	－	48	1,158	56,915
	併用共同住宅	62	62	－	－	21	41	3	－	19	204	8,207
	併用住宅	30	30	2	5	11	12	2	－	10	1,004	92,828
	小売店舗	3	3	－	－	－	3	－	－	－	－	73
	大規模小売店舗	7	7	－	－	－	7	－	－	－	－	29
	飲食店	22	22	1	－	6	15	－	－	12	228	28,867
	風俗営業店	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他の店舗	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	停車場・運輸業	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	283
	旅館・ホテル・宿泊所	9	9	－	－	3	6	－	－	1	24	5,059
	娯楽施設	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	8
	病院・診療所	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	10
	理容店・美容院	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	3
	クリーニング店	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	給油取扱所	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	45
	入浴施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他のサービス施設	3	3	－	－	－	3	－	－	－	－	8
	公共施設	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	70
	学校・幼稚園	7	7	－	－	2	5	－	－	－	－	710
	社会福祉施設	4	4	－	－	1	3	－	－	9	34	62,845
	会社・事務所	11	11	－	－	6	5	－	－	2	33	5,828
	工場・作業場	25	25	1	1	6	17	－	－	3	1,170	45,497
	倉庫・物置	6	6	1	－	2	3	－	－	1	1,336	239,694
	駐車場	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	3
	駐輪場	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	4
	複合用途建物	80	80	－	－	18	62	－	－	27	148	36,180
	その他	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	10
車両火災		42	－	－	－	－	－	－	－	3	－	14,385
船舶火災		2	－	－	－	－	－	－	－	2	－	1,535
航空機		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の火災		109	－	－	－	－	－	－	2	8	－	438
爆発		3	－	－	－	－	－	－	－	1	－	217

第28表　用途別火災状況（月別・署別）

	合計	建物															
		小計	住宅	寄宿舎・寮	共同住宅	併用共同住宅	併用住宅	小売店舗	大規模小売店舗	飲食店	風俗営業店	その他の店舗	停車場・運輸業	宿泊所（旅館・ホテル）	娯楽施設	病院・診療所
合　計	707	551	81	1	189	62	30	3	7	22	－	－	1	9	1	2
1月	67	66	14	－	22	8	4	1	1	4	－	－	－	1	－	1
2月	47	37	6	－	16	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
3月	75	54	7	－	24	4	1	－	－	2	－	－	－	－	－	－
4月	67	52	10	－	16	5	2	－	－	1	－	－	－	－	－	1
5月	70	47	9	－	16	6	2	－	2	3	－	－	－	1	1	－
6月	42	34	2	－	12	3	5	－	2	1	－	－	－	1	－	－
7月	54	38	3	－	15	3	1	1	－	2	－	－	－	－	－	－
8月	50	38	4	－	10	4	3	－	－	1	－	－	－	2	－	－
9月	62	48	10	－	12	5	3	1	－	1	－	－	－	1	－	－
10月	48	39	5	1	12	2	1	－	1	4	－	－	1	－	－	－
11月	67	51	6	－	15	8	4	－	－	3	－	－	－	3	－	－
12月	58	47	5	－	19	12	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－
北	52	45	－	－	15	2	－	－	－	5	－	－	－	1	－	－
都　島	24	23	4	－	7	2	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－
福　島	18	16	3	－	7	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－
此　花	17	8	4	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
中　央	70	50	2	－	8	8	－	1	－	5	－	－	－	2	－	1
西	23	19	－	－	6	6	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
港	10	7	2	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
大　正	16	10	1	－	2	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	1
天王寺	15	13	1	－	4	2	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－
浪　速	36	31	1	－	12	4	－	1	1	2	－	－	－	4	－	－
西淀川	24	19	5	1	4	－	1	－	1	－	－	－	－	1	－	－
淀　川	38	30	5	－	6	5	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－
東淀川	39	31	6	－	14	7	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東　成	13	8	5	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
生　野	31	26	5	－	11	2	6	－	－	－	－	－	－	－	－	－
旭	22	18	2	－	5	5	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－
城　東	24	19	4	－	9	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
鶴　見	7	6	1	－	3	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－
阿倍野	24	18	3	－	1	2	4	－	2	2	－	－	－	－	－	－
住之江	43	31	3	－	11	3	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
住　吉	25	20	4	－	12	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東住吉	27	18	7	－	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
平　野	46	34	3	－	14	4	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－
西　成	61	49	10	－	23	5	5	1	－	－	－	－	1	1	1	－
水上 港区の一部	2	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

火災																車両火災	船舶火災	航空機	その他の火災	爆発
理容店・美容院	クリーニング店	給油取扱所	入浴施設	サービス施設その他の	公共施設	学校・幼稚園	社会福祉施設	会社・事務所	工場・作業場	倉庫・物置	駐車場	駐輪場	複合用途建物	その他						
1	－	1	－	3	1	7	4	11	25	6	2	1	80	1		42	2	－	109	3
1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	7	－		－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	1	－	1	－	4	1	－	－	4	－		3	－	－	7	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	1	－	11	－		7	－	－	13	1
－	－	1	－	－	－	1	－	4	1	－	－	－	10	－		3	－	－	11	1
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	6	－		6	1	－	16	－
－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	－	－	－	5	－		1	－	－	7	－
－	－	－	－	－	－	2	1	1	4	－	－	－	5	－		3	－	－	12	1
－	－	－	－	－	－	－	－	2	3	2	－	－	6	1		1	－	－	11	－
－	－	－	－	－	－	2	1	1	3	2	－	－	6	－		8	－	－	6	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	2	－	1	1	7	－		1	－	－	8	－
－	－	－	－	2	－	－	1	1	2	－	－	－	6	－		7	－	－	9	－
－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	7	－		2	1	－	8	－
－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	－	－	－	19	－		2	－	－	5	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	5	－		－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－		－	－	－	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－		1	1	－	7	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	21	－		3	－	－	17	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	3	－		1	－	－	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－		－	－	－	3	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	1	－	－	1	－		1	1	－	3	1
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－		1	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	2	2	－	－	－	2	－		－	－	－	5	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	1	－	－	－	－		1	－	－	4	－
1	－	－	－	－	－	1	－	2	－	－	－	－	7	1		1	－	－	7	－
－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	1	－		3	－	－	4	1
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		2	－	－	3	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－		4	－	－	1	－
－	－	1	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	1	－		1	－	－	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	2	－		－	－	－	5	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	2	－		3	－	－	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	6	－	1	1	4	－		5	－	－	7	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－		3	－	－	2	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	1	－		3	－	－	6	－
－	－	－	－	3	－	－	2	2	2	1	－	－	1	－		4	－	－	8	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－		3	－	－	8	1
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－

第29表　用途別火災状況(原因別)

		合計	建物														
			小計	住宅	寄宿舎・寮	共同住宅	併用共同住宅	併用住宅	小売店舗	大規模小売店舗	飲食店	風俗営業店	その他の店舗	停車場・運輸業	宿泊所旅館・ホテル	娯楽施設	病院・診療所
合計		707	551	81	1	189	62	30	3	7	22	－	－	1	9	1	2
たばこ	寝たばこ	19	19	4	－	11	3	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	111	72	5	－	37	12	3	－	－	1	－	－	－	－	－	－
放火	建物内	37	37	7	－	14	6	1	－	－	－	－	－	－	－	1	1
	建物外	45	6	－	－	1	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
ガスこんろ		79	77	10	－	34	9	3	－	－	7	－	－	－	－	－	－
電気配線類		74	70	7	－	16	6	6	1	1	2	－	－	1	2	－	－
電気製品		72	64	8	－	19	4	3	1	3	2	－	－	－	5	－	1
天ぷら油	ガス	36	36	9	－	8	4	3	－	1	2	－	－	－	－	－	－
	その他	11	11	－	－	6	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自動車等（放火除く）		24	3	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
電気ストーブ		16	16	2	－	7	3	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
溶接（断）機		13	6	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
ライター		10	6	3	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ローソク		9	9	3	－	2	3	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
火遊び		9	5	2	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自然発火		7	6	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－
電気こんろ		7	7	－	－	4	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
コンデンサ		3	3	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ストーブ（電気以外）		2	2	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
たき火		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他		69	55	7	－	14	4	1	－	－	6	－	－	－	1	－	－
不明		54	41	12	1	10	4	2	－	－	1	－	－	－	1	－	－

火災															車両火災	船舶火災	航空機	その他の火災	爆発
理容店・美容院	クリーニング店	給油取扱所	入浴施設	サービス施設その他の	公共施設	学校・幼稚園	社会福祉施設	会社・事務所	工場・作業場	倉庫・物置	駐車場	駐輪場	複合用途建物	その他					
1	－	1	－	3	1	7	4	11	25	6	2	1	80	1	42	2	－	109	3
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	3	1	－	2	－	8	－	2	－	－	37	－
－	－	－	－	－	1	－	1	1	－	－	－	1	3	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	37	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	13	－	－	－	－	1	1
－	－	－	－	－	－	1	2	2	7	1	－	－	15	－	－	－	－	4	－
1	－	－	－	－	－	1	－	3	3	1	－	－	8	1	4	－	－	3	1
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	8	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	－	－	－	－	－
－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	21	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	4	－	－	－	－	－	－	1	－	6	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－
－	－	－	－	－	－	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	2	－	－	15	－	4	1	－	8	1
－	－	－	－	－	－	2	－	1	2	－	－	－	5	－	7	－	－	6	－

第30表　建物火災における用途別火災状況(構造別)

		火災件数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者			焼損床面積	損害額
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや				死者(放火自殺者を除く)	死者(放火自殺者)	負傷者	(㎡)	(千円)
合計	小計	551	18	18	142	373	640	647	1,051	21	2	165	7,178	775,024
	木造	1	−	−	−	1	1	1	1	−	−	−	−	−
	防火造	113	14	13	23	63	183	228	379	11	1	50	3,205	239,807
	準耐火造(木造)	17	1	−	6	10	19	49	76	1	−	4	305	26,445
	準耐火造(非木造)	52	2	3	16	31	62	31	71	1	−	14	2,496	287,492
	耐火造	365	1	2	95	267	371	338	524	8	1	97	1,171	218,433
	その他	3	−	−	2	1	4	−	−	−	−	−	1	2,847
住宅	小計	81	11	9	15	46	131	166	319	9	2	33	1,839	191,829
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	60	10	7	10	33	105	140	241	8	1	24	1,617	122,591
	準耐火造(木造)	7	−	−	2	5	7	7	21	−	−	2	10	1,819
	準耐火造(非木造)	7	−	2	2	3	9	9	27	1	−	5	81	13,165
	耐火造	7	1	−	1	5	10	10	30	−	1	2	131	54,254
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
寄宿舎・寮	小計	1	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	19
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	1	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	19
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
共同住宅	小計	189	2	3	49	135	197	325	491	7	−	48	1,158	56,915
	木造	1	−	−	−	1	1	1	1	−	−	−	−	−
	防火造	19	1	2	5	11	25	45	55	2	−	8	477	17,437
	準耐火造(木造)	5	1	−	1	3	5	32	40	−	−	1	181	9,053
	準耐火造(非木造)	10	−	1	1	8	11	11	12	−	−	3	50	2,941
	耐火造	154	−	−	42	112	155	236	383	5	−	36	450	27,484
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
併用共同住宅	小計	62	−	−	21	41	64	80	93	3	−	19	204	8,207
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	1	−	−	1	−	1	6	7	−	−	1	81	2,637
	準耐火造(非木造)	1	−	−	1	−	2	1	3	−	−	−	6	173
	耐火造	60	−	−	19	41	61	73	83	3	−	18	117	5,397
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
併用住宅	小計	30	2	5	11	12	41	54	114	2	−	10	1,004	92,828
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	17	2	4	6	5	24	38	72	1	−	7	896	75,856
	準耐火造(木造)	2	−	−	2	−	4	4	8	1	−	−	33	12,924
	準耐火造(非木造)	5	−	−	2	3	7	6	19	−	−	1	5	132
	耐火造	6	−	1	1	4	6	6	15	−	−	2	70	3,916
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
小売店舗	小計	3	−	−	−	3	3	−	−	−	−	−	−	73
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	2
	耐火造	2	−	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	71
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
大規模小売店舗	小計	7	−	−	−	7	7	−	−	−	−	−	−	29
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	7	−	−	−	7	7	−	−	−	−	−	−	29
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

		火災件数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者			焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
										死者				
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや				放火自殺者を除く	放火自殺者	負傷者		
飲食店	小計	22	1	−	6	15	33	6	12	−	−	12	228	28,867
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	6	1	−	1	4	16	5	11	−	−	10	195	19,195
	準耐火造(木造)	2	−	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	12
	準耐火造(非木造)	4	−	−	2	2	5	1	1	−	−	1	−	168
	耐火造	10	−	−	3	7	10	−	−	−	−	1	33	9,492
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
風俗営業店	小計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他の店舗	小計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
停車場・運輸業	小計	1	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	283
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	1	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	283
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
旅館・ホテル・宿泊所	小計	9	−	−	3	6	9	2	2	−	−	1	24	5,059
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	9	−	−	3	6	9	2	2	−	−	1	24	5,059
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
娯楽施設	小計	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	8
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	8
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
病院・診療所	小計	2	−	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	10
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	2	−	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	10
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
理容店・美容院	小計	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	3
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	3
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

		火災件数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者			焼損床面積	損害額
										死者				
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや				放火自殺者を除く	放火自殺者	負傷者	(㎡)	(千円)
クリーニング店	小計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
給油取扱所	小計	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	45
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	45
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
入浴施設	小計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他のサービス施設	小計	3	−	−	−	3	3	−	−	−	−	−	−	8
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	3	−	−	−	3	3	−	−	−	−	−	−	8
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
公共施設	小計	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	70
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	70
	耐火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
学校・幼稚園	小計	7	−	−	2	5	7	−	−	−	−	−	−	710
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	7	−	−	2	5	7	−	−	−	−	−	−	710
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
社会福祉施設	小計	4	−	−	1	3	4	9	9	−	−	9	34	62,845
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	4	−	−	1	3	4	9	9	−	−	9	34	62,845
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
会社・事務所	小計	11	−	−	6	5	11	1	1	−	−	2	33	5,828
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	1	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−	10	625
	耐火造	9	−	−	4	5	9	1	1	−	−	2	22	4,847
	その他	1	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−	1	356

		火災件数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者			焼損床面積	損害額
										死者				
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや				放火自殺者を除く	放火自殺者	負傷者	(㎡)	(千円)
工場・作業所	小計	25	1	1	6	17	28	1	5	−	−	3	1,170	45,497
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	1
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	12	1	−	3	8	13	1	5	−	−	2	1,000	29,491
	耐火造	11	−	1	2	8	12	−	−	−	−	1	170	13,514
	その他	1	−	−	1	−	2	−	−	−	−	−	−	2,491
倉庫・物置	小計	6	1	−	2	3	8	−	−	−	−	1	1,336	239,694
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	5	1	−	2	2	7	−	−	−	−	1	1,336	238,887
	耐火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	807
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
駐車場	小計	2	−	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	3
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	3
	その他	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−
駐輪場	小計	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	4
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	耐火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	4
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
複合用途建物	小計	80	−	−	18	62	82	2	2	−	−	27	148	36,180
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	5	−	−	1	4	7	−	−	−	−	1	20	4,708
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	5	−	−	2	3	5	1	1	−	−	1	8	1,838
	耐火造	70	−	−	15	55	70	1	1	−	−	25	120	29,634
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他	小計	1	−	−	−	1	1	1	3	−	−	−	−	10
	木造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	防火造	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(木造)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	準耐火造(非木造)	−	−	−	−	−	−	1	3	−	−	−	−	−
	耐火造	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	10
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

第31表　用途別火災状況(時間別)

		合計	0〜1	1〜2	2〜3	3〜4	4〜5	5〜6	6〜7	7〜8	8〜9	9〜10	10〜11	11〜12	12〜13	13〜14	14〜15	15〜16	16〜17	17〜18	18〜19	19〜20	20〜21	21〜22	22〜23	23〜24
合計		707	26	27	27	14	18	16	17	25	27	35	31	35	33	36	32	45	36	36	44	37	33	25	30	22
建物火災	小計	551	23	18	21	14	16	14	15	23	21	23	27	28	24	28	20	37	27	25	31	30	29	20	18	19
	住宅	81	4	5	3	1	2	1	1	3	5	3	5	4	3	2	6	6	5	5	2	5	2	3	3	2
	寄宿舎・合宿所	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	共同住宅	189	8	7	10	6	4	7	7	8	8	9	11	7	7	17	4	9	6	9	8	10	9	6	6	6
	併用共同住宅	62	2	−	3	−	4	2	3	3	3	2	3	3	1	1	1	7	1	3	5	3	6	3	−	3
	併用住宅	30	2	−	−	2	1	1	−	−	1	1	2	3	2	−	2	1	1	1	3	−	3	1	1	2
	小売店舗	3	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大規模小売店舗	7	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	1	−	−	2	−	−	1	1
	飲食店	22	2	−	1	1	−	−	1	1	−	1	−	−	2	1	1	2	−	2	−	2	2	1	1	1
	風俗営業店	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他の店舗	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	停車場・運輸業	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	旅館・ホテル・宿泊所	9	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	2	1	−	−	1	−	−	−	2
	娯楽施設	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−
	病院・診療所	2	−	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	理容店・美容院	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	クリーニング店	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	給油取扱所	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−
	入浴施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他のサービス施設	3	−	−	−	−	−	1	−	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	公共施設	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
	学校・幼稚園	7	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	2	−	1	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−
	社会福祉施設	4	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	会社・事務所	11	1	2	−	1	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	1	1	−	1	1	−
	工場・作業場	25	1	1	1	−	1	−	−	2	−	−	−	2	1	−	2	2	6	1	1	1	1	−	2	−
	倉庫・物置	6	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	2	−	−	1	−	−	−	−	1	1	−	−
	駐車場	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−
	駐輪場	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	複合用途建物	80	1	2	2	−	2	2	−	4	3	4	1	7	5	5	2	6	5	4	9	4	4	4	3	1
	その他	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
車両火災		42	−	1	1	−	−	1	−	1	2	5	2	1	1	2	6	2	4	2	3	2	2	2	2	−
船舶火災		2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−
航空機		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他の火災		109	3	8	5	−	2	1	2	1	4	5	1	5	8	6	6	6	4	9	10	5	2	3	10	3
爆発		3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

第32表　用途別火災状況(初期消火器具別)

		合計	小計	水バケツ	水槽	乾燥砂	消火器					固定消火設備								小計	水道・浴槽・汲み置きの水	寝具・衣類等をかけた	もみ消した	その他	初期消火なし
							小計	強化液消火器	泡消火器	二酸化炭素消火器	粉末消火器	小計	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	泡消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備						
合計		707	3	3	−	−	170	−	−	−	170	6	−	3	−	−	2	1	−	528	208	23	18	29	250
建物火災	小計	551	1	1	−	−	127	−	−	−	127	4	−	3	−	−	1	−	−	419	169	22	12	23	193
	住宅	81	−	−	−	−	6	−	−	−	6	−	−	−	−	−	−	−	−	75	32	3	1	5	34
	寄宿舎・合宿所	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
	共同住宅	189	−	−	−	−	33	−	−	−	33	1	−	1	−	−	−	−	−	155	72	12	4	6	61
	併用共同住宅	62	−	−	−	−	10	−	−	−	10	1	−	1	−	−	−	−	−	51	21	2	1	3	24
	併用住宅	30	−	−	−	−	7	−	−	−	7	−	−	−	−	−	−	−	−	23	9	1	−	1	12
	小売店舗	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	1	−	1	−	1
	大規模小売店舗	7	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	6	−	−	1	−	5
	飲食店	22	−	−	−	−	6	−	−	−	6	1	−	−	−	−	1	−	−	15	8	−	−	2	5
	風俗営業店	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他の店舗	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	停車場・運輸業	1	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	旅館・ホテル・宿泊所	9	−	−	−	−	3	−	−	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	6	−	1	−	1	4
	娯楽施設	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−
	病院・診療所	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	1	1	−	−	−
	理容店・美容院	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	1	−	−	−
	クリーニング店	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	給油取扱所	1	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	入浴施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他のサービス施設	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	1	−	−	−	2
	公共施設	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1
	学校・幼稚園	7	−	−	−	−	5	−	−	−	5	−	−	−	−	−	−	−	−	2	1	−	−	−	1
	社会福祉施設	4	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	3	2	−	−	−	1
	会社・事務所	11	−	−	−	−	5	−	−	−	5	1	−	1	−	−	−	−	−	5	1	−	−	−	4
	工場・作業場	25	−	−	−	−	9	−	−	−	9	−	−	−	−	−	−	−	−	16	4	−	1	−	11
	倉庫・物置	6	−	−	−	−	4	−	−	−	4	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	1	1
	駐車場	2	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
	駐輪場	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1
	複合用途建物	80	−	−	−	−	35	−	−	−	35	−	−	−	−	−	−	−	−	45	14	1	2	4	24
	その他	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	1
車両火災		42	−	−	−	−	17	−	−	−	17	−	−	−	−	−	−	−	−	25	5	1	2	−	17
船舶火災		2	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
航空機		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他の火災		109	2	2	−	−	25	−	−	−	25	1	−	−	−	−	1	−	−	81	33	−	4	6	38
爆発		3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	2	−	−	−	−	2

第33表　日別火災状況

日　別	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合　計	707	67	47	75	67	70	42	54	50	62	48	67	58
1日当たり	1.9	2.2	1.7	2.4	2.2	2.3	1.4	1.7	1.6	2.1	1.5	2.2	1.9
1　日	29	↓ 1	3	↓ 4	↓ 4	1	3	2	2	3	1	↓ 3	↓ 2
2　日	26	↓ 6	↓ 2	3	↓ 1	↓ 1	3	1	●	●	↓ 2	↓ 4	↓ 3
3　日	24	↓ 2	↓ 1	↓ 5	↓ 2	●	1	4	3	2	↓ 1	2	↓ 1
4　日	25	↓ 1	1	↓ 4	↓ 3	↓ 3	1	2	1	2	2	3	↓ 2
5　日	33	↓ 2	1	↓ 4	↓ 5	↓ 5	2	5	2	1	1	2	3
6　日	32	↓ 3	↓ 1	↓ 5	1	2	5	1	3	3	↓ 3	3	2
7　日	27	2	4	↓ 5	3	4	●	1	2	1	↓ 1	2	2
8　日	19	3	●	●	↓ 1	1	2	3	●	5	1	1	2
9　日	17	2	↓ 1	↓ 2	↓ 1	2	●	2	2	1	1	2	1
10　日	18	↓ 1	1	2	↓ 3	↓ 2	1	1	1	1	4	1	●
11　日	18	↓ 2	2	↓ 3	↓ 1	↓ 1	1	2	●	●	3	1	2
12　日	15	●	3	↓ 3	↓ 3	↓ 2	●	1	1	●	1	1	●
13　日	20	●	2	↓ 1	↓ 4	●	1	1	1	5	1	1	3
14　日	17	2	↓ 3	↓ 1	●	1	●	1	2	2	●	4	1
15　日	17	2	↓ 2	●	2	3	●	1	1	2	●	3	1
16　日	26	1	↓ 1	●	2	3	2	4	2	4	2	3	2
17　日	20	1	↓ 2	1	●	5	3	●	2	●	↓ 2	1	3
18　日	19	3	3	3	●	2	1	●	1	1	↓ 2	2	1
19　日	18	●	1	↓ 1	2	2	2	2	1	●	↓ 2	2	3
20　日	22	1	1	↓ 2	2	3	1	2	1	2	●	↓ 5	↓ 2
21　日	21	↓ 3	1	●	1	1	2	3	1	2	↓ 1	↓ 1	↓ 5
22　日	28	↓ 5	●	4	↓ 2	3	1	2	2	5	●	↓ 1	↓ 3
23　日	27	4	1	4	↓ 3	2	1	●	3	4	↓ 1	2	↓ 2
24　日	40	3	3	2	↓ 5	↓ 6	2	1	●	6	↓ 4	5	↓ 3
25　日	20	3	●	●	↓ 4	↓ 3	●	●	3	↓ 2	↓ 3	1	↓ 1
26　日	25	↓ 4	1	1	3	5	2	●	1	↓ 3	↓ 3	●	↓ 2
27　日	22	1	↓ 1	3	↓ 4	1	2	1	4	●	↓ 2	2	1
28　日	28	2	↓ 5	3	↓ 2	●	1	4	2	2	2	3	↓ 2
29　日	20	2		↓ 2	3	1	●	3	2	1	↓ 1	3	↓ 2
30　日	23	↓ 4		↓ 3	●	2	2	2	4	2	●	↓ 3	↓ 1
31　日	11	↓ 1		↓ 4		3		2	●		↓ 1		●

1．●　火災０の日
2．風　１日の平均風速７ｍ／秒以上
3．↓　乾燥注意報が発令された日

第34表　建物火災における階層別火災状況（被害別）

	火災件数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者			焼損床面積	損害額
									死者		負傷者		
	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや				放火自殺者を除く	放火自殺者		（㎡）	（千円）
合計	551	18	18	142	373	640	647	1,051	21	2	165	7,178	775,024
1　階建	32	3	1	5	23	48	15	28	1	−	5	1,281	59,966
2　〃	107	12	9	24	62	154	191	310	8	1	41	2,731	259,215
3　〃	80	3	7	25	45	100	128	242	5	−	28	2,329	304,724
4　〃	65	−	1	17	47	70	73	91	1	1	17	184	11,350
5　〃	51	−	−	16	35	51	26	29	2	−	11	140	29,962
6　〃	40	−	−	14	26	40	28	38	−	−	28	150	79,437
7　〃	23	−	−	5	18	23	22	24	1	−	2	13	2,477
8　〃	21	−	−	8	13	22	19	35	1	−	6	36	596
9　〃	26	−	−	8	18	26	26	40	1	−	4	76	7,870
10　〃	23	−	−	7	16	23	27	31	1	−	2	59	2,453
11　〃	20	−	−	5	15	20	24	38	−	−	7	49	1,987
12　〃	7	−	−	−	7	7	4	6	−	−	−	−	28
13　〃	4	−	−	−	4	4	1	1	−	−	−	−	82
14　〃	19	−	−	3	16	19	40	92	−	−	4	84	7,899
15　〃	15	−	−	4	11	15	17	28	−	−	3	46	6,213
16　〃	2	−	−	1	1	2	1	2	−	−	−	−	20
21　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	120
24　〃	1	−	−	−	1	1	1	3	−	−	1	−	8
25　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	1
29　〃	5	−	−	−	5	5	−	−	−	−	1	−	72
32　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	2
35　〃	1	−	−	−	1	1	1	5	−	−	−	−	4
37　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	113
38　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	2	−	20
39　〃	1	−	−	−	1	1	2	6	−	−	−	−	397
40　〃	1	−	−	−	1	1	1	2	−	−	1	−	−
41　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	2	−	−
62　〃	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	8
地下建築物	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

出火階別																										
地下3階	地下2階	地下1階	地上1階	地上2階	地上3階	地上4階	地上5階	地上6階	地上7階	地上8階	地上9階	地上10階	地上11階	地上12階	地上13階	地上14階	地上15階	地上19階	地上22階	地上25階	地上30階	地上32階	地上40階	屋上	不明
－	3	10	225	110	57	38	28	13	11	10	10	13	7	2	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	－
－	1	2	29	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	79	29	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	36	31	13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	1	25	14	17	7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
－	－	1	17	12	10	5	6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	1	1	11	7	5	6	5	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	12	4	1	3	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	2	1	3	4	3	3	4	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	2	5	3	3	3	2	2	4	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	1	4	4	－	1	2	－	－	5	3	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	2	2	－	4	1	1	2	2	2	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	－	1	－	1	－	－	－	－	2	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	－	1	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	1	－	2	1	3	－	1	2	2	2	－	1	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	1	－	1	2	3	2	－	－	－	1	1	1	－	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第35表　気象別火災状況

	火災件数											焼損床面積(㎡)	焼損棟数			
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発		合計	全焼	半焼	部分焼（ぼや含む）
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや										
合　計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	7,178	644	23	22	599
風速（m） 0	7	6	－	1	3	2	－	－	－	1	－	131	10	－	1	9
1	208	168	8	8	42	110	9	－	－	30	1	2,661	209	11	10	188
2	219	166	4	2	41	119	17	1	－	35	－	2,444	178	4	4	170
3	125	105	4	2	24	75	6	1	－	12	1	810	118	4	2	112
4	94	67	－	2	24	41	8	－	－	18	1	470	73	－	2	71
5	37	27	2	1	5	19	－	－	－	10	－	529	40	4	1	35
6	9	6	－	1	1	4	1	－	－	2	－	36	9	－	1	8
7	6	4	－	1	－	3	1	－	－	1	－	72	5	－	1	4
8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	25	1	－	－	1
10～14	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1
15～19	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
20以上	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合　計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	7,178	644	23	22	599
湿度（%） 30未満	11	4	－	－	3	1	1	－	－	5	1	20	4	－	－	4
35 〃	6	3	－	－	－	3	1	－	－	2	－	－	3	－	－	3
40 〃	29	20	－	1	7	12	4	－	－	5	－	242	23	－	1	22
45 〃	27	18	1	－	3	14	1	1	－	7	－	260	23	1	－	22
50 〃	58	49	1	－	13	35	－	－	－	8	1	245	54	1	－	53
55 〃	86	68	5	2	20	41	5	1	－	12	－	2,130	87	5	4	78
60 〃	89	59	2	1	15	41	10	－	－	20	－	434	71	5	3	63
65 〃	100	75	2	5	20	48	7	－	－	18	－	717	87	2	5	80
70 〃	72	57	1	3	13	40	4	－	－	10	1	441	69	1	3	65
75 〃	77	63	－	2	10	51	6	－	－	8	－	209	63	－	2	61
80 〃	46	40	2	1	7	30	－	－	－	6	－	1,227	45	2	1	42
85 〃	42	37	2	1	14	20	1	－	－	4	－	306	45	2	1	42
90 〃	24	23	2	－	9	12	－	－	－	1	－	542	33	4	－	29
90以上	40	35	－	2	8	25	2	－	－	3	－	405	37	－	2	35

り災人員	り災世帯数				死傷者			損害額（千円）			
	合計	全損	半損	小損	死者		負傷者	合計	焼き損害	消火損害	その他の損害
					放火を除く自殺者	放火自殺者					
1,051	647	59	49	539	21	4	179	791,599	744,829	46,086	684
43	19	－	3	16	－	－	5	6,016	5,928	53	35
293	192	22	20	150	10	3	40	187,902	174,248	13,320	334
305	190	15	9	166	1	1	55	332,444	314,718	17,622	104
199	118	9	6	103	5	－	40	144,087	137,254	6,770	63
102	61	6	5	50	4	－	24	51,380	46,494	4,747	139
58	36	4	2	30	1	－	7	62,906	61,980	926	－
11	7	－	2	5	－	－	2	1,118	1,110	8	－
21	11	2	2	7	－	－	5	5,122	2,532	2,590	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
19	13	1	－	12	－	－	1	571	533	29	9
－	－	－	－	－	－	－	－	53	32	21	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1,051	647	59	49	539	21	4	179	791,599	744,829	46,086	684
4	2	－	1	1	－	－	1	3,217	3,158	2	57
2	2	－	－	2	－	－	－	88	80	8	－
55	25	2	1	22	1	－	6	28,129	25,489	2,590	50
38	24	6	4	14	2	－	5	8,074	6,658	1,371	45
77	50	3	2	45	1	－	25	65,316	64,906	245	165
138	84	12	2	70	3	－	24	308,039	299,759	8,232	48
101	53	4	5	44	3	－	19	41,219	29,957	11,196	66
185	120	10	10	100	3	－	17	64,645	54,297	10,296	52
119	70	5	6	59	2	－	16	83,702	77,390	6,308	4
63	35	－	2	33	1	－	13	14,578	13,409	1,121	48
51	38	5	1	32	2	1	16	36,681	36,377	295	9
83	47	5	3	39	1	2	11	24,095	23,160	813	122
85	61	5	7	49	－	1	10	15,947	15,589	350	8
50	36	2	5	29	2	－	16	97,869	94,600	3,259	10

第36表　曜日別火災状況

	火災件数											死傷者			焼損床面積（㎡）	損害額（千円）
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	21	4	179	7,178	791,599
日曜日	86	71	1	3	18	49	3	－	－	12	－	3	－	14	447	75,507
月曜日	101	81	1	3	21	56	6	－	－	13	1	2	1	14	879	64,949
火曜日	102	80	5	5	16	54	3	－	－	19	－	1	－	47	2,067	219,717
水曜日	114	86	6	3	20	57	10	－	－	18	－	6	－	24	2,367	267,229
木曜日	98	70	1	1	21	47	8	1	－	19	－	1	－	18	264	34,723
金曜日	109	82	1	2	25	54	11	－	－	15	1	5	2	29	668	66,605
土曜日	97	81	3	1	21	56	1	1	－	13	1	3	1	33	486	62,869

第37表　覚知方法別火災状況

	火災件数											死傷者			焼損床面積（㎡）	損害額（千円）
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	21	4	179	7,178	791,599
火災報知専用電話	95	78	1	1	20	56	4	－	－	12	1	3	－	21	335	136,302
火災報知専用電話（携帯）	433	335	15	16	108	196	32	2	－	63	1	13	3	119	6,446	26,091
警察電話	44	26	1	1	5	19	1	－	－	17	－	1	－	8	262	611,024
加入電話	31	28	－	－	4	24	－	－	－	2	1	2	－	10	35	11,987
職員発見	6	4	1	－	－	3	－	－	－	2	－	－	－	1	90	3,344
駆付	3	－	－	－	－	－	2	－	－	1	－	－	－	1	－	75
その他	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2
事後覚知 火災報知専用電話	32	28	－	－	2	26	1	－	－	3	－	－	－	6	－	235
事後覚知 警察電話	5	2	－	－	－	2	－	－	－	3	－	－	－	1	－	7
事後覚知 加入電話	47	41	－	－	2	39	2	－	－	4	－	－	1	10	10	2,445
事後覚知 職員発見	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
事後覚知 駆付	6	5	－	－	－	5	－	－	－	1	－	2	－	－	－	16
事後覚知 その他	3	2	－	－	－	2	－	－	－	1	－	－	－	1	－	71

※火災報知専用電話…119

第38表　時間別火災状況

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
合計	707	551	18	18	142	373	42	2	－	109	3	21	4	179	7,178	791,599
0 ～ 1	26	23	1	2	6	14	－	－	－	3	－	－	－	10	215	50,795
1 ～ 2	27	18	3	－	3	12	1	－	－	8	－	－	－	3	1,183	34,223
2 ～ 3	27	21	1	－	7	13	1	－	－	5	－	3	1	4	74	3,018
3 ～ 4	14	14	1	1	3	9	－	－	－	－	－	－	－	9	229	26,051
4 ～ 5	18	16	1	1	5	9	－	－	－	2	－	2	1	9	154	8,893
5 ～ 6	16	14	－	－	5	9	1	－	－	1	－	1	1	4	18	644
6 ～ 7	17	15	－	1	3	11	－	－	－	2	－	1	－	2	60	683
7 ～ 8	25	23	－	1	6	16	1	－	－	1	－	－	－	7	192	10,262
8 ～ 9	27	21	－	1	10	10	2	－	－	4	－	1	－	4	88	5,883
9 ～ 10	35	23	－	－	8	15	5	1	－	5	1	1	－	8	63	5,674
10 ～ 11	31	27	1	2	7	17	2	－	－	1	1	1	－	5	249	25,212
11 ～ 12	35	28	2	1	3	22	1	－	－	5	1	1	－	9	364	27,411
12 ～ 13	33	24	－	1	6	17	1	－	－	8	－	1	－	31	148	52,859
13 ～ 14	36	28	－	1	6	21	2	－	－	6	－	－	－	11	227	18,233
14 ～ 15	32	20	－	－	2	18	6	－	－	6	－	－	－	14	47	70,683
15 ～ 16	45	37	2	－	10	25	2	－	－	6	－	2	－	7	1,626	222,629
16 ～ 17	36	27	1	－	9	17	4	1	－	4	－	－	－	12	212	76,365
17 ～ 18	36	25	－	－	9	16	2	－	－	9	－	－	1	6	56	5,059
18 ～ 19	44	31	1	2	6	22	3	－	－	10	－	3	－	9	474	46,360
19 ～ 20	37	30	1	1	8	20	2	－	－	5	－	2	－	3	170	21,354
20 ～ 21	33	29	1	1	7	20	2	－	－	2	－	1	－	4	402	18,562
21 ～ 22	25	20	－	1	5	14	2	－	－	3	－	－	－	2	126	4,577
22 ～ 23	30	18	－	－	6	12	2	－	－	10	－	－	－	3	45	8,963
23 ～ 24	22	19	2	1	2	14	－	－	－	3	－	1	－	3	756	47,206

第39表　焼損床面積別火災状況(月別・署別)

	火災件数										焼損床面積 (㎡)
	合計	0㎡	10㎡未満	10㎡以上	30㎡以上	150㎡以上	300㎡以上	500㎡以上	1,000㎡以上	1,500㎡以上	
合　計	707	582	36	49	29	8	1	1	1	－	7,178
1　月	67	50	5	6	3	2	－	－	1	－	2,001
2　月	47	39	2	2	2	1	－	1	－	－	1,297
3　月	75	63	3	8	1	－	－	－	－	－	226
4　月	67	52	5	5	4	1	－	－	－	－	638
5　月	70	65	1	3	1	－	－	－	－	－	84
6　月	42	36	2	2	－	2	－	－	－	－	410
7　月	54	48	－	3	3	－	－	－	－	－	277
8　月	50	44	2	3	1	－	－	－	－	－	154
9　月	62	49	2	7	3	1	－	－	－	－	526
10　月	48	41	1	2	2	1	1	－	－	－	714
11　月	67	52	4	4	7	－	－	－	－	－	536
12　月	58	43	9	4	2	－	－	－	－	－	315
北	52	47	3	2	－	－	－	－	－	－	52
都　島	24	19	－	3	2	－	－	－	－	－	165
福　島	18	13	1	2	2	－	－	－	－	－	196
此　花	17	14	1	1	－	－	－	－	1	－	1,324
中　央	70	63	3	3	1	－	－	－	－	－	120
西	23	19	2	2	－	－	－	－	－	－	41
港	10	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－
大　正	16	16	－	－	－	－	－	－	－	－	－
天王寺	15	12	1	2	－	－	－	－	－	－	51
浪　速	36	30	1	3	2	－	－	－	－	－	179
西淀川	24	21	－	1	1	1	－	－	－	－	235
淀　川	38	30	2	2	3	1	－	－	－	－	366
東淀川	39	29	4	4	－	1	1	－	－	－	598
東　成	13	10	－	3	－	－	－	－	－	－	59
生　野	31	25	1	3	2	－	－	－	－	－	231
旭	22	13	3	3	3	－	－	－	－	－	236
城　東	24	21	1	－	2	－	－	－	－	－	200
鶴　見	7	6	－	1	－	－	－	－	－	－	25
阿倍野	24	21	－	2	1	－	－	－	－	－	88
住之江	43	35	2	3	2	－	－	1	－	－	1,171
住　吉	25	20	2	1	2	－	－	－	－	－	114
東住吉	27	22	1	2	2	－	－	－	－	－	170
平　野	46	37	4	4	－	1	－	－	－	－	307
西　成	61	47	4	2	4	4	－	－	－	－	1,250
水上 港区の一部	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第40表　損害額別火災状況（月別・署別）

	火災件数												損害額（千円）
	合計	1,000円未満	1,000円以上	1万円以上	5万円以上	10万円以上	50万円以上	100万円以上	500万円以上	1,000万円以上	3,000万円以上	5,000万円以上	
合　計	707	142	264	114	35	62	20	43	13	9	2	3	791,599
1　月	67	7	31	14	－	4	2	5	2	1	－	1	255,353
2　月	47	14	14	6	3	3	1	4	1	1	－	－	48,537
3　月	75	18	27	10	5	7	1	4	2	1	－	－	34,206
4　月	67	14	14	15	7	9	1	4	1	1	1	－	74,941
5　月	70	18	29	12	4	2	2	3	－	－	－	－	6,954
6　月	42	10	17	8	－	1	3	－	1	2	－	－	44,410
7　月	54	9	21	8	5	5	1	4	1	－	－	－	19,320
8　月	50	11	20	7	2	4	2	2	1	1	－	－	34,560
9　月	62	8	25	7	1	10	5	3	1	－	1	1	114,474
10　月	48	11	17	8	1	4	－	4	2	1	－	－	46,123
11　月	67	10	24	12	5	7	2	5	1	－	－	1	88,902
12　月	58	12	25	7	2	6	－	5	－	1	－	－	23,819
北	52	15	18	11	2	2	2	1	1	－	－	－	11,476
都　島	24	2	10	4	2	2	－	2	2	－	－	－	22,075
福　島	18	5	4	3	1	1	1	2	－	1	－	－	18,726
此　花	17	5	6	－	2	1	－	2	－	－	－	1	209,479
中　央	70	16	27	13	6	5	1	2	－	－	－	－	8,077
西	23	6	7	4	1	3	1	1	－	－	－	－	2,454
港	10	2	6	－	－	1	－	1	－	－	－	－	1,700
大　正	16	3	2	5	1	3	1	1	－	－	－	－	5,923
天王寺	15	1	6	2	1	3	－	1	1	－	－	－	11,459
浪　速	36	4	16	6	3	2	2	3	－	－	－	－	10,746
西淀川	24	5	9	4	－	2	－	3	－	－	1	－	40,525
淀　川	38	7	16	7	1	3	－	2	1	1	－	－	31,654
東淀川	39	6	14	9	1	3	1	3	2	－	－	－	23,454
東　成	13	2	5	1	2	1	1	1	－	－	－	－	2,875
生　野	31	4	9	10	3	2	－	2	1	－	－	－	13,054
旭	22	5	5	2	1	3	2	3	－	－	－	1	73,266
城　東	24	4	12	4	－	1	－	1	－	1	1	－	62,866
鶴　見	7	1	2	2	－	1	1	－	－	－	－	－	879
阿倍野	24	8	9	2	－	2	－	3	－	－	－	－	11,504
住之江	43	10	17	3	1	5	3	1	2	1	－	－	43,095
住　吉	25	5	9	3	3	3	－	1	1	－	－	－	13,079
東住吉	27	8	9	3	1	2	2	2	－	－	－	－	10,566
平　野	46	5	20	8	1	6	2	2	－	2	－	－	34,897
西　成	61	12	25	8	2	5	－	3	2	3	－	1	127,767
水上 港区の一部	2	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第41表　り災世帯別火災状況(月別・署別)

	火災件数									り災世帯数	り災人員
	合計	0世帯	1世帯	2世帯以上	5世帯以上	10世帯以上	15世帯以上	20世帯以上	30世帯以上		
合　計	707	371	266	44	15	9	－	2	－	647	1,051
1　月	67	24	34	7	1	－	－	1	－	81	119
2　月	47	24	19	3	－	－	－	1	－	55	77
3　月	75	39	30	3	3	－	－	－	－	58	111
4　月	67	35	22	6	2	2	－	－	－	76	119
5　月	70	40	29	－	1	－	－	－	－	38	78
6　月	42	23	16	－	2	1	－	－	－	40	64
7　月	54	33	14	6	1	－	－	－	－	38	61
8　月	50	31	16	3	－	－	－	－	－	25	51
9　月	62	35	18	7	－	2	－	－	－	61	109
10　月	48	28	15	3	1	1	－	－	－	38	69
11　月	67	36	22	5	3	1	－	－	－	73	97
12　月	58	23	31	1	1	2	－	－	－	64	96
北	52	38	12	1	1	－	－	－	－	19	31
都島	24	10	11	1	2	－	－	－	－	28	55
福島	18	8	7	3	－	－	－	－	－	16	24
此花	17	10	6	1	－	－	－	－	－	8	20
中央	70	55	12	3	－	－	－	－	－	21	26
西	23	10	12	－	－	1	－	－	－	23	48
港	10	6	4	－	－	－	－	－	－	4	4
大正	16	12	4	－	－	－	－	－	－	4	5
天王寺	15	9	5	1	－	－	－	－	－	8	17
浪速	36	20	13	2	1	－	－	－	－	29	37
西淀川	24	14	10	－	－	－	－	－	－	10	22
淀川	38	20	14	2	2	－	－	－	－	31	61
東淀川	39	14	22	3	－	－	－	－	－	29	40
東成	13	6	4	3	－	－	－	－	－	12	20
生野	31	9	15	4	1	2	－	－	－	59	97
旭	22	9	10	－	2	1	－	－	－	39	48
城東	24	9	11	3	1	－	－	－	－	27	56
鶴見	7	3	3	1	－	－	－	－	－	6	16
阿倍野	24	15	8	1	－	－	－	－	－	12	27
住之江	43	27	12	2	－	2	－	－	－	40	72
住吉	25	6	15	4	－	－	－	－	－	25	43
東住吉	27	12	10	4	1	－	－	－	－	28	49
平野	46	26	16	2	2	－	－	－	－	32	50
西成	61	23	28	3	2	3	－	2	－	135	181
水上 港区の一部	2	－	2	－	－	－	－	－	－	2	2
水上 大阪港内	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

○ 火災原因

第42表　出火箇所と原因(建物火災)

原因別 / 出火箇所	合計	たばこ		放火		ガスこんろ	電気配線類	電気製品	天ぷら油		電気ストーブ	ローソク	電気こんろ	ライター	自然発火	溶接(断)機	火遊び	自動車等(放火除く)	コンデンサ	ストーブ(電気以外)	たき火	その他	不明
		寝たばこ	その他	建物内放火	建物外放火				ガス	その他													
合計	551	19	72	37	6	77	70	64	36	11	16	9	7	6	6	6	5	3	3	2	−	55	41
居室	157	18	28	10	−	5	19	20	1	−	15	9	−	4	−	−	3	−	−	2	−	7	16
台所	113	1	4	3	−	46	4	6	21	6	−	−	7	1	−	−	2	−	−	−	−	8	4
調理室(場)	39	−	1	−	−	8	4	1	12	4	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	8	−
飲食店舗部分	39	−	1	1	−	14	5	1	2	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	12	1
作業場・工場	31	−	1	−	−	2	7	8	−	−	−	−	−	−	2	3	−	−	2	−	−	5	1
ベランダ・バルコニー	19	−	13	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	1
一般倉庫	11	−	1	−	−	−	3	3	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	1	−	−	1	−
一般事務室	10	−	3	−	−	−	3	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
物品販売店舗部分	10	−	−	−	−	1	5	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−
外壁	9	−	1	−	3	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1
玄関	9	−	1	4	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	1
廊下・階段	9	−	−	3	1	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	2
サービス店舗部分	7	−	1	1	−	−	3	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
空家	5	−	1	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
駐車場(屋内)	5	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	1	1
その他(建物火災)	5	−	2	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
宿泊客室	5	−	−	−	−	−	1	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
便所	5	−	2	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
浴室	5	−	−	1	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1
機械室	5	−	−	−	−	−	2	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
工事中の建物	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	−	−	−	−	−	1	−
集積場・置場(屋内)	4	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−
休憩室	4	−	3	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
押入・納戸	4	−	−	1	−	−	1	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−
敷地内	3	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
エレベーター	3	−	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
天井裏・屋根裏	2	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−
実験・研究室	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−
ごみ集積場(屋外)	2	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
診療室	2	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
洗面所	2	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
壁内	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
客席(室)	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
機関部(室)	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−
病室	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
駐輪場(屋外)	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
広間・ホール	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
湯沸室(場)	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
ダストシュート	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
一般道路	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
体育室(館)	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
公園	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−
警備・管理室	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
危険物倉庫・貯蔵庫	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
食事室	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
プラットホーム	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
駐輪場(屋内)	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
電気室	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
更衣室	1	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
空室	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他(その他火災)	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
不明	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−

第43表　出火箇所と原因（車両火災・船舶火災・爆発・その他の火災）

出火箇所＼原因別	合計	たばこ		放火		ガスこんろ	電気製品	電気配線類	天ぷら油		電気ストーブ	ローソク	電気こんろ	ライター	自然発火	溶接（断）機	火遊び	自動車等（放火除く）	コンデンサ	ストーブ（電気以外）	たき火	その他	不明
		寝たばこ	その他	建物内放火	建物外放火				ガス	その他													
車両	42	－	2	－	2	－	4	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	21	－	－	－	4	7
機関部（室）	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	7	－	－	－	－	1
荷台・船そう	13	－	1	－	－	－	4	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	4	3
外周部（建物以外）	9	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	7	－	－	－	－	1
運転席（操縦席）	5	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	3	－	－	－	－	－
その他（車両火災等）	6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	－	－	－	2
敷地内	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
船舶	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－
荷台・船そう	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－
爆発	3	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
台所	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
作業場・工場	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
敷地内	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他	109	－	37	－	37	1	3	4	－	－	－	－	－	2	1	6	4	－	－	－	－	8	6
敷地内	27	－	5	－	13	－	2	2	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	3	－
一般道路	37	－	22	－	13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－
河川敷等	9	－	1	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	4
公園	4	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
ごみ集積場（屋外）	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
駐車場（屋外）	6	－	3	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
工事中の建物	5	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	2	－
空地	3	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
屋上	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
廊下・階段	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
屋外物品集積場	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
駐輪場（屋外）	3	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
その他（その他火災）	11	－	4	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	1	－

第44表　発火源と経過(電気による発熱体)

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
合計	195	166	4	7	37	118	18	2	−	5	4	4	−	40	1,399	207,909
〔移動可能な電熱機器〕	41	40	−	−	9	31	−	1	−	−	−	−	−	8	162	5,506
電気こんろ	7	7	−	−	2	5	−	−	−	−	−	−	−	−	−	236
構造不完全・デザイン不良	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10
意図なしにスイッチが入る	3	3	−	−	1	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	162
忘れる・放置する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
その他の経過	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	63
電磁調理器(IH)	6	6	−	−	1	5	−	−	−	−	−	−	−	2	17	−
忘れる・放置する	6	6	−	−	1	5	−	−	−	−	−	−	−	2	17	−
電気ファンヒーター	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
半断線により発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
電気ストーブ(開放式)	16	16	−	−	4	12	−	−	−	−	−	−	−	3	122	3,808
輻射を受けて発火する	4	4	−	−	−	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3
可燃物が動いて火源に触れる	11	11	−	−	4	7	−	−	−	−	−	−	−	3	122	3,804
忘れる・放置する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
オーブントースター	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	3	457
機械の調整が適当でない	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	457
忘れる・放置する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	2	457
コーヒーメーカー	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
不適当な所に置く・捨てる	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
パネルヒーター	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	20	517
引火する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	20	517
電気溶接機	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	335
火花が飛ぶ	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	335
電気フライヤー	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	70
機械が故障を起こす	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	70
ホットプレート	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	51
意図なしにスイッチが入る	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	46
考え違いにより使用を誤る	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	5
その他の移動可能な電熱機器	3	3	−	−	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	27
考え違いにより使用を誤る	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
忘れる・放置する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	13
機械が故障を起こす	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10
〔固定の電熱機器〕	5	5	−	−	−	5	−	−	−	−	−	−	−	−	−	24
電気フライヤー(固定)	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5
忘れる・放置する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5
電磁調理器(固定、IH)	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
無意識に火をつける	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
忘れる・放置する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
その他の固定の電熱器	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	17
考え違いにより使用を誤る	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	15
トラッキング・スパーク	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
〔電気機器〕	57	44	1	1	11	31	7	−	−	2	4	−	−	11	274	74,968
電子レンジ	3	3	−	−	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	76
その他の使用方法不良	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3
考え違いにより使用を誤る	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3
過熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	70
冷暖房機(エアコン)	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	4
他の熱的原因で発火する	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	4
自動車用バッテリー	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10
他の電気的原因で発熱する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10
充電池(その他)	27	20	1	1	8	10	4	−	−	−	3	−	−	8	218	70,647
トラッキング・スパーク	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	32
他の電気的原因で発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	11
その他の使用方法不良	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	43
電線が短絡する	23	17	1	1	8	7	4	−	−	−	2	−	−	8	218	70,561
オーディオ機器	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	50
電線が短絡する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	50
白熱電球	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
不適当な所に置く・捨てる	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
接触不良により発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
シーリングライト	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
他の電気的原因で発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
スタンド型白熱灯	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	18	3
高温物が触れる	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	18	3
冷蔵庫	3	3	−	−	1	2	−	−	−	−	−	−	−	1	29	1,588
過多の電流を流す	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	20
他の電気的原因で発熱する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	12	1,557
絶縁劣化による発熱	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	17	11
掃除機	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	1	5	370
電線が短絡する	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	1	5	370
換気扇	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	77
電線が短絡する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	77
送(排)風機	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1,643
摩擦により発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1,643
冷蔵(凍)ショーケース	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
機械が故障を起こす	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
充電式ライト	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	7
電線が短絡する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
不明	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	6
コンピューター・本体	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	17
電線が短絡する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	17
自動販売機	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−
電線が短絡する	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−
電気あんま機	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3
電線が短絡する	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3
その他の電気機器	7	6	−	−	−	6	1	−	−	−	−	−	−	−	−	466
電線が短絡する	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	14
機械の調整が適当でない	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	380
高温物が触れる	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	6
その他の使用方法不良	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
トラッキング・スパーク	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	24
その他の構造・材質不良	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	40

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
電気装置	9	6	−	−	2	4	3	−	−	−	−	−	−	1	−	1,293
配電用変圧器	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
過多の電流を流す	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
モーター	2	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	930
過多の電流を流す	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	30
電線が短絡する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	900
その他の開閉器（高圧）	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	26
トラッキング・スパーク	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	26
コンプレッサー	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	104
電線が短絡する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	104
コンデンサ（低圧）	3	3	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	221
絶縁劣化による発熱	3	3	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	221
その他の電気装置	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10
電線が混触する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10
電灯・電話等の配線	45	37	1	5	5	26	5	−	−	3	−	1	−	13	731	114,199
配電線（低圧）	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	1	−	44
電線が短絡する	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	1	−	44
引込線（低圧）	3	2	−	−	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	45
漏電（地絡）する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
電線が短絡する	2	1	−	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	45
屋内配線	6	5	−	−	−	5	−	−	−	1	−	−	−	−	−	13
接触不良により発熱する	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
電線が短絡する	1	−	−	−	−	3	−	−	−	1	−	−	−	−	−	8
漏電（地絡）する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
変電設備内配線	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1,546
接触不良により発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1,546
器具付きコード	23	22	1	4	4	13	−	−	−	1	−	1	−	12	731	106,039
トラッキング・スパーク	7	7	1	3	−	3	−	−	−	−	−	1	−	1	619	37,850
接触不良により発熱する	5	5	−	−	−	5	−	−	−	−	−	−	−	−	−	57
半断線により発熱する	7	7	−	1	3	3	−	−	−	−	−	−	−	2	78	5,277
電線が短絡する	4	3	−	−	1	2	−	−	−	1	−	−	−	9	34	62,855
ディストリビュータ用配線	2	2	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	45
電気スパークによる引火	2	2	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	45
その他の交通機関内配線	6	1	−	−	−	1	5	−	−	−	−	−	−	−	−	5,656
電線が短絡する	6	1	−	−	−	1	5	−	−	−	−	−	−	−	−	5,656
屋外線	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
電線が短絡する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
その他の電灯電話等の配線	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	811
トラッキング・スパーク	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
接触不良により発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	807

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
配線器具	33	32	2	1	8	21	1	−	−	−	−	3	−	5	232	10,190
安全器（ブレーカー）	4	4	−	−	−	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	68
トラッキング・スパーク	3	3	−	−	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10
接触不良により発熱する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	58
接続器（その他）	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	327
トラッキング・スパーク	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	327
コンセント	3	3	−	−	−	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	11
トラッキング・スパーク	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	9
接触不良により発熱する	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
テーブルタップ	20	20	2	1	7	10	−	−	−	−	−	3	−	5	229	9,145
半断線により発熱する	10	10	2	−	3	5	−	−	−	−	−	2	−	4	137	6,042
トラッキング・スパーク	7	7	−	1	3	3	−	−	−	−	−	1	−	1	92	3,100
接触不良により発熱する	3	3	−	−	1	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3
その他の配線器具	5	4	−	−	1	3	1	−	−	−	−	−	−	−	2	639
半断線により発熱する	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
電線が短絡する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	10
トラッキング・スパーク	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	2	629
漏電により発熱しやすい部分	3	2	−	−	2	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	499
トタン板継ぎ目	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	197
漏電（地絡）する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	197
壁に打ち込んだ釘	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
漏電（地絡）する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
他の漏電により発熱しやすい部分	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	302
漏電（地絡）する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	302
静電スパーク	2	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	1	−	1,230
その他の静電スパーク	2	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	1	−	1,230
引火する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	30
静電スパークが飛ぶ	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	1,200

第45表　発火源と経過（ガス・油類を燃料とする道具装置）

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者（放火自殺者を除く）	死者（放火自殺者）	負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや									(㎡)	(千円)
合計	148	139	3	5	25	105	2	－	－	3	1	2	－	53	11,438	79,856
〔都市ガスを用いる移動可能な道具〕	97	92	3	2	14	72	－	－	－	1	1	1	－	28	698	67,472
都市ガスこんろ（１口）	16	16	－	－	4	12	－	－	－	－	－	－	－	4	6	399
可燃物が転倒・落下する	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	41
可燃物が動いて火源に触れる	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10
可燃物が沸騰したり溢れでる	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	34
考え違いにより使用を誤る	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	1
忘れる・放置する	9	9	－	－	3	6	－	－	－	－	－	－	－	1	－	238
輻射を受けて発火する	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	6	75
都市ガステーブル（２口以上）	70	69	3	2	10	54	－	－	－	－	1	1	－	21	692	66,970
その他の使用方法不良	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
意図なしにスイッチが入る	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	37
引火する	5	4	－	1	－	3	－	－	－	－	1	－	－	3	26	996
可燃物が転倒・落下する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
可燃物が動いて火源に触れる	10	10	－	1	1	8	－	－	－	－	－	1	－	9	58	16,391
機械の調整が適当でない	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1
考え違いにより使用を誤る	9	9	－	－	1	8	－	－	－	－	－	－	－	1	－	18
着火物が漏洩する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10
伝導過熱する	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10
不明	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4
放火の疑い	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	208	16,834
忘れる・放置する	30	30	2	－	6	22	－	－	－	－	－	－	－	5	394	25,818
輻射を受けて発火する	6	6	－	－	2	4	－	－	－	－	－	－	－	2	6	6,851
都市ガスファンヒーター	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	1	－	62
引火する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	59
可燃物が動いて火源に触れる	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3
都市ガス湯沸器（移動可）	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1
輻射を受けて発火する	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1
都市ガスレンジ（オーブン付）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	16
輻射を受けて発火する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	16
都市ガスバーナー	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	9	－	28
引火する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	9	－	28
都市ガスロースター	3	3	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	2	－	15
火源が動いて接触する	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3
輻射を受けて発火する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	12
都市ガス関東煮器	2	1	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	11
忘れる・放置する	2	1	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	11
他の移動可能な道具（都市ガス）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	25
可燃物が動いて火源に触れる	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	25
〔ＬＰガスを用いる移動可能な道具〕	23	21	－	1	5	15	－	－	－	2	－	－	－	17	124	5,733
ＬＰガステーブル（２口以上）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	20
可燃物が動いて火源に触れる	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	20
カセットこんろ	16	15	－	1	5	9	－	－	－	1	－	－	－	14	124	5,310
引火する	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－	43
可燃物が動いて火源に触れる	3	3	－	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－	5	24	471
考え違いにより使用を誤る	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	10
忘れる・放置する	8	8	－	1	3	4	－	－	－	－	－	－	－	4	80	4,125
輻射を受けて発火する	2	1	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	2	20	661
ガス溶接機・切断機（アセ以外）	3	2	－	－	－	2	－	－	－	1	－	－	－	1	－	1
火花が飛ぶ	3	2	－	－	－	2	－	－	－	1	－	－	－	1	－	1
ＬＰガスバーナー	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	2
その他の使用方法不良	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	2
ＬＰガスハンドトーチ	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	3
引火する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	3
他の移動可能な道具（ＬＰガス）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	397
着火物が漏洩する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	397

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
〔都市ガスを用いる固定したガス設備〕	13	13	－	－	4	9	－	－	－	－	－	－	－	4	－	1,022
都市ガス大型こんろ（固定）	4	4	－	－	1	3	－	－	－	－	－	－	－	1	－	426
伝導過熱する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	49
忘れる・放置する	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	370
本来の用途以外に用いる	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1
輻射を受けて発火する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	6
無煙ロースター（都市ガス）	8	8	－	－	3	5	－	－	－	－	－	－	－	3	－	577
火源が動いて接触する	8	8	－	－	3	5	－	－	－	－	－	－	－	3	－	577
都市ガス湯沸器ボイラー（固定）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	19
着火物が漏洩する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	19
〔石油を燃料とする移動可能な道具〕	5	3	－	－	－	3	2	－	－	－	－	－	－	3	－	1,246
石油ストーブ（開放式）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	2
その他の使用方法不良	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	2
内燃機関（石油）	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	10
逆火する	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	10
その他の移動可能な道具（石油）	3	2	－	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	1	－	1,234
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5
考え違いにより使用を誤る	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2
高温物が触れる	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－	1,227
〔明り〕	10	10	－	2	2	6	－	－	－	－	－	1	－	1	10,616	4,383
ローソク	10	10	－	2	2	6	－	－	－	－	－	1	－	1	10,616	4,383
可燃物が動いて火源に触れる	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	5	627
火源が転倒・落下する	5	5	－	2	1	2	－	－	－	－	－	－	－	1	10,588	3,277
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	3	226
放火	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	8	－
忘れる・放置する	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	12	253

第46表　発火源と経過（まき・炭・石灰（コークス）を燃料とする道具装置）

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者		（㎡）	（千円）
合計	10	10	－	－	3	7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1,850
〔炭（練炭）を燃料とするもの〕	7	7	－	－	3	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1,780
七輪こんろ（炭）	2	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50
火源が動いて接触する	2	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50
無煙ロースター（炭）	3	3	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	546
火源が動いて接触する	3	3	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	546
屋台こんろ・かまど（炭）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1,184
屋台こんろ・かまど（炭）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1,184
その他の炭を燃料とするもの	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
〔まき（かんな屑、わら、紙）を燃料とするもの〕	3	3	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	70
営業用炉（まき）	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	8
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	8
その他のまきを燃料とするもの	2	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	62
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
火の粉が飛ぶ	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	61

第47表　発火源と経過(火種(それ自身発火しているもの))

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者	(㎡)	(千円)
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	263	171	5	3	46	117	8	−	−	83	1	11	4	49	2,407	326,444
〔裸火〕	22	21	−	1	4	16	−	−	−	1	−	−	1	11	184	19,431
炭火	4	4	−	−	1	3	−	−	−	−	−	−	1	2	−	3,806
火源が転倒・落下する	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	1	1	−	3,528
消火処置不十分	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	264
輻射を受けて発火する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	14
線香	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	572
可燃物が転倒・落下する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	571
不適当な所に置く・捨てる	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
蚊取線香	5	5	−	−	2	3	−	−	−	−	−	−	−	2	100	10,337
可燃物が転倒・落下する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	50	2
可燃物が動いて火源に触れる	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	723
火源が転倒・落下する	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	50	9,612
消火処置不十分	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
本来の用途以外に用いる	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
火のついた紙	7	6	−	1	−	5	−	−	−	1	−	−	−	5	84	4,424
その他の使用方法不良	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2
火源が動いて接触する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
火遊び	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	7
放火	2	2	−	1	−	1	−	−	−	−	−	−	−	3	−	4,388
放火の疑い	2	1	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	1	84	27
火のついたごみ	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
火源が動いて接触する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
火のついた油	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	271
火源が転倒・落下する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	−	271
その他の裸火	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	21
引火する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	21
火源が転倒・落下する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
〔たばことマッチ〕	224	140	4	2	40	94	6	−	−	78	−	11	3	33	902	100,239
たばこ	130	91	2	2	30	57	2	−	−	37	−	11	−	18	670	46,623
火源が転倒・落下する	38	37	1	1	10	25	−	−	−	1	−	7	−	11	197	14,579
火源が動いて接触する	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	1	−	1	50	3,255
消したはずのものが再燃する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
消火処置不十分	37	34	−	1	15	18	1	−	−	2	−	−	−	3	140	17,859
不適当な所に置く・捨てる	51	16	1	−	4	11	1	−	−	34	−	3	−	3	283	10,924
容器から火種がこぼれる	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5
マッチ	8	5	−	−	1	4	−	−	−	3	−	−	1	1	10	88
火源が転倒・落下する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
火遊び	4	2	−	−	−	2	−	−	−	2	−	−	−	1	−	24
放火	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	1	−	10	63
放火の疑い	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1
ライター	86	44	2	−	9	33	4	−	−	38	−	−	2	14	222	53,528
意図なしにスイッチが入る	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	14
引火する	2	1	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	1	−	30
火遊び	4	2	−	−	1	1	−	−	−	2	−	−	−	2	11	948
消火処置不十分	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	8	1,750
放火	18	13	−	−	2	11	−	−	−	5	−	−	2	6	10	2,248
放火の疑い	54	23	2	−	5	16	2	−	−	29	−	−	−	4	193	48,264
本来の用途以外に用いる	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	246
その他の使用方法不良	2	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	28
その他の経過	2	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	1	−	−
〔火花〕	17	10	1	−	2	7	2	−	−	4	1	−	−	5	1,321	206,774
グラインダーの火花	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10	10
火花が飛ぶ	1	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10	10
粉砕機の火花	2	2	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	1,311	206,468
火花が飛ぶ	2	2	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	1	1,311	206,468
金属と金属との衝撃火花	8	3	−	−	−	3	2	−	−	2	1	−	−	3	−	227
引火する	7	2	−	−	−	2	2	−	−	2	1	−	−	3	−	227
火花が飛ぶ	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
研磨機の火花	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	40
火花が飛ぶ	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	40
金属と切断機の火花	4	2	−	−	1	1	−	−	−	2	−	−	−	1	−	24
火花が飛ぶ	4	2	−	−	1	1	−	−	−	2	−	−	−	1	−	24
金属とスクラッププレス機の火花	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5
火花が飛ぶ	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5

第48表　発火源と経過(高温の固体)

	火災件数											死傷者			焼損床面積(㎡)	損害額(千円)
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	10	3	1	−	−	2	7	−	−	−	−	−	−	−	980	24,052
〔高温気体で熱せられたもの〕	8	1	−	−	−	1	7	−	−	−	−	−	−	−	−	745
排気管	8	1	−	−	−	1	7	−	−	−	−	−	−	−	−	745
その他の構造・材質不良	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	90
引火する	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	360
高温物が触れる	5	1	−	−	−	1	4	−	−	−	−	−	−	−	−	295
衝突により発火	1	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−
〔高温の個体〕	2	2	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	980	23,307
切削くず(高温体)	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
自然発火する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
熱せられた金属製品	1	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	980	23,306
摩擦により発熱する	1	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	980	23,306

第49表　発火源と経過（自然発火あるいは再燃をおこしやすいもの）

	火災件数											死傷者			焼損床面積(㎡)	損害額(千円)
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	10	7	−	−	1	6	−	−	−	3	−	−	−	−	15	32,316
〔自然発火性物質及び禁水性物質〕	3	2	−	−	−	2	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3
金属粉	3	2	−	−	−	2	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3
自然発火する	3	2	−	−	−	2	−	−	−	1	−	−	−	−	−	3
〔自然発火しやすい油類〕	3	3	−	−	1	2	−	−	−	−	−	−	−	−	15	32,287
油が染みた紙・布	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	15	32,286
自然発火する	2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	15	32,286
天かす	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
自然発火する	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
〔再燃により出火原因となりやすいもの〕	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	2
消し炭薪	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	2
消火処置不十分	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	2
〔レンズ〕	3	2	−	−	−	2	−	−	−	1	−	−	−	−	−	24
凹凸レンズ	2	1	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−
他の熱的原因で発火する	2	1	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−
その他のレンズ	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	24
その他の経過	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	24

第50表　発火源と経過(危険物品)

	火災件数											死傷者			焼損床面積(㎡)	損害額(千円)
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	4	1	－	－	－	1	1	－	－	2	－	－	－	1	－	260
〔火薬類〕	2	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	229
花火・煙火	2	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	229
火源が動いて接触する	1	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4
爆発する	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	225
〔酸化性気体〕	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	9
酸素	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	9
他の熱的原因で発火する	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	9
〔酸化性個体〕	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	22
その他の酸化性固体	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	22
薬品類が互いに混触する	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	22

第51表　発火源と経過(天災)

	火災件数											死傷者			焼損床面積(㎡)	損害額(千円)
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		小計	全焼	半焼	部分焼	ぼや						放火自殺者を除く	放火自殺者			
合計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
〔雷〕	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第52表　放火(疑い含む)と火遊びによる火災の発生状況

	発火源	件	割合	着火物	件	割合
放　火 (建物内放火 ・建物外放火) 82件	ライター	72	87.8%	ごみ類（その他火災）	17	20.7%
	火のついた紙	4	4.9%	紙製品	10	12.2%
	マッチ	3	3.7%	繊維製品	8	9.8%
	ブタンガストーチバーナー	1	1.2%	合成樹脂及び成形品	7	8.5%
	ローソク	1	1.2%	ごみ類（その他火災以外）	6	7.3%
	都市ガステーブル（２口以上）	1	1.2%	衣類	4	4.9%
				樹木	4	4.9%
				合成樹脂カバーシート・幌	3	3.7%
				寝具・座布団等（綿以外）	3	3.7%
				第一石油類	3	3.7%
				第二石油類	3	3.7%
				アルコール類	2	2.4%
				他の着火物（その他火災）	2	2.4%
				その他	10	12.2%
火　遊　び 9件	マッチ	4	44.4%	紙製品	3	33.3%
	ライター	4	44.4%	枯草（生えたままのもの）	2	22.2%
	火のついた紙	1	11.1%	合成樹脂及び成形品	2	22.2%
				ごみ類（その他火災以外）	1	11.1%
				繊維製品	1	11.1%

※割合は小数点第二位を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある。

第53表　天ぷら油による火災の発生状況

	発火源	件	割合	出火理由	件	割合
天ぷら油火災 47件	都市ガステーブル（２口以上）	23	48.9%	休憩中	9	19.1%
	都市ガスこんろ（１口）	9	19.1%	仕事中	6	12.8%
	電磁調理器（ＩＨ）	6	12.8%	炊事中	6	12.8%
	カセットこんろ	4	8.5%	就寝中	4	8.5%
	電気こんろ	1	2.1%	その他	3	6.4%
	電気フライヤー	1	2.1%	テレビを見ていた	3	6.4%
	電気フライヤー（固定）	1	2.1%	外出中	3	6.4%
	電磁調理器（固定、ＩＨ）	1	2.1%	火気取扱中	2	4.3%
	都市ガス大型こんろ（固定）	1	2.1%	子供の世話	2	4.3%
				食事中	2	4.3%
				用便中	2	4.3%
				その他の家事	1	2.1%
				退社後	1	2.1%
				電話中	1	2.1%
				来客中	1	2.1%
				不詳	1	2.1%

※割合は小数点第二位を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある。

○　火災による死者

第54表　火災による死者（過去５年間）

年別		令和元年			令和２年			令和３年			令和４年			令和５年		
区分		自殺者以外	放火自殺者	小計	自殺者以外	放火自殺者	小計	自殺者以外	放火自殺者	小計	自殺者以外	放火自殺者	小計	自殺者以外	放火自殺者	小計
合計		23	2	25	31	1	32	39	3	42	19	2	21	21	4	25
性別	男	14	2	16	25	1	26	25	2	27	13	2	15	18	3	21
	女	9	－	9	6	－	6	14	1	15	6	－	6	3	1	4
年齢別	0 歳 ～ 10 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	11 歳 ～ 20 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	21 歳 ～ 30 歳	1	－	1	－	1	1	8	－	8	－	－	－	－	－	－
	31 歳 ～ 40 歳	1	－	1	1	－	1	5	1	6	1	－	1	－	－	－
	41 歳 ～ 50 歳	2	－	2	2	－	2	6	－	6	1	－	1	－	1	1
	51 歳 ～ 60 歳	2	－	2	6	－	6	7	－	7	1	－	1	5	1	6
	61 歳 ～ 70 歳	4	1	5	9	－	9	3	1	4	2	1	3	6	－	6
	71 歳 ～ 80 歳	10	－	10	9	－	9	3	1	4	8	－	8	4	2	6
	81 歳 以上	3	1	4	4	－	4	7	－	7	6	1	7	6	－	6
	不詳	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
死に至った経過	熟睡して気付くのが遅れる	9	－	9	9	－	9	3	－	3	5	－	5	6	－	6
	泥酔して気付くのが遅れる	1	－	1	－	－	－	1	－	1	－	－	－	1	－	1
	着衣に着火	3	－	3	1	－	1	4	－	4	1	－	1	1	－	1
	乳幼児（5 歳以下）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	病気等で体が不自由	4	－	4	6	－	6	1	－	1	3	－	3	1	－	1
	救助、物品を取りに引き返して	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	消火しようとして煙にまかれた	2	－	2	1	－	1	－	－	－	2	－	2	－	－	－
	爆発	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	2	－	2	8	－	8	5	－	5	6	－	6	9	－	9
	不明	1	－	1	6	－	6	1	－	1	2	－	2	3	－	3
	放火自殺（心中の道づれ含む）	－	2	2	－	1	1	24	3	27	－	2	2	－	4	4
用途別発生状況〈建物火災〉	住宅関係 住宅	10	－	10	11	－	11	8	1	9	7	－	7	9	2	11
	住宅関係 併用住宅	1	－	1	－	－	－	1	－	1	－	－	－	2	－	2
	住宅関係 共同住宅	7	1	8	15	－	15	4	－	4	11	1	12	7	－	7
	住宅関係 併用共同住宅	4	1	5	4	1	5	1	－	1	1	－	1	3	－	3
	住宅関係 寄宿舎・寮	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	病院・診療所	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	旅館・ホテル・宿泊所	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	大規模小売店舗	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小売店舗	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	工場・作業場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	事務所（複合含む）	－	－	－	－	－	－	24	－	24	－	－	－	－	－	－
	倉庫・車庫	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－
建物火災以外の火災		1	－	1	－	－	－	1	2	3	－	－	－	－	2	2

第55表　火災による死者の状況

死者の発生した建物等									死者	
用途	出火建物		火災種別	建物火災	出火した		死亡した		性別	年齢
	構造	階層		程度	階	場所	階	場所		
住宅兼事務所	準耐火建築物：木造	3	建物	部分焼	3	居室	3	居室	男	80
住宅	防火構造建築物	2	建物	全焼	1	居室	1	居室	男	78
住宅	防火構造建築物	2	建物	半焼	2	居室	2	居室	男	78
住宅	防火構造建築物	2	建物	部分焼	2	居室	2	居室	男	49
共同住宅	耐火建築物	4	建物	部分焼	4	居室	4	居室	男	79
住宅	防火構造建築物	2	建物	全焼	1	廊下・階段	1	居室	女	81
住宅	準耐火建築物：非木	2	建物	半焼	1	台所	1	台所	男	87
共同住宅	耐火建築物	10	建物	部分焼	1	居室	1	居室	男	58
住宅	防火構造建築物	3	建物	半焼	2	居室	2	居室	男	54
併用共同住宅	耐火建築物	3	建物	部分焼	3	台所	3	台所	女	58
その他（屋外）			その他			空地		空地	男	74
共同住宅	防火構造建築物	2	建物	全焼	1	台所	2	居室	男	66
共同住宅	防火構造建築物	2	建物	全焼	1	居室	1	便所	男	86
住宅	防火構造建築物	2	建物	半焼	1	居室	1	玄関	男	86
住宅	防火構造建築物	1	建物	全焼	1	居室	1	居室	男	66
共同住宅	防火構造建築物	8	建物	部分焼	2	居室	2	居室	男	65
その他（屋外）			その他			一般道路		一般道路	女	55
住宅	防火構造建築物	2	建物	全焼	1	居室	1	便所	男	58
住宅	耐火建築物	4	建物	部分焼	3	居室	3	居室	男	76
住宅	防火構造建築物	3	建物	半焼	2	居室	2	居室	男	87
共同住宅	耐火建築物	9	建物	部分焼	2	居室	2	居室	男	88
併用共同住宅	耐火建築物	5	建物	部分焼	2	居室	2	居室	男	66
住宅兼事務所	防火構造建築物	3	建物	半焼	1	駐車場（屋内）	3	居室	女	52
併用共同住宅	耐火建築物	5	建物	部分焼	1	居室	2	廊下・階段	男	63
共同住宅	耐火建築物	7	建物	部分焼	2	居室	1	居室	男	68

○　昭和23年以降の大阪市の火災

第56表　昭和23年以降の火災状況（１）

	火災件数										死傷者		焼損床面積	損害額
	合計	建物火災				車両	船舶	その他	爆発		死者	負傷者		
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	小計							(㎡)	(千円)
昭和23年	606	102	51	373	—	526	31	16	33	—	15	210	42,496	400,857
〃　24〃	822	115	87	515	—	717	47	15	43	—	23	279	40,595	451,806
〃　25〃	1,129	146	86	668	—	900	87	20	122	—	11	218	40,003	442,690
〃　26〃	1,175	129	62	741	—	932	122	13	108	—	18	234	45,054	646,083
〃　27〃	1,348	117	57	789	—	963	281	10	94	—	19	215	30,654	568,838
〃　28〃	1,406	146	61	862	—	1,069	235	14	88	—	16	225	58,740	1,053,173
〃　29〃	1,242	131	78	786	—	995	181	12	54	—	15	276	40,628	735,974
〃　30〃	1,329	173	81	827	—	1,081	167	11	70	—	22	338	59,534	1,003,775
〃　31〃	1,539	219	106	848	—	1,173	234	19	113	—	29	422	77,732	1,244,488
〃　32〃	1,750	209	113	1,039	—	1,361	206	15	168	—	28	457	65,564	866,334
〃　33〃	1,798	207	105	1,099	—	1,411	224	24	139	—	31	405	65,765	775,894
〃　34〃	2,240	234	154	1,315	—	1,703	249	36	252	—	43	481	80,970	804,886
〃　35〃	2,474	227	172	1,402	—	1,801	366	27	280	—	34	557	69,188	830,558
〃　36〃	2,819	247	200	1,529	—	1,976	408	26	409	—	57	576	87,648	1,111,265
〃　37〃	2,748	281	211	1,485	—	1,977	334	31	406	—	44	567	93,809	1,393,773
〃　38〃	2,448	246	189	1,347	—	1,782	366	25	275	—	44	583	81,235	1,099,791
〃　39〃	2,037	213	213	1,100	—	1,526	246	31	234	—	43	504	80,696	1,250,354
〃　40〃	1,847	204	228	972	—	1,404	209	17	217	—	52	509	80,344	1,168,269
〃　41〃	1,546	176	192	838	—	1,206	162	19	159	—	45	384	71,107	986,087
〃　42〃	1,516	192	219	826	—	1,237	138	12	129	—	30	375	70,740	1,250,858
〃　43〃	1,994	182	192	1,159	—	1,533	191	14	256	—	65	452	65,427	1,189,389
〃　44〃	2,618	216	165	971	450	1,802	280	20	516	—	40	342	74,432	1,853,484
〃　45〃	2,788	208	203	1,059	461	1,931	338	14	505	—	131	856	77,842	2,552,874
〃　46〃	2,505	154	130	1,018	413	1,715	183	13	594	—	38	346	52,880	1,577,353
〃　47〃	2,341	156	136	971	374	1,637	239	16	449	—	160	508	67,081	4,105,298
〃　48〃	2,441	175	153	911	391	1,630	230	9	572	—	60	557	60,799	2,683,062
〃　49〃	1,996	118	131	872	326	1,447	159	9	381	—	43	342	42,270	3,202,502
〃　50〃	1,813	107	145	785	276	1,313	143	3	354	—	39	315	40,682	2,800,536
〃　51〃	1,922	114	148	805	298	1,365	136	14	407	—	27	286	40,484	2,828,131
〃　52〃	1,920	102	144	757	317	1,320	175	4	421	—	58	300	38,717	3,232,249
〃　53〃	1,832	107	102	783	232	1,224	171	9	428	—	37	269	36,086	2,483,220
〃　54〃	1,716	88	112	759	240	1,199	162	9	346	—	35	255	34,524	2,362,039
〃　55〃	1,676	93	118	780	221	1,212	164	7	293	—	36	277	29,021	2,357,414

原因別												
ガス	電気	油類	内燃機関	たき火	焼却炉（代用含む）	煙突	マッチ	たばこ	火遊び	放火（疑い含む）	その他	不明
5	138	85	22	19	12	59	6	28	5	20	173	34
12	167	86	36	19	7	101	11	51	16	41	253	22
13	294	101	41	34	17	102	14	73	25	68	311	36
37	247	104	94	27	18	106	19	83	23	63	306	48
42	231	119	269	21	15	148	17	82	20	58	267	59
37	221	183	227	22	15	108	10	111	35	72	272	93
28	161	203	173	18	11	114	23	107	27	55	236	86
39	166	209	156	29	12	94	20	128	34	63	269	110
45	192	247	211	34	12	113	18	147	33	67	295	124
60	254	320	164	34	16	113	17	199	49	103	277	144
66	238	291	190	34	16	117	26	172	62	130	299	157
119	298	465	195	43	39	122	30	263	86	116	297	167
113	279	505	267	65	39	143	44	283	97	159	332	148
117	349	510	266	90	52	143	40	389	112	258	331	162
148	313	490	187	80	28	130	40	436	136	280	322	158
169	332	399	245	99	19	100	35	328	118	181	290	133
142	274	388	138	48	11	95	35	325	92	164	185	140
117	242	319	103	68	16	74	29	271	79	173	179	177
106	186	247	87	45	17	55	24	242	71	134	154	178
137	186	204	75	39	20	54	38	234	72	107	162	188
199	232	290	68	102	29	65	39	308	105	184	165	208
290	293	333	99	156	54	79	64	440	187	236	179	208
386	301	381	86	122	73	57	59	441	202	311	165	204
326	230	330	74	155	54	43	53	440	198	422	145	135
299	263	315	62	91	42	38	59	365	185	349	133	140
289	250	286	38	120	56	34	48	401	239	401	129	150
218	183	274	26	72	25	19	57	384	164	355	84	135
193	166	236	31	60	22	33	34	363	156	299	78	142
210	213	246	16	63	38	29	24	310	192	364	100	117
201	185	204	37	47	33	14	29	333	146	441	91	159
175	167	234	29	70	28	21	24	295	179	411	80	119
189	156	229	43	46	26	12	18	266	164	377	70	120
218	130	233	40	35	20	14	22	266	160	360	74	104

昭和23年以降の火災状況（２）

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	小計						放火自殺者を除く	放火自殺者		(㎡)	(千円)
昭和56年	1,732	95	88	758	246	1,187	210	5	—	330	—	27	10	261	33,401	2,814,628
〃 57〃	1,727	71	118	728	268	1,185	211	4	—	327	—	29	9	277	29,276	2,572,723
〃 58〃	1,896	77	103	808	263	1,251	238	6	—	401	—	27	8	265	28,133	2,376,806
〃 59〃	1,651	89	93	737	237	1,156	207	2	—	286	—	45	9	257	29,225	2,197,928
〃 60〃	1,770	83	108	774	236	1,201	231	7	—	331	—	42	11	288	29,107	2,379,387
〃 61〃	1,604	80	85	755	202	1,122	202	7	—	273	—	46	10	238	29,053	2,403,782
〃 62〃	1,477	64	85	671	216	1,036	216	1	—	224	—	17	13	261	18,226	1,655,972
〃 63〃	1,438	56	87	649	203	995	220	5	—	218	—	32	26	285	23,415	1,906,152
平成元年	1,488	65	83	722	195	1,065	241	5	—	177	—	32	12	252	20,605	1,589,800
〃 2〃	1,542	53	82	713	212	1,060	270	4	—	208	—	39	7	217	18,056	1,731,950
〃 3〃	1,466	50	81	678	196	1,005	248	5	—	208	—	29	9	257	17,111	1,778,134
〃 4〃	1,479	50	85	696	195	1,026	244	1	—	208	—	24	6	249	16,890	1,691,700
〃 5〃	1,511	46	69	690	213	1,018	279	3	—	211	—	36	9	297	16,388	1,444,485
〃 6〃	1,431	54	83	691	172	1,000	253	3	—	175	—	32	8	223	19,707	1,779,384
〃 7〃	1,330	49	82	350	463	944	206	2	—	173	5	36	7	227	20,094	1,538,210
〃 8〃	1,325	33	69	351	492	945	233	3	—	143	1	25	15	242	17,856	1,604,576
〃 9〃	1,344	55	69	324	510	958	192	1	—	193	—	33	12	253	18,377	1,394,398
〃 10〃	1,392	26	53	327	528	934	229	5	—	221	3	22	11	251	12,931	960,422
〃 11〃	1,704	35	55	341	683	1,114	213	1	—	375	1	31	11	267	15,558	1,483,252
〃 12〃	1,623	40	62	296	607	1,005	192	2	—	424	—	32	17	248	15,480	1,655,352
〃 13〃	1,700	49	53	312	626	1,040	187	1	—	471	1	38	12	260	13,001	1,716,836
〃 14〃	1,599	46	59	323	639	1,067	152	3	—	377	—	24	11	303	18,595	2,027,094
〃 15〃	1,639	45	74	328	686	1,133	148	3	—	351	4	41	6	282	18,118	1,804,782
〃 16〃	1,459	32	45	264	649	990	132	3	—	330	4	43	4	228	12,956	1,243,298
〃 17〃	1,407	28	40	280	634	982	115	1	—	304	5	39	2	289	9,560	1,001,997
〃 18〃	1,334	16	57	255	578	906	135	2	—	291	—	42	7	286	8,324	969,364
〃 19〃	1,392	44	43	273	584	944	115	3	—	329	1	28	9	271	14,947	1,514,686
〃 20〃	1,303	25	43	256	613	937	79	3	—	283	1	45	4	239	9,943	893,305
〃 21〃	1,266	26	37	207	584	854	79	1	—	329	3	42	9	265	9,399	1,024,651
〃 22〃	1,172	25	28	177	587	817	63	—	—	290	2	24	2	233	9,691	877,275

原因別																					
放火（疑い含む）	たばこ	天ぷら油	ガスこんろ	火遊び	交通機関内配線	電気ストーブ	内燃機関	ライター・マッチ	溶接（断）機	石油ストーブ	ローソク	接続器	排気管	電気こんろ	コンデンサー	たき火	屋内配線	焼却炉	ガス湯沸器	その他	不明
453	266	119	47	171	18	18	15	41	41	41	14	5	9	15	10	29	9	16	1	293	101
520	256	122	28	168	17	15	17	41	57	33	13	6	4	6	4	30	5	18	2	260	105
662	271	102	48	155	19	26	10	45	59	26	22	4	7	11	1	27	9	19	3	284	86
530	229	102	57	76	12	33	10	30	55	28	14	5	6	14	4	33	9	14	3	264	114
562	274	155	56	79	21	20	15	38	68	44	20	9	5	12	3	15	14	17	7	228	108
488	262	136	46	78	13	34	23	33	52	26	14	11	8	10	3	20	12	14	5	210	106
432	228	129	47	65	17	31	18	24	45	36	18	17	11	6	5	15	9	9	5	201	109
458	215	116	55	52	10	24	21	27	54	39	19	11	11	—	4	15	10	13	5	187	92
494	220	141	39	59	13	17	25	35	43	26	16	16	9	11	1	15	15	10	5	195	83
617	194	131	38	48	10	24	19	25	51	19	12	14	17	7	6	13	10	10	6	181	90
555	215	98	36	50	20	17	17	21	39	25	13	22	11	14	3	13	13	6	4	181	93
621	215	120	30	43	15	21	17	18	39	18	14	22	8	15	4	14	9	9	6	138	83
665	200	95	44	44	19	29	17	27	15	19	18	28	10	9	6	13	8	7	6	154	78
530	197	119	39	56	13	20	20	32	25	25	11	24	17	8	15	12	17	6	3	161	81
488	207	92	42	45	15	26	21	22	27	19	17	23	8	11	5	10	16	5	5	170	56
497	205	81	45	34	31	30	27	23	21	19	19	19	14	13	11	10	7	3	3	147	66
506	195	87	61	46	19	20	11	30	37	22	22	21	16	13	12	8	12	4	4	144	54
565	183	102	56	35	20	19	16	24	30	15	18	13	14	5	10	8	8	9	5	160	77
694	257	113	82	39	16	24	16	28	30	17	24	12	12	17	12	24	11	4	1	181	90
660	256	113	81	40	15	17	7	27	24	15	20	20	19	9	10	21	8	9	6	153	93
697	237	109	82	44	22	33	14	30	24	13	28	19	13	19	11	21	6	4	3	181	90
663	240	114	89	36	11	20	11	27	32	15	24	23	10	22	9	10	8	7	1	126	101
714	217	113	81	37	18	34	4	21	21	10	23	17	9	12	9	6	5	6	1	156	125
521	247	111	72	27	16	31	6	21	26	9	20	15	9	14	12	8	6	5	1	145	137
468	228	110	72	44	7	41	2	18	22	8	29	18	9	17	6	7	10	6	4	172	109
480	191	112	64	27	10	36	13	22	28	12	18	13	3	4	8	13	4	4	4	159	109
489	209	114	67	33	7	30	7	26	26	7	12	28	8	1	13	7	7	6	—	142	153
439	192	98	72	42	16	38	4	14	16	4	19	13	1	6	13	2	9	3	—	169	133
441	201	104	77	27	12	32	4	34	12	8	19	9	10	8	4	9	5	6	1	136	107
394	185	89	65	31	4	22	3	23	12	11	20	14	9	15	7	4	10	3	1	154	96

昭和23年以降の火災状況（３）

	火災件数											死傷者			焼損床面積	損害額
	合計	建物火災					車両	船舶	航空機	その他	爆発	死者		負傷者		
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	小計						放火を除く自殺者	放火自殺者		(㎡)	(千円)
平成23年	1,133	19	35	199	560	813	72	－	－	245	3	29	5	212	8,246	700,212
〃 24〃	1,012	19	23	199	497	738	49	2	－	220	3	30	4	229	6,708	614,825
〃 25〃	1,091	28	29	196	506	759	66	2	－	261	3	23	8	201	10,036	761,549
〃 26〃	1,021	19	26	177	529	751	59	2	－	206	3	30	6	174	12,675	906,963
〃 27〃	870	18	16	154	457	645	50	2	－	172	1	24	3	149	4,802	427,083
〃 28〃	849	24	18	166	405	613	66	－	－	167	3	26	6	183	5,429	548,061
〃 29〃	918	17	28	166	461	672	57	2	－	185	2	23	2	184	7,099	594,186
〃 30〃	741	13	26	139	373	551	51	1	－	133	5	27	4	189	5,042	511,311
令和元年	745	15	23	157	374	569	56	1	－	119	－	23	2	187	6,204	756,280
〃 2〃	704	25	18	134	366	543	45	1	－	115	－	31	1	149	9,358	931,724
〃 3〃	596	21	16	119	311	467	40	2	－	84	3	39	3	141	42,792	24,723,240
〃 4〃	643	15	18	141	328	502	36	2	－	100	3	19	2	153	4,763	506,718
〃 5〃	707	18	18	142	373	551	42	2	－	109	3	21	4	179	7,178	791,599

原因別																					
たばこ		放火		電気製品	電気配線類	天ぷら油		ガスこんろ	自動車等（放火除く）	電気ストーブ	溶接（断）機	ライター	ローソク	自然発火	電気こんろ	火遊び	コンデンサ	ストーブ（電気以外）	たき火	その他	不明
寝たばこ	その他	建物内放火	建物外放火			ガス	その他														
32	151	129	210	48	52	74	11	61	44	29	14	17	24	2	12	53	6	10	7	60	87
36	121	105	154	30	72	66	13	92	22	28	16	18	14	5	10	36	2	11	3	67	91
31	146	90	160	42	71	61	10	86	36	25	16	13	18	4	19	46	7	6	8	87	109
30	139	122	135	41	74	55	7	90	38	32	25	11	13	4	12	27	3	7	2	52	102
26	110	88	128	38	64	62	2	88	32	13	11	16	23	2	10	14	3	6	1	72	61
17	124	73	98	57	69	43	10	64	45	23	9	17	11	6	8	21	5	6	—	66	77
27	141	86	101	50	76	66	9	63	38	29	16	14	10	2	7	21	8	9	2	88	55
22	112	61	58	40	77	44	4	66	32	19	17	16	15	4	3	10	7	5	2	78	49
20	131	61	52	53	63	48	9	64	35	21	13	11	15	2	10	13	2	2	3	71	46
15	119	56	59	49	75	47	11	58	28	16	14	6	12	1	8	6	6	6	1	63	48
10	88	51	45	61	65	44	6	38	16	14	6	16	9	10	5	5	3	7	1	63	48
16	109	37	36	68	64	44	10	46	24	24	15	14	11	8	7	3	3	2	1	56	45
19	111	37	45	72	74	36	11	79	24	16	13	10	9	7	7	9	3	2	—	69	54

○　火災防ぎょ活動

第57表　火災防ぎょ活動状況

月別・署別	火災件数	出場別								作業件数	出場台数			出場人員			人命検索活動件数
		第1出場	第2出場	第3出場	第4出場	特別出場	限定出場	事後覚知	震災出場		計	火災出場	緊急配備	計	火災出場	緊急配備	
合　計	707	306	44	5	−	26	246	80	−	498	8,441	8,009	432	30,021	28,279	1,742	151
1　月	67	31	7	−	−	1	18	10	−	48	901	839	62	3,208	2,960	248	17
2　月	47	22	3	1	−	2	14	5	−	34	635	604	31	2,312	2,189	123	8
3　月	75	26	3	−	−	1	38	7	−	46	716	679	37	2,481	2,333	148	15
4　月	67	24	8	−	−	3	28	4	−	49	833	784	49	2,961	2,765	196	20
5　月	70	29	3	−	−	4	28	6	−	49	721	696	25	2,539	2,439	100	8
6　月	42	20	2	−	−	2	14	4	−	28	576	542	34	2,038	1,902	136	8
7　月	54	27	−	1	−	1	20	5	−	43	645	617	28	2,275	2,159	116	9
8　月	50	22	3	−	−	−	16	9	−	35	497	480	17	1,733	1,666	67	11
9　月	62	23	5	1	−	6	16	11	−	44	804	756	48	2,876	2,684	192	14
10　月	48	21	2	−	−	3	14	8	−	33	561	536	25	2,002	1,906	96	10
11　月	68	26	6	1	−	2	24	9	−	47	843	791	52	3,068	2,844	224	17
12　月	57	35	2	1	−	1	16	2	−	42	709	685	24	2,528	2,432	96	14
合　計	707	306	44	5	−	26	246	80	−	498	8,441	8,009	432	30,021	28,279	1,742	151
北	52	22	−	−	−	−	21	9	−	27	551	536	15	1,925	1,861	64	9
都　島	24	12	1	−	−	2	8	1	−	16	347	323	24	1,227	1,131	96	5
福　島	18	9	2	1	−	−	4	2	−	14	268	252	16	944	880	64	3
此　花	17	5	2	−	−	−	8	2	−	12	216	194	22	797	709	88	3
中　央	70	29	−	−	−	2	34	5	−	45	703	698	5	2,443	2,423	20	9
西	23	14	1	−	−	−	6	2	−	15	264	259	5	948	928	20	5
港	10	5	−	−	−	−	3	2	−	8	81	81	−	289	289	−	−
大　正	16	5	1	−	−	4	5	1	−	12	247	237	10	868	828	40	3
天王寺	15	5	3	−	−	−	2	5	−	9	177	164	13	617	565	52	4
浪　速	36	21	1	−	−	−	12	2	−	27	399	382	17	1,407	1,339	68	9
西淀川	24	6	4	1	−	3	8	2	−	21	346	329	17	1,226	1,158	68	5
淀　川	38	21	2	−	−	1	9	5	−	29	455	436	19	1,629	1,557	72	10
東淀川	39	18	1	−	−	1	13	6	−	24	412	390	22	1,453	1,365	88	11
東　成	13	1	2	−	−	2	6	2	−	10	151	138	13	539	487	52	3
生　野	31	12	5	−	−	4	9	1	−	27	468	445	23	1,660	1,568	92	9
旭	22	9	−	2	−	−	8	3	−	18	296	268	28	1,128	1,000	128	8
城　東	24	8	2	−	−	3	9	2	−	16	285	267	18	1,015	944	71	6
鶴　見	7	5	−	−	−	−	2	−	−	6	85	81	4	298	282	16	2
阿倍野	24	9	2	−	−	−	9	4	−	13	256	241	15	896	836	60	3
住之江	43	20	2	−	−	1	14	6	−	32	552	521	31	2,001	1,877	124	6
住　吉	25	12	−	−	−	−	9	4	−	15	221	217	4	777	761	16	4
東住吉	27	8	3	−	−	−	11	5	−	20	270	253	17	965	897	68	5
平　野	46	26	2	−	−	−	14	4	−	34	489	468	21	1,731	1,647	84	10
西　成	61	24	8	1	−	3	22	3	−	47	898	825	73	3,225	2,934	291	19
水　上	2	−	−	−	−	−	−	2	−	1	4	4	−	13	13	−	−

建物火災	車両火災	屋外その他	船舶火災	爆発火災
552件　78%	42件　6%	106件　15%	2件　0.3%	5件　0.7%

第58表　火災防ぎょ活動での資器材・薬剤の使用状況

使用資器材・薬品	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災件数	707	67	47	75	67	70	42	54	50	62	48	67	58
空気呼吸器300Kg型	2,867	384	145	251	310	94	295	207	143	283	161	370	224
充電式強力ライト	1,370	190	107	122	152	52	91	85	75	116	100	186	94
赤外線カメラ	832	84	51	62	86	61	61	74	46	79	74	96	58
とび口	640	87	81	33	69	16	50	38	29	78	58	80	21
ガンタイプノズル	1,057	136	93	84	116	49	63	80	66	102	77	115	76
携帯無線機	8,603	936	625	708	949	564	603	749	484	823	603	921	638
サルベージシート	260	28	25	29	36	16	5	27	5	29	12	34	14
折りたたみはしご	245	34	24	12	31	12	22	17	9	28	18	32	6
携帯拡声器	533	74	31	37	69	28	50	35	17	58	39	68	27
万能斧（トップマン）	54	3	3	3	7	5	2	4	8	2	3	9	5
ダブルコントロールノズル	55	16	26	－	1	4	1	－	－	7	－	－	－
携帯発電機	68	8	8	4	11	2	5	6	5	7	3	5	4
消火栓用安全幕	97	17	5	6	5	8	10	16	4	8	5	8	5
三連はしご	69	11	4	4	10	4	1	5	3	10	8	5	4
反射チョッキ	81	6	3	10	6	6	6	18	8	4	2	10	2
小とび口	71	8	8	5	8	1	5	11	2	6	5	10	2
救助ロープ	215	25	14	16	26	11	16	16	10	24	14	25	18
小型破壊器具（弁慶）	32	4	3	－	2	－	5	3	－	－	1	9	5
携帯投光器	30	4	6	3	3	－	3	4	－	1	2	2	2
立入禁止テープ	81	8	5	6	10	6	5	4	7	7	7	11	5
山形標示板	57	9	3	5	4	3	5	10	6	2	3	4	3
エンジンカッター	70	7	5	6	7	7	4	2	2	10	6	7	7
レスキューフォース	16	3	－	－	3	－	－	－	－	3	1	4	2
位置明示回転灯	57	16	2	6	2	3	6	10	2	5	－	4	1
救命胴衣	22	4	－	－	－	11	－	－	7	－	－	－	－
携帯警報器	32	－	－	3	3	4	－	－	6	3	－	9	4
フラッシュライト	15	3	－	－	9	－	－	－	3	－	－	－	－
ストライカー	71	7	7	8	7	4	6	4	4	8	6	7	3
防塵メガネ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
送排風機（可搬型）	31	2	－	5	3	2	1	7	2	1	2	2	4
小綱	17	－	2	2	－	1	2	1	－	－	7	2	－
噴霧放水銃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
300ボンベ5ℓ	11	1	－	－	2	－	－	－	－	3	2	3	－
防塵マスク	4	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	－	－
カラビナ（小）	441	45	32	39	39	31	19	38	28	36	28	71	35
パトライト	14	1	3	－	2	－	1	3	－	2	－	－	2
紙マスク	20	4	8	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－
コードリール	8	4	－	1	－	－	－	－	－	1	1	－	1
非接触型温度計	7	1	1	1	1	1	2	－	－	－	－	－	－
かぎ付きはしご	7	1	2	－	－	－	－	－	2	1	－	－	1
充電式切断機	25	－	1	3	5	2	3	2	1	3	－	4	1
可搬型ブロアー	6	－	－	1	1	－	2	1	－	－	－	1	－
ケミカルライト	10	2	－	－	－	－	－	－	8	－	－	－	－
有毒ガス検知器	19	－	－	2	1	1	1	4	－	2	－	5	3
多機能プライヤー	9	1	1	2	－	1	－	1	1	2	－	－	－
鉄線カッター（クリッパー）	2	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－
合図灯	22	－	－	6	－	5	2	3	4	－	－	2	－
チェーンソー	9	1	－	3	2	－	－	1	－	－	1	1	－
酸素呼吸器	9	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	6
泡管そう	3	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－
大型ブロアー	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
指揮卓	434	43	32	31	50	35	31	28	19	49	36	45	35
指揮ベスト	1,574	159	106	108	175	112	113	128	83	160	115	187	128
救急資器材	262	41	17	29	23	21	36	17	8	16	10	19	25
その他資器材	10	－	3	3	－	1	－	1	1	-	－	1	－
消火薬剤（リットル）	4,600	4,550	－	－	－	－	－	－	－	50	－	－	－
パーライト（リットル）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

第59表　使用水利・放水活動状況

			合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
台数計			677	98	64	56	74	32	40	53	47	54	39	77	43
使用水利	消火栓	公設（工業用含む）	604	87	58	49	68	25	40	48	41	50	34	67	37
		私設	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
	その他	プール	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		貯水そう	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		ウォールハイランド	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		池・井戸	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		海	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		河川	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		タンク水	24	3	－	1	1	1	－	3	2	2	3	6	2
		中継水	47	7	6	6	5	6	－	1	4	2	2	4	4
		呼水設備等	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		マンホール	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
放水作業		使用筒先数（口数）	634	93	81	37	64	13	37	48	37	58	49	73	44
		使用ホース（本数）	2,413	418	348	147	233	62	151	195	117	201	172	254	115

第60表　火災時の活動障害状況

障害区分			合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		件数	133	11	10	7	10	4	9	15	6	16	20	13	12
		時間(分)	322	42	29	18	25	5	37	32	11	36	34	32	21
走行時の障害	小計	件数	130	10	10	7	10	4	9	15	6	14	20	13	12
		時間(分)	294	22	29	18	25	5	37	32	11	28	34	32	21
	停滞	件数	65	6	8	3	3	2	6	10	4	7	3	7	6
		時間(分)	165	13	24	4	15	2	32	20	5	14	5	19	12
	踏切	〃	56	3	2	4	6	2	2	3	2	6	16	4	6
		〃	100	8	5	14	7	3	2	5	6	13	23	5	9
	狭あい	〃	4	1	－	－	－	－	1	－	－	－	1	1	－
		〃	15	1	－	－	－	－	3	－	－	－	6	5	－
	障害物	〃	2	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－
		〃	5	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	3	－
	道路工事	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	一方通行	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	交通事故	〃	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
		〃	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
	故障	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	違法駐車	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	〃	2	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－
		〃	8	－	－	－	3	－	－	5	－	－	－	－	－
部署時の障害	小計	件数	3	1	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－
		時間(分)	28	20	－	－	－	－	－	－	－	8	－	－	－
	困難	件数	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
		時間(分)	3	－	－	－	－	－	－	－	－	3	－	－	－
	駐車	〃	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
		〃	5	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	－	－
	障害物	〃	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	20	20	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
活動時の障害	小計	件数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		時間(分)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	故障	件数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		時間(分)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	群衆	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	特命	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	困難	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

○　救急活動

第61表　事故種別・救急活動状況

事故種別		出場件数	搬送人員
火災事故	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故	798	186
自然災害事故	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他異常な自然現象に起因する災害による事故	13	12
水難事故	水泳中の溺者(運動競技によるものを除く)又は誤って水中に転落したこと等による事故(海上交通機関の交通事故によるものを除く)	81	21
交通事故	陸上交通機関によるすべての事故(乗車中の負傷、走行中の急停車又は車内混乱が直接負傷発生の原因となったものを含む)	14,442	11,391
	海上交通機関によるすべての交通事故	3	2
	航空交通機関によるすべての交通事故	－	－
労働災害事故	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において、就業中に発生した労働者の外科的傷病事故	1,594	1,542
	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において、就業中に発生した労働者の内科的疾患事故(各種ガス中毒、ケーソン病、熱射病等)	67	65
運動競技事故	運動競技実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等が負傷又は発病した事故	969	939
	観覧中の者が運転競技用具等によって負傷した事故及び各種職場、学校等において組織的な運動競技でない練習、遊技中に発生した事故	36	40
一般負傷	貨幣、針、その他の誤飲、異物による気道閉塞、寝具、乳房等による窒息事故	976	794
	ガス類により中毒した事故(労働災害及び自損行為によるものを除く)	28	21
	公衆集合場、街頭及び屋内等で発生した他の各項及び前各号以外の事故	42,926	31,345
加害	他人によって故意に傷害等を加えられた事故	2,114	1,146
自損行為	各種薬(毒)物又はガス類を使用し、故意に自分自身に傷害等を加えた事故	1,682	1,019
	前号以外の方法で故意に自分自身に傷害等を加えた事故	939	491
急病	内科的疾病による事故(症状悪化、食中毒、薬(毒)物誤飲等を含む)	182,237	146,735
	産婦人科系の疾病による事故	1,604	1,553
その他	転院搬送	11,808	11,808
	医師搬送	4	－
	資器材等輸送	－	－
	不搬送であったもののうち、前各項及び前各号以外の事故	768	－
合計		263,089	209,110

第62表　月別・隊別活動状況

	出場件数							搬送人員
	計	傷病者搬送	医師搬送	資器材等輸送	不搬送	地域別		
						市域内	市域外	
合計	263,089	208,479	4	—	54,606	263,032	57	209,110
1月	22,464	16,909	-	-	5,555	22,464	-	16,963
2月	18,440	14,240	1	-	4,199	18,435	5	14,279
3月	19,820	15,619	-	-	4,201	19,817	3	15,657
4月	19,389	15,385	-	-	4,004	19,387	2	15,427
5月	20,636	16,601	-	-	4,035	20,630	6	16,664
6月	21,299	17,050	1	-	4,248	21,294	5	17,124
7月	25,629	20,419	-	-	5,210	25,627	2	20,476
8月	26,878	21,262	-	-	5,616	26,867	11	21,338
9月	22,442	17,716	1	-	4,725	22,434	8	17,764
10月	21,353	17,154	-	-	4,199	21,349	4	17,200
11月	20,697	16,749	-	-	3,948	20,691	6	16,786
12月	24,042	19,375	1	-	4,666	24,037	5	19,432
合計	263,089	208,479	4	—	54,606	263,032	57	209,110
本部救急隊 本部指導1	135	115	—	—	20	135	—	116
本部救急隊 本部機動1	2,932	2,467	—	—	154	1,447	1	1,299
本部救急隊 本部指導2	1,448	1,294	—	—	465	2,931	1	2,477
本部救急隊 本部機動2	1,281	1,125	1	—	155	1,280	1	1,129
北	4,585	3,658	—	—	927	4,585	—	3,669
北 南森町1	3,979	3,058	—	—	921	3,977	2	3,074
北 南森町2	2,987	2,357	—	—	630	2,987	—	2,360
北 浮田	5,036	3,935	—	—	1,101	5,036	—	3,943
北 大淀町	3,851	3,034	—	—	817	3,850	1	3,048
都島 都島1	4,048	3,263	—	—	785	4,048		3,273
都島 都島2	2,092	1,803	—	—	289	2,092	—	1,806
都島 東野田	3,721	2,948	—	—	773	3,719	2	2,960
福島 福島	3,928	3,303	—	—	625	3,928		3,312
福島 海老江	3,160	2,672	—	—	488	3,159	1	2,680
此花 此花1	3,506	2,832	—	—	674	3,506	—	2,840
此花 此花2	3,265	2,657	—	—	608	3,265	—	2,664
中央 中央	3,842	3,101	—	—	741	3,841	1	3,125
中央 道頓堀	4,296	2,789	—	—	1,507	4,296	—	2,794
中央 上町	4,081	3,138	—	—	943	4,081	—	3,144
西 西	3,494	2,916	—	—	578	3,494	—	2,923
西 江戸堀	3,608	2,936	—	—	672	3,608	—	2,951
西 新町	4,151	3,170	—	—	981	4,151	—	3,189
港	3,708	3,152	—	—	556	3,706	2	3,164
大正	3,063	2,627	—	—	436	3,063	—	2,639
天王寺 天王寺1	4,280	3,260	—	—	1,020	4,280	—	3,269
天王寺 天王寺2	2,627	2,083	—	—	544	2,627	—	2,086
浪速 浪速1	4,276	2,960	—	—	1,316	4,275	1	2,969
浪速 浪速2	4,076	2,873	—	—	1,203	4,076	—	2,886
浪速 恵美須	4,471	2,916	—	—	1,555	4,471	—	2,922
浪速 浪速（出）	3,850	2,716	—	—	1,134	3,849	1	2,722
西淀川 西淀川	3,703	3,137	—	—	566	3,703		3,150
西淀川 大和田	3,252	2,812	—	—	440	3,250	2	2,823
淀川 淀川1	4,374	3,448	—	—	926	4,374	—	3,458
淀川 淀川2	4,183	3,298	—	—	885	4,183	—	3,308
淀川 加島	3,264	2,639	—	—	625	3,264	—	2,646
東淀川 東淀川	4,036	3,414	—	—	622	4,035	1	3,425
東淀川 小松	3,686	3,103	—	—	583	3,685	1	3,123
東淀川 西淡路	4,198	3,376	—	—	822	4,197	1	3,387
東成 東成1	3,970	3,221	—	—	749	3,966	4	3,227
東成 東成2	3,883	2,994	—	—	889	3,882	1	3,004
生野 生野	3,852	3,152	—	—	700	3,852	—	3,158
生野 中川	3,094	2,567	—	—	527	3,094	—	2,573
生野 巽	3,334	2,752	—	—	582	3,333	1	2,759
旭 旭1	4,489	3,540	—	—	949	4,488	1	3,547
旭 旭2	4,344	3,444	—	—	900	4,343	1	3,448
城東 城東1	3,963	3,349	—	—	614	3,961	2	3,352
城東 城東2	3,635	3,044	—	—	591	3,634	1	3,051
城東 中浜	3,747	3,181	—	—	566	3,744	3	3,190
鶴見 鶴見1	3,744	3,338	—	—	406	3,738	6	3,351
鶴見 鶴見2	3,553	3,214	—	—	339	3,546	7	3,220
阿倍野 阿倍野1	3,493	2,727	1	—	765	3,493	—	2,736
阿倍野 阿倍野2	3,474	2,734	1	—	739	3,474	—	2,738
阿倍野 阪南	3,350	2,677	—	—	673	3,350	—	2,682
住之江 住之江1	4,619	3,648	—	—	971	4,618	1	3,661
住之江 住之江2	2,306	1,916	—	—	390	2,306	—	1,923
住之江 南港	2,060	1,697	—	—	363	2,057	3	1,702
住吉 住吉1	3,905	3,050	—	—	855	3,905	—	3,058
住吉 住吉2	3,704	2,843	—	—	861	3,704	—	2,849
住吉 苅田	3,983	3,020	—	—	963	3,983	—	3,028
東住吉 東住吉1	4,088	3,232	—	—	856	4,088	—	3,242
東住吉 東住吉2	2,157	1,785	—	—	372	2,157	—	1,786
東住吉 杭全	3,607	2,747	—	—	860	3,606	1	2,753
平野 平野1	3,934	3,132	—	—	802	3,934	—	3,144
平野 平野2	3,706	3,040	—	—	666	3,706	—	3,046
平野 長吉	3,449	2,713	—	—	736	3,448	1	2,722
平野 喜連	4,222	3,284	—	—	938	4,222	—	3,287
西成 西成1	4,380	3,140	—	—	1,240	4,380	—	3,149
西成 西成2	4,042	2,954	—	—	1,088	4,041	1	2,960
西成 海道1	4,545	3,156	1	—	1,388	4,544	1	3,166
西成 海道2	4,388	2,997	—	—	1,391	4,388	—	3,004
西成 津守	3,285	2,614	—	—	671	3,284	1	2,626
水上	2,424	2,045	—	—	379	2,423	1	2,058
航空隊	1	1	—	—	—	—	1	1
増強救急隊	3,886	3,146	—	—	740	3,886	—	3,156

※増強救急隊とは、特別警戒及び救急需要増大時の増強隊。

第63表　月別出場件数及び搬送人員

	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	出場件数… 263,089	798	13	81	14,445	1,661	1,005	43,930	2,114	2,621	183,841	12,580
	搬送人員… 209,110	186	12	21	11,393	1,607	979	32,160	1,146	1,510	148,288	11,808
1月	出場件数… 22,464	81	−	4	932	109	43	3,646	163	172	16,388	926
	搬送人員… 16,963	19	−	−	733	108	43	2,657	87	94	12,357	865
2月	出場件数… 18,440	55	−	4	1,003	122	72	3,279	153	189	12,641	922
	搬送人員… 14,279	8	−	1	781	116	70	2,307	94	91	9,936	875
3月	出場件数… 19,820	79	1	5	1,244	151	72	3,424	174	184	13,462	1,024
	搬送人員… 15,657	18	1	1	995	141	68	2,520	93	113	10,747	960
4月	出場件数… 19,389	72	1	6	1,174	122	84	3,431	188	208	13,131	972
	搬送人員… 15,427	22	1	1	931	116	81	2,519	97	114	10,628	917
5月	出場件数… 20,636	67	−	10	1,200	122	85	3,454	190	229	14,175	1,104
	搬送人員… 16,664	14	−	3	955	123	81	2,568	108	141	11,627	1,044
6月	出場件数… 21,299	64	−	9	1,174	116	120	3,478	185	231	14,851	1,071
	搬送人員… 17,124	22	−	1	953	112	121	2,550	104	134	12,109	1,018
7月	出場件数… 25,629	56	−	6	1,318	164	115	3,700	189	276	18,668	1,137
	搬送人員… 20,476	13	−	1	1,020	162	111	2,661	104	156	15,192	1,056
8月	出場件数… 26,878	51	10	7	1,237	172	86	3,776	181	263	19,950	1,145
	搬送人員… 21,338	8	9	3	973	171	86	2,709	105	157	16,057	1,060
9月	出場件数… 22,442	63	−	11	1,209	172	92	3,553	172	259	15,873	1,038
	搬送人員… 17,764	8	−	4	933	163	87	2,552	83	140	12,815	979
10月	出場件数… 21,353	51	−	7	1,283	125	94	3,915	206	231	14,412	1,029
	搬送人員… 17,200	16	−	2	999	122	92	2,929	92	143	11,838	967
11月	出場件数… 20,697	83	1	9	1,268	146	73	3,768	151	204	13,965	1,029
	搬送人員… 16,786	23	1	3	1,016	142	72	2,847	78	118	11,527	959
12月	出場件数… 24,042	76	−	3	1,403	140	69	4,506	162	175	16,325	1,183
	搬送人員… 19,432	15	−	1	1,104	131	67	3,341	101	109	13,455	1,108

第64表　行政区別救急活動状況

行政区	計		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
合計	出場件数…	263,089	798	13	81	14,445	1,661	1,005	43,930	2,114	2,621	183,841	11,808	4	－	768
	搬送人員…	209,110	186	12	21	11,393	1,607	979	32,160	1,146	1,510	148,288	11,808	－	－	－
北	出場件数…	19,695	70	1	6	1,008	208	53	3,568	210	118	13,691	724	－	－	38
	搬送人員…	15,466	32	1	3	824	202	51	2,684	123	70	10,752	724	－	－	
都島	出場件数…	8,740	28	1	7	434	38	24	1,535	70	75	6,238	268	－	－	22
	搬送人員…	6,927	6	1	4	356	38	22	1,119	34	43	5,036	268	－	－	－
福島	出場件数…	5,753	21	－	1	334	63	23	962	19	51	3,927	333	1	－	18
	搬送人員…	4,925	5	－	－	295	62	23	760	14	39	3,394	333	－	－	－
此花	出場件数…	6,785	14	1	2	280	84	55	1,094	24	47	4,961	207	－	－	16
	搬送人員…	5,586	5	1	1	223	81	51	862	9	26	4,120	207	－	－	
中央	出場件数…	18,577	63	－	8	1,182	147	60	3,305	395	298	12,672	391	－	－	56
	搬送人員…	13,169	7	－	－	896	140	59	2,214	204	162	9,096	391	－	－	－
西	出場件数…	7,971	24	2	－	575	73	25	1,177	67	83	4,923	992	－	－	30
	搬送人員…	6,773	4	2	－	485	73	24	902	39	44	4,208	992	－	－	－
港	出場件数…	7,198	10	1	1	355	50	44	1,221	37	42	5,156	266	－	－	15
	搬送人員…	6,113	1	1		294	49	41	959	23	26	4,453	266	－	－	－
大正	出場件数…	5,785	16	－	1	291	63	27	991	33	41	4,096	220	－	－	6
	搬送人員…	4,922	3	－	－	241	61	27	778	23	23	3,546	220	－	－	－
天王寺	出場件数…	7,539	17	－	－	442	54	64	1,421	55	57	4,863	549	－	－	17
	搬送人員…	5,927	5	－	－	339	53	65	1,054	33	38	3,791	549	－	－	－
浪速	出場件数…	9,274	40	－	1	560	70	35	1,523	101	193	6,366	369	－	－	16
	搬送人員…	6,662	4	－	1	422	64	32	942	50	95	4,683	369	－	－	－
西淀川	出場件数…	7,564	24	－	2	422	83	20	1,149	18	53	5,269	503	－	－	21
	搬送人員…	6,566	8	－	1	361	82	19	898	12	33	4,649	503	－	－	－
淀川	出場件数…	15,376	52	1	7	821	100	43	2,608	92	154	10,924	530	－	－	44
	搬送人員…	12,253	9	1	2	661	97	43	1,892	51	77	8,890	530	－	－	－
東淀川	出場件数…	14,961	42	1	7	728	56	75	2,235	72	181	10,969	541	1	－	53
	搬送人員…	12,330	9	1	2	573	55	73	1,736	44	119	9,177	541	－	－	－

行政区	計		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
東成	出場件数…	6,749	14	1	1	431	36	32	1,040	29	63	4,668	412	−	−	22
	搬送人員…	5,514	6	−	−	332	35	32	799	19	35	3,844	412	−	−	−
生野	出場件数…	12,457	42	−	2	780	50	33	2,051	105	151	8,706	511	−	−	26
	搬送人員…	10,105	10	−	2	595	48	33	1,527	65	84	7,230	511	−	−	−
旭	出場件数…	7,136	35	1	2	365	21	28	1,165	38	82	4,882	490	−	−	27
	搬送人員…	5,828	16	1	1	288	19	27	887	19	55	4,025	490	−	−	−
城東	出場件数…	11,946	30	−	3	618	37	41	1,963	55	91	8,365	706	−	−	37
	搬送人員…	10,238	9	−	−	517	36	41	1,545	32	56	7,296	706	−	−	−
鶴見	出場件数…	7,397	13	1	1	465	31	71	1,189	25	59	5,061	470	−	−	11
	搬送人員…	6,585	2	1	1	419	31	69	997	20	38	4,537	470	−	−	−
阿倍野	出場件数…	8,701	25	−	2	461	44	40	1,538	47	66	6,006	441	−	−	31
	搬送人員…	6,952	5	−		352	41	40	1,141	30	47	4,855	441	−	−	−
住之江	出場件数…	11,148	45	−	3	590	112	53	1,763	58	113	7,837	535	−	−	39
	搬送人員…	9,009	5	−		447	110	51	1,296	32	70	6,463	535	−	−	−
住吉	出場件数…	13,415	23	−	1	699	21	50	2,236	79	150	9,534	535	−	−	87
	搬送人員…	10,349	4	−		522	21	49	1,612	33	80	7,493	535	−	−	−
東住吉	出場件数…	11,612	23	1	2	670	60	35	1,934	85	115	8,059	582	−	−	46
	搬送人員…	9,270	3	1	1	512	56	35	1,448	49	57	6,526	582	−	−	−
平野	出場件数…	17,163	46	1	2	1,037	103	34	2,744	83	164	12,157	726	−	−	66
	搬送人員…	13,753	6	1	−	821	97	34	2,087	51	106	9,824	726	−	−	−
西成	出場件数…	20,068	79	−	−	861	56	40	3,512	317	173	14,499	506	2	−	23
	搬送人員…	13,842	21	−	−	591	55	38	2,017	137	87	10,390	506	−	−	−
水上区	出場件数…	22	−	−	18	−	1	−	2	−	−	−	−	−	−	1
	搬送人員…	5	−	−	2	−	1	−	2	−	−	−	−	−	−	−
市域外	出場件数…	57	2	−	1	36	−	−	4	−	1	12	1	−	−	−
	搬送人員…	41	1	−		27	−	−	2	−	−	10	1	−	−	−

第65表　平日・休日・時間別出場件数及び搬送人員

	出場件数														
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
合　計	263,089	798	13	81	14,445	1,661	1,005	43,930	2,114	2,621	183,841	11,808	4	－	768
平　日	161,497	499	11	46	9,186	1,163	375	26,398	1,126	1,664	111,926	8,613	2	－	488
休　日	101,592	299	2	35	5,259	498	630	17,532	988	957	71,915	3,195	2	－	280
時　間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0 ～ 1	8,206	30	1	1	343	24	6	1,292	147	118	6,064	142	－	－	38
1 ～ 2	6,827	23	-	3	257	26	4	1,001	141	115	5,129	105	－	－	23
2 ～ 3	6,047	30	-	4	217	18	3	826	129	96	4,614	83	－	－	27
3 ～ 4	5,436	18	-	3	197	18		696	113	98	4,206	68	－	－	19
4 ～ 5	5,100	25	-	2	180	17	2	638	98	84	3,960	70	1	－	23
5 ～ 6	5,448	13	1	3	232	17	2	738	84	66	4,228	45	－	－	19
6 ～ 7	6,678	23	2	5	336	24	3	979	75	86	5,098	31	－	－	16
7 ～ 8	8,519	26	3	5	507	43	3	1,292	51	85	6,431	54	1	－	18
8 ～ 9	11,479	34	-	6	859	83	15	1,827	62	87	8,379	98	1	－	28
9 ～10	14,759	35	3	6	817	118	40	2,514	55	89	10,473	580	－	－	29
10～11	15,389	33	1	1	836	159	83	2,507	48	109	10,463	1,098	－	－	51
11～12	14,699	39	1	4	773	136	117	2,522	55	104	9,585	1,328	－	－	35
12～13	14,806	44	-	10	787	84	70	2,364	66	94	9,626	1,614	－	－	47
13～14	14,242	62	-	2	826	144	97	2,272	70	105	9,423	1,198	－	－	43
14～15	13,518	42	-	1	753	155	113	2,315	57	101	9,074	869	－	－	38
15～16	13,148	37	-	5	818	119	90	2,341	52	104	8,799	751	1	－	31
16～17	13,400	44	1	1	908	115	68	2,436	59	115	8,820	804	－	－	29
17～18	14,111	44	-	1	1,091	72	66	2,528	78	138	9,218	834	－	－	41
18～19	13,654	39	-	4	967	56	47	2,386	76	137	9,241	665	－	－	36
19～20	13,198	39	-	3	779	57	43	2,428	95	137	9,077	513	－	－	27
20～21	12,532	43	-	2	583	45	64	2,342	103	144	8,849	315	－	－	42
21～22	11,692	28	-	2	496	74	38	2,123	115	149	8,413	218	－	－	36
22～23	10,770	29	-	3	460	34	21	1,927	147	136	7,793	176	－	－	44
23～24	9,431	18	-	4	423	23	10	1,636	138	124	6,878	149	－	－	28

搬送人員											
計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
209,110	186	12	21	11,393	1,607	979	32,160	1,146	1,510	148,288	11,808
129,338	106	10	13	7,331	1,128	368	19,298	617	961	90,893	8,613
79,772	80	2	8	4,062	479	611	12,862	529	549	57,395	3,195
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5,706	12	1	-	235	21	6	769	77	72	4,371	142
4,658	3	-	-	161	23	4	611	70	42	3,639	105
4,045	4	-	-	144	17	2	458	58	54	3,225	83
3,739	6	-	1	121	16	-	409	61	49	3,008	68
3,596	8	-	-	122	17	2	398	46	44	2,889	70
3,970	4	-	1	176	16	2	459	40	42	3,185	45
5,135	5	2	2	269	24	3	676	46	54	4,023	31
6,845	4	3	1	420	42	3	993	31	45	5,249	54
9,671	5	-	2	720	81	14	1,488	44	50	7,169	98
12,905	9	3	3	707	114	42	2,120	31	55	9,241	580
13,203	4	1	-	696	153	80	2,024	28	56	9,063	1,098
12,359	10	1	1	624	134	120	1,944	39	55	8,103	1,328
12,481	16	-	3	642	83	67	1,825	41	63	8,127	1,614
11,896	24	-	1	680	143	91	1,733	44	60	7,922	1,198
11,186	14	-	-	605	154	112	1,784	36	60	7,552	869
10,779	8	-	2	660	112	87	1,770	29	64	7,296	751
10,909	10	1	-	730	111	67	1,812	33	65	7,276	804
11,444	11	-	1	829	73	66	1,897	41	94	7,598	834
10,977	10	-	-	765	53	46	1,765	44	83	7,546	665
10,386	3	-	1	629	54	42	1,775	52	88	7,229	513
9,641	7	-	1	448	40	60	1,695	54	82	6,939	315
8,889	4	-	1	369	72	36	1,477	56	84	6,572	218
7,939	3	-	-	348	31	20	1,264	76	78	5,943	176
6,751	2	-	-	293	23	7	1,014	69	71	5,123	149

第66表　日別出場件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	22,464	18,440	19,820	19,389	20,636	21,299	25,629	26,878	22,442	21,353	20,697	24,042
1 日	825	660	685	658	767	710	747	926	805	765	744	681
2 日	848	660	609	678	666	642	784	834	790	683	674	779
3 日	830	683	624	645	711	733	835	887	810	642	687	729
4 日	876	703	642	594	763	721	697	935	800	690	697	765
5 日	853	683	646	649	737	697	719	946	801	616	732	670
6 日	761	668	711	651	723	662	718	915	720	677	793	736
7 日	739	634	672	636	597	645	762	902	702	727	649	685
8 日	750	612	622	631	685	666	785	949	741	693	669	743
9 日	823	644	641	662	654	658	702	868	774	679	620	788
10 日	791	617	643	686	615	736	793	924	750	731	691	791
11 日	754	725	699	604	643	656	821	916	756	630	694	776
12 日	708	678	646	588	692	722	778	958	702	613	625	679
13 日	752	697	655	621	633	714	690	903	674	734	673	720
14 日	708	559	651	626	626	691	792	865	707	699	618	657
15 日	683	669	627	645	684	704	889	712	823	671	670	804
16 日	705	642	637	678	686	746	885	982	777	731	665	769
17 日	640	669	616	637	615	852	894	877	747	683	696	722
18 日	699	620	635	625	664	772	933	897	760	716	693	788
19 日	653	622	616	595	643	809	796	916	757	687	725	763
20 日	665	678	680	680	678	676	838	855	721	702	700	736
21 日	666	582	595	702	661	671	845	965	752	695	657	728
22 日	679	673	676	654	704	639	876	812	754	664	694	778
23 日	674	651	626	626	575	736	874	785	719	708	708	820
24 日	613	676	614	655	632	772	908	781	739	649	744	755
25 日	606	643	636	592	594	700	923	815	707	686	739	832
26 日	685	668	573	566	673	722	850	814	687	678	704	828
27 日	662	725	659	636	706	681	873	836	702	695	667	890
28 日	694	699	574	747	655	683	929	826	708	688	722	923
29 日	707	－	595	747	669	704	915	773	771	693	659	903
30 日	728	－	631	675	603	779	875	746	786	725	688	979
31 日	687	－	684	－	682	－	903	758	－	703	－	825

第 67 表　性別・事故種別搬送人員

（単位:人）

	計	0歳～9歳	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	65歳以上（再掲）
計	**209,110**	**13,270**	**7,332**	**19,528**	**13,479**	**13,452**	**19,771**	**20,288**	**101,990**	**112,565**
性別										
男	106,351	7,792	3,691	8,195	6,413	7,531	11,680	12,753	48,296	54,996
女	102,759	5,478	3,641	11,333	7,066	5,921	8,091	7,535	53,694	57,569
事故種別										
火災	186	1	7	28	23	15	27	35	50	67
自然災害	12	－	－	－	－	1	1	1	9	9
水難	21	－	－	4	1	3	1	3	9	9
交通	11,393	541	845	1,612	1,253	1,316	1,739	1,346	2,741	3,376
労働災害	1,607	－	47	324	207	282	390	200	157	237
運動競技	979	37	468	187	95	83	39	38	32	48
一般負傷	32,160	2,986	721	1,329	1,072	1,291	2,513	3,071	19,177	20,797
加害	1,146	18	69	262	198	195	184	105	115	151
自損行為	1,510	－	199	490	239	212	186	68	116	135
急病	148,288	9,171	4,771	14,730	9,695	9,445	13,632	14,144	72,700	80,161
その他	11,808	516	205	562	696	609	1,059	1,277	6,884	7,575

第 68 表　発生場所別救急活動状況

発生場所	出場件数	搬送人員
住宅	144,024	118,845
公衆出入場所	65,040	54,117
仕事場	6,425	5,935
阪神高速道路	264	197
近畿自動車道	18	12
その他の道路	43,198	27,084
軌道上	84	59
水上	149	57
公衆の乗降する運輸機関内	1,151	924
その他の運輸機関内	408	309
その他の屋内	775	536
その他の屋外	1,553	1,035
合計	263,089	209,110

第 69 表　覚知方法別出場件数

合計	119	救急安心センター	警察電話	加入電話	自己覚知	かけつけ	聴言障害	その他
263,089	248,043	6,280	5,203	1,882	417	791	2	471

※その他とは、高齢者非常通報装置等による覚知

第 70 表　診療科目別搬送人員

診療科目	計	軽症	中等症	重症	死亡	不詳
合計	209,110	121,858	83,442	1,339	2,469	－
内科	61,114	37,242	23,351	146	375	－
循環器系内科	18,085	7,068	8,615	702	1,700	－
呼吸器内科	24,653	9,081	15,456	78	38	－
小児科	11,793	9,843	1,933	9	8	－
外科一般	6,916	3,587	2,842	182	305	－
整形外科	29,396	17,639	11,726	31	－	－
脳神経外科	37,598	25,089	12,286	183	40	－
産婦人科	2,360	1,139	1,221	－	－	－
泌尿器科	8,548	4,425	4,118	4	1	－
耳鼻咽喉科	5,694	4,898	796	－	－	－
眼科	431	335	96	－	－	－
新生児科	37	11	26	－	－	－
皮膚科	1,141	674	467	－	－	－
精神科	1,240	745	495	－	－	－
その他	104	82	14	4	2	2

第 71 表　活動区分別出場件数

区分		件数
合計		263,089
傷病者搬送	計	208,479
	選択	123,694
	依頼	72,977
	転院	11,808
不搬送	計	54,606
	他隊搬送	18
	拒否	41,678
	死亡	3,797
	傷病者無	2,778
	誤報・いたずら	1,125
	辞退	2,699
	その他	2,511

区分		件数
医師搬送	計	4
	処置	3
	指示	—
	確認	—
	その他	1
資器材等輸送	計	—
	血液	—
	医薬品	—
	資器材	—

第72表　救急車走行距離及び所要時間

	出場件数	出場→帰署(所)				出場→現場				傷病者搬送件数	現場→病院			
		走行距離(km)		所要時間(分)		走行距離(km)		所要時間(分)			走行距離(km)		所要時間(分)	
		延	平均	延	平均	延	平均	延	平均		延	平均	延	平均
合計	263,089	2,472,010.5	9.4	16,261,872	61.8	551,363.5	2.1	1,687,081	6.4	209,110	856,168.1	4.1	1,722,753	8.2
本部指導第1	135	1,399.5	10.4	9,129	67.6	565.6	4.2	1,400	10.4	116	363.7	3.1	848	7.3
本部指導第2	1,448	11,880.4	8.2	79,100	54.6	3,403.9	2.4	9,411	6.5	1,299	4,028.1	3.1	7,739	6.0
本部機動第1	2,932	25,498.0	8.7	178,641	60.9	6,928.5	2.4	22,024	7.5	2,477	8,395.3	3.4	17,432	7.0
本部機動第2	1,281	10,736.2	8.4	73,446	57.3	3,252.6	2.5	9,246	7.2	1,129	3,464.2	3.1	7,503	6.6
北	4,585	34,023.3	7.4	281,600	61.4	8,539.5	1.9	27,727	6.0	3,669	11,636.8	3.2	26,222	7.1
北 南森町1	3,979	31,417.4	7.9	254,463	64.0	8,213.4	2.1	28,218	7.1	3,074	9,446.3	3.1	21,524	7.0
北 南森町2	2,987	23,675.4	7.9	187,893	62.9	6,320.7	2.1	21,362	7.2	2,360	6,948.5	2.9	16,581	7.0
北 浮田	5,036	34,369.9	6.8	273,341	54.3	10,133.8	2.0	29,869	5.9	3,943	11,163.3	2.8	25,339	6.4
北 大淀町	3,851	31,801.6	8.3	245,322	63.7	8,452.4	2.2	25,104	6.5	3,048	10,380.4	3.4	22,836	7.5
都島1	4,048	35,061.4	8.7	255,537	63.1	8,538.1	2.1	26,144	6.5	3,273	11,604.6	3.5	24,407	7.5
都島 都島2	2,092	19,013.8	9.1	135,727	64.9	5,126.8	2.5	14,627	7.0	1,806	6,125.1	3.4	12,658	7.0
都島 東野田	3,721	33,167.8	8.9	249,693	67.1	8,257.6	2.2	23,804	6.4	2,960	10,848.4	3.7	21,793	7.4
福島 福島	3,928	30,330.2	7.7	206,378	52.5	8,141.6	2.1	24,847	6.3	3,312	10,130.1	3.1	20,883	6.3
福島 海老江	3,160	26,098.9	8.3	166,319	52.6	6,794.0	2.2	19,508	6.2	2,680	8,746.3	3.3	17,162	6.4
此花 此花1	3,506	34,315.6	9.8	193,574	55.2	8,129.3	2.3	25,206	7.2	2,840	12,913.4	4.5	24,039	8.5
此花 此花2	3,265	32,459.0	9.9	188,833	57.8	7,898.4	2.4	22,822	7.0	2,664	12,047.0	4.5	23,746	8.9
中央 中央	3,842	32,999.9	8.6	242,380	63.1	7,739.6	2.0	24,649	6.4	3,125	10,568.2	3.4	22,740	7.3
中央 道頓堀	4,296	35,226.6	8.2	264,542	61.6	5,887.8	1.4	26,693	6.2	2,794	11,204.0	4.0	21,663	7.8
中央 上西	4,081	34,350.9	8.4	260,875	63.9	7,619.2	1.9	25,660	6.3	3,144	11,248.3	3.6	24,957	7.9
西 江戸堀	3,494	32,352.1	9.3	216,849	62.1	7,353.2	2.1	20,821	6.0	2,923	11,997.5	4.1	23,943	8.2
西 新町	3,608	32,227.0	8.9	228,372	63.3	6,874.7	1.9	22,041	6.1	2,951	10,512.4	3.6	22,587	7.7
港	4,151	35,519.1	8.6	266,187	64.1	7,090.3	1.7	25,227	6.1	3,189	12,402.8	3.9	25,705	8.1
大正	3,708	33,741.6	9.1	229,751	62.0	7,063.1	1.9	20,584	5.6	3,164	13,077.6	4.1	26,198	8.3
天王寺 天王寺1	3,063	29,570.4	9.7	194,238	63.4	6,388.8	2.1	18,658	6.1	2,639	10,965.0	4.2	22,520	8.5
天王寺 天王寺2	4,280	34,501.4	8.1	254,400	59.4	8,648.6	2.0	26,805	6.3	3,269	11,809.9	3.6	23,515	7.2
浪速 浪速1	2,627	22,769.8	8.7	163,734	62.3	5,886.8	2.2	18,037	6.9	2,086	7,546.8	3.6	15,075	7.2
浪速 浪速2	4,276	34,544.6	8.1	231,488	54.1	7,655.7	1.8	23,957	5.6	2,969	10,859.6	3.7	21,926	7.4
浪速 恵美須	4,076	34,016.0	8.3	223,610	54.9	7,495.0	1.8	22,295	5.5	2,886	10,880.8	3.8	21,451	7.4
浪速(出)	4,471	34,501.0	7.7	258,728	57.9	7,587.9	1.7	22,069	4.9	2,922	11,012.8	3.8	21,540	7.4
西淀川 西淀川	3,850	32,144.4	8.3	218,565	56.8	7,283.2	1.9	22,645	5.9	2,722	10,614.4	3.9	22,083	8.1
西淀川 大和田	3,703	33,913.8	9.2	205,304	55.4	7,008.2	1.9	21,807	5.9	3,150	13,238.0	4.2	25,348	8.0
淀川 淀川1	3,252	30,577.9	9.4	198,006	60.9	6,575.5	2.0	21,174	6.5	2,823	11,571.4	4.1	24,361	8.6
淀川 淀川2	4,374	39,937.6	9.1	259,218	59.3	10,563.1	2.4	32,445	7.4	3,458	13,448.6	3.9	27,464	7.9
淀川 加島	4,183	37,077.9	8.9	246,504	58.9	9,989.4	2.4	30,721	7.3	3,308	12,592.9	3.8	25,445	7.7
東淀川 東淀川	3,264	35,407.1	10.8	207,470	63.6	7,532.7	2.3	22,545	6.9	2,646	11,987.1	4.5	23,433	8.9
東淀川 小松	4,036	41,519.7	10.3	254,566	63.1	9,130.9	2.3	27,280	6.8	3,425	15,477.0	4.5	31,928	9.3
東淀川 西淡路	3,686	40,552.8	11.0	241,531	65.5	7,355.8	2.0	23,452	6.4	3,123	15,308.1	4.9	31,074	10.0
東成 東成1	4,198	38,779.5	9.2	251,474	59.9	9,995.3	2.4	29,345	7.0	3,387	13,561.6	4.0	27,324	8.1
東成 東成2	3,970	34,385.7	8.7	239,388	60.3	7,799.0	2.0	25,544	6.4	3,227	11,776.2	3.6	25,635	7.9
生野 生野	3,883	33,311.0	8.6	223,957	57.7	7,564.3	1.9	23,474	6.0	3,004	11,464.2	3.8	23,392	7.8
生野 中川	3,852	38,525.9	10.0	259,975	67.5	8,119.7	2.1	25,231	6.6	3,158	13,459.3	4.3	30,038	9.5
生野 巽	3,094	34,683.5	11.2	236,408	76.4	6,254.6	2.0	22,364	7.2	2,573	12,379.7	4.8	25,586	9.9
旭 旭1	3,334	37,597.8	11.3	230,253	69.1	7,184.4	2.2	21,957	6.6	2,759	13,529.8	4.9	28,820	10.4
旭 旭2	4,489	43,601.2	9.7	269,059	59.9	11,185.5	2.5	30,897	6.9	3,547	14,183.4	4.0	29,514	8.3
城東 城東1	4,344	42,411.9	9.8	258,130	59.4	10,717.9	2.5	29,307	6.7	3,448	13,692.4	4.0	29,674	8.6
城東 城東2	3,963	35,439.3	8.9	242,634	61.2	8,805.8	2.2	27,366	6.9	3,352	11,733.6	3.5	25,382	7.6
城東 中浜	3,635	31,907.3	8.8	227,862	62.7	7,954.6	2.2	24,809	6.8	3,051	10,447.9	3.4	22,865	7.5
鶴見 鶴見1	3,747	34,292.4	9.2	234,196	62.5	7,938.4	2.1	23,401	6.2	3,190	11,846.2	3.7	25,694	8.1
鶴見 鶴見2	3,744	37,122.2	9.9	236,405	63.1	8,421.2	2.2	26,921	7.2	3,351	13,330.6	4.0	30,429	9.1
阿倍野 阿倍野1	3,553	35,451.7	10.0	226,989	63.9	7,902.4	2.2	25,460	7.2	3,220	12,839.9	4.0	28,513	8.9
阿倍野 阿倍野2	3,493	35,731.9	10.2	243,781	69.8	7,283.6	2.1	22,310	6.4	2,736	12,367.0	4.5	24,171	8.8
阿倍野 阪南	3,474	35,685.3	10.3	244,034	70.2	7,264.1	2.1	22,346	6.4	2,738	12,325.5	4.5	25,432	9.3
住之江 住之江1	3,350	38,735.1	11.6	246,384	73.5	7,330.6	2.2	22,570	6.7	2,682	13,648.7	5.1	26,711	10.0
住之江 住之江2	4,619	47,292.4	10.2	275,672	59.7	9,991.4	2.2	29,451	6.4	3,661	17,117.0	4.7	30,917	8.4
住之江 南港	2,306	24,338.3	10.6	139,959	60.7	5,467.1	2.4	16,230	7.0	1,923	8,756.5	4.6	15,832	8.2
住吉 住吉1	2,060	37,521.6	18.2	149,650	72.6	5,751.1	2.8	14,022	6.8	1,702	15,045.9	8.8	22,477	13.2
住吉 住吉2	3,905	35,139.3	9.0	246,545	63.1	8,181.7	2.1	27,874	7.1	3,058	12,154.5	4.0	24,407	8.0
住吉 苅田	3,704	34,224.2	9.2	228,589	61.7	7,692.1	2.1	25,157	6.8	2,849	11,899.3	4.2	22,758	8.0
東住吉 東住吉1	3,983	40,212.9	10.1	247,883	62.2	7,989.7	2.0	24,646	6.2	3,028	13,832.8	4.6	25,510	8.4
東住吉 東住吉2	4,088	44,935.5	11.0	276,155	67.6	9,331.7	2.3	27,835	6.8	3,242	16,161.2	5.0	30,631	9.4
東住吉 杭全	2,157	24,629.4	11.4	150,803	69.9	5,370.5	2.5	15,614	7.2	1,786	8,500.4	4.8	16,074	9.0
平野 平野1	3,607	39,702.9	11.0	235,589	65.3	8,190.5	2.3	24,597	6.8	2,753	13,708.2	5.0	25,821	9.4
平野 平野2	3,934	45,092.6	11.5	242,854	61.7	8,529.6	2.2	24,974	6.3	3,144	16,550.3	5.3	30,800	9.8
平野 長吉	3,706	45,219.7	12.2	222,103	59.9	8,026.0	2.2	21,708	5.9	3,046	17,003.7	5.6	30,048	9.9
平野 喜連	3,449	38,755.3	11.2	219,336	63.6	6,510.2	1.9	19,292	5.6	2,722	14,406.9	5.3	25,467	9.4
西成 西成1	4,222	45,616.2	10.8	239,186	56.7	7,869.5	1.9	21,949	5.2	3,287	16,939.4	5.2	29,444	9.0
西成 西成2	4,380	37,965.6	8.7	258,329	59.0	8,438.1	1.9	27,212	6.2	3,149	12,520.3	4.0	24,827	7.9
西成 海道1	4,042	36,462.8	9.0	243,903	60.3	7,892.3	2.0	22,908	5.7	2,960	12,338.2	4.2	23,365	7.9
西成 海道2	4,545	32,071.5	7.1	262,970	57.9	6,482.3	1.4	22,043	4.8	3,166	11,176.8	3.5	23,904	7.6
西成 津守	4,388	30,622.5	7.0	254,420	58.0	6,200.3	1.4	20,263	4.6	3,004	10,708.7	3.6	22,077	7.3
水上	3,285	33,632.0	10.2	207,787	63.3	7,554.5	2.3	23,318	7.1	2,626	10,914.4	4.2	22,553	8.6
航空隊	2,424	34,880.3	14.4	172,123	71.0	6,024.6	2.5	14,849	6.1	2,058	13,230.7	6.4	21,996	10.7
増強救急隊	1	999.0	999.0	370	370.0	−	−	−	−	1.0	412.0	412.0	120	120.0
	3,886	42,334.8	10.9	271,403	69.8	10,723.2	2.8	28,953	7.5	3,156	13,640.2	4.3	28,877	9.1

※増強救急隊とは、特別警戒及び救急需要増大時の増強隊。

第73表　各種高順位表

区　　分	1　位	2　位	3　位	平　均
事故種別	急　病	一般負傷	交　通	−
出場件数	183,841	43,930	14,445	−
月　別	8　月	7　月	12　月	−
出場件数	26,878	25,629	24,042	21,924
曜日別	月曜日	土曜日	日曜日	−
出場件数	38,767	38,737	38,252	37,584
時　間　別	10 時 ～ 11 時	12 時 ～ 13 時	9 時 ～ 10 時	−
出場件数	15,389	14,806	14,759	10,962
日　別	8 月 16 日	12 月 30 日	8 月 21 日	−
出場件数	982	979	965	721
覚知別	119	救急安心センター	警察電話	−
出場件数	248,043	6,281	5,203	−
年　齢　別	70　歳　～	60 歳 ～ 69 歳	50 歳 ～ 59 歳	−
搬送人員	101,990	20,288	19,771	−
診療科目別	内　科	脳神経外科	整形外科	−
搬送人員	61,114	37,598	29,396	−

第74表　年別救急活動状況

年		救急隊数	出場件数	搬送人員
昭和	24	1	・・・・・・	・・・・・・
	25	3	・・・・・・	・・・・・・
	26	3	・・・・・・	・・・・・・
	27	3	・・・・・・	・・・・・・
	28	3	・・・・・・	・・・・・・
	29	3	・・・・・・	・・・・・・
	30	3	・・・・・・	・・・・・・
	31	3	・・・・・・	・・・・・・
	32	3	・・・・・・	・・・・・・
	33	5	・・・・・・	・・・・・・
	34	5	・・・・・・	・・・・・・
	35	5	・・・・・・	・・・・・・
	36	7	・・・・・・	・・・・・・
	37	7	・・・・・・	・・・・・・
	38	8	・・・・・・	・・・・・・
	39	21	・・・・・・	20,317
	40	21	31,986	26,735
	41	22	36,911	31,568
	42	22	39,796	33,409
	43	24	45,248	38,215
	44	24	51,600	42,704
	45	24	57,830	47,654
	46	26	61,835	52,146
	47	26	66,369	56,615
	48	26	73,634	63,443
	49	28	72,436	62,126
	50	31	74,988	63,953
	51	32	74,945	64,232
	52	33	78,212	68,617
	53	34	78,739	69,157
	54	35	79,925	70,802
	55	36	83,889	75,068
	56	37	84,041	75,367
	57	37	88,029	78,755
	58	37	89,325	80,195
	59	37	90,173	80,878
	60	38	93,043	83,958
	61	38	93,140	84,423
	62	38	97,872	88,397
	63	38	101,810	92,203
平成	元	38	106,551	97,538
	2	39	113,217	103,574
	3	42	116,823	107,302
	4	42	117,027	107,471
	5	46	120,779	111,022
	6	46	123,438	113,029
	7	46	135,026	123,161
	8	48	139,887	127,540
	9	49	141,687	128,559
	10	50	150,687	135,235
	11	50	153,578	137,976
	12	50	164,973	148,075
	13	50	174,881	155,554
	14	50	178,349	158,044
	15	50	187,396	165,760
	16	50	194,685	172,572
	17	50	202,468	178,647
	18	50	205,036	179,675
	19	59	204,373	173,923
	20	60	193,368	161,251
	21	60	197,366	161,251
	22	60	205,068	165,189
	23	60	210,194	166,721
	24	60	214,953	170,801
	25	60	220,131	175,787
	26	60	218,281	176,408
	27	60	219,876	178,907
	28	60	226,048	183,938
	29	63	229,013	188,137
	30	63	242,612	200,822
令和	元	65	245,105	203,379
	2	69	217,430	176,633
	3	70	218,050	174,696
	4	71	244,254	186,256
	5	72	263,089	209,110

○　救助活動

第75表　救助活動状況（火災を除く）

	合　計			救助活動件数（火災を除く）								
	件数	出場台数	出場人員	ガス・酸欠	水難	交通	機械	EV等	建物	爆発	風水害	その他
合計	4,431	23,878	81,811	49	89	170	14	33	3,296	－	1	779
1　月	375	1,960	6,680	4	6	7	1	3	292	－	－	62
2　月	325	1,719	5,877	2	4	15	－	1	245	－	－	58
3　月	340	1,801	6,169	2	4	13	4	2	256	－	－	59
4　月	305	1,656	5,659	6	7	10	1	1	231	－	－	49
5　月	343	1,861	6,394	5	10	20	1	2	242	－	－	63
6　月	373	2,108	7,201	7	9	20	1	8	259	－	－	69
7　月	432	2,351	8,052	3	10	22	1	3	319	－	－	74
8　月	437	2,334	7,994	2	6	14	－	3	339	－	1	72
9　月	387	2,097	7,206	2	12	7	2	1	283	－	－	80
10　月	363	1,954	6,747	5	8	13	2	3	268	－	－	64
11　月	331	1,828	6,265	5	9	18	－	4	233	－	－	62
12　月	420	2,209	7,567	6	4	11	1	2	329	－	－	67
北	245	1,444	4,945	1	7	12	3	2	171	－	－	49
都　島	143	822	2,825	1	8	6	－	－	99	－	－	29
福　島	101	547	1,879	2	2	4	1	1	66	－	－	25
此　花	125	665	2,286	1	2	2	－	1	101	－	－	18
中　央	249	1,368	4,709	1	8	17	－	5	167	－	－	51
西	107	559	1,909	2	－	10	－	1	72	－	－	22
港	95	490	1,672	1	－	5	－	－	67	－	－	22
大　正	124	641	2,194	1	－	4	1	1	100	－	－	17
天王寺	126	694	2,362	－	－	4	－	1	93	－	－	28
浪　速	154	819	2,801	2	1	7	3	－	101	－	－	39
西淀川	127	662	2,263	1	2	9	－	－	103	－	－	12
淀　川	252	1,386	4,807	4	7	6	1	1	187	－	－	46
東淀川	288	1,571	5,419	4	8	6	－	2	211	－	1	56
東　成	98	540	1,833	2	1	7	2	2	64	－	－	20
生　野	206	1,068	3,643	3	3	5	－	3	167	－	－	25
旭	147	785	2,685	－	2	6	－	－	104	－	－	35
城　東	213	1,112	3,810	－	4	4	1	－	169	－	－	35
鶴　見	112	586	2,000	1	2	6	－	－	91	－	－	12
阿倍野	138	712	2,422	2	2	5	－	1	106	－	－	22
住之江	262	1,387	4,736	1	1	8	－	3	201	－	－	48
住　吉	252	1,301	4,435	4	2	5	－	1	212	－	－	28
東住吉	193	1,021	3,483	7	3	7	1	2	139	－	－	34
平　野	305	1,601	5,470	4	3	9	－	3	237	－	－	49
西　成	333	1,740	5,941	4	－	15	1	3	257	－	－	53
水　上	36	357	1,282	－	20	1	－	－	11	－	－	4

第76表　人命救助活動状況（火災・救助別）

	合計				火災															
	救出		誘導		救出		誘導		小計				ガス・酸欠				水難			
									救出		誘導		救出		誘導		救出		誘導	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
合計	1,626	1,695	16	37	42	68	16	37	1,584	1,627	−	−	17	17	−	−	45	48	−	−
1月	130	133	1	1	8	11	1	1	122	122	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
2月	121	122	−	−	1	1	−	−	120	121	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
3月	134	142	2	3	8	10	2	3	126	132	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
4月	120	125	2	2	6	8	2	2	114	117	−	−	4	4	−	−	3	3	−	−
5月	128	137	2	2	1	1	2	2	127	136	−	−	1	1	−	−	7	7	−	−
6月	133	136	1	3	2	3	1	3	131	133	−	−	4	4	−	−	3	3	−	−
7月	153	156	1	1	2	2	1	1	151	154	−	−	1	1	−	−	3	3	−	−
8月	149	158	1	1	1	1	1	1	148	157	−	−	1	1	−	−	4	4	−	−
9月	137	141	1	1	2	2	1	1	135	139	−	−	1	1	−	−	6	7	−	−
10月	142	145	−	0	1	1	−	0	141	144	−	−	3	3	−	−	6	8	−	−
11月	129	139	2	5	4	13	2	5	125	126	−	−	1	1	−	−	5	5	−	−
12月	150	161	3	18	6	15	3	18	144	146	−	−	1	1	−	−	2	2	−	−
北	88	98	2	5	−	−	2	5	88	98	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−
都島	48	49	2	2	3	4	2	2	45	45	−	−	−	−	−	−	6	6	−	−
福島	31	32	−	−	−	−	−	−	31	32	−	−	1	1	−	−	1	1	−	−
此花	43	44	1	1	1	1	1	1	42	43	−	−	−	−	−	−	1	2	−	−
中央	84	88	−	−	2	2	−	−	82	86	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
西	46	53	3	15	2	9	3	15	44	44	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
港	25	26	−	−	−	−	−	−	25	26	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
大正	55	57	−	−	−	−	−	−	55	57	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−
天王寺	36	36	−	−	1	1	−	−	35	35	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
浪速	45	46	−	−	−	−	−	−	45	46	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−
西淀川	56	57	−	−	−	−	−	−	56	57	−	−	1	1	−	−	1	1	−	−
淀川	89	90	−	−	1	1	−	−	88	89	−	−	2	2	−	−	4	4	−	−
東淀川	92	95	−	−	3	3	−	−	89	92	−	−	1	1	−	−	6	6	−	−
東成	34	35	−	−	2	2	−	−	32	33	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
生野	83	85	2	4	6	6	2	4	77	79	−	−	2	2	−	−	2	2	−	−
旭	42	52	2	5	3	13	2	5	39	39	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−
城東	81	82	−	−	1	1	−	−	80	81	−	−	−	−	−	−	3	3	−	−
鶴見	45	46	−	−	−	−	−	−	45	46	−	−	−	−	−	−	2	3	−	−
阿倍野	56	57	−	−	2	2	−	−	54	55	−	−	2	2	−	−	1	1	−	−
住之江	96	98	1	1	−	−	1	1	96	98	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
住吉	106	108	−	−	3	3	−	−	103	105	−	−	1	1	−	−	1	1	−	−
東住吉	75	78	1	2	2	3	1	2	73	75	−	−	3	3	−	−	2	2	−	−
平野	119	123	−	−	2	3	−	−	117	120	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−
西成	138	146	2	2	8	14	2	2	130	132	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
水上	13	14	−	−	−	−	−	−	13	14	−	−	−	−	−	−	8	9	−	−

※一事案内で救出活動と誘導活動がそれぞれ行われた場合は、一件で計上する（のべ計上ではない）。

火災以外

交通				機械				EV等				建物				爆発				風水害				その他			
救出		誘導		救出		誘導		救出		誘導		救出		誘導		救出		誘導		救出		誘導		救出		誘導	
件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
101	107	−	−	9	9	−	−	12	14	−	−	1,277	1,306	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	123	126	−	−
4	4	−	−	1	1	−	−	2	2	−	−	105	105	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	8	8	−	−
10	10	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	100	101	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	7	7	−	−
7	9	−	−	4	4	−	−	1	1	−	−	103	106	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	9	10	−	−
7	8	−	−	−	−	−	−	1	2	−	−	94	95	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5	5	−	−
15	15	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	87	96	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	16	16	−	−
11	11	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−	102	104	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	9	9	−	−
8	8	−	−	1	1	−	−	2	2	−	−	121	124	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	15	15	−	−
9	11	−	−	−	−	−	−	2	3	−	−	125	131	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	7	7	−	−
3	3	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	113	115	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10	11	−	−
8	8	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	109	110	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	14	14	−	−
13	14	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	96	96	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	10	10	−	−
6	6	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	122	123	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	13	14	−	−
6	6	−	−	3	3	−	−	1	1	−	−	67	77	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	7	7	−	−
6	6	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	29	29	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−
1	1	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	18	19	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	9	9	−	−
2	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	37	37	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
10	12	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	59	61	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	11	11	−	−
6	6	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	33	33	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−
2	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	20	20	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	4	−	−
2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	43	44	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	8	9	−	−
2	2	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	28	28	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−
4	5	−	−	2	2	−	−	−	−	−	−	34	34	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−
7	7	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	44	45	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	3	−	−
4	5	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	70	70	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	7	7	−	−
5	5	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	71	74	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5	5	−	−
3	3	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	20	21	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	8	8	−	−
2	2	−	−	−	−	−	−	1	2	−	−	69	70	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−
4	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	32	32	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
2	2	−	−	1	1	−	−	−	−	−	−	71	72	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	3	−	−
3	3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	38	38	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
2	2	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	46	47	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−
5	5	−	−	−	−	−	−	1	2	−	−	79	80	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	11	11	−	−
4	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	93	95	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−
5	6	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	56	57	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	6	6	−	−
4	4	−	−	−	−	−	−	2	2	−	−	105	107	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	5	−	−
10	11	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	111	112	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	8	8	−	−
−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−

第77表　救助活動での資器材・薬剤使用状況（火災を除く）

月別 / 救助件数 / 使用資器材・薬	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	4,431	375	325	340	305	343	373	432	437	387	363	331	420
三連はしご	516	58	42	40	26	51	45	59	40	32	31	38	54
かぎ付きはしご	99	9	10	4	4	7	6	9	16	7	8	11	8
ロープ(小綱含む)	1845	172	142	135	110	158	123	185	166	167	164	147	176
ＲＣツール(３種類)	24	0	3	1	4	－	3	3	3	2	1	3	1
ポートパワー	8	1	1	1	－	－	1	2	－	1	－	1	－
可搬型ウィンチ	2	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－
エンジンカッター	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
エアソー	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
充電式切断機	49	4	5	2	3	9	5	2	－	8	3	1	7
ストライカー	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小型破壊器具(弁慶)	29	2	5	2	1	3	1	6	1	2	－	2	4
エアージャッキ	13	2	－	－	3	－	3	－	－	－	4	1	－
サバイバースリング	7	1	－	－	－	1	－	－	1	2	1	1	－
300型空気呼吸器	888	72	53	75	58	73	92	68	110	78	60	63	86
可搬型ＧＣＭＳ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
有毒ガス検知器	1826	160	125	126	135	129	170	170	190	155	144	131	191
可燃性ガス検知器	40	4	3	4	3	3	7	5	3	1	3	3	1
送排風機（可搬型）	3	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1
画像探索機	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
赤外線カメラ	14	－	1	1	2	2	－	3	1	1	1	2	－
携帯発電機	23	1	2	2	－	2	1	8	4	1	－	2	－
防爆ライト	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
充電式強力ライト	216	19	20	18	18	18	15	15	18	13	20	18	24
携帯拡声器	101	12	4	6	6	11	11	13	6	9	8	8	7
バスケット担架	70	8	5	6	3	9	4	6	5	6	6	3	9
パーライト	524	5	63	85	20	55	122	54	70	－	25	25	－
サルベージシート	62	8	3	7	4	3	8	2	6	3	4	8	6
ガンタイプノズル	41	5	5	2	3	4	5	1	4	1	4	5	2
インパルス銃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ゴムボート	25	1	2	－	1	3	－	4	3	4	3	4	－
船外機	21	1	2	－	1	2	－	4	3	3	1	4	－
救命浮環	16	1	1	－	1	5	－	1	－	1	4	1	1
救命胴衣	104	7	6	5	8	12	8	11	10	12	8	9	8
潜水器具	156	11	10	4	9	19	10	24	9	23	17	12	8

※表中の数字は数量表記とし、パーライトのみリットル表記とする。

○　火災・救急・救助以外の消防活動

第78表　火災・救急・救助以外の消防活動状況

	合計			その他の消防活動																	
					危害の排除										水防		その他の活動					
	件数	出場台数	出場人員	件数	集災・特災	ガス事故	危険物	毒劇物	倒壊・破壊	浸水・漏水	異臭	電気	他の事故（危排）		水防活動	水防調査	火災未定義	安否確認	動物事案	他の事故（その他）	その他	緊急安全確認
合　計	8,946	24,493	87,656	2,761	－	106	765	－	339	84	44	12	165		10	－	618	94	170	296	55	3
1　月	717	2,121	7,588	203	－	6	44	－	8	7	6	2	13		－	－	60	3	10	35	9	－
2　月	628	1,980	7,069	199	－	5	67	－	8	7	2	1	8		－	－	45	3	15	32	6	－
3　月	582	1,744	6,193	203	－	11	67	－	8	7	2	1	9		－	－	64	4	12	16	2	－
4　月	573	1,765	6,269	207	－	7	56	－	21	3	1	2	12		－	－	44	14	26	18	3	－
5　月	678	1,849	6,590	214	－	6	51	－	17	7	2	1	13		－	－	57	13	27	16	3	1
6　月	692	1,759	6,317	200	－	8	57	－	16	5	3	－	13		4	－	37	8	23	25	1	－
7　月	873	2,141	7,710	245	－	6	74	－	28	2	7	－	19		－	－	52	12	13	24	7	1
8　月	1,206	2,700	9,762	408	－	6	74	－	157	8	4	2	50		－	－	47	12	7	37	4	－
9　月	692	1,891	6,769	225	－	18	57	－	24	9	2	2	7		6	－	53	7	8	27	5	－
10　月	682	2,036	7,278	211	－	11	60	－	16	9	3	1	7		－	－	56	6	9	26	7	－
11　月	726	2,106	7,520	206	－	9	71	－	21	9	5	－	7		－	－	45	8	8	14	8	1
12　月	897	2,401	8,591	240	－	13	87	－	15	11	7	－	7		－	－	58	4	12	26	－	－
北	650	1,762	6,273	188	－	9	60	－	9	5	2	－	10		－	－	51	3	10	26	3	－
都　島	280	703	2,558	92	－	3	14	－	13	4	2	－	7		1	－	28	2	9	7	2	－
福　島	219	587	2,113	75	－	3	23	－	8	3	3	1	10		1	－	15	－	2	6	－	－
此　花	161	472	1,691	59	－	4	18	－	7	2	－	－	4		－	－	12	－	4	8	－	－
中　央	1,102	3,182	11,390	244	－	8	63	－	8	8	6	1	13		－	－	79	16	17	20	5	－
西	416	1,078	3,882	99	－	3	34	－	1	2	1	－	6		2	－	28	1	5	14	2	－
港	210	671	2,350	90	－	2	35	－	12	3	－	1	11		－	－	13	3	2	5	3	－
大　正	140	415	1,468	69	－	2	15	－	20	2	－	－	7		－	－	9	1	－	11	2	－
天王寺	255	654	2,324	66	－	3	25	－	2	1	2	1	7		－	－	10	2	7	6	－	－
浪　速	566	1,210	4,429	110	－	5	40	－	9	4	2	1	6		－	－	23	2	9	8	1	－
西淀川	195	551	1,955	82	－	2	26	－	11	2	1	－	4		－	－	12	6	5	12	1	－
淀　川	513	1,538	5,530	145	－	6	41	－	11	2	－	1	8		－	－	46	6	11	10	3	－
東淀川	427	1,083	3,889	122	－	6	37	－	16	2	2	2	5		－	－	37	3	2	8	1	1
東　成	295	625	2,265	93	－	2	13	－	19	3	－	1	8		－	－	14	5	11	15	2	－
生　野	456	1,367	4,883	163	－	6	35	－	51	8	2	－	10		－	－	28	3	9	8	3	－
旭	212	615	2,209	56	－	－	8	－	10	4	－	1	5		－	－	12	2	5	8	－	1
城　東	286	840	2,988	97	－	2	17	－	19	3	－	1	7		－	－	25	6	3	12	2	－
鶴　見	186	525	1,860	65	－	3	23	－	2	1	1	－	2		－	－	18	6	1	4	4	－
阿倍野	214	704	2,475	83	－	3	23	－	1	3	1	－	7		1	－	21	4	4	12	3	－
住之江	323	951	3,409	140	－	11	45	－	12	6	1	－	7		3	－	22	3	10	15	5	－
住　吉	390	980	3,539	122	－	5	29	－	19	5	2	1	11		1	－	17	1	8	21	2	－
東住吉	393	1,225	4,311	141	－	6	35	－	21	1	5	－	5		－	－	33	11	6	16	2	－
平　野	488	1,282	4,582	161	－	9	65	－	11	3	7	－	2		－	－	30	4	6	20	3	1
西　成	533	1,384	4,958	191	－	3	35	－	47	7	4	－	3		1	－	34	4	23	24	6	－
水　上	36	89	325	8	－	－	6	－	－	－	－	－	－		－	－	1	－	1	－	－	－
航空隊	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－

		誤報												虚報		
出場台数	出場人員	件数	煙殺虫剤等	廃材焼却等	煙突	広告灯等	蒸気	消防用設備等	高齢者火災警報器等	その他の警報音	その他	出場台数	出場人員	件数	出場台数	出場人員
11,658	39,952	6,117	7	41	39	−	35	5,046	4	423	522	12,206	45,513	68	629	2,191
865	2,975	511	−	10	8	−	12	415	−	24	42	1,233	4,534	3	23	79
889	3,048	426	1	4	5	−	7	345	−	20	44	1,050	3,876	3	41	145
986	3,372	376	−	2	3	−	2	313	−	22	34	739	2,755	3	19	66
890	3,037	362	−	1	3	−	2	287	−	27	42	845	3,125	4	30	107
917	3,143	459	−	1	3	−	1	367	−	34	53	908	3,364	5	24	83
800	2,729	484	2	2	3	−	2	396	−	34	45	920	3,449	8	39	139
968	3,306	622	1	1	−	−	−	531	−	48	41	1,087	4,102	6	86	302
1,328	4,592	795	1	2	3	−	3	677	1	57	51	1,337	5,047	3	35	123
937	3,219	462	−	2	1	−	1	385	−	36	37	909	3,390	5	45	160
1,040	3,580	467	1	2	4	−	−	377	3	37	43	948	3,533	4	48	165
928	3,163	507	−	7	2	−	4	407	−	42	45	1,043	3,895	13	135	462
1,110	3,788	646	1	7	4	−	1	546	−	42	45	1,187	4,443	11	104	360
821	2,793	457	−	3	1	−	1	389	−	19	44	892	3,310	5	49	170
395	1,385	186	−	−	−	−	−	156	−	16	14	306	1,165	2	2	8
329	1,137	144	1	1	−	−	−	123	−	8	11	258	976	−	−	−
268	936	102	−	3	3	−	−	75	−	9	12	204	755	−	−	−
1,167	4,008	838	−	1	1	−	6	722	−	38	70	1,751	6,475	20	264	907
485	1,661	316	−	2	1	−	2	255	−	28	28	580	2,175	1	13	46
359	1,205	119	1	−	7	−	−	88	2	9	12	299	1,099	1	13	46
272	936	71	−	1	1	−	1	61	−	3	4	143	532	−	−	−
275	925	189	−	3	1	−	4	157	−	12	12	379	1,399	−	−	−
471	1,617	455	−	1	2	−	2	398	1	26	25	726	2,766	1	13	46
334	1,140	113	−	2	−	−	−	91	−	5	15	217	815	−	−	−
681	2,357	360	1	1	−	−	1	291	−	21	45	796	2,959	8	61	214
496	1,693	305	−	1	1	−	3	253	−	24	23	587	2,196	−	−	−
296	1,019	200	1	−	−	−	1	176	−	12	10	327	1,238	2	2	8
678	2,333	289	1	2	1	−	1	239	−	21	24	637	2,367	4	52	183
239	823	155	−	2	−	−	1	117	−	18	17	373	1,376	1	3	10
421	1,440	186	−	2	5	−	2	144	−	15	18	416	1,536	3	3	12
286	969	120	−	−	3	−	2	96	−	13	6	235	878	1	4	13
352	1,191	129	−	−	−	−	−	96	−	12	21	336	1,228	2	16	56
493	1,701	180	1	2	2	−	3	141	−	15	16	427	1,596	3	31	112
428	1,462	263	1	−	4	−	1	216	1	21	19	519	1,959	5	33	118
695	2,362	248	−	4	2	−	1	190	−	25	26	485	1,793	4	45	156
631	2,148	325	−	4	1	−	2	272	−	26	20	635	2,378	2	16	56
744	2,563	339	−	5	3	−	1	281	−	21	28	631	2,365	3	9	30
42	148	28	−	1	−	−	−	19	−	6	2	47	177	−	−	−
−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

第79表　火災・救急・救助以外の消防活動での資器材・薬剤使用状況

月別 / 件数 / 使用資器材・薬品	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	13,246	696	1,140	876	839	809	578	1,355	2,723	1,066	874	1,127	1,163
携帯発電機	38	4	6	－	4	－	－	－	12	2	3	4	3
エンジンカッター	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
ポータパワー	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
チルホール	3	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1	1
ＲＣツール	14	3	1	－	－	2	－	1	1	－	－	3	3
エアージャッキ	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
エアソー	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ロープ	580	26	19	11	41	49	29	60	225	40	26	24	30
ゴムボート	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
船外機	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
救命浮環	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
救命胴衣	27	－	－	－	4	8	－	－	4	－	7	4	－
噴霧放水銃	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
送排風機（可搬型）	24	1	－	1	3	2	2	2	3	1	4	4	1
酸素濃度計	17	2	1	1	－	4	－	3	2	1	－	2	1
可燃性ガス検知器	60	7	2	4	4	4	3	10	7	6	3	5	5
サルベージシート	80	2	15	－	2	12	4	12	9	1	7	9	7
小型破壊器具（弁慶）	9	－	－	1	－	－	－	－	6	－	1	1	－
パーライト	11,588	598	1,045	815	716	670	477	1,192	2,338	936	752	1,005	1,044
携帯拡声器	53	10	6	4	1	1	4	4	2	3	4	8	6
バスケット担架	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
簡易画像検索機	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ＧＣＭＳ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ストライカー	17	2	1	3	－	2	－	1	1	－	2	2	3
サバイバースリング	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
三連はしご	265	10	11	6	25	22	19	22	71	25	21	13	20
かぎ付きはしご	33	2	1	－	4	4	5	1	8	2	2	2	2
潜水器具	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
防爆ライト	3	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－
インパルス銃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
有害ガス検知器	243	15	15	16	21	15	19	30	16	31	19	23	23
赤外線カメラ	187	12	16	13	12	14	15	17	18	18	23	15	14

第80表　覚知方法別　火災・救急以外の消防活動状況

	救助活動	その他の消防活動			誤　報	虚　報	合　計
		危害排除	水防活動	その他の活動			
119	796	249	2	157	431	30	1,665
119IP	214	64	1	116	347	1	743
119（携帯）	2,573	715	6	637	3,952	17	7,900
119（転送）	82	14	－	8	30	1	135
高齢者非常通報装置	－	－	－	－	6	－	6
高齢者非常通報装置IP	－	－	－	－	－	－	－
FAX119	－	－	－	－	－	－	－
FAX119IP	－	－	－	－	－	－	－
火災通報装置	－	－	－	17	304	－	321
火災通報装置IP	－	－	－	－	2	－	2
110	588	210	1	113	654	15	1,581
聴言障害者FAX	－	－	－	－	－	－	－
加入	120	168	－	95	262	4	649
加入（携帯）	4	2	－	3	17	－	26
無線コールサイン	－	－	－	－	－	－	－
職員発見	15	55	－	6	55	－	131
駆付	20	15	－	25	38	－	98
NET119	－	－	－	－	1	－	1
その他	17	23	－	9	13	－	62
合計	4,429	1,515	10	1,186	6,112	68	13,320

	救助活動	その他の消防活動			誤　報	虚　報	合　計
		危害排除	水防活動	その他の活動			
119事後	－	－	－	2	－	－	2
119IP事後	－	－	－	1	1	－	2
119（携帯）事後	－	－	－	6	－	－	6
119（転送）事後	－	－	－	－	－	－	－
高齢者非常通報装置事後	－	－	－	－	－	－	－
高齢者非常通報装置IP事後	－	－	－	－	－	－	－
FAX119事後	－	－	－	－	－	－	－
FAX119IP事後	－	－	－	－	－	－	－
火災通報装置事後	－	－	－	－	－	－	－
火災通報装置IP事後	－	－	－	－	－	－	－
110事後	－	－	－	－	－	－	－
聴言障害者FAX事後	－	－	－	－	－	－	－
加入事後	－	－	－	35	4	－	39
加入（携帯）事後	－	－	－	3	1	－	4
無線コールサイン事後	－	－	－	－	－	－	－
職員発見事後	－	－	－	1	－	－	1
駆付事後	－	－	－	2	－	－	2
NET119事後	－	－	－	－	－	－	－
その他事後	－	－	－	－	－	－	－
合計	－	－	－	50	6	－	56

○　他都市との協力状況

第 81 表　他都市との協力状況(火災)

応援							受援						
市町村名	出場			作業			消防本部名	出場			作業		
	件数(件)	台数(台)	人員(人)	件数(件)	台数(台)	人員(人)		件数(件)	台数(台)	人員(人)	件数(件)	台数(台)	人員(人)
東大阪市	3(-)	24(-)	89(-)	3(-)	11(-)	52(-)	－	－	－	－	－	－	－
松原市	1(-)	5(-)	18(-)	-(-)	-(-)	-(-)	合計	－	－	－	－	－	－
八尾市	1(-)	5(-)	18(-)	-(-)	-(-)	-(-)							
能勢町	2(2)	2(2)	10(10)	2(2)	2(2)	10(10)							
大洲市	1(1)	1(1)	6(6)	1(1)	1(1)	6(6)							
赤穂市	1(1)	1(1)	6(6)	1(1)	1(1)	6(6)							
合計	9(4)	38(4)	147(22)	7(4)	15(4)	74(22)							

※(　)内は内数として、ヘリコプターの出場を示す。

第 82 表　他都市との協力状況(救急)

市域外直接出場				中継活動				
市町村		件数(件)	搬送人員(人)	市町村	市内救急隊に引継ぎ		他市救急隊から引継ぎ	
					件数(件)	搬送人員(人)	件数(件)	搬送人員(人)
府内	八尾市	3	3	府内	－	－	－	－
	東大阪市	33	23	府外	－	－	－	－
	松原市	1	1	合計	－	－	－	－
	摂津市	1	1					
	守口市	1	1					
	吹田市	2	1					
	堺市	11	8					
	豊中市	3	2					
	大東市	－	－					
府外	尼崎市	2	1					
合計		57	41					

※人員とは、搬送人員を表す。

第 83 表　他都市との協力状況(火災を除く救助)

応援						
市町村名	出場			作業		
	件数(件)	台数(台)	人員(人)	件数(件)	台数(台)	人員(人)
河内長野市	3(3)	3(3)	15(15)	3(3)	3(3)	15(15)
四条畷市	1(1)	1(1)	5(5)	-(-)	1(1)	5(5)
松原市	1(-)	8(-)	31(-)	1(-)	8(-)	31(-)
吹田市	1(-)	9(-)	34(-)	-(-)	9(-)	34(-)
島本町	1(1)	1(1)	5(5)	1(1)	1(1)	5(5)
東大阪市	4(-)	30(-)	110(-)	-(-)	30(-)	110(-)
能勢町	1(1)	1(1)	5(5)	1(1)	1(1)	5(5)
富田林市	2(2)	2(2)	10(10)	2(2)	2(2)	10(10)
合計	14(8)	55(8)	215(40)	8(7)	55(8)	215(40)

受援						
消防本部名	出場			作業		
	件数(件)	台数(台)	人員(人)	件数(件)	台数(台)	人員(人)
堺市消防局	1(-)	9(-)	28(-)	-(-)	9(-)	28(-)
吹田市消防本部	3(-)	12(-)	35(-)	1(-)	12(-)	35(-)
八尾市消防本部	1(-)	5(-)	17(-)	-(-)	5(-)	17(-)
合計	5(-)	26(-)	80(-)	1(-)	26(-)	80(-)

※1　(　)内は内数として、ヘリコプターの出場を示す。

※2　作業件数計上は救助活動有りの場合とする。

※3　作業台数・人員計上は救助活動無しの場合も含む。

第 84 表　他都市との協力状況(火災・救急・救助以外の消防活動)

応援						
市町村名	出場			作業		
	件数(件)	台数(台)	人員(人)	件数(件)	台数(台)	人員(人)
堺市	6(-)	32(-)	134(-)	1(-)	1(-)	4(-)
東大阪市	1(-)	5(-)	17(-)	1(-)	5(-)	17(-)
合計	7(-)	37(-)	151(-)	2(-)	6(-)	21(-)

受援						
消防本部名	出場			作業		
	件数(件)	台数(台)	人員(人)	件数(件)	台数(台)	人員(人)
堺市消防局	1(-)	6(-)	21(-)	1(-)	5(-)	16(-)
東大阪市消防局	1(-)	6(-)	19(-)	1(-)	1(-)	3(-)
合計	2(-)	12(-)	40(-)	2(-)	6(-)	19(-)

※(　)内は内数として、ヘリコプターの出場を示す。

付　　録　　編

大 阪 市 消 防 の あ ゆ み

寛永 11 年 (1634)	町 火 消 の 誕 生	大阪で初めて井・川・波・雨・滝の５印の「まとい」の使用が許され、このうち１印を奉行所が、残り４印は三郷の惣年寄を頭として各町内から若者を出し、４組の町火消が誕生した。これが大阪での初の消防組織であり、その後享保延享の大火などを経て時機に応じた改革が加えられた。
享保３年 (1718)	手突き木製ポンプ	わが国で初めて作成されたポンプで、水鉄砲と称された。その後改良を加え竜吐水が出現した。
宝暦９年 (1759)	火の見やぐらの設置	火の見やぐら、火の見はしご設置の定めにより、釣鐘屋敷(現在の中央区釣鐘町２丁目付近)に高さ 14m の火の見やぐらを設け、市域の 72 カ所に火の見はしごを設置した。
寛政２年 (1790)	消 防 制 度 の 改 革	従来の消防制度を上町、北船場、南船場、西船場、天満の５組とし、各組を３～５番組に分けて、合計 21 番組を編成した。このときの人足数は、火消 1,000 人、水手 3,200 人、合計 4,200 人と記録されている。
文政元年 (1818)	消 防 制 度 の 改 革	従来の制度を北、南、天満の３組に改め、北組に雨・滝、南組に井、川、天満組に波の「まとい」を配し、1「まとい」のもとに、60 人の人足を置き、これを２～３番手に分けた。この制度が明治初年まで続いた。
明治２年 (1869)	消 防 制 度 の 改 革	明治維新によって大阪府が誕生し、三郷を廃して東西南北の４大組(区に相当する)ができたのを機会に、従来の町火消制度を廃止して 50 人を１組とする 10 組の消防組と、別に水運び方を置き、各組の指図役として府の権典事(部長級)又は権大属(課長級)が統轄し、費用の一切を府が支弁することになり、実質的な官設消防となった。
明治４年 (1871)	腕用ポンプの輸入	英国製の腕用ポンプ８台が購入された。
明治５年 (1872)	消 防 制 度 の 改 革	４大組に１組 100 人、合計 400 人と非常駆付人足 50 人を置き、消防方と名付け、１組 100 人を２つに分けて、１小組 45 人、２小組 45 人、遊防係(ポンプ交代係)８人、目標係(まとい持)２人の編成となった。
明治６年 (1873)	請 負 消 防	市中消防方を市民へ委任するという４組総区長宛の通達により、４組の消防方を町の有力者４人に委託した。この時の編成は、各大組を３小組に分け、１小組の人員を 100 人とし、合計 12 小組 1,200 人の消防隊となった。
明治 13 年 (1880)	警 察 消 防 の 発 足	４区と近郷郡村の消防の指揮を警察に移し、東西南北の４警察署に消防人足 311 人、組織７組を置いた。
明治 17 年 (1884)	蒸気ポンプを輸入	初めて英国製の蒸気ポンプ１台を購入し、警察本部に備え付けた。その後明治 21 年(1888)にはさらに３台を購入し、４警察署に１台宛て配備された。わが国では明治３年(1870)東京で英国製が購入されている。
明治 22 年 (1889)	消 防 組 規 則 制 定 (大阪市消防組の誕生)	市政の施行に伴い、大阪市は大阪市消防組となって、消防規則を定め、給料その他の経費は市が負担することとなった。 このときの編成は、機関手、組頭、小頭、一等・二等消防士とし、東西南北の４警察署に３組、水上警察署に２組の消防組が置かれた。
明治 27 年 (1894)	消防組規則制定	政府は消防組規則を制定して、消防事務を各市町村の義務とし、初めて法的地位が確立された。当時大阪市は大阪市消防組が誕生していたが、このとき常備消防 100 人、予備消防 310 人を置き運営の合理化を図った。
明治 28 年 (1895)	市水道を消防に使用	市内消防で初めて水道(防火栓)を使用した。
明治 43 年 (1910)	大阪市消防規程制定 (官設消防の発足)	42 年７月の北の大火により、市街地消防の強化を図るため、政府は大阪市のために勅令でこの規程を公布し、従来市費負担の消防を府負担の

		大阪府消防とした。 大阪府警察部に初めて消防課が新設され、東西南北の４消防署と西消防署に朝日橋分署、南消防署に天王寺分署が設けられた。
	消防出初式規程制定	行事としては放水による玉落し競技が主として行われた。
明治 44 年 (1911)	自動車ポンプの輸入	全国に先駆けて、英国製消防ポンプ車１台を購入した。
大正４年 (1915)	火災報知機の設置	火災報知機が市内に合計 45 基設置された。
大正６年 (1917)	火災専用電話の架設	大阪市に初めて火災専用電話(火事と告げると消防官署に接続)が架設された。
大正 11 年 (1922)	万国消防会議	７月、米国で開催された万国消防会議に消防課長が出席し、米国消防の実態を視察した。
大正 15 年 (1926)	消防署の増設	従来の西第一、西第二、南第一分署を、それぞれ朝日橋、港、天王寺の消防署に昇格するとともに、今宮、今福の２消防署を設置した。その結果、市内の消防署は、東、西、朝日橋、港、南、今宮、天王寺、北、今福の９消防署となった。
昭和３年 (1928)	火防視察を開始	火防視察規程を制定して、消防職員が劇場、寄宿舎等の公衆集合場、建面積 330 ㎡以上のビル、火気を取扱う工場等に対する予防視察を開始した。
	119 番運用開始	大阪の火災通報番号を“119 番”とした。わが国では、東京、横浜が昭和２年から実施。なお従前は“112 番”であった。
昭和９年 (1934)	消防署の増設	この年に大正消防署を、翌 10 年には東成消防署をそれぞれ新設した。
昭和 14 年 (1939)	警防団の誕生	警防団令の公布により、警防団が結成され、同時に消防組規則は廃止された。
昭和 15 年 (1940)	消防署の増設	朝日橋消防署淀川分署を淀川消防署に昇格した。
昭和 18 年 (1943)	消防署の名称変更	朝日橋消防署を此花消防署、淀川消防署を西淀川消防署、さらに、今宮消防署を西成消防署にそれぞれ名称を変更した。
昭和 19 年 (1944)	消防署の増設	戦時特設消防部隊運営規程の制定により、特設消防署として都島・旭・福島の３消防署を新設、また、大淀・築港・市岡・東淀川・生野・阿倍野・住吉・東住吉の各消防署を新設し、今福消防署を城東消防署に名称を改めた。
昭和 20 年 (1945)	消防署の廃止	１月３日にはじまり、前後 20 数回に及ぶ空襲で市内の大部分を焼失し、消防施設にも甚大な被害があったため、６月 29 日付けで大淀・都島・福島・築港・市岡・天王寺・南・東成・生野・旭・住吉・西成の 12 署を廃止した。また、此花消防署を朝日橋消防署、阿倍野消防署を阪南消防署に名称変更し、西・港・大正の３署を統合して臨港消防署とした。
昭和 21 年 (1946)	消防署の増設	東成・住吉・水上の３消防署を開設し、臨港消防署を西消防署、阪南消防署を阿倍野消防署に名称を変更した。
昭和 22 年 (1947)	消防組織法公布	12 月 23 日消防組織法(法律 226 号)の公布により、消防は警察機構から分離して、市町村に移管され、市町村の責任管理のもとに運営されることとなった。
昭和 23 年 (1948)	市議会での議決	１月、定例市議会に、大阪市消防発足に伴う条例案及び受入準備案を上程可決し、同時に消防委員会を設置して、受入体制が完了した。
	消防署の増設	２月、南・西成・港・旭の４消防署を開設、また、西消防署を廃止して大正消防署に名称を改めた。
	自治体消防の発足	３月、大阪市消防本部の設置、名称、組織及び管轄区域に関する条例を公布施行し、大阪市消防が発足した。

		発足当時の組織及び規模 消防本部の機構　局長のもとに次長制をとり５課１練習所 消防署 16　消防出張所 29　消防主力機械 180 台　消防職員 1,089 名
	局是の制定	「明・強・敏」を局是として制定した。
	救急車の運用開始	４月、北消防署に救急車１台を置き、救急業務を開始した。
	消防本部庁舎の開設	５月、消防本部を西区西長堀北通１丁目 12 番地の新宿舎に移転し、大阪市消防局が発足した。
	消防法の公布施行	７月、消防法(法律 186 号)が公布施行された。
	消防３条例の制定	８月、大阪市消防法施行条例、大阪市公衆集合場防火条例、大阪市危険物保安条例及び大阪市消防法施行規則を制定した。
	タンク車初登場	12 月、初めてタンク車５台が完成した。
昭和 24 年 (1949)	初の消防出初式	１月 14 日、自治体消防発足後初の消防出初式を、本部庁舎前の西長堀川畔において挙行した。
	警察消防相互応援協定の締結	３月、消防組織法第 24 条に基づき、大阪市警察局と相互応援協定を締結した。
	指令電話開通	３月、指令電話施設の第１期工事が完了(第２期工事は翌年２月完了)し、従来各消防署、出張所に入っていた 119 番を指令台に統合収容して 119 番の受報と一斉指令通話が可能となった。
	30m 級はしご車完成	３月、国産初の 30m 級金属製はしご車が完成、東消防署に配置した。
	消防署の増設	10 月、生野消防署を開設し、生野区を管轄
	防火ポスターの作成	12 月、大阪市初の防火ポスターを作成した。
昭和 25 年 (1950)	消防宝くじの発売	１月、消防設備経費にあてるため、宝くじを発売し、その収益金でタンク車 17 台、救急車２台、放送司令車１台、計 20 台を増強した。
	「消防記念日」の制定	２月、３月７日が「消防記念日」として制定された。
	「大阪消防」誌発刊	３月、消防職員の教養誌「大阪消防」(月刊)を発刊
	消防練習所名称変更	４月、東区法円坂町にあった消防練習所を消防学校と改称
	本部の機構改革	５月、消防局の機構を総務、教養監察、経理、予防、指導、調査、消防、機械、消防学校の８課１学校とした。
	海上保安監部との協定の締結	７月、大阪海上保安監部と船舶消防に関する協定を締結した。
	消防署の増設	８月、西消防署を開設し、西区を管轄
昭和 26 年 (1951)	消防学校新築落成	２月、消防学校の新校舎が城東区西鴫野５－２に完成し、移転した。
昭和 27 年 (1952)	機構改革	４月、第２次機構改革により、本部の機構が総務、人事教養、予防、指導、警備、機械、消防学校の６課１学校となった。
	新鋭車完成	５月、化学車１台、サルベージ車１台が完成・配置
	消防署の増設	６月、天王寺消防署を開設し、天王寺区を管轄
昭和 28 年 (1953)	初の水上出初式	１月 16 日、全国で初めて水上消防出初式を港区北海岸通、中央突堤及び大阪港内において挙行した。
	タレットの完成	５月、タレット(無人放水銃座)が完成、各署に配置し、８月にはタレットカーが完成、西成消防署に配置した。
	放水塔車完成	９月、放水塔車が完成し、東消防署に配置した。
	救急隊に関する規則制定	10 月、大阪市消防救急隊に関する規則を制定し、救急業務範囲が明確化された。
	初の全国火災予防運動	３月、11 月、初の春、秋全国火災予防運動を実施
昭和 29 年 (1954)	少年消防クラブの結成	９月、東住吉区、市立東住吉中学校で初の少年消防クラブを結成した。
	ポンプ自動車の輸入	９月、米国製マックポンプ車を輸入し、北消防署に配置

昭和30年 (1955)	文化財防火デー	1月、第1回文化財防火デーの実施
	6カ町村編入に伴う警備体制の強化	4月、巽町、茨田町、長吉町、矢田村、加美村、瓜破村の東南部6カ町村の大阪市編入に伴い、編入地域の警備の万全を期するため、出張所及び警備派遣所を増設した。
	地上式消火栓の設置	11月、初めて地上式消火栓40基が東成区内に設置された。
昭和31年 (1956)	消防艇「明光丸」進水	4月、東洋一の性能と装備を誇る大型消防艇が日立造船所において進水、「明光丸」と命名した。
	「明光丸」の奉迎放水	10月31日、天皇、皇后両陛下の御臨幸の際、大阪港内において明光丸が5色の奉迎放水を行った。
昭和32年 (1957)	大型地上式消火栓の設置	3月、御堂筋1.6kmの間などに、わが国初の大型三方口地上式消火栓を41基設置した。
	警察消防相互応援協定の締結	7月、警察法の改正に伴い、新たに大阪府警察本部と協定を締結した。
	無線付ポンプ車を全署に配置	12月、148.21MC無線付ポンプ車を全署に配置完了
昭和33年 (1958)	訓練塔竣工	7月、消防学校敷地内に鉄筋コンクリート造、地上8階、地下1階の訓練塔が完成した。
	搬出車(OS－24型救出車)の運用開始	7月、大阪市消防救急隊に関する規則を廃止、大阪市消防救出隊に関する規則を制定。これにより、西、天王寺の各消防署に救出車(OS－24型救出車)を配置した。
	消防博物室竣工	8月、消防学校敷地内に消防博物室が完成し、消防資器材等多数を収納展示した。
	10周年記念式典	8月、消防学校を中心に大阪市消防局発足10周年記念式典を盛大に挙行した。
昭和34年 (1959)	機構改革	4月、本部に部制をひき、総務部に総務課、人事教養課、消防学校を、警防部に予防課、警備課、機械課を配した。
	消防署の増設	7月、都島消防署を新設し、都島区を管轄
昭和35年 (1960)	体育館竣工	6月、消防学校敷地内に体育館が完成した。
	「防災の日」制定	9月1日が「防災の日」と定められた。
	スノーケル車完成	11月、日本最初のスノーケル車が完成し、西消防署に配置
昭和36年 (1961)	災害用ボート配置	3月、災害用ボートを全消防署に配置
	排煙車が完成	3月、排煙車が完成、南消防署に配置
昭和37年 (1962)	大阪市火災予防条例の制定	4月、大阪市火災予防条例を制定公布し、7月1日の施行とともに従来の3条例は廃止した。
	大阪市火災予防条例施行規則の制定	6月、大阪市火災予防条例施行規則の公布施行に伴い、従来の大阪市危険物保安条例施行規則及び同条例運用の特例等に関する規則、危険物取扱主任者試験規則、映写技術者試験規則を廃止した。
	防火推進モデル地区の設定	11月、旭区高殿地区に初の防火推進モデル地区を設定し、12月には設定要綱を定めて市内各地域に設定した。
	放水砲の完成	12月、放水砲が完成、東消防署に配置
昭和38年 (1963)	消防署の増設	3月、福島消防署の開設と同時に朝日橋消防署を此花消防署と改称、それぞれ福島区、此花区を管轄
	救急業務の法制化	4月、消防法の一部改正により救急業務が法制化されたため12月に従来の「救出車」を「救急車」と名称変更し、車体の色を朱色から白色にもどし運用を開始した。発足当初は7隊であったが、増強して各署1隊計21隊となった。
	耐水ポンプ車完成	5月、耐水ポンプ車完成、港消防署に配置
	消防相談所を開設	10月、各消防署に消防相談所を開設し、スクーターを利用して相談業

		務の処理及び広報活動に従事した。
昭和 39 年	初の文化財防火デー	１月、市立美術館において文化財防火デーにちなんだ総合訓練を実施
(1964)	総合訓練を実施	した。
	救急業務を開始	４月、昭和 38 年４月の消防法の改正に伴い“救急業務運用規定”を制定、市役所前で新型救急車(OS-41 型)を披露し、救急隊の発足式を行った。
昭和 40 年	「防火推進の日」の	２月、消防署毎に総決起大会を開き、毎月７日を「防火推進の日」と
(1965)	設定	することを決議した。
	機構改革	７月、部制を廃止して、再び次長制となった。
	消防特科隊の配置	12 月、人命救出を優先した消防特科隊を全署に配置した。
昭和 41 年	副署長制度の発足	４月、消防署での事務能率の向上を図るため副署長制度を発足させた。
(1966)	重化学車の完成	４月、近代装備の重化学車が完成、此花消防署に配置
	音楽隊の発足	８月、職員のクラブ活動としての音楽隊が誕生、44 年４月に大阪市消防音楽隊として発足した。
	敏動隊の発足	12 月、職能の開発と業務の合理化を図るため、東・西・南・北・東住吉の５署に試案的に敏動隊を発足させ、42 年５月、全消防署に配置した。
昭和 42 年	救急指令台の	３月、ワンタッチシステムの救急指令台が完成し、運用を開始した。
(1967)	運用開始	
	警備方面隊の発足	８月、消防機能の向上を図るため、警備課に東・西・南・北の４方面隊を設置した。
	副士長制度の発足	12 月、能率の向上と勤務意欲の高揚を図るため、副士長制度を設けた。
昭和 43 年	消防救助隊への改称	１月、消防特科隊を消防救助隊に改称した。
(1968)	防災研究室の竣工	３月、消防学校敷地内に防災研究室が竣工し、研究業務を開始した。
	双胴消防艇の就航	４月、双胴消防艇「ときわ丸」が就航
	火災ゼロ推進地区	６月、火災による被害減少を目的として、各署管内に「火災ゼロ推進
	の設定	地区」を設定して重点防火運動を展開した。
昭和 44 年	機構改革	２月、次長制を廃止し、再び総務部、警防部の２部を設けた。
(1969)	耐爆化学車完成	４月、住吉区柴谷町、日本ガス工業 KK の爆発火災(S42. ９. 21)の体験から開発に取組んだ耐爆化学車が完成、西消防署に配置
昭和 45 年	万国博消防警備実施	３月、当局を主力に吹田市等隣接８市、160 名で、万国博覧会の消防警備を実施した。
(1970)		
	警備担当司令の配置	４月、警備課及び北・福島・此花・港・天王寺・南・西淀川・生野・阿倍野・西成の各消防署に警備担当司令を配置、その後年次計画に基づいて増強配置し、48 年５月全消防署への２名配置を完了した。
	38m はしご車完成	５月、38m のはしご車が完成し、北消防署に配置
	航空隊の発足	５月、西日本で初の消防ヘリコプター“おおさか１号”を配置し、消防航空業務を開始した。
	消防局(本部)新庁舎竣工	６月、旧庁舎と同一敷地内に鉄筋コンクリート造７階建の新庁舎(西消防署併設)が竣工した。
	アジア消防長協会総会	６月、第６回アジア消防長協会総会を大阪商工会議所において開催、参加国 11 カ国、参加人員 205 名
昭和 46 年	機構改革	６月、警防部に警備計画課を新設した。
(1971)	救急車のサイレン切替	７月、救急車のサイレンをピーポー音に一斉切替した。
	海上保安監部との協定	12 月、消防庁と海上保安庁で締結された「海上保安庁の機関と消防機関との業務協定の締結に関する覚書」に基づき、新協定を締結した。
昭和 47 年	41m はしご車完成	３月、41m のはしご車が完成、南消防署に配置
(1972)	進入式屈折放水塔車完成	４月、進入式屈折放水塔車が完成、西成消防署に配置
	機構改革	４月、警防部に防災設備課を新設した。

	航空消防相互応援協定の締結	12月、京都市の航空業務開始に伴い、京阪神３都市での航空機能の総合力を発揮することを目的として、航空消防相互応援協定を締結した。
昭和48年(1973)	照明車等完成	３月、新鋭照明車、指揮広報車が完成、阿倍野消防署と警備課に配置
	機構改革	４月、新たに予防部を設けて３部制とし、予防部には予防課、指導課、防災設備課が属することになった。
	破壊救援車完成	５月、破壊救援車が完成、東成消防署に配置
	航空消防相互応援協定の改正	９月、名古屋市の航空業務開始に伴い、従来の３都市での相互応援協定を解消して、４都市航空消防相互応援協定を締結した。
	第２回「全国消防救助技術大会」開催	９月、扇町公園において開催。参加隊員は516名
	大阪市火災予防条例の改正	10月、千日デパート火災などの教訓を十分に生かして大阪市火災予防条例を改正公布した。
	大震火災対策事業に着手	大阪市の地震対策事業の一環として大震火災対策事業に着手、耐震性地下貯水槽の設置、可搬式ポンプの配備などの事業がスタートした。
昭和49年(1974)	機構改革	４月、予防部に機動査察隊を新設し、警防部では救急係を救急課に昇格させた。
	望楼勤務の全面休止	４月、望楼の運用を全面休止した。
	耐煙救出車完成	５月、地下街等の火災に対処する新鋭車として、耐煙救出車が完成、北消防署に配置
	行政区の再編成	７月、新たに淀川区、鶴見区、住之江区、平野区の４区が分離し、22日からスタートした。
	消防署の増設	８月、行政区の再編成に伴い、従来の城東区から分離した鶴見区を管轄する鶴見消防署を開設
昭和50年(1975)	全国消防長会総会	５月、大阪商工会議所において第27回全国消防長会総会を開催した。
	初の震災訓練の実施	９月、大正区一円及び港区八幡屋公園一帯で、大阪市では初めての市民参加による震災訓練を実施した。
	消防署の増設	10月、行政区の再編成に伴い、従来の東淀川区が淀川区と東淀川区に分割されたため、東淀川消防署を新設して東淀川区を管轄し、旧東淀川消防署は淀川消防署と改称、淀川区を管轄することになった。
昭和51年(1976)	消防学校・機械工場竣工	３月、東大阪市三島188に鉄筋コンクリート造４階建の消防学校及び新装備の機械工揚が竣工、事務を開始した。
	消防ヘリコプターの配備	３月、大震火災対策事業の一環として、消防ヘリコプター“おおさか２号”(アルエットⅢ型)を購入配備し、運用を開始した。
	機構改革	４月、予防課危険物係を危険物課に昇格した。この結果、予防部は予防課、防災設備課、危険物課、機動査察隊の４課となった。
	防災研究室竣工	６月、新防災研究室が消防学校敷地内に竣工、研究業務を開始した。
	消防署の増設	10月、行政区の再編成によって旧住吉区が住吉区と住之江区に分割されたため、新たに住吉消防署を開設した。これに伴い旧住吉消防署は、住之江消防署と改称して、住之江区を管轄することになった。
昭和52年(1977)	消防署の増設	２月、行政区の再編成により、旧東住吉区が東住吉区と平野区に分割されたため、新たに平野消防署を開設して平野区を管轄することになった。
	テレビ電送システム完成	３月、大震火災対策事業の一環として、“おおさか２号”にテレビカメラを搭載、地上各施設の整備を完了し、運用開始した。
	三点セット消防車完成	３月、石油コンビナート火災用として、大型高所放水車(はしご車タイプ)、大型化学車、泡原液搬送車の３台が一体となって消火システムを形成する三点セット消防車が完成、此花消防署に配置
	消防局別館(コンピュータ棟)竣工	３月、火災・救急指令業務自動化事業の一環として、コンピュータ機器一式及びこれに関連する通信機器、電気設備等を収容するコンピュー

		タ棟が完成した。
	予防担当司令の配置	４月、北・南両消防署に予防担当司令を配置、その後年次計画に基づいて増強配置し、55 年４月、全消防署への配置を完了した。
昭和 53 年(1978)	東消防署新庁舎完成	３月、初の住宅施設を併設した新庁舎が完成、仮庁舎から移転して事務を開始した。
	大阪市消防発足30周年記念行事の開催	３月、記念式典を市立長居小学校で実施、引続いて消防フェスティバルを長居公園自由広場において開催し、30,000 名を超える市民が参加した。
	東京消防庁との航空消防相互応援協定を締結	３月、地震発生時の情報収集、避難誘導などを目的として、それぞれが所有するテレビ電送システムを搭載したヘリコプターの航空消防相互応援協定を締結した。
	機　構　改　革	４月、警防部を計画課、司令課、救急課、機械課とした。
	指令業務の自動化システム運用開始	10 月、全国初の火災・救急指令業務のコンピュータによる自動化システムが完成、運用を開始した。
昭和 54 年(1979)	航空隊待機宿舎完成	２月、八尾市若林町 192－24 に鉄筋コンクリート造３階建の公舎が完成
	機　構　改　革	６月、予防部を予防査察課、設備課、危険物課の３課とし、総務部から消防学校が分離独立した。
	第８回「全国消防救助技術大会」開催	８月、消防学校において開催。参加隊員は 865 名
	南港出張所開設	10 月、住之江区南港１－２に鉄筋コンクリート造平屋建（建築面積 402.05 ㎡)の庁舎が完成、事務を開始した。
	殉職職員の消防葬を執行	11 月、10 月 27 日、城東区の火災で殉職した元城東消防署勤務　故　松波政夫司令補の大阪市消防葬を執行した。
	新鋭消防艇が就航	12 月、わが国消防機関では最大級で最新装備をもつ消防艇「なみはや」が就航した。
	煙制御訓練施設の完成	12 月、消防学校の既設訓練塔の一部改修工事が完成、教養訓練を開始した。
昭和 55 年(1980)	大阪市火災予防条例の改正	３月、住吉ゴム火災などの教訓を生かして、大阪市火災予防条例を改正し、合成樹脂、火を使用する設備などの規制を強化した。
	大阪市都市災害対策会議の設置等	８月、静岡駅前ゴールデン街でのガス爆発事故に鑑み、消防局、土木局、建築局、都市再開発局、交通局などの関係 13 局とガス、電気、地下街等の各企業を含めて構成し、地下街及び接続建物、百貨店、地階に飲食街を有する複合用途対象物等の防災に対する再検討を行い、14 項目の防災対策を取り決めたほか、56 年３月消防局と大阪ガスとの間で「ガス漏れ及び爆発事故等の防災対策に関する申合せ」を締結した。
昭和 56 年(1981)	市立生野防災センターのオープン	４月、生野区勝山南４－７－11 に西日本では初の防災センター(鉄筋コンクリート造４階建)が完成、オープンした。
	「適マーク制度」の発足	10 月、前年 11 月の川治温泉ホテル火災の惨事を契機として、自治省消防庁は防火上の一定基準に適合する防火対象物に「適マーク」を交付掲出させて広く一般に情報を提供するとともに対象物関係者の防火意識の向上と安全対策の促進強化を図るため、防火対象物の「防火基準適合表示制度」を定め、３階以上、収容人員 30 人以上の旅館、ホテルを対象として実施することとした。 当市では、これに基づいて国の基準を上回る 120 項目のチェックポイントを定めて、該当する旅館、ホテルを厳重にチェックし 83 対象物に対して「適マーク」を交付した。なお、その後の指導により 57 年３月末までの交付数は 95 対象物となった。

昭和 57 年 (1982)	噴霧放水銃の開発	２月、マンション等の水損防止を主目的として、高性能ノズルを開発、57 年度で全消防署に配置
	火災制御訓練施設完成	３月、消防学校に鉄筋コンクリート造地上３階地下１階、建 332.62 ㎡、延 1,177.12 ㎡の高度な教育訓練施設を備えた火災制御訓練施設が完成、23 日落成式を挙行した。
	防災週間の制定	５月、９月１日の「防災の日」に加えて、この日を含む１週間を防災週間とし、防災に対する認識の向上と災害の未然防止、被害の軽減に資することとした。
	「救急の日」の制定	７月、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年９月９日を「救急の日」とし、この日を含む１週間が「救急医療週間」として制定された。
	悪質違反対象物の公表	９月、表示公表制度に基づき、悪質な簡易宿泊所など５防火対象物を公表するとともに、特に悪質な１対象物を告発した。
	「適マーク」表示対象物を拡大	11 月、昨年の旅館、ホテルに引続き、劇場、映画館、百貨店、大型物販店舗に拡大し、89 対象物に適合表示マークを交付した。
昭和 58 年 (1983)	「母と子の防火クラブ」結成	５月、幼稚園児とその母親をペアにした全国初の防火クラブを結成、活動を開始した。
	第 12 回「全国消防救助技術大会」開催	８月、大阪城公園太陽の広場(陸上)、消防学校(水上)において開催。参加隊員は 890 名
	初任科第 100 期生が入校	10 月、昭和 23 年３月第１期生 42 名が入所(当時は大阪市消防練習所)して以来 35 年目に、第 100 期生 82 名が入校した。
	自走放水砲を開発	12 月、危険物災害に備えて有線及び無線操縦により、無人で火点に接近できる自走放水砲を開発し、本年度更新の大型化学車に積載し此花消防署に配置した。
昭和 59 年 (1984)	画像消防情報電送システム完成	３月、無線ファクシミリにより、消防本部と災害現場及び消防署との間で図面等の情報を電送するシステムが完成し、４月から本格的に運用を開始した。
	大阪市火災予防条例の改正	10 月、大阪市火災予防条例を改正し、合成樹脂、火を使用する設備などの規制を強化した。
昭和 60 年 (1985)	電話番号の変更	４月、消防局、消防署の電話番号を 0119 に統一変更した。
	全国消防長会総会	６月、市立労働会館において第 37 回全国消防長会総会を開催した。
	救急隊の増隊	10 月、救急隊１隊を新たに大淀町出張所に配置、業務を開始した。
昭和 61 年 (1986)	国際消防救助隊発足	１月、国際消防救助隊が発足し、当局では隊員 30 名を登録した。
	予防業務電算処理システム完成	３月、消防局と全消防署をオンライン化した全国初の予防業務電算処理システムを導入、コンピュータによる運用を開始した。
	非常用 119 番分散受信システム完成	４月、地震や電話ケーブル火災によって消防局指令室で 119 番受信(集中受信)できなくなった場合、近隣の消防署で受信(分散受信)できる非常用システムが完成した。
	市民消防教室の開設	10 月、消防学校の施設を使って、放水や煙中避難の実体験ができる市民消防教室を開設した。
昭和 62 年 (1987)	防火服装の変更	１月、従来の外とう型からセパレート型に変更した。
	防災・救急指導車「119 おおさか」の配置	３月、消火・応急処置訓練などの機能を備えた、小型多目的広報車の運用を開始した。
	消防ヘリコプターの配置	４月、大震火災対策事業の一環として、消防ヘリコプター“おおさか３号”(ドーファンⅡ型)を購入配備し、運用を開始した。
	大阪国際空港周辺都市航空機災害消防相互応援協定の締結	８月、大阪国際空港周辺及び航路下に位置する 14 消防本部(大阪府下９、兵庫県下５)は大規模な航空機災害に備えるため、消防相互応援協定を締結した。

	「119 番の日」制定	11 月、新たに「119 番の日」が制定された。
昭和 63 年 (1988)	機構改革	４月、予防部を予防課、査察課、危険物課の３課とし、救急課を救急救助課とした。
	大阪府下広域消防相互応援協定の締結	９月、大規模な広域災害の発生に備え、府下 32 消防本部(32 市５町)間で、広域消防相互応援協定を締結した。
平成元年 (1989)	行政区の再編成	２月、従来の東区と南区、北区と大淀区が、合区実施により 13 日から新たに中央区、北区としてスタートした。
	消防署名称及び管轄区域の変更	２月、合区実施に伴い、従来の東消防署、南消防署を、新たに中央消防署、浪速消防署とし、管轄区域もそれぞれ中央区、浪速区とした。
	上町出張所で予防事務を開始	２月、中央消防署の発足に伴い、上町出張所で予防事務を取り扱うこととした。
	消防局の電話をダイヤルイン方式に変更	３月、消防局、消防学校、西消防署の電話を、各課、係に直接つながるダイヤルイン方式に切り替えた。
	消防指令情報システム運用開始	３月、地図情報システム、発信地表示システムなどの機能を備えた「消防指令情報システム」が完成し、23 日から運用を開始した。
平成２年 (1990)	新消防艇の就航	３月、屈折救助塔、二層式作業甲板などを備えた双胴消防艇「たかつ」を水上消防署に配置した。
	50m はしご車の配置	３月、50m はしご車を中央消防署に配置した。
	新鋭指揮車の配置	３月、各種無線通信設備、避難誘導用テレビ電送小型受信装置などを搭載した新鋭指揮車を導入配備した。
	花の万博消防事務実施	４月～９月、当局と守口市門真市消防組合消防本部で「花の万博消防センター」を設置し、消防事務を担当した。
	市制百周年記念行事開催	４月、市制百周年を記念して、「大阪の消防『むかし、いま、みらい』展」及び「全国消防音楽隊合同演奏会」を開催した。
	「危険物安全週間」制定	６月、新たに「危険物安全週間」が制定された。
平成３年 (1991)	「適マーク制度」の一部改正	１月、「防火基準適合表示要綱」を一部改正し、継続章入り適マークの表示がスタートした。
	航空救助隊発足	３月、航空救助隊４隊を指定し、超高層ビル火災などでの救助活動体制を整備した。
	高所カメラ情報収集システム運用開始	４月、市内２ケ所の高層ビル屋上に高性能カメラを設置し、火災などの災害状況をいち早く把握するシステムとして運用開始した。
	国際消防救助隊初の海外派遣	５月、バングラデシュ・サイクロン災害への国際消防救助隊派遣において、当局職員 11 名と消防ヘリコプター「おおさか３号」が初参加。６月に全員無事帰国した。
	ホテル火災実験の実施	８月、建替解体予定の堂島ホテル(北区)を使って、大規模実火災実験及び消防訓練を実施した。
	第 20 回「全国消防救助技術大会」開催	８月、消防学校において開催。参加隊員は 879 名
	「高齢者防火推進週間」の制定	９月、「敬老の日」を含む１週間を、全国で初めて「高齢者防火推進週間」として制定。11 日には、中央公会堂でオープニングイベントを開催し、婦人防火クラブ員約 1,000 名が御堂筋をパレードした。
	「大阪消防」誌 500 号記念号刊行	10 月、昭和 25 年３月創刊の「大阪消防」誌が発刊以来 500 号を達成。これを記念して、14 日～16 日の間、「500 号記念表紙絵」展を開催した。
平成４年 (1992)	大阪市救急教育センターの竣工	３月、救急救命士養成教育など、救急教育専用の施設として「大阪市救急教育センター」が消防学校内に竣工した。
	高規格救急車の配置	３月、高規格救急車１台を西消防署に配置した。
	第１回救急救命士国家試験	３月、第１回救急救命士国家試験に、全国で 4,301 名が受験、3,177 名が合格。当局からは 41 名が受験し、全員合格した。

平成５年 (1993)	新ヘリコプター導入	３月、新型ヘリコプター１機(ユーロコプター社製ドーファン２型機)を導入、愛称公募によって「なにわ」と命名し、運用開始した。また、同時愛称公募によって「おおさか３号」も「おおさか」に改名、「おおさか２号」は公用廃止した。
	港消防署が移転	５月、港消防署が新庁舎に移転し業務を開始
	カラーガード隊誕生	６月、カラーガード隊ファイア・フェニックスが大阪市消防音楽隊とともに初めてドリル演奏を実施
	高規格救急車を全署に配置	11 月、市内全消防署に高規格救急車を配置
平成６年 (1994)	生野防災センターがリニューアル	３月、防災センター内の各種体験コーナーや展示物を一新した。
	各種救命講習制度がスタート	４月、市民に対する救命講習会及び指導員講習、普及員講習を開始
	消防救助艇「ゆめしま」配置	４月、消防救助艇「ゆめしま」を水上消防署に配置
平成７年 (1995)	女性消防吏員入校	４月、女性消防吏員第１期生８名を含む初任科学生 70 名が消防学校へ入校
	遠距離大量送水システムの開発	６月、自然水利を活用し、大量の水を１km 先まで送水できる、遠距離大量送水システムを大阪市総合震災訓練で披露
	大阪市消防局 OB 災害協力隊発足	９月、消防局 OB 職員で構成された大阪市消防局 OB 災害協力隊「FAVOR」の発足式を海遊館ホールで実施
	APEC 特別警戒実施	11 月、第１期～第３期に分けて特別警戒を実施し、第２期からは府下 33 消防本部全て参加。人員延べ、3,000 名、消防車両 500 台が参加
	緊急消防援助隊合同訓練実施	11 月、当局を含めた府下５消防本部で構成した緊急消防援助隊が東京で実施された合同訓練に参加。(全国から 100 消防本部、547 名が参加)
	殉職職員の消防葬を執行	12 月、11 月 16 日、中央区の火災で殉職した元中央消防署勤務　故　酒井元伸消防司令の大阪市消防葬を執行した。
平成８年 (1996)	高規格救急車導入率 100％	１月、全国に先がけて市内の全救急隊 46 隊に高規格救急車を配置
	「画像電送システム」運用開始	３月、秋本消防庁長官と磯村大阪市長との対談を交えたオープニングセレモニーを実施
	新たに、４都市消防相互応援協定締結	３月、大阪市、神戸市、京都市、名古屋市の４都市間で、昭和 48 年に締結している航空消防応援に加え、消防活動全般にわたって要請を待つことなく応援活動が可能となる相互応援協定を締結した。
	大阪湾消防艇相互応援協定の締結	７月、大阪市、神戸市、堺市高石市消防組合の３消防本部間で、大阪湾での大規模災害に備え、消防艇相互応援協定を締結した。
	大阪市患者等搬送事業者協会と協定を締結	８月、大規模災害時の搬送業務にかかる協定を締結
	震災工作車配置	８月、震災工作車１台を西消防署に配置
	ホームページ開設	９月、インターネットホームページ開設
	特別救助隊が発足	10 月、都市災害救助隊４隊を指定し、地下街での災害や放射線、電気災害などの特異災害や大規模災害時の救助活動体制を整備した。
	救急隊２隊を増隊	10 月、救急隊２隊を増隊し、48 隊体制となった。
	国際消防救助隊海外派遣	10 月、エジプト、ヘリオポリスで発生したアパート崩壊事故に特別救助隊員２名を派遣。なお、本市からの国際消防救助隊員の派遣は、バングラデシュで発生したサイクロン災害に派遣して以来、２回目
平成９年 (1997)	初動消防活動支援システム運用開始	３月、地震発生直後の被害予測等を行うシステムとして運用を開始した。

	起震車を導入	3月、新型の起震車を導入した。
	救急隊1隊を増隊	7月、救急隊1隊を増隊し、49隊体制になった。
	特別救助隊の設置	10月、新たに化学災害救助隊4隊を設置した。
	国際消防救助隊員海外派遣	10月、インドネシアの森林火災に職員3名を派遣した。なお、本市からの国際消防救助隊員派遣は3回目
	携帯電話の119番通報受付開始	12月、大阪府下を10ブロックに分け、携帯電話の119番を受け付ける。
平成10年(1998)	出初式写真コンテスト	2月、第1回目の出初式写真コンテストを実施、入選作品を中心に作品多数を展示した。
	特別救助隊の設置	4月、新たに航空救助隊4隊を設置、舞洲ヘリポートで発隊式を行った。
	中国・北京市へ職員を派遣	4月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、北京市の消防訓練センターの機能拡充に関する技術協力のため職員1名を派遣した。
	消防システム「ANSIN」運用開始	4月、消防車等の位置、動態を即時に把握する機能と、必要情報をデジタル無線を使用し送受信できる機能を持ったシステム「ANSIN」を導入
	「大阪市救急情報サービス」開始	4月、市民からの救急に関する問い合わせに専用電話を使って応じる「大阪市救急情報サービス」を開始した。
	中国・北京市へ職員を派遣	6月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、北京市の消防訓練センターの機能拡充に関する技術協力のため、職員1名を派遣した。
	海外研修生の受け入れ	8月、国際協力事業団(JICA)からの要請により10カ国10名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	「第27回全国消防救助技術大会」開催	8月、消防学校において開催。参加隊員は939名
	救急隊1隊を増隊	10月、救急隊1隊を増隊し、50隊体制となった。
	大阪市消防局発足50周年記念	11月、市民参加・体験型イベント「みんなで体験！！ワイ、ワイ消防フェスティバル」を大阪城公園・太陽の広場で開催
平成11年(1999)	国際消防救助隊海外派遣	1月、コロンビアで発生した地震災害に職員2名を派遣した。なお、本市からの国際消防救助隊員派遣は4回目
	水上消防署新庁舎竣工	3月、水上消防署新庁舎竣工、業務開始
	中国・北京市へ職員を派遣	3月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、北京市の消防訓練センターの機能拡充に関する技術協力のため、職員1名を派遣した。
	天王寺消防署新庁舎竣工	4月、天王寺消防署新庁舎竣工、業務開始
	天王寺指令センター運用開始	4月、消防局指令情報センターが地震などの発生により不測の事態が発生した場合でも、市民からの災害通報受信体制、指揮体制を通常体制のまま維持するため、天王寺指令センターの運用を開始した。
	タイ国・コンケン県へ職員派遣	5月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」でのプレホスピタルケアにおける救急隊員による応急手当の普及啓発の指導等の事前調査のため、職員2名を派遣した。
	海外研修生の受け入れ	8月、国際協力事業団(JICA)からの要請により11カ国11名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	西成消防署新庁舎竣工	8月、西成消防署新庁舎竣工、業務開始
	殉職職員の消防葬を執行	9月、淀川区の火災で殉職した元淀川消防署勤務　故　末松健一消防司令補の大阪市消防葬を執行した。
	大阪市消防音楽隊創立30周年記念演奏会	10月、厚生年金会館芸術ホールにおいて、大阪市消防音楽隊創立30周年記念演奏会を開催した。

	海外研修生の派遣	10月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」でのプレホスピタルケアにおける救急隊員による応急手当の普及啓発の指導等の事前調査のため、職員１名を派遣した。
平成12年(2000)	浪速消防署新庁舎竣工	３月、浪速消防署新庁舎竣工、業務開始
	タイ国・コンケン県へ職員派遣	４月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」でのプレホスピタルケアにおける救急隊員による応急手当の普及啓発の指導等の事前調査のため、職員１名を派遣した。
	新消防艇「まいしま」配置	４月、消防艇「なみはや」を廃止し、多機能型消防艇「まいしま」を水上消防署に新造配置した。
	中国・北京市へ職員を派遣	６月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、北京市の消防訓練センターの機能拡充に関する技術協力のため、職員１名を派遣した。
	九州・沖縄サミットに消防職員、車両派遣	７月、主要先進国首脳会議が７月21日から23日までの間、沖縄県で開催されることに伴い、不測の事態に備えての警備体制を確立するため消防職員68名、消防車両６台、消防ヘリコプター１機を派遣した。
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力事業団(JICA) からの要請により11カ国11名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	緊急消防援助隊初の派遣	10月、鳥取西部地震に緊急消防援助隊として４名ヘリ１機の派遣。なお、本市から緊急消防援助隊として初めての派遣
平成13年(2001)	タイ国・コンケン県へ職員派遣	１月、国際協力事業団(JICA) からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェト」でのプレホスピタルケアにおける救急隊員による応急手当の普及啓発の指導等の事前調査のため、職員１名を派遣した。
	住吉消防署新庁舎竣工	２月、住吉消防署新庁舎竣工、業務開始
	緊急消防援助隊派遣	３月、伊予地震に緊急消防援助隊として７名ヘリ１機の派遣。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は２回目
	機構改革	４月、総務部を総務課、人事厚生課、施設課の３課とし、予防部を予防課、設備保安課の２課とし、警防部を計画情報課、司令課、救急課、救助課の４課とした。
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力事業団(JICA) からの要請により、11カ国11名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	女性救急隊員配置	10月、女性救急隊員２名を天王寺消防署救急隊に配置した。
平成14年(2002)	タイ国・コンケン県へ職員派遣	１月、国際協力事業団(JICA) からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」でのプレホスピタルケアにおける救急隊員による応急手当の普及啓発の指導等の事前調査のため、職員１名を派遣した。
	理事の着任	１月、消防局に理事着任
	2002 FIFA WORLD CUP KOREA/JAPAN TM 大阪大会	６月、サッカーワールドカップ大阪大会開催に伴う各種訓練、特別警戒実施
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、９カ国10名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	殉職職員の消防葬を執行	12月、淀川区の鉄道事故救急活動で殉職した元淀川消防署勤務　故中澤良夫消防司令の大阪市消防葬を執行した。
	鶴見消防署新庁舎竣工	12月、鶴見消防署新庁舎竣工、業務開始
平成15年(2003)	東淀川消防署新庁舎竣工	３月、東淀川消防署新庁舎竣工、業務開始
	Eメールによる119番通報を開始	８月、Ｅメールでの火災、救急等緊急通報の受信を開始した。

	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力機構(JICA) からの要請により、10 カ国 11 名の研修生を受入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	緊急消防援助隊派遣	10 月、消防庁からの要請により、北海道苫小牧市の出光興産㈱北海道製油所内のタンク火災に伴い、緊急消防援助隊 15 名を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は３回目
	タイ国・コンケン県へ職員派遣	11 月、国際協力機構(JICA)からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」に関する技術協力として職員１名を派遣した。
平成 16 年 (2004)	阿倍野防災センター竣工・業務開始	５月、大阪市立阿倍野防災センターが竣工し、業務を開始した。
	緊急消防援助隊派遣	７月、消防庁からの要請により、福井県豪雨災害に伴い緊急消防援助隊 45 名を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は４回目。
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力事業団(JICA)からの要請により、10 カ国 10 名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	緊急消防援助隊派遣	10 月、消防庁からの要請により、台風 23 号による兵庫県豊岡市の円山川決壊に伴い緊急消防援助隊 69 名を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は５回目
	タイ国・コンケン県へ職員派遣	11 月、国際協力事業団(JICA) からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」に関する技術協力として職員１名を派遣した。
	国際消防救助隊派遣	12 月、消防庁からの要請によりインドネシア・スマトラ沖大地震に伴い国際消防救助隊 15 名を派遣した。なお、本市からの国際消防救助隊員派遣は５回目
	ミニ消防車「そなえ」配置	12 月、防火広報用ミニ消防車「そなえ」を天王寺に配置した。
平成 17 年 (2005)	国際消防救助隊帰国	１月、消防庁からの要請により、インドネシア・スマトラ沖大地震に伴い派遣されていた国際消防救助隊 15 名が帰国した。
	淀川消防署新庁舎竣工	２月、淀川消防署新庁舎竣工、業務開始
	タイ国・コンケン県へ職員派遣	２月、国際協力機構(JICA) からの要請により、「タイ国外傷予防プロジェクト」に関する技術協力として職員１名を派遣した。
	緊急消防援助隊派遣	３月、福岡県西方沖地震に緊急消防援助隊として４名ヘリ１機のヘリ派遣。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は６回目
	特別救助隊の編成	４月、水上消防署に水難救助に対応する特別救助隊を編成した。
	緊急消防援助隊派遣	４月、消防庁からの要請により JR 福知山線事故に伴い緊急消防援助隊（延職員 175 名・車両 47 台・ヘリ２機）を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は７回目
	新型ヘリコプター運用開始	４月、旧「おおさか」の後継機としてユーロコプター式、消防ヘリコプター新「おおさか」の運用を開始した。
	阿倍野防災センター入館者 10 万人達成	６月、昨年５月に開館以来、来館者が 10 万人に達した。
平成 18 年 (2006)	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力機構(JICA)からの要請により、９カ国 10 名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	AED(自動体外式除細動器)を全署に設置	９月、市内全消防署・出張所に AED(自動体外式除細動器)を設置した。
	消防局事業分析を実施	９月、市政改革の取組みの一環として、消防業務及び組織全般にわたる検討を行い、今後の消防行政が目指すべき方向性を探ることを目的とした「消防局事業分析」を実施した。
平成 19 年 (2007)	緊急消防援助隊派遣	１月、消防庁からの要請により、奈良県吉野郡上北山村において発生した土砂崩れ車両埋没事故に伴い、緊急消防援助隊 11 名を派遣した。

		なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は８回目
	緊急消防援助隊派遣	３月、消防庁からの要請により、石川県能登半島地震に伴い、緊急消防援助隊８名を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は９回目
	大阪市消防音楽隊廃止	３月、大阪市消防音楽隊を廃止した。
	機構改革	４月、全庁的に「課」を廃止し、「担当課長制」を導入した。
	大型ブロアー車及びウォーターカッター車配置	４月、大型ブロアー車（住之江消防署）及びウォーターカッター車（阿倍野消防署）を配置し、運用を開始した。
	救急隊５隊を増隊	４月、救急隊５隊を増隊し、55 隊体制になった。
	「第 36 回全国消防救助技術大会」開催	７月、消防学校において開催。同時に市民参加型イベント「レスキュー・カーニバル」を開催した。
	大型除染システム車配置	８月、大型除染システム車を淀川消防署に配置し、運用を開始した。
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力機構(JICA)から要請により、９カ国９名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	IAAF 世界陸上競技選手権大阪大会開催	８月、第 11 回 IAAF 世界陸上競技選手権大阪大会の開催に伴い、立入検査、各種訓練及び特別警戒を実施した。
	救急隊４隊を増隊	10 月、救急隊を４隊増隊し、59 隊体制になった。
平成 20 年(2008)	大阪市消防局（西消防署併設）移転・新庁舎竣工	３月、西区九条南１丁目 12 番 54 号の新庁舎へ移転、業務開始
	大阪市消防局発足 60 周年記念行事の開催	３月、記念式典を消防局にて行い、引き続いて新庁舎見学会を実施した。
	救急隊１隊増隊	３月、救急隊を１隊増隊し、60 隊体制になった。
	機動指揮支援隊の設置	４月、災害映像送受信等を活用した高度指揮支援体制及び救助指導体制の更なる強化を図るため、警防部方面隊に機動指揮支援隊を設置した。
	簡易型硫化水素ガス除去装置の考案	６月、此花区北港緑地、舞洲訓練場にて、簡易型硫化水素ガス除去装置公開検証訓練を実施。大阪府・他府県消防本部、警察、報道機関その他民間企業等、合計 232 名が見学した。当局からは 60 名の参加
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力機構(JICA)からの要請により、８カ国 10 名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	特別査察隊の設置	11 月､10 月１日に浪速区難波中で発生した個室ビデオ店火災を受けて、予防部に特別査察隊を設置した。
	阿倍野防災センター入館者 50 万人達成	12 月、平成 16 年５月に開館以来、来館者が 50 万人に達した。
平成 21 年(2009)	補給車配置	４月、補給車（燃料）を消防局に配置し、運用を開始した。
	海外研修生の受け入れ	８月、国際協力機構(JICA)からの要請により、８カ国９名の研修生を受け入れ、救急救助に関する技術研修を実施した。
	ガソリン購入時の本人確認等	８月、７月５日に此花区で発生したパチンコ店火災を受け、大阪府石油商業組合の協力により携行缶でガソリン購入時に本人等の確認が開始された。
	緊迫型自衛消防訓練の導入	９月、不特定多数の方が利用する施設において、従業員等がいかにして利用者の生命を守っていくかをテーマとした「緊迫型自衛消防訓練」を導入した。
	大阪市救急安心セ	10 月、国のモデル事業として指令情報センター内に医師・看護師・相

	ンターの開設	談員が救急医療相談に応じる「大阪市救急安心センター」が開設された。
平成 22 年 (2010)	救急安心センター事業の拡大	４月、名称を「救急安心センターおおさか」に変更し、参画市（16 市）との共同運営を開始し、同年 12 月には国のモデル事業として、対象エリアを大阪府内全域（33 市９町１村）に拡大した。
	特殊災害対応車配置	４月、特殊災害対応車を鶴見消防署に配置し、運用を開始した。
	中華人民共和国・北京市へ職員派遣	５月、国際協力機構(JICA）からの要請により、「日中協力地震緊急救援能力強化計画プロジェクト」に関する短期派遣専門家（救助技術）として職員１名を派遣した。
	児童虐待にかかる警防対策	９月、７月 30 日に西区で発生した児童虐待にかかる事件を受けて、緊急性の高い児童虐待通報に対して消防隊が出場し、こども相談センターと連携しながら迅速に児童の安全を確認する対策を開始した。
	ウルグアイ東方共和国・モンテビデオへ職員派遣	10 月、国際協力機構(JICA) からの要請により、救助・救急救命体制の確立を支援するため、短期専門家として職員３名を派遣した。
平成 23 年 (2011)	フィジー・フィリピンへ職員派遣	１月、国際協力機構(JICA）からの要請により、消防防災分野課題別研修フォローアップ調査として職員１名を派遣した。
	ミャンマー・インドネシアへ職員派遣	２月、国際協力機構(JICA）からの要請により、消防防災分野課題別研修フォローアップ調査として職員１名を派遣した。
	緊急消防援助隊派遣	３月、消防庁からの要請により、東日本大震災で被災した岩手県へ緊急消防援助隊 411 名を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は 10 回目。
	緊急消防援助隊派遣	３月、総務大臣からの要請により、東日本大震災で被災した東京電力福島第一原子力発電所へ緊急消防援助隊 53 名を派遣した。
	救急安心センター事業共同運営開始	４月、国のモデル事業として実施していた「救急安心センターおおさか」について、大阪府内全域の市町村と共同運営を開始した。
	第１回大阪マラソン開催	10 月、第１回大阪マラソン大会の開催に伴い、特別警戒を実施した。
	大韓民国大統領来阪	12 月、大韓民国大統領来阪に伴い、特別警戒を実施した。
平成 24 年 (2012)	オリジナルキャラクター誕生	３月、株式会社タカラトミーとのタイアップにより、オリジナルキャラクター『セイバーミライ』が誕生した。
	新補給車配置	３月、補給車（パワーゲート装置、ミニクローラクレーン装置等を積載）を阿倍野消防署に配置し、運用を開始した。
	機構改革	４月、救急部を創設した。
	新消防艇「ゆうなぎ」配置	５月、消防艇「たかつ」を廃止し、船室の高さや船の沈み量を変えることができる全国初の消防艇「ゆうなぎ」を水上消防署に新造配置した。
	指揮車配置	６月、都道府県指揮隊車を消防局に配置し、運用を開始した。
	阿倍野防災センター入館者 100 万人達成	12 月、平成 16 年５月に開館以来、来館者が 100 万人に達した。
平成 25 年 (2013)	東成消防署新庁舎竣工	３月、東成消防署新庁舎竣工、業務開始
	重機搬送車配置	３月、重機搬送車を阿倍野消防署に配置し、運用を開始した。
	機構改革	４月、総務部を総務課、企画課、人事課、施設課の４課とした。
	保安３法事務開始	４月、大阪府から当市への保安３法に係る事務権限移譲に伴い、当局において事務を開始した。
平成 26 年 (2014)	大正消防署新庁舎竣工	３月、大正消防署新庁舎竣工、業務開始
	機構改革	４月、企画部を創設した。
	高度専門教育訓練	４月、大阪府市消防学校の機能分化に伴い、大阪市消防学校を高度か

	センター運用開始	つ専門的な訓練を担う「高度専門教育訓練センター」に名称変更し、運用を開始した。
	本部特別高度救助隊の設置	４月、救助体制の更なる強化を図るため、司令課に本部特別高度救助隊を設置した。
	無線中継車配置	４月、無線中継車を消防局に配置し、運用を開始した。
	緊急消防援助隊派遣	８月、消防庁からの要請により、大雨等による被害を受けた広島市安佐北区及び安佐南区へ、緊急消防援助隊７名を派遣した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は 11 回目。
	津波・大規模風水害対策車配置	８月、津波・大規模風水害対策車（水陸両用バギー含む）を都島消防署東野田出張所に配置し、運用を開始した。
	アジア消防長協会総会（IFCAA）の次期開催地が大阪市に決定	９月、シンガポールで開催された第 28 回アジア消防長協会総会において、次期開催地が大阪市に決定した。
	拠点機能形成車配置	９月、拠点機能形成車を消防局に配置し、運用を開始した。
平成 27 年（2015）	フィジーへ職員派遣	２月、国際協力機構(JICA) からの要請により、消防防災分野課題別研修フォローアップ調査として職員２名を派遣した。
	大阪市消防局公式 Facebook 運用開始	４月、大阪市消防局が参加する各種イベントのお知らせや訓練など消防の活動の様子を発信することにより、市民の消防行政への理解を深め、消防を身近に感じてもらうため、大阪市消防局公式 Facebook の運用を開始した。
	違反対象物公表制度の開始	４月、建物の利用者自らがその危険性に関する情報を入手し、建物を利用する際の判断ができるよう、建物の消防法違反情報を公表する制度を開始した。
	小児救急支援アプリ運用開始	９月、小児の病気やケガの緊急度を判定し、119 番通報や医療機関の案内ができるスマートフォン専用の小児救急支援アプリ(大阪市)を大阪市消防局、大阪大学、大阪市立大学などで共同開発し運用を開始した。
	福島消防署新庁舎竣工	12 月、福島消防署新庁舎竣工、業務開始
平成 28 年（2016）	此花消防署新庁舎竣工	３月、此花消防署新庁舎竣工、業務開始
	緊急消防援助隊を派遣	４月、消防庁からの要請により、熊本地震の被災地へ当局職員 195 名、消防車両など 29 台、ヘリ１機を派遣し、捜索・救急・消火活動を実施した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は 12 回目
	伊勢志摩サミット消防特別警戒	５月、伊勢志摩サミット開催にあたり、関係施設等における火災等の未然防止と災害発生時の消防活動に万全を期することを目的とした消防特別警戒に伴い当局職員 34 名、消防車両 11 台を派遣した。
	IFCAA 2016 OSAKA	６月、日本とアジア地域における消防の交流を図ることを目的に、６月８日から11 日までの４日間で「第29 回アジア消防長協会総会」「第68 回全国消防長会総会」「消防防災・国際救助隊合同訓練」「大阪国際消防防災展」などを開催した。
	NET119 の運用開始	10月、聴覚・言語機能に障がいのある方、音声による通報に不安のある方を対象とした緊急通報システムの運用を開始した。
平成 29 年（2017）	救急多言語問診アプリの運用開始	３月、日本語を話すことが出来ない傷病者のために、症状などを的確に問診することができるアプリの運用を開始した。
	小型タンク車（ハイルーフ仕様）運用開始	３月、車室内の資器材積載容量の確保、災害出場準備などの車内活動の改善のため、キャビンをハイルーフ化した。
	本部救急隊運用開	４月、市内で発生した心肺停止事案や特異事案などを検証し、救急隊

	始及び救急隊２隊増隊	を指導するために１隊増隊し、運用を開始。併せて救急隊を２隊増隊し、計63隊体制になった。
	緊急消防援助隊を派遣	７月、消防庁からの要請により、九州北部豪雨の被災地へ当局職員６名、ヘリ１機を派遣し、航空救助活動を実施した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は13回目
	指定消火隊の発足	10月、建物事故における救助活動に対応する消火隊として発足した。
	防火管理等講習の一部をWEB 申込受付開始	12月、防火管理講習等受講者を拡充するため、一部の講習についてWEB申込みの受付を開始した。
平成 30 年	城東消防署新庁舎竣工	３月、城東消防署新庁舎竣工、業務開始
(2018)	大阪市消防局公式YouTube 運用開始	４月、消防行政に関する有益な情報を動画コンテンツにより配信し、市民をはじめ多くの方々が当局の発信する情報に触れる機会を増やすことを目的に運用を開始した。
	救命サポートアプリ運用開始	４月、いざというときに市民がためらわずに応急手当を実施できるよう「救命サポートアプリ」を大阪市 ICT 戦略室（当時）と共同開発し運用を開始した。
	火の用心アプリ運用開始	６月、住宅火災による死者の低減を目的に「火の用心アプリ」の運用を開始した。（令和５年３月 31 日、運用を廃止）
	緊急消防援助隊派遣	７月、消防庁からの要請により、平成 30 年７月豪雨の被災地へ当局職員 509 名を派遣し、広島県安芸区及び安芸郡、東広島市において捜索・救出・救急活動実施した。なお、本市からの緊急消防援助隊派遣は 14 回目
	大阪市消防局公式Instagram 運用開始	12 月、広報活動における情報発信力強化の一環として、視覚的情報（写真）に特化した広報媒体を通して、消防行政に対する市民の理解を促進させることを目的に運用を開始した。
令和元年	阿倍野防災センターリニューアル	４月、新たに「あべのタスカル」の愛称を冠し、展示内容や体験コーナーなど再整備し、リニューアルオープンした。
(2019)	違法民泊公表制度	６月、従来の違反対象物公表制度では、その建物に民泊が入居していることが分からなかったため、民泊利用者等が消防法令違反建物情報を公表する制度を開始した。
	G20 大阪サミット消防特別警戒	６月、G20大阪サミット首脳会議の大阪開催に伴い、会議場所、各国首脳や要人宿泊施設及び利用空港などに万全の災害対応策を講じ、未然防止におさめ、「安全・安心なまち大阪・関西」を発信した。 警戒期間中の一週間、人員 2,858 名、消防車両 266 台、消防ヘリ６機（ほか補完１機）、消防船舶５艇で警戒実施したもの
	救急隊１隊増隊	10 月、救急隊を１隊増隊し、64 隊体制になった。
令和２年	大阪市消防局新型コロナウイルス対策本部設置	２月、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、消防局に対策本部を設置し、必要な情報の収集、関係機関との連携及び総合的な対策を推進した。
(2020)	救急隊３隊増隊	４月、救急隊を３隊増隊し、67 隊体制になった。
	救急隊２隊増隊	10 月、救急隊を２隊増隊し、69 隊体制になった。
令和３年	大阪市消防局公式Twitter（現：X）運用開始	３月、広報施策の一つとして、主に緊急情報や即時効果を求める火災予防、予防救急等の情報を迅速に市民に向けて情報発信することを目的に運用を開始した。
(2021)	新型ヘリコプター運用開始	９月、旧「おおさか」の後継機としてエアバス・ヘリコプターズ式新消防ヘリコプター「おおさか」の運用を開始した。
	ライブ映像 119 運用開始	10 月、119 番通報者が携帯しているスマートフォンのカメラ機能等を利用し、通報者と指令情報センター間で映像の送受信を可能とする「ライブ映像 119」の運用を開始した。

	救急隊１隊増隊	10 月、救急隊を１隊増隊し、デイタイム救急隊として運用を開始した。 救急隊は 70 隊体制になった。
令和４年 （2022）	大型水陸両用車運用開始	４月、不整地や沼地の走行、湖や池を航行することができる「大型水陸両用車」（愛称：「レッドヒッポ」）の運用を開始した。
	救急隊１隊増隊	４月、救急隊を１隊増隊し、71 隊体制になった。
	「高齢者セーフティネット強化月間」の設定	９月、毎年度９月に実施していた「高齢者防火推進週間」を当該週間に限らず月間を通じた取組として強化できるよう「高齢者セーフティネット強化月間」と設定した。
	セルフ・レスキュー・コーチング開始	10 月、避難対策強化事業「セルフ・レスキュー・コーチング」を開始した。
令和５年 （2023）	救急隊１隊増隊	４月、救急隊を１隊増隊し、72 隊体制になった。
	G7 広島サミット消防特別警戒	５月、G7 広島サミットの開催にあたり、サミット関連施設等における火災等の未然防止と災害発生時の消防活動に万全を期することを目的とした消防特別警戒に伴い当局職員 80 名、消防車両 14 台、消防ヘリ１機を派遣した。

大阪の火災記録(昭和 22 年以前)

本記録は、大阪市における昭和 22 年以前の火災記録を、主に「大阪市消防の歴史」(昭和 43 年 3 月 7 日大阪市消防局発行) より抜すいして掲載した。

なお、その他、「東消防の歴史」(平成元年 2 月 1 日大阪市東消防署発行)、「南消防署史」(平成元年 2 月 1 日大阪市南消防署発行)、此花消防署史 (平成 2 年 7 月 1 日此花消防署防火協力会発行)、「轍 (港消防署史)」(昭和 62 年 12 月 4 日大阪市港消防署発行)、「大阪市戦災復興史」(昭和 33 年 3 月 25 日大阪市役所発行) も参考としている。西暦年は、一応の目安として挙げており、必ずしも日本暦と対応していない。

年　代　(西暦)	項　　目　:　被　害　内　容　(記録内容)
仁徳 87.　1.　16	難波宮火災:難波宮を焚く
皇極　2.　3.　13	難波百済館:難波百済館焼く
朱鳥　1.　1.　14 (686)	難波宮火災:大蔵省火を失し宮室悉く焚く、唯兵庫職僅かに災を免る
天徳　4.　3.　17 (960)	四天王寺:四天王寺焼亡す
建久　2.　9.　18 (1191)	四天王寺:四天王寺念仏堂及び局焼亡す
正平 20.　8.　8 (1365)	住吉行宮:住吉行宮炎上
嘉吉　3.　1.　2 (1443)	四天王寺:四天王寺太子堂炎上
永禄　5.　1.　23 (1562)	大坂本願寺:大坂本願寺、寺中火あり
〃　5.　12.　27 (〃)	大坂本願寺:大坂本願寺火あり
天正　2.　4.　2 (1574)	住吉天王寺付近:信長諸将を分遣し赴き攻めしめ、火を住吉天王寺付近に放ち
〃　8.　－.　－ (1580)	石山城全伽藍焼失:信長の本願寺攻め
〃　11.　5.　3 (1583)	四天王寺:四天王寺講堂火
慶長 16.　11.　17 (1611)	伏見町火災:未刻伏見町火を失し、家千余焼亡す
〃　17.　6.　1 (1612)	大坂火
〃　19.　11.　15 (1614)	大坂冬の陣
〃　20.　1.　15 (1615)	桑名町火:家三百余軒焼失
元和　1.　4.　29 (1615)	大坂夏の陣:5 月 8 日大坂落城
万治　1.　6.　－ (1658)	大坂大火
〃　3.　6.　18 (1660)	大坂城火薬蔵爆発:酉の刻火薬蔵に落雷、大坂城内外の損害夥しく…
寛文　5.　1.　2 (1665)	大坂城天守雷火:天守に落雷して之を焼く
〃　6.　12.　8 (1666)	新町遊廓出火(新町遊廓の大火):142 町 8,527 軒(全市の 4 分の 1)を焼失
元禄　2.　1.　11 (1689)	北浜火:北浜二丁目、類火家数 42 軒
〃　2.　3.　1 (〃)	中船場火
〃　10.　5.　1 (1697)	道頓掘火:道頓掘南側不残焼る
宝永　5.　12.　30 (1708)	道修町大火:道修町筋淀屋橋南横町より出火、町数 65 町、かまど数 7,491 軒…
正徳　1.　4.　8 (1711)	竹屋火事:立売掘より出火、新町遊廓中不残長掘まで焼抜る
享保　1.　4.　8 (1716)	曽根崎村出火:曽根崎村より出火し堂島、福島村に延焼、かまど数 3,635 軒…
〃　9.　3.　21 (1724)	妙知焼:掘江橘通妙知の家から出火、焼失町数 408 町、家数 11,765 軒、 かまど数 60,292…死者 293 名…(全市の 3 分の 2 が灰燼となった)
〃　18.　6.　－ (1733)	道頓掘火:芝居茶屋不残焼る
延享　3.　10.　9 (1746)	船場大火:西横掘順慶町より出火、東は東横掘川、北は久宝寺浜まで
寛延　1.　4.　－ (1748)	津村御堂:逗留中火薬の下官金福才火をあやまちて出火す
〃　3.　12.　30 (1750)	天満火:天満砂原より出火、天神社裏門筋へ焼抜 10 町目にて焼止る
宝暦　6.　2.　3 (1756)	本町出火:夜本町三丁目より出火一丁目二丁目不残焼け、東掘にて火留る
〃　6.　7.　30 (〃)	瓦屋橋出火:夜瓦屋橋より出火、南瓦屋町より中寺町寺院 6 ケ寺焼
〃　7.　9.　5 (1757)	安堂寺橋出火:夜安堂寺橋より出火久宝寺町谷町まで焼る
〃　9.　5.　4 (1759)	道頓掘:朝卯の刻吉佐衛門町より出火…かまど数 60 軒余焼失
〃　12.　7.　27 (1762)	新町火:山本町より出火にて白髪橋詰まで焼る

年　代　（西暦）	項　　目　：　被　害　内　容　（記録内容）
宝暦 13.　1.　9（1763）	道頓掘火：夜九つ時出羽芝居より出火
明和　2. 12.　9（1765）	平野大火：家数 300 軒余焼る
〃　5.　3. 23（1768）	堂島火：桜橋北詰茶屋二階より午の刻出火…方 18 丁半、かまど数凡 6,500 軒
安永　6. 12. 19（1777）	天満火：堂島蜆橋北東詰、小茶屋の二階より出火…淀川岸まで焼抜け…
〃　6. 12. 19（〃）	戎島火：三四町斗り焼失、千石余の大船三艘焼る
天明　1.　3. 13（1781）	道頓掘火：道頓堀吉佐衛門町出火
〃　1. 11. 23（〃）	島之内火
〃　3. 10. 11（1783）	大坂城火…先刻の雷火御城角卸矢倉落、夫より燃上り候由…
〃　3. 10. 19（〃）	御池通五丁目出火：酉下刻より焼出し亥上刻火鎮
〃　3. 10. 23（〃）	道頓掘吉佐衛門町：酉下刻嵐三五郎宅より焼出し亥上刻火鎮
〃　3. 10. 25（〃）	過書町出火：午中刻天王寺屋九兵衛土蔵より焼出酉下刻火鎮
〃　3. 10. 28（〃）	下難波町稲荷社内火：子下刻境内舞子芝居より丑中刻火鎮
〃　3. 11.　2（〃）	塗師屋町出火：子中刻明家より焼出し寅下刻火鎮
〃　3. 11.　3（〃）	南久太郎町中橋筋出火：右の外去月下旬より手あやまち毎日数ケ所有之候付
〃　3. 11.　7（〃）	七郎右衛門町一丁目出火：辰下刻苫屋浜納屋より焼出し丑上刻鎮る
〃　3. 12. 11（〃）	天満魚屋町出火：丑上刻より焼出し寅上刻鎮る
〃　3. 12. 14（〃）	梅枝新地出火：未上刻より焼出し酉上刻鎮火
〃　3. 12. 23（〃）	内平野町出火：内平野町二丁目米屋平右衛門家尻より出火、…凡 1,500 戸焼失
〃　4.　2. 30（1784）	曽根崎新地出火：町数 13 町、家数 152 軒、蔵屋敷 3 ケ所、かまど数 1,247 軒…
〃　5.　4. 23（1785）	道頓掘火：子上刻角の芝居より出火…家数 82 軒、かまど数 804 軒、芝居 4 つ
〃　6.　1. 28（1786）	西横掘火：亥の刻過唐物町浜より出火…材木屋多く…良材高金品焼失す
〃　6.　2. 28（〃）	東横掘火：成上刻思案橋西詰少北へ入る太物商人大津屋新助より出火…
〃　6.　4. 28（〃）	淀屋橋火：午刻過淀屋橋筋梶木町北へ入西側宿屋より出火…
寛政　1. 12. 22（1789）	上町大火：南本町より出火、町数 57 町、家数 1,200 軒、かまど数 5,468 軒…
〃　3.　3. 12（1791）	道頓掘：12 日夜芝居より出火に付…
〃　3. 10. 10（〃）	伏見屋四郎兵衛町出火：南掘江伏見屋四郎兵衛町…町数 87 町、家数 2,010 軒、かまど数 13,380 軒余…
〃　4.　5. 16（1792）	七郎右衛門町出火：西横掘…町数 89 町、家数 2,310 軒、かまど数 11,184 軒…
〃　9.　3.　－（1797）	高津新地火
享和　1.　3.　－（1801）	西横掘火：椹木町唐物町筋より出火、北へ七八軒焼け、米屋町筋浜の角まで
〃　1.　7. 28（〃）	米屋町火：申の下刻、本町井池筋角より出火、南へ南本町迄焼る
〃　1. 12.　4（〃）	四天王寺焼失：雷火大塔の三重目坤の間に落、夫より金堂に移り、諸堂 37 棟
〃　2. 10. 28（1802）	住吉社火：住吉の西鳥居の内左側の大工小屋より火を出…本社の高ぶきへ
文化　2.　9. 29（1805）	道頓掘火：角の芝居より出火、東は日本橋西角迄、南は坂町裏天神前まで…
〃　3.　7. 29（1806）	道頓掘火：中の芝居より出火、南は法善寺等、西は大西芝居東隣…
〃　5.　1.　8（1808）	船場瓦町火
〃　5. 11. 20（〃）	北浜火：大川町淀屋橋西宿屋の二階より出火…東はせんだんの木橋筋迄
〃　6.　9.　8（1809）	新町火：阿波座蒸湯より出火、九軒町不残通り筋焼る
〃　7. 11.　1（1810）	御堂筋火：御堂筋瓦町北へ入東側桐下駄屋より出火にて瓦町すじ御堂筋迄…
〃 10.　9.　2（1813）	道頓掘火：中の芝居前より出火…南は千日前角限り…難波新地大半焼る
〃 10. 11.　2（〃）	堂島中町火
文政　1.　2. 19（1818）	道頓掘火：中の芝居より出火、東は千日前西側、西は戎橋まで大西芝居類焼
〃　1. 12. 30（〃）	渡辺村…初夜頃より焼出し…渡辺村不残焼亡に付…
〃　2.　2.　9（1819）	亀井町御霊火…社内芝居より出火…北は平野町筋南側、南は淡路町北側…
〃　2.　4.　5（〃）	西横掘火：椹木町は家数 19 軒、かまど数 34 軒、西笹町は家数 16 軒…
〃　2. 11. 24（〃）	茨住吉辺火：茨住吉の南手農家 34 軒大家焼る
〃　2. 11. 28（〃）	薩摩掘願教寺：薩摩掘願教寺近辺家数 6 軒焼る

年　代　（西暦）	項　　目　：　被　害　内　容　（記録内容）
文政　2. 12. 14（〃）	備後町一丁目：備後町一丁目鉄屋の土蔵火
〃　2. 12. 16（1819）	島の内岩田町出火：右火出しの家、二階に大病人の老母死、其外怪我人三人
〃　3.　2.　8（1820）	長掘佐野屋橋：長掘佐野屋橋北詰より出火、東は心斎橋まで焼け寅の刻火鎮
〃　3.　3.　7（〃）	伏見町：堺伏見町筋西北側より出火
〃　3.　8. 29（〃）	米屋町火：夜七つ時頃、南本町中橋東へ北側より出火…近頃にての大火…
〃　4.　2. 10（1821）	島の内九之介橋筋：島之内九之介橋筋一丁目出火、半町ばかり焼る
〃　4.　4.　9（〃）	天満六丁目出火
〃　4.　6.　6（〃）	天満六丁目市の側出火
〃　4. 12. 20（〃）	安堂寺町筋：安堂寺町筋渡辺筋北側出火
〃　5.　1. 13（1822）	大仁村出火
〃　5.　5. 23（〃）	阿波座戸屋町出火：阿波座戸屋町出火夜明け頃火鎮る
〃　5.　8.　3（〃）	天満掘川火：夜五つ頃、樽屋橋茶吉焼ける。かまど数およそ 14、5 軒焼失
〃　5.　8.　4（〃）	道修町火：昼七つ頃道修町淀屋橋南横町京屋弥三郎二階より出火
〃　5.　8.　5（〃）	篭屋町醤油屋火：夕方から風呂を焚き火を出し候より
〃　6.　8. 29（1823）	東高津新地火：道頓掘下大和橋角迄焼け抜け、明け六つ頃火鎮る
〃　7.　1.　3（1824）	御霊火：亀井町御霊社内芝居より大師堂焼失、御霊筋不残焼け抜け…
〃　7.　4. 11（〃）	難波新地野側火：薄暮の頃、南側小屋より出火…
〃　7.　4. 28（〃）	東掘火：東掘博労町浜灰屋の土蔵より出火…塩町北側八百屋町筋迄…
〃　7. 12. 29（〃）	西横掘信濃橋東：東は本町筋南本町狐小路まで、北は渡辺筋長浜町焼る
〃　8.　1. 29（1825）	山本町出火：山本町油屋源蔵納屋より出火…およそ 7 町余類火
〃　8.　3.　1（〃）	内淡路町骨屋町火：およそ 5 軒焼る
〃　9.　1. 26（1826）	高津新地出火：高津新地古手屋より出火：西は五右衛門町大和橋筋東側迄…
〃　9.　1. 28（〃）	前垂島出火：難波村西、俗に前垂島出火、夜に入鎮る、余程類焼
〃 10.　2.　5（1827）	道頓掘門座出火：1,364 戸、死者 18 名
〃 10.　6.　3（〃）	鍛冶屋町出火：鍛冶屋町筋…西南へ焼け…総家数 11 軒、かまど数 37…
〃 10. 10. 10（〃）	ざこば出火：江戸掘五丁目ざこば出火…一丁四方類焼
〃 10. 11. 26（〃）	掘江：和光寺北の門内富興業小屋より出火、金比羅社迄悉く類焼
〃 11.　2. 11（1828）	内本町橋詰町：松屋町北へ入る、八百屋より出火致し南角迄類焼
〃 12.　2. 25（1829）	飛田三本松：暮方、飛田三本松…12 軒焼ける
天保　3.　2. 29（1832）	大坂新町火：西下刻より卯下刻に及ぶ
〃　3.　6. 12（〃）	大坂玉造火
〃　5.　7. 11（1834）	堂島新地の大火：堂島渡辺橋辺永楽町より出火、北本場町から長柄橋までおよそ家数 2 万軒ほど…縦 40 町横 20 町余…
〃　5. 12. 26（〃）	瓦屋橋東詰：瓦屋橋東詰より失火、東方に延焼して札の辻町に至る
〃　6. 10. 21（1835）	安堂寺町二丁目：安堂寺町二丁目上半よりの出火にて、数ケ町及類焼…
〃　6. 11. 22（〃）	本町出火：本町橋東詰より失火し数町に延焼せり
〃　8.　2. 19（1837）	大塩の兵火（大塩焼）：東天満から上町、船場の大部分…町数 112 丁、家数 3,389、かまど数 18,578…
〃　9.　4.　3（1838）	伊達町辺火：伊達町より出火、阿波座一帯立売堀川に至るまで、町数15、かまど数1,524軒
〃　9. 12.　7（〃）	松屋町出火
弘化　3. 11.　2（1846）	大阪天満大火（おちょぼ焼）：天満北新地より出火…延焼して…東は天満橋筋西表生屋町に…南は鳥居筋に及び…北は天神裏門筋に及び…
嘉永　1. 11.　1（1848）	船場火
〃　5.　2.　2（1852）	中船場出火：南久太郎町堺筋より出火、焼失戸数 1,030 戸
〃　5.　4. 21（〃）	道頓掘火：道頓掘より失火、伏見町、自安寺町、千日前残らず蛭子橋より法善寺、竹林寺、元京橋町、相生町焼亡し…
〃　5. 11. 19（〃）	中船場出火：北久宝寺井池筋より失火し、かまど数 1,300 余軒

年　代　(西暦)	項　　目：　被　害　内　容　(記録内容)
嘉永　5. 11. 27 (〃)	大坂城宝庫火
〃　5. 12.　5 (1852)	上町出火：東横掘川材木町浜より出火して谷町筋に延焼し、約 2,480 軒を焼失
安政　1. 11.　9 (1854)	上町出火
〃　1. 11. 29 (〃)	近江町出火
〃　3.　5. 13 (1856)	西道頓火事：東は西横掘川より住吉橋幸橋汐見橋日吉橋迄の間の両側町筋全部
〃　3.　5. 13 (〃)	道頓掘出火：類焼町数 58 町余、家数 1,300 軒余、かまど数 2 万 1 千余等々
文久　3. 11. 21 (1863)	五幸町の大火(五幸町焼)：焼失町数、船場は 57 町、家数 1,501 軒、かまど数 5,296 軒…上町は町数 87 町、家数 2,232 軒、かまど数 9,262 軒
慶応　4.　1.　9 (1868)	大坂城内本丸出火：一の丸、二の丸ほとんど焼失、10 日夜鎮火(1 月 3 日鳥羽伏見の戦い)
明治　3.　4. 16 (1870)	道修町四丁目出火：平野町、淀屋橋筋焼失
〃　5. 11.　1 (1872)	横掘六丁目：東大組第 23 区横掘六丁目 9、10 番地焼失、延焼戸数 75 戸
〃　6.　3. 16 (1873)	京橋：京橋から京橋三丁目石町二丁目へと延焼し高麗橋詰町島町二丁目を焼失
〃　7.　8.　3 (1874)	難波神社付近：上難波南の町難波神社付近焼失、延焼戸数 46 戸、寺社 2、芝居 2
〃　8.　2.　7 (1875)	座摩の大火：延焼戸数 820 余戸、寺社 5、土蔵 16 焼失
〃　8. 11. 30 (〃)	竹屋町出火：300 戸焼失
〃　9.　2. 20 (1876)	道頓掘焼け：西櫓町大西芝居(浪速座)より出火、16 街区、200 余戸焼失
〃　9.　4. 18 (〃)	弁天座の火事：南区東櫓町弁天座より出火、17 戸焼失死者 57 名、負傷者 100 余名
〃 11.　1.　9 (1878)	北浜五丁目：北浜五丁目 25 番地出火：21 戸延焼
〃 11. 12. 16 (〃)	安治川上通：192 戸焼失
〃 13. 12. 24 (1880)	島之内出火：南区笠屋町約 3,000 戸焼失
〃 14. 11. 23 (1881)	北掘江の大火：明楽座付近の民家 591 戸を焼失
〃 15.　3. 15 (1882)	右団治の火事：南区笠屋町市川右団治方より出火花街大混乱重軽傷者 600 余名
〃 17.　1.　9 (1884)	内本町橋詰町大火(曲り焼)：延焼戸数 935 戸、土蔵 19、神社 1、寺院 2
〃 18.　2. 20 (1885)	松島の大火：西区仲之町 1、2 丁目で 89 軒、高砂町 1 丁目 28 軒、松島町 1、2 丁目で 193 軒、学校 2 ケ所に延焼…日本型大船 14 隻、西洋型新造船 1 隻を灰燼…
〃 23.　9.　5 (1890)	新町焼け：計 20 ケ町殆ど焼尽し、民家全焼 2,023 戸、半焼 60 戸、学校 2…
〃 25. 12. 20 (1892)	三軒家火災：西成郡川南町三軒家の大阪紡績会社より出火、女子工員 100 名焼死、270 戸焼失
〃 31.　5. 22 (1898)	東住吉区平野郷出火：78 戸焼失
〃 39. 10. 14 (1906)	北掘江明楽座：明楽座より出火…55 戸焼失、焼失坪数約 1,500 坪
〃 42.　7. 31 (1909)	北の大火：罹災面積 36 万 9,438 坪、焼失戸数 1 万 1,365 戸、罹災者約 4 万 5,000 人
〃 45.　1. 16 (1912)	南の大火：罹災面積 8 万 2,611 坪、全半焼戸数 4,070 戸、罹災者 1 万 7,939 人
大正　2. 10. 27 (1913)	大阪瓦斯工場火災：西区岩崎町、コールタール蒸溜釜、ナフタリン精製場
〃　3.　2.　4 (1914)	日本石油会社倉庫火災：西区川岸町、石油貯蔵庫火災
〃　6.　3. 23 (1917)	北区柴田町：朝日蝋燭製造所より出火、約 700 坪 71 戸焼失
〃　6.　4. 28 (〃)	北区天満竜田町：114 戸焼失
〃　6.　5.　5 (〃)	北区東京倉庫爆発：北区安井町、全半焼 45 戸、破壊 91 戸、死者 43 名
〃　6. 12. 13 (〃)	大日本人造肥料㈱：西区西野下之町、焼失坪数 2,374 坪
〃　7.　3. 29 (1918)	三越呉服店火災：南区心斎橋、四階木造洋棺(建 955 坪)全焼
〃　7. 10. 25 (〃)	高台小学校類火：西道頓掘三丁目 9、大阪衡器より出火学校など 1,030 坪焼失
〃　8.　1. 12 (1919)	大阪電灯㈱：北区安治川通三丁目、焼失坪数 5,500 坪
〃　8.　5. 20 (〃)	高島屋呉服店火災：南区心斎橋二丁目、600 坪、延焼して畳屋町方面まで
〃　9. 11. 10 (1920)	東神倉庫㈱：西区四貫島町、1,068 坪焼失
〃 11.　9. 21 (1922)	川合工作所：北区西野田上島町、銅線製造工場 40 棟 1,888 坪焼失
〃 11. 10.　8 (〃)	大阪瓦斯会社火災：西区岩崎町、100 万立方呎の大タンク爆発、隣接する 200 万立方呎の大タンクも火を吹いた、死者 1 名、負傷者 107 名
大正 11. 11. 24 (〃)	住友伸銅所：北区安治川上通、溶解炉爆発、死者 11 名、負傷者 66 名

年　代　(西暦)	項　　目：　被　害　内　容　(記録内容)
大正 14.　6.22 (1925)	三菱倉庫㈱：此花区桜島町、倉庫 163 坪、綿花 3,000 梱包焼失
〃 15.11.29 (1926)	文楽座出火：東区淡路町 5－9 文楽座出火、損害 7 万 4,569 円
昭和　3.　1.20 (1928)	日本郵船蘭貢丸：大阪港内二番浮架、蘭貢丸 5,059 トン綿布函材多量焼失
〃　3.　5.29 (〃)	西成製材㈱：此花区大開町、工場 14 棟 1,015 坪焼失
〃　6.　6.20 (1931)	港区火災：416 戸焼失
〃　7.　3.23 (1932)	浪速区火災：56 戸焼失
〃　9.10.11 (1934)	阿波座火災：阿波座 2 番１、日本印刷製本 KK より出火、工場 400 坪、人家 20 戸
〃 14.12.　7 (1939)	十三の大火：東淀川区十三西之町 3－50、水路へ流出したベンゾールから出火、41 棟 110 戸、840 坪焼失
〃 15.　1.29 (1940)	三両連結ガソリンカー爆発：此花区岸町安治川口駅構内、死者 189 名、負傷者 67 名
〃 15.　4.18 (〃)	東成区北中道町：71 戸焼失
〃 18.　1.16 (1943)	新世界の大火：浪速区霞町 1－1、映画館 2、劇場 1、店舗 6 など 650 坪焼失
〃 19.　9.17 (1944)	西区北境川町火災：112 戸焼失
〃 20.　1.　3 (1945)	空襲：2 月 19 日まで延 11 回、焼失倒壊 584 戸、死者 166 名、重軽傷者 168 名
〃 20.　3. 13～14	空襲：焼失倒壊 132,198 戸、　死者 4,078 名、　重軽傷 18,142 名
〃 20.　6.　1 (〃)	空襲：焼失倒壊 60,002 戸、　死者 3,150 名、　重軽傷 8,591 名
〃 20.　6.　7 (〃)	空襲：焼失倒壊 55,962 戸、　死者 1,594 名、　重軽傷 4,967 名
〃 20.　6.15 (〃)	空襲：焼失倒壊 48,663 戸、　死者 1,418 名、　重軽傷 1,842 名
〃 20.　6.26 (〃)	空襲：焼失倒壊 49,279 戸、　死者 592 名、　重軽傷 1,102 名
〃 20.　7.10 (〃)	空襲：焼失倒壊 132,933 戸、　死者 20 名、　重軽傷 63 名
〃 20.　7.24 (〃)	空襲：焼失倒壊 132,800 戸、　死者 190 名、　重軽傷 503 名
〃 20.　7.26 (〃)	空襲：焼失倒壊 132,486 戸、　死者 7 名、　重軽傷 73 名
〃 20.　7.28 (〃)	空襲：　重軽傷 3 名
〃 20.　8.　5 (〃)	空襲：焼失倒壊 7 戸
〃 20.　8.　8 (〃)	空襲：焼失倒壊 2 戸
〃 20.　8.14 (〃)	空襲：焼失倒壊 2,039 戸、　死者 173 名、　重軽傷 89 名

空襲被害合計：焼失倒壊戸数 310,955 戸、死者 10,388 名、重軽傷者 35,543 名、
罹災者 1,135,140 名、港内各河川における船舶の沈没 3,162 隻
市内ほとんどが廃墟と化した。

大阪の火災記録（昭和23年以降）

本記録は、昭和23年以降の大阪市の主要火災記録で、掲載基準は次のとおり。
1　昭和49年までは、焼損面積3,000㎡以上、死者3人以上、死傷者10人以上、その他の特異な火災。
2　昭和50年以降は、焼損面積1,000㎡以上、死者3人以上、死傷者10人以上、その他の特異な火災。
※1　昭和45年の天六ガス爆発、47年の千日デパート火災での死者は、火災統計から除外される人員を含めて計上している。
※2　大阪市情報公開条例により公開しない情報とされるものは除く。

一連番号	出火年月日	出火場所	名称	焼損面積（㎡）	損害額（千円）	死者（人）	負傷者（人）
1	23. 4. 9	西成区東田町	飲食店やまとや	3,029	12,888	-	3
2	24. 2. 6	東淀川区宮原町	日本アルミニウム工業㈱	4,910	27,245	-	6
3	24. 6. 7	東区南久宝寺町	敷島貿易㈱大阪連絡所	76	1,032	5	-
4	24. 7. 5	西成区鶴見橋通り	金本ゴム靴加工所	36	387	4	-
5	26. 5. 4	此花区桜島南之町	日立造船桜島工場	58	2,866	1	11
6	26.11. 9	大正区小林町	北海木材工業㈹	4,679	39,458	-	1
7	26.12. 4	大正区小林町	永大産業㈱	5,293	99,080	-	8
8	27. 9.25	浪速区西円手町	カル素製菓㈱	-	1,073	3	15
9	28. 8.10	西成区東萩町	パチンコ金太郎	162	2,769	-	11
10	29. 9.15	北区小松原町	OS劇場	2,627	65,262	-	28
11	30. 5.30	大淀区長柄浜通	井上硝子加工所	4,501	77,379	-	2
12	30. 7. 3	天王寺区掘越町	金井商店（阪和商店街）	4,927	130,058	1	19
13	30. 8.16	浪速区下寺町	㈱ミリオンケース製作所	964	11,544	-	11
14	30.12.29	天王寺区大道	葵屋	274	1,624	3	4
15	31. 1.17	北区小松原町	料理小よし	406	7,523	3	8
16	31. 3. 5	東淀川区下新庄町	大阪精化工業㈱	560	16,000	-	10
17	31. 3.12	生野区猪飼野東	住宅	165	3,512	1	-
18	31. 3.25	福島区下福島	大阪中央卸売市場	3,914	85,901	-	-
19	31. 4.24	西淀川区佃町	摂津板紙㈱	3,026	34,112	-	-
20	31. 5. 7	西成区津守町西	豊田合板㈱	4,125	56,961	-	2
21	31. 9. 6	南区宗右衛門町	キャバレー富士	4,871	79,911	4	4
22	31.12.24	大正区小林町	越野製箱所	1,002	4,915	3	1
23	32. 9.19	東淀川区木川東之町	片山メッキ工業所	294	4,129	2	3
24	33. 1.16	福島区上福島南	大阪オリンパス販売㈱	1,882	38,830	3	8
25	33. 3. 5	西成区梅通	住宅	95	3,542	6	-
26	33. 9. 9	城東区永田町東	住宅	182	1,223	3	1
27	34. 2.17	大淀区本庄中通	㈱菱美電気商会	259	5,328	3	1
28	34. 6.14	都島区都島本通	住宅	295	7,495	3	1
29	35. 2.14	港区四条通	前川アパート	323	1,769	3	3
30	35. 2.17	浪速区東関谷町	美福荘アパート	112	2,298	3	3
31	35. 8.26	西区古川町	住宅	287	3,510	3	1
32	35.12.20	大正区船町	中山製鋼所㈱	-	-	3	-
33	36. 1.21	西区松島町	トミヤマモータース	33	700	4	2
34	36. 2. 4	南区宗右衛門町	料亭いろは	346	4,248	7	4
35	36. 3.11	生野区猪飼野中	美松塗装工業所	3,107	25,528	-	3
36	36. 6. 9	天王寺区上本町	三口産業㈱	207	628	3	8
37	36. 8. 7	東住吉区加美大芝町	竹山眼鏡工業所	3,043	51,023	-	4
38	36. 8.23	西淀川区竹島町	㈱田中電機製作所	2	19	6	9
39	36.12.19	南区河原町	アルサロビクター	150	7,499	3	2
40	37. 2. 2	生野区大友町	住宅	148	4,076	3	-
41	37. 2.21	北区小松原町	千成パチンコ店（小松原大火）	9,145	163,805	1	3

一連番号	出火年月日	出火場所	名称	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
42	37. 2.23	北区曽根崎中	キャバレー花馬車	1,178	9,864	4	-
43	37. 7. 3	福島区上福島南	㈱美原洋紙店	114	3,750	3	3
44	38. 4.10	東淀川区十三南之町	㈱柏木商会	687	9,760	5	3
45	38. 6.16	東区南久宝寺町	マルタ鞄嚢㈱	188	22,893	3	4
46	38.11. 3	北区梅田	丸玉商店	515	9,992	4	3
47	38.11. 9	東成区深江東	岡本釦加工所	196	2,999	4	-
48	39. 2. 2	西成区甲岸町	村上アパート	954	8,782	3	4
49	39. 3. 6	北区天神橋筋	㈱楠野本舗	1,355	22,635	3	2
50	39. 3.21	南区河原町	アルサロ金の星	3,306	34,860	1	-
51	39. 4.14	城東区茨田大宮町	市営大宮住宅	36	600	3	-
52	39. 7.25	生野区巽西足代町	松本製作所	305	4,423	3	2
53	39. 9. 5	生野区巽矢柄町	ノーベル製菓㈱	3,488	61,914	-	1
54	40. 1.11	生野区舎利寺町	吉岡運送	462	5,337	3	-
55	40. 2. 3	生野区猪飼野東	大東化学工業所	3,595	46,942	4	1
56	40. 2.12	東区唐物町	㈱黒松(井池大火)	6,547	196,892	-	1
57	40. 4.22	西区京町掘	アパート谷垣荘	258	8,160	3	-
58	40. 4.26	城東区野江中之町	野江加工所	574	6,924	3	-
59	40.10.24	東区仁右衛門町	大阪女学院グランド	-	2	-	18
60	40.11. 8	大淀区長柄中通	つるやクリーニング店	168	1,938	6	-
61	41. 4. 8	都島区東野田町	喫茶ナポリ	74	3,828	3	2
62	41.10.21	住吉区北加賀屋町	㈱松崎木工	7,463	97,019	6	4
63	43. 1.10	北区鶴野町	岡崎アパート	953	15,033	3	-
64	43. 1.30	南区河原町	伸光ビル	80	12,000	4	9
65	43. 2.21	東成区大今里南之町	鹿島建設㈱今里出張所 地下鉄5号線第3工区	-	40	-	30
66	43. 5.25	旭区生江町	延山商店	416	7,500	8	-
67	43.10.21	東淀川区掘上通	小川香料㈱	-	2,610	2	57
68	43.12.16	東成区深江中	小野化工所	453	8,791	5	2
69	44. 5.14	生野区中川町	住宅	166	4,073	3	1
70	44. 6.15	生野区東桃谷町	住宅	430	9,773	4	2
71	44.12.10	西成区津守町東	井上木工所	410	8,690	3	-
72	45. 1.31	西成区西入船町	宝ホテル新館	309	6,484	4	1
73	45. 4. 8	大淀区国分寺町	天六ガス爆発	1,707	117,473	79	406
74	45.10.29	南区九郎右衛門町	ニュージャパン観光㈱	228 表面3,805	236,190	-	1
75	46. 4.30	港区築港	寮	3,979	33,075	-	4
76	47. 5.13	南区難波新地	千日デパート	8,763	1,649,693	118	81
77	47.10.18	西区南堀江大通	宝船冷蔵	表面2,300	45,248	-	16
78	47.12.18	都島区毛馬町	市立淀川中学校	-	1	-	14
79	47.12.22	旭区今市	大和ビル	表面 150	674	-	17
80	48. 1.20	此花区高見町	東亜ペイント㈱	1,766	143,303	-	101
81	48. 2.18	南区宗右衛門町	南地会館ビル	-	118	-	12
82	48. 4. 5	浪速区浪速町西	東和アルミニウム工業所	-	1,590	-	41
83	48. 4.29	都島区中野町	雲仙荘	631	12,981	-	11
84	48. 9.14	南区南空堀町	スーパーダイコク	353	30,392	3	4
85	48.11.30	城東区今福西	㈱とらや寝具店	100	7,340	5	1
86	48.12.30	生野区舎利寺町	進誠テレビサービス	398	29,500	3	-

一連番号	出火年月日	出火場所	名称	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
87	49. 6.19	浪速区西関谷町	ビューティーサロンカツコ	40	5,050	1	9
88	50. 3.10	西成区萩之茶屋	千成ホテル	1,501	99,477	4	64
89	50. 4.17	東区杉山町	㈱熊谷組森之宮作業所	-	609	-	13
90	50. 6. 7	西区阿波堀通	三晃商事㈱	1,702	242,065	-	1
91	50. 9.11	東淀川区上新庄町	村上組従業員宿舎	292	15,913	3	2
92	50.10.29	生野区生野西	生野北市場	1,341	48,560	1	1
93	51. 1.11	西成区南開	㈱杉原	1,333	72,575	-	-
94	51. 1.19	浪速区木津川	㈱西野義商店	1,314	47,712	-	18
95	52. 1.26	大正区三軒家東	遠州堂	108	16,675	5	-
96	52. 6.24	大正区三軒家東	柳井建設㈱従業員宿舎	623	64,628	12	3
97	52. 8.14	東淀川区下新庄町	住宅	108	3,297	4	1
98	52.11.21	西成区萩之茶屋	ホテル新大阪	80	24,998	2	12
99	52.12.26	平野区加美北	㈱大広製作所	1,324	96,056	-	-
100	53. 1.31	都島区大東町	興和紙器㈱	1,330	60,891	-	1
101	53. 2. 5	西区南堀江立花通	鎌田興業㈱	1,147	132,575	-	-
102	53. 3.11	生野区桃谷	高島商店	681	26,016	3	3
103	53. 4.12	鶴見区茨田大宮町	市営茨田大宮住宅	28	823	4	-
104	53.10.19	大正区泉尾	山陽工芸㈲	1,295	56,530	-	-
105	54. 5.21	阿倍野区美章園	住吉ゴム㈱	468	29,576	7	-
106	54. 5.22	淀川区十八条	㈱三護商会	1,453	18,185	-	1
107	54. 5.29	西淀川区御幣島	日本段ボール㈱	4,733	188,483	-	11
108	54. 9.13	東住吉区矢田谷田部町西通	長居センター	1,984	190,295	-	-
109	55. 1.22	南区難波新地	ナンバシティ屋上㈱竹中工務店大阪店作業場	1,922	29,698	-	-
110	55. 2. 3	生野区田島	住宅	88	9,136	4	1
111	55. 5. 9	住吉区長居町東	長居グランドハイツ	-	93	-	11
112	56. 1.16	西淀川区佃	㈱川瀬彦商店	1,771	102,345	-	1
113	56. 3.27	西淀川区姫島	松本工機㈱	1,857	43,480	-	-
114	56.10.18	平野区加美東	近江産業㈱	1,277	153,727	-	1
115	56.11.16	東成区中道	共和メッキ工業所	1,184	87,293	-	-
116	57. 1.15	住吉区帝塚山西	中野工務店	1,316	82,153	1	-
117	57. 1.30	南区竹屋町	アポロマンション	23	5,695	3	-
118	57. 2. 1	西成区萩之茶屋	(簡宿)福寿園	1,094	20,496	-	6
119	58. 7.29	東淀川区南江口	日興石油化学㈱	327	18,306	-	4
120	59. 3. 8	西成区萩之茶屋	和多利アパート本館	336	7,962	3	3
121	59. 4. 4	西区靭本町	(財)大阪科学技術センター	473	81,440	-	9
122	59. 6. 4	大正区千島	公団千島団地	40	2,916	-	10
123	59. 7.27	住之江区平林北	㈱中村製材所	2,559	45,091	-	-
124	60. 1. 8	生野区中川東	住宅	179	3,413	5	-
125	60.10.10	東淀川区東中島	新大阪第一ダイヤモンドマンション	86	12,838	3	1
126	60.10.20	都島区内代町	川野文化	264	12,063	3	1
127	60.11.20	生野区勝山北	遠山化成㈱	558	19,991	4	1
128	60.12.23	淀川区十三東	㈱オーサカロイヤルアパートメント	97	18,675	3	5
129	61. 2.12	西成区花園北	東洋ハウス	221	8,362	5	1

一連番号	出火年月日	出火場所	名称	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
130	61. 2.28	生野区中川西	大衆スタンド一福	37	6,580	8	2
131	61. 6.19	生野区鶴橋	美昂産業	1,206	76,678	-	2
132	61. 7.29	淀川区三津屋北	㈱神崎川市場	1,245	175,684	-	1
133	61.11.21	西成区岸里	まりも荘	380	13,083	3	1
134	62. 1.28	港区磯路	住宅	253	33,468	-	12
135	63. 1.10	旭区高殿	㈱丸重野江店	1,218	172,824	-	1
136	63. 5.18	港区海岸通	プリアムーリエ号	-	47,190	11	35
137	63. 7.19	住吉区清水丘	㈱大和市場	1,775	8,919	-	3
138	H1. 2.16	中央区難波	福寿ビル	154	5,278	3	-
139	2.11.10	平野区平野西	住宅	385	26,868	3	-
140	2.11.11	北区本庄東	小型乗用車	-	385	3	2
141	3. 5.25	平野区加美南	シャープ㈱電化システム事業本部	1,590	335,786	-	3
142	5. 3.24	大正区千島	公団千島団地	12	648	-	20
143	5. 9. 1	西成区南津守	㈱中須金属工業所	1,443	239,739	-	-
144	6. 4.11	淀川区十三本町	住宅	70	1,608	3	2
145	6.12.23	住吉区我孫子	読売新聞我孫子東販売所	155	5,584	5	-
146	7. 3. 6	西成区梅南	朝日プラザ花園	10	1,911	3	-
147	8. 3.25	西区本田	㈲九条ランドリー	1,827	89,713	-	8
148	8. 5.23	城東区新喜多	㈱永田化学工業所	1,356	197,093	-	-
149	9. 9. 4	西成区山王	住宅	837	20,021	3	12
150	11. 3. 8	大正区三軒家東	七福荘	54	2,665	3	11
151	11.11. 5	東成区中道	㈱奥村坩堝製作所	1,407	64,114	-	-
152	12.12.27	西成区天下茶屋	パールパンション	43	4,687	1	9
153	14. 9. 9	中央区道頓堀	旧中座(解体中)	1,762	343,207	-	5
154	15. 2. 5	北区中崎	(財)大阪韓国人福祉協会中崎寮	1,145	31,068	-	2
155	15. 4. 6	平野区長吉六反	住宅	51	8,759	3	1
156	15. 9.16	淀川区西中島	住宅	63	11,712	3	1
157	16. 3.20	天王寺区勝山	住宅	842	186,835	-	1
158	16.11.18	東住吉区今川	住宅	31	6,890	4	-
159	16.11.28	平野区加美正覚寺	㈱トープラ第一工場	1,732	129,582	-	1
160	17. 1.28	西淀川区御幣島	市営御幣島住宅	60	3,379	3	1
161	17. 9.26	北区西天満	新日本梅新ビル	25	13,983	-	26
162	19. 2. 8	生野区鶴橋	カツ設備工業	1,098	45,245	-	1
163	20.10. 1	浪速区難波中	檜ビル1階ビデオ・DVD試写室キャッツなんば店	30	3,127	15	10
164	21. 4. 6	住吉区万代	住宅	62	9,804	4	1
165	21. 7. 5	此花区四貫島	児島建設ビル1階Cross-ニコニコ	313	44,770	4	20
166	21. 7.19	西成区花園北	新今宮ハイツ	24	1,335	-	30
167	21.12.24	淀川区東三国	森田化学工業㈱	-	356	4	-
168	22. 2. 3	住之江区粉浜	市立粉浜小学校	-	168	-	32
169	22. 7.25	生野区巽北	㈱河内屋製作所	1,297	127,410	-	-
170	22.12.10	中央区内久宝寺町	㈱ヒガシ21	5	216	-	15
171	24. 2.22	北区角田町	地下鉄梅田駅	25	3,251	-	14
172	24. 8.23	淀川区西三国	倉庫	1,006	87,603	-	2
173	25. 9.28	西成区鶴見橋	作業場	1,596	107,536	-	1

一連番号	出火年月日	出火場所	名称	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
174	26. 1.31	生野区舎利寺	プレシャス桃谷東	193	11,279	3	3
175	26. 3. 7	淀川区十三本町	阪急十三駅前飲食店街	1,658	208,934	-	-
176	28. 2. 4	天王寺区大道	住宅	46	4,337	1	31
177	29.12.26	此花区春日出北	住宅	90	2,388	3	2
178	R1.10.17	住之江区南港南	倉庫	1,422	367,636	-	-
179	R2. 7.22	西淀川区御幣島	倉庫	1,454	229,248	-	1
180	R3.10. 9	西区九条	併用住宅	1,291	54,884	1	-
181	R3.11.29	此花区北港緑地	㈱日立物流	35,071	24,169,664	-	1
182	R3.12.17	北区曽根崎新地	堂島北ビル	37	4,224	24	4
183	R5.1.25	此花区梅町	倉庫	1,311	206,468	-	1

大阪の台風大雨被害記録(昭和以降)

本記録は、昭和以降大阪に被害をもたらした台風・大雨による風水害の記録で、昭和 39 年までは「大阪の気象百年」(昭和 57 年 7 月 1 日　大阪管区気象台編集)、昭和 40 年以降昭和 63 年までは「大阪の気象災害」(昭和 63 年 11 月　近畿防災気象連絡会発行)、平成元年から平成 10 年までは、「大阪府気象月報」(大阪管区気象台発行)より、概ね浸水被害 1,000 戸程度以上のものを抜すいして掲載した。平成 11 年から平成 15 年までは、大阪市市民局からの資料、平成 16 年からは大阪市危機管理室の資料による。

被害状況の数値で地域の指定のないものは大阪府下の数値。また、※印の記録は、「大阪市災害記録」(昭和 62 年 6 月　大阪市総合計画局)によるもので、被害数値が整合しないものもあるが、あえてそのまま掲載した。被害記録は略記しているがその内容は次のとおり。〔略記；(内容：単位)〕

死；(死者：人)　不明；(行方不明：人)　負傷；(負傷者：人)　全壊；(建物、住家の全壊：戸又は棟)　半壊、倒壊、破損、流失；(全壊の例による)　床上；(床上浸水：戸又は棟)　床下；(床下浸水：戸又は棟)　浸水；(床上床下の記浸水区分のない浸水被害：戸又は棟)　市内；(大阪市内の被害)　㊟；(災害救助法適用の災害)

なお、人的災害、建物被害以外の被害は掲載省略した。

年　(西暦)	月／日	原　因	被　害　状　況
昭和　4(1929)	8／31	台　風	床上床下 2,080、不明 13(※市内：浸水　約 2,000)
昭和　5(1930)	7／31～ 8／1	台　風	死 2、全半壊浸水 13,328
昭和　7(1932)	7／ 1～ 2	梅雨前線	市内：浸水 3,800(※市内：浸水　約 23,000)
昭和　8(1933)	9／ 4～ 5	台　風	市内：浸水 27,000
昭和　9(1934)	8／ 1	雷　雨	浸水 4,280
	9／21	台　風	室戸台風：死 1,678、不明 210、負傷 8,656、全壊 13,642、半壊 15,674、流失 726、浸水 166,720(※市内：死 949、不明 41、負傷 3,966、全壊 2,782、半壊 6,181、流失 462、床上 124,124、床下 24,357、高潮浸水面積 49,213,349 ㎡　市内の 31%)
昭和 10(1935)	6／29～30	大　雨	死 9、不明 3、負傷 71、全壊 71、半壊 325、流失 54、床上 7,993 床下 49,134
	8／ 9～11	台　風	負傷 20、倒壊 76、流失 5、床上 3,633、床下 43,752、(※市内：浸水　約 30,000)
	8／27～29	台　風	床上 1,304、床下 12,994
	8／31～ 9／2	低 気 圧	市内：浸水 35,312
昭和 11(1936)	10／ 2～ 4	台　風	浸水 4,300 余
昭和 12(1937)	9／10～11	台　風	負傷 2、全壊 10、半壊 6、流失 5、床上 824、床下 4,351
昭和 13(1938)	7／ 3～ 5	前　線	死 16、不明 3、負傷 2、全壊 81、半壊 12、流失 90、床上 456、床下 25,106
	9／ 3～ 5	台　風	床上 1,919、床下 13,810
昭和 14(1939)	6／16～17	前、熱低	浸水　約 5,500
昭和 15(1940)	7／ 9～10	雷　雨	死 7、倒壊 7、浸水 117,000(※市内床上 1,929、床下 92,518)
昭和 16(1941)	6／25～29	梅雨前線	全壊 2、床下 9,130
昭和 17(1942)	9／21～22	台　風	床上 70、床下 7,025
昭和 19(1944)	9／ 7～ 8	台　風	市内：浸水 3,600
昭和 20(1945)	9／17～18	台　風	枕崎台風：死 4、床上 28,234、床下 10,800 (※市内：床上 44,994、床下 10,490)
	10／10～13	台　風	阿久根台風：死 1、不明 3、全壊 805、床上 10,034、床下 19,550
昭和 24(1949)	6／18～22	台　風	デラ台風：全壊 1、半壊 9、流失 1、床上 173、床下 14,714
	9／22～24	低 気 圧	負傷 1、床上 100、床下 2,001
昭和 25(1950)	3／ 6～ 7	低 気 圧	死 1、床上 2、床下 2,277

年　(西暦)	月／日	原　因	被　害　状　況
昭和 25(1950)	6／20～21	梅雨前線	全壊 1、床下 2,232
	9／ 2～ 3	台　風	ジェーン台風：死 240、不明 16、負傷 21,215、全壊 9,608、
			半壊 60,708、床上 54,139、床下 217,599
			(※市内：死 211、不明 11、負傷 18,573、全壊 5,120、半壊 40,557、
			流失 731、床上 41,035、床下 26,899)、㊟
昭和 26(1951)	6／30～ 7／2	台　風	ケイト台風：床上 8、床下 8,526
	7／ 7～ 9	梅雨前線	床下 2,424
	7／10～16	梅雨前線	不明 1、負傷 4、建物被害 85、床上 681、床下 136
	10／13～15	台　風	ルース台風：死 1、負傷 1、床上 492、床下 2,583
昭和 27(1952)	6／22～23	台　風	ダイナ台風：建物被害 1、床下 3,550
	7／ 1～ 3	梅雨前線	死 1、床上 491、床下 8,166
	7／ 9～10	梅雨前線	死 20、不明 69、負傷 59、全壊 59、半壊 174、流失 251、
			床上 10,881、床下 69,664、㊟
昭和 28(1953)	6／ 5～ 8	台風 2 号	負傷 1、建物被害 86、床上 30、床下 3,841
	7／ 3～ 5	梅雨前線	死 1、全半壊 2、床下 1,475
	7／17～19	梅雨前線	負傷 1、建物被害 1、床下 3,274
	9／ 1	前　線	全半壊 5、床上 41、床下 1,510
	9／23～24	台風 13 号	死 21、不明 1、負傷 205、建物被害 23,802、床上 8,762、床下 83,124
			(※市内：死 1、負傷 8、全壊 42、半壊 852、流失 34、床上 7,087
			床下 91,136)　㊟
昭和 29(1954)	6／ 5	低 気 圧	床上 20、床下 1,205
	6／29～30	梅雨前線	死 2、負傷 1、建物被害 35、床上 532、床下 34,686
	7／ 4～ 5	梅雨前線	死 1、建物被害 11、床上 344、床下 16,894
	9／14	台風 12 号	建物被害 30、床下 224
	9／17～18	台風 14 号	負傷 4、建物被害 8、床下 129
	9／25～27	台風 15 号	洞爺丸台風：死 2、負傷 7、建物被害 87、床上 88、床下 239
昭和 30(1955)	6／18～19	梅雨前線	床下 1,145
	10／19～20	台風 26 号	死 1、床下 55
昭和 31(1956)	6／11～12	梅雨前線	床下 2,430
	7／23	寒冷前線	建物被害 1、床下 1,649
	8／17	台風 9 号	死 1、負傷 1、建物被害 7、床上 21、床下 109
	9／25～26	台風 15 号	死 1、不明 1、建物被害 25、床上 326、床下 9,144
昭和 32(1957)	6／26～27	梅、台 5	死 7、負傷 3、建物被害 22、床上 22,512、床下 90,559
			(※市内：全壊 4、半壊 2、床上 37,870、床下 86,539)　㊟
	7／10	梅雨前線	建物被害 7、床上 938、床下 24,096
	7／12	梅雨前線	床上 42、床下 2,878
	7／16～17	梅雨前線	床上 866、床下 23,687(18 日も雷雨、市内浸水 1,978)
昭和 33(1958)	4／21～23	前線停滞	床上 16、床下 3,146
	8／24～26	台風 17 号	負傷 10、建物被害 81、床上 9、床下 798
	8／27	寒冷前線	建物被害 2、床上 279、床下 1,541
	10／15	前　線	床下 3,795
昭和 34(1959)	7／13～15	梅、台 5	建物被害 2、床上 282、床下 26,147
	8／12～14	台風 7 号	死 2、建物被害 6、床上 887、床下 11,711
	9／25～26	台風 15 号	伊勢湾台風：死 1、負傷 14、建物被害 482、床上 19、床下 1,062
	11／ 2	日本海低	死 1、床上 43、床下 4,672
昭和 35(1960)	5／18～19	南 岸 低	床上 10、床下 2,593
	8／12～15	台風 12 号	床上 168、床下 18,658

年　(西暦)	月／日	原　因	被　害　状　況
昭和 35(1960)	8／28～30	台風 16 号	死 3、負傷 3、建物被害 58、床上 478、床下 8,934
昭和 36(1961)	6／24～29	梅雨前線	死 1、建物被害 34、床上 2,855、床下 32,205
	9／16	台風 18 号	第二室戸台風：死 29、負傷 1796、全壊 2,591、半壊 8,195、流失 79、床上 57,942、床下 63,815 (※市内：死 6、負傷 637、全壊 297、半壊 1,429、流失 31、床上 51,491、床下 54,027)、(法)
	10／26～28	低 気 圧	建物被害 2、床上 187、床下 5,923
昭和 37(1962)	6／ 9	梅雨前線	死 1、建物被害 1、床上 1,169
	8／12～15	梅雨前線	死 1、負傷 5、建物被害 4、床上 30、床下 649
	7／ 4～ 6	梅雨前線	建物被害 6、床上 30、床下 649
	7／27	台風 7 号	死 1、負傷 15、建物被害 34、床下 11
昭和 38(1963)	5／14～15	日本海低	床下 1,574
	5／27～28	梅雨前線	床下 1,124
	6／ 2～ 6	台風 2 号	床下 1,448
	8／25	寒冷前線	床上 86、床下 2,698
昭和 39(1964)	9／24～25	台風 20 号	負傷 16、全壊 15、半壊 45、流失 19、床上 1,526、床下 4,955、(法)
昭和 40(1965)	5／26～27	前、台 6	死 2、負傷 2、床上 182、床下 13,134
	9／ 9～10	台風 23 号	死 1、負傷 24、全壊 15、半壊 28、床上 230、床下 566
	9／13～17	台風 24 号	死 3、負傷 16、不明 1、全壊 13、半壊 34、流失 1、破損 165、床上 436、床下 12,009
昭和 41(1966)	6／30～ 7／2	梅雨前線	負傷 1、全半壊 1、床上 3,600、床下 44,000
	7／ 7～10	梅雨前線	床上 3,000、床下 44,000
	9／16～19	停滞前線	市内：床上 790、床下 15,571(大阪市外：床上 27、床下 5,726)
昭和 42(1967)	6／28～29	日本海低	市内：床上 2、床下 1,610(東大阪：床下 900)
	7／ 8～10	梅雨前線	死 4、不明 16、負傷 2、全壊 23、半壊 27、流失 21、床上 12,277、床下 65,843 (法)
	7／12	梅雨前線	床下 1,385
昭和 43(1968)	7／ 2	梅雨前線	床上 338、床下 8,375
	7／ 5～ 6	梅雨前線	床下 1,300
昭和 44(1969)	6／25～26	日本海低	床上 1,008、床下 28,239
	6／28～ 7／2	日本海低	負傷 1、全壊 1、半壊 6、流失 2、床上 186、床下 3,898
昭和 45(1970)	7／ 5～ 6	台風 2 号	負傷 13、全壊 1、床下 23
昭和 46(1971)	8／30～31	台風 23 号	死 2、負傷 5、全壊 2、半壊 11、床上 33、床下 769
	9／26	台風 29 号	床上 52、床下 1,153
昭和 47(1972)	7／ 9～13	梅雨前線	死 1、不明 1、負傷 1、全壊 3、半壊 14、床上 5,619、床下 33,915 (※市内：床上 1,060、床下 7,199)、(法)
	9／16～17	台風 20 号	死 3、負傷 8、全壊 8、半壊・破損 444、床上 9,286、床下 60,244 (※市内：床上 3,772、床下 13,537)、(法)
昭和 48(1973)	5／ 2	低 気 圧	床上 67、床下 2,528
昭和 49(1974)	8／20	不 安 定	床上 150、床下 770
昭和 50(1975)	7／ 3～ 4	梅雨前線	床上 1,873、床下 22,152(※市内：床上 668、床下 7,053)、(法)
	8／ 6～ 7	寒冷前線	床上 135、床下 2,479(※市内：床上 120、床下 1,770)
昭和 51(1976)	6／ 8～ 9	日本海低	死 1、床上 42、床下 2,009
	7／27～28	熱　雷	死 1、負傷 1、床上 5、床下 1,150
	9／ 8～13	台風 17 号	死 1、全壊 1、半壊 1、床上 22、床下 3,890
昭和 53(1978)	6／22～24	梅雨前線	不明 1、負傷 23、床上 1、床下 536
	7／10	不 安 定	市内：床下 827(大阪の 1 時間雨量 65㎜ は記録)

年　(西暦)	月／日	原　因	被　害　状　況
昭和 54(1979)	5／ 7～ 8	低 気 圧	床下 1,688(市内：床下 1,204)
	6／26～30	梅雨前線	負傷 3、全壊 2、半壊 1、床上 595、床下 5,260
			(市内：床上 699、床下 6,047)
	9／26	秋雨前線	床下 7,202
	9／29～10／1	台風 16 号	死 1、負傷 3、全壊 2、半壊・破損 10、床上 3,213、床下 33,849
			(※市内：床上 4,378、床下 20,766)
昭和 55(1980)	6／ 1～ 3	上層寒気	床上 27、床下 624
昭和 56(1981)	10／ 9	雷　　雨	床上 53、床下 1,924
昭和 57(1982)	8／ 1～ 2	台風 10 号	死 8、負傷 4、全壊 11、半壊・破損 23、床上 1,575、床下 7,798
	8／ 2～ 3	南 岸 低	死 1、全壊 18、半壊・破損 27、床上 12,499、床下 50,461
		(台 10)	(※市内：1～3 日で床上 5,294、床下 24,672)、㊟
昭和 58(1983)	7／ 5	低、　梅	破損 1、床上 66、床下 975(市内：床下 184)
	8／21	気圧の谷	負傷 1、床上 73、床下 1,805
	9／22	低、前線	床上 101、床下 1,249(市内：床上 44、床下 690)
	9／25～28	台風 10 号	半壊・破損 2、床上 93、床下 2,318
昭和 59(1984)	6／26～27	梅雨前線	破損 1、床上 106、床下 2,158
	7／20～22	熱　　雷	破損 1、床上 134、床下 2,937
昭和 63(1988)	8／24～25	熱 帯 低	死 1、負傷 2、床上 153、床下 971
	9／ 3	台風 16 号	市内：床上 21、床下 906
平成元(1989)	9／ 2～ 7	大雨強雨	死 1、負傷 1、床上 89、床下 3,671
	9／13～14	秋雨前線	破損 2、床上 27、床下 2,328
	9／19～20	台風 22 号	床上 43、床下 3,503
平成 2(1990)	9／13～14	秋雨前線	床上 122、床下 6,037
平成 3(1991)	9／27～28	台風 19 号	死・不明 3、負傷 2、被災者 5、半壊・破損 8、停電 2 万世帯
平成 5(1993)	6／28～ 7／6	大雨強雨	死 1、全壊 4
平成 6(1994)	9／ 6～ 7	大雨・雷	負 3、半壊 2、床上 1,380、床下 3,629、停電 2 万世帯
平成 7(1995)	6／30～ 7／6	大　　雨	床上 94、床下 3,426
平成 9(1997)	7／ 7～13	大雨強雨	破損 1、床上 74、床下 3,815
		･梅雨前線	
	9／13	台風 19 号	床上 53、床下 2,186
	8／ 5～ 7	前　　線	床上 69、床下 3,200
平成 10(1998)	6／19	梅雨前線	市内：床上 16、床下 2
平成 11(1999)	10／16～18	台風 10 号	市内：破損 2、床上 16、床下 2
	5／27	暴　　風	市内：一部破損 3
	6／27	大　　雨	市内：床下 97
	8／11	大　　雨	市内：床上 209、床下 2,534
	9／ 7	大　　雨	市内：床下 130
	6／29	大　　雨	市内：床下 52
	7／20	大　　雨	市内：床下 97
	9／15	台風 16 号	市内：負傷 1
	9／17	大　　雨	市内：床上 115、床下 4,662
	9／21	大　　雨	市内：床下 192
平成 12(2000)	6／25	大　　雨	市内：床上 1、床下 120
	7／ 4	大　　雨	市内：床下 1
	8／18	大　　雨	市内：床上 2、床下 269
	8／29	大　　雨	市内：床上 4、床下 704
	9／11	大　　雨	市内：床下 4

年　（西暦）	月／日	原　因	被　害　状　況
平成 12(2000)	10／ 9	大　雨	市内：床下 1
平成 14(2002)	7／13	大　雨	市内：床下 44
	10／15	大　雨	市内：床上 5、床下 215
平成 15(2003)	5／ 8	大　雨	市内：床下 180
平成 16(2004)	6／21	台風 6 号	市内：負傷 1
	8／27	台風 16 号	市内：負傷 3、一部破損 1、床下 2
	9／ 6	台風 18 号	市内：負傷 8、一部破損 9、建物被害 3
	9／29	台風 21 号	市内：床上 5、床下 14
	10／15	台風 23 号	市内：負傷 7、一部破損 15、床上 20、床下 105
	11／11～12	大　雨	市内：建物被害 3、床下 23
平成 20(2008)	7／28	大　雨	市内：床下 13
	8／ 5	大　雨	市内：床下 37
	9／ 5	大　雨	市内：床下 11
平成 21(2009)	7／23	大　雨	市内：床下 8
	10／ 8	台風 18 号	市内：負傷 1、一部破損 10
平成 22(2010)	7／14	大　雨	市内：床下 5
	9／ 3	集中豪雨	市内：床下 56
	9／23	大　雨	市内：床下 1
平成 23(2011)	7／19	台風 6 号	市内：負傷 1
	8／ 5	大　雨	市内：床下 2
	8／27	大　雨	市内：床上 96、床下 1,610
	9／21	台風 15 号	市内：負傷 1
平成 24(2012)	4／ 3	大　雨	市内：負傷 17
	6／16	大　雨	市内：床上 1、床下 52
	6／19	台風 4 号	市内：負傷 3
	6／21	大　雨	市内：床下 1
	8／13	大雨・雷	市内：死 2、負傷 8、床上 81、床下 732
	8／18	大　雨	市内：床上 22、床下 790
	8／24	大　雨	市内：床下 30
	9／ 1	大　雨	市内：床下 2
	9／14	大　雨	市内：床上 1、床下 30
	9／30	台風 17 号	市内：負傷 10
平成 25（2013）	8／25	大　雨	市内：床上 31、床下 998、一部破損 1
	9／15～16	台風 18 号	市内：一部破損 5
平成 26（2014）	8／ 9～10	台風 11 号	市内：負傷 7、一部破損 19
	10／6	台風 18 号	市内：負傷 1、一部破損 2
	10／13～14	台風 19 号	市内：負傷 1、一部破損 4
平成 27（2015）	7／16～17	台風 11 号	市内：負傷 5、一部破損 8
平成 28（2016）	8／24	大　雨	市内：床下 7
	9／20	台風 16 号	市内：負傷 5、一部破損 1
平成 29（2017）	7／9	大　雨	市内：床下 9
	8／7	台風 5 号	市内：負傷 4
	9／17～18	台風 18 号	市内：負傷 1、一部破損 1
	10／22～23	台風 21 号	市内：死 1、負傷 3、一部破損 18
平成 30（2018）	7／5～6	大　雨	市内：一部破損 1
	7／28～29	台風 12 号	市内：負傷 2、一部破損 4
	8／23～24	台風 20 号	市内：負傷 1、一部破損 8

	9／4	台風 21 号	市内：死亡 3、負傷 178、全壊 3、半壊 33、一部破損 8,119
	9／30～10／1	台風 24 号	市内：一部破損 1
令和元（2019）	8／15～16	台風 10 号	市内：一部破損 1
	9／5	大　　雨	市内：床下 73
	10／11～12	台風 19 号	市内：負傷 3
令和 3（2021）	5／20～21	大　　雨	市内：一部破損 3、床上 4、床下 33
	6／14	大　　雨	市内：一部破損 1
	7／14	大　　雨	市内：床上 2、床下 19
	8／9	暴　　風	市内：負傷 8、一部破損 1
令和 5（2023）	6／2	大　　雨	市内：一部破損 1、床下 6
	8／14～15	台風 7 号	市内：負傷 3、一部破損 8
	9／10	大　　雨	市内：床上 3、床下 23

主 な 地 震 被 害 記 録

本記録は、関西地方及びその近辺の被害地震を「理科年表」(国立天文台編纂―平成 11 年版－)より抜粋して掲載した。なお、被害摘要は大きな被害があったもの以外は掲載省略した。

〔 〕内は今村・飯田による津波の規模で、最大津波被害海岸での波高が、「50cm 以下(無被害)は－1」、「1m 前後は 0」、「2m 前後は 1」、「4～6m 程度は 2」、「10～20m は 3」、「最大 30m 以上は 4」を目安に、被害状況も考慮して決められる。

阪神・淡路大震災の被害状況については、平成 18 年 5 月 19 日付消防庁「阪神・淡路大震災について(確定報)」から、鳥取県西部地震については、平成 14 年 10 月 10 日付消防庁「鳥取県西部地震(確定報)」から、芸予地震については、平成 14 年 9 月 24 日付消防庁「芸予地震(確定報)」から、新潟県中越地震については、平成 21 年 10 月 21 日付消防庁「平成 16 年(2004)年新潟県中越地震(確定報)」、福岡西方沖を震源とする地震については、平成 21 年 6 月 12 日付消防庁「福岡西方沖を震源とする地震(確定報)」、能登半島地震については、平成 21 年 1 月 13 日付消防庁「平成 19 年(2007 年)能登半島地震(第 49 報)」、新潟県中越沖地震については、平成 25 年 5 月 17 日付消防庁「平成 19 年(2007 年)新潟県中越沖地震(確定報)」、岩手・宮城内陸地震については、平成 22 年 6 月 18 日付消防庁「平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震(第 79 報)」、駿河湾を震源とする地震については、平成 22 年 3 月 12 日付消防庁「駿河湾を震源とする地震(第 23 報)」、東日本大震災については、令和 4 年 3 月 8 日付消防庁「東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）について（第 162 報)」、熊本県熊本地方を震源とする地震については平成 31 年 4 月 12 日付消防庁「熊本県熊本地方を震源とする地震（第 121 報)」、大阪府北部地震については、令和元年 8 月 20 日付消防庁「大阪府北部を震源とする地震（第 32 報)」、平成 30 年北海道胆振東部地震については、令和元年 8 月 20 日付消防庁「平成 30 年北海道胆振東部地震（第 35 報)」、福島県沖を震源とする地震については、令和４年 11 月 18 日付消防庁「福島県沖を震源とする地震(第 20 報)」、福島県沖を震源とする地震については、令和５年３月 24 日付消防庁「福島県沖を震源とする地震(第 24 報)」から抜粋した。

西　暦　(日本暦)　M＝マグニチュード　地　域　:　被害摘要

416. 8.23(允恭 5. 7.14) 遠飛鳥宮付近(大和):「日本書記」に「地震」とあるのみ。被害の記述はないが、わが国の歴史に現れた最初の地震。

599. 5.28(推古 7.4.27)(M7) 大和：倒潰家屋を生じた。「日本書記」にあり、地震による被害の記述としてはわが国最古のもの。

684.11.29(天武 13.10.14)(M8 1／4)土佐その他南海・東海・西海地方：山崩れ、河湧き、家屋社寺の倒潰、人畜の死傷者多く、津波襲来して土佐の船多数沈没。土佐で田苑 50 余万頃(約 12 ㎢)沈下して海となった。南海トラフ沿いの巨大地震と思われる。〔3〕

701.5.12(大宝 1.3.26)丹波：地震うこと 3 日、若狭湾内の凡海郷が海に没したという「冠島伝説」がある。

734.5.18(天平 6.4.7)畿内・七道諸国：民家倒潰し圧死者多く、山崩れ、川塞ぎ、地割れが無数に生じた。

745.6.5(天平 17.4.27)(M7.9)美濃：櫓館・正倉・仏寺・堂塔・民家が多く倒潰し、摂津では余震が 20 日間止まなかった。

827.8.11(天長 4.7.12)(M6.5～7)京都：屋舎多く潰れ、余震が翌年 6 月まであった。

856.－.－(斉衡 3.3.－)(M6～6.5)京都：京都及びその南方で屋舎が破壊し、仏塔が傾いた。

868.8.3(貞観 10.7.8)(M≧7)播磨・山城：播磨諸郡の官舎・諸定額寺の堂塔ことごとく頽れ倒れた。京都では垣屋に崩れたものがあった。

881.1.13(元慶 4.12.6)(M6.4) 京都：宮城の垣墻・官庁・民家の頽損するものはなはだ多く、余震が翌年まで続いた。

887.8.26(仁和 3.7.30)(M8～8.5)五畿・七道：京都で民家・官舎の倒潰多く、圧死者多数。津波が沿岸を襲い溺死者多数。特に摂津で津波の被害が大きかった。南海トラフ沿いの巨大地震と思われる。〔3〕

890.7.10(寛平 2.6.16)(M6)京都：家屋傾き、ほとんど倒潰寸前のものがあった。

934.7.16(承平 4.5.27)(M6)京都：午刻に地震 2 回、京中の築垣が多く転倒した。

938.5.22(天慶 1.4.15)(M7)京都・紀伊：宮中の内膳司頽れ、死者 4 名。屋舎・築垣倒れるもの多く、堂塔・仏像も多く倒れる。高野山の諸伽藍破壊、余震多く、8 月 6 日に強震があった。

976.7.22(貞元 1.6.18)(M≧6.7)山城・近江：両京で屋舎・諸仏寺の転倒多く、死者 50 名以上、近江の国府・国分寺・関寺(大津市)で被害、余震が多かった。

西　暦　（日本暦）　M＝マグニチュード　地　域　：　被害摘要

1038.－.－(長暦 1.12.－)紀伊：高野山中の伽藍・院宇に転倒するもの多かった。

1041.8.25(長久 2.7.20)京都：法成寺の鐘楼が転倒した。

1070.12.1(延久 2.10.20)(M6～6.5)山城・大和：東大寺の巨鐘の紐が切れて落ちた。京都では家々の築垣に被害があった。**1091.9.28(寛治 5.8.7)(M6.2～6.5)山城・大和**：法成寺の仏像倒れ、その他の建物・仏像にも被害、大和国鐘峯山金剛蔵王宝殿が破壊した。

1093.3.19(寛治 7.2.14)(M6～6.3)京都：所々の塔が倒壊した。

1096.12.17(永長 1.11.24)(M8～8.5)畿内・東海道：大極殿小破、東大寺の巨鐘落ちる。京都の諸寺に被害があった。近江の勢多橋落ちる。津波が伊勢・駿河を襲い、駿河で社寺、民家の流失 400 余。余震が多かった。東海沖の巨大地震と見られる。〔2〕

1099.2.22(康和 1.1.24)(M8～8.3)南海道・畿内：興福寺・摂津天王寺で被害。土佐で田千余町みな海に沈む。津波があったらしい。

1117.11.26(自称 1.10.27)(M6～6.5)大和：東大寺で巨鐘が落ちるなどの被害、京都でも地震が強かった。

1185.8.13(文治 1.7.9)(M7.4)近江・山城・大和：京都、特に白河辺の被害が大きかった。社寺・家屋の倒潰破壊多く死者多数。宇治橋落ち、死者 1 名。9 月まで余震多く、特に 8 月 12 日の強い余震では多少の被害があった。

1245.8.27(寛元 3.7.27)京都：壁・築垣や所々の屋々に破損が多かった。

1317.2.24(文保 1.1.5)(M6.5～7)京都：これより先 1 月 3 日京都に強震、余震多く、この日大地震。白河辺の人家悉く潰れ、死者 5 名。諸寺に被害、清水寺出火、余震が 5 月になっても止まなかった。

1325.12.5(正中 2.10.21)(M6.5)近江北部・若狭：荒地・中山崩れる。竹生島の一部が崩れて湖中に没した。越前国敦賀郡の気比神宮倒潰、京都で強く感じ、余震が年末まで続いた。

1331.8.15(元弘 1.7.3)(M≧7)紀伊：紀伊国千里浜（田辺市の北）の遠干潟 20 余町が隆起して陸地となった。

1350.7.6(正平 5.5.23)(M6)京都：祇園社の石塔の九輪が落ち砕けた。余震が 7 月初旬まで続いた。

1360.11.22(正平 15.10.5)(M7.5～8)紀伊・摂津：4 日に大震、5 日に再震、6 日の六ツ時過ぎに津波が熊野尾鷲から摂津兵庫まで来襲し、人馬牛の死が多かった。〔2〕

1361.8.1(正平 16.6.22)畿内諸国：この月 18 日より京都付近に地震多く、この日の地震で法隆寺の築地多少崩れる。23 日にも地震あり。

1361.8.3(正平 16.6.24)(M8　1／4～8.5)畿内・土佐・阿波：摂津四天王寺の金堂転倒し、圧死者 5 名。その他、諸寺講堂に被害が多かった。津波で摂津・阿波・土佐に被害、特に阿波の雪(由岐)湊で流失 1,700 戸、流死者 60 余名。余震多数。南海トラフ沿いの巨大地震と思われる。〔3〕

1408.1.21(応永 14.12.14)(M7～8)紀伊・伊勢：熊野本宮の温泉の湧出 80 日間止まる。熊野で被害があったという。紀伊・伊勢・鎌倉に津波があったようである。〔1〕

1425.12.23(応永 32.11.5)(M6)京都：築垣多く崩れる。余震あり、終日震う。

1449.5.13(宝徳 1.4.12)(M5　3／4～6.5)山城・大和：10 日から地震があった。洛中の堂塔・築地に被害多く、東山・西山で所々地裂ける。山崩れで人馬の死者多数。淀大橋・桂橋落ちる。余震が 7 月まで続いた。

1456.2.14(康正 1.12.29)紀伊：熊野神社の宮殿・神倉崩れる。

1466.5.29(文正 1.4.6)京都：天満社・糺社の石灯籠倒れる。

1494.6.19(明応 3.5.7)(M6)大和：諸寺破損、矢田庄（大和郡山の西）の民衆多く破損、余震が翌年に及んだ。

1498.9.20(明応 7.8.25)(M8.2～8.4)東海道全般：紀伊から房総にかけての海岸と甲斐で振動大きかったが、震害はそれほどでもない。津波が紀伊から房総の海岸を襲い、伊勢大湊で家屋流失 1 千戸、溺死者 5 千名、伊勢・志摩で溺死者 1 万名、静岡県志太郡で流死者 2 万 6 千名など。南海トラフ沿いの巨大地震とみられる。〔3〕

1510.9.21(永正 7.8.8)(M6.5～7)摂津・河内：摂津・河内の諸寺で被害、大阪で潰死者があった。余震が 70 日余続く。

1520.4.4(永正 17.3.7)(M7～7　3／4)紀伊・京都：熊野・那智の寺院破壊、津波があり、民家流失、京都で禁中の築地所々破損した。〔1〕

1579.2.25(天正 7.1.20)(M6)摂津：四天王寺の鳥居崩れ、余震 3 日にわたる。

1586.1.18(天正 13.11.29)(M7.8)畿内・東海・東山・北陸諸道：飛騨白川谷で大山崩れ、帰雲山城、民家 300 余戸埋没し、死者多数。飛騨・美濃・伊勢・近江など広域で披害。阿波でも地割れを生じ、余震は翌年まで続いた。震央を白川断層上と考えたが、伊勢湾とする説、二つの地震が続発したとする説などがあり、不明な点が多い。伊勢湾に津波があったかもしれない。

1596.9.5(慶長 1. 閏 7.13)(M7　1／2)畿内：京都では三条より伏見の間で被害が最も多く、伏見城天守大破、石垣崩れて圧死者約 500 名。諸寺・民家の倒潰も多く、死傷者多数。堺で死者 600 余名。奈良・大阪・神戸でも被害が多かった。余震が翌年 4 月まで続いた。

1605.2.3(慶長 9.12.16)(M7.9)東海・南海・西海諸道：『慶長地震』：地震の被害としては淡路島安坂村千光寺の諸堂倒れ、仏像が飛散したとあるのみ。津波が犬吠崎から九州までの太平洋岸に来襲して、八丈島で死者 57 名、浜名湖近くの橋本で 100 戸中 80 戸流され、死者多数。紀伊西岸広村で 1,700 戸中 700 戸流失、阿波宍喰で波高 2 丈、死者 1,500 余名、土佐甲之浦で死者 350 余名、崎浜で死者 50 余名、室戸岬付近で死者 400 余名など。ほぼ同時に二つの地震が起こったとする考えと、東海沖の一つの地震とする考えがある。〔3〕

1614.11.26(慶長 19.10.25)：従来、越後高田の地震とされていたもの。大地震の割に資料が少なく、震源については検討すべきことが多い。京都で家屋・社寺などが倒壊し、死者 2 名、負傷者 370 名という。京都付近の地震とする説がある。

1662.6.16(寛文 2.5.1)(M7　1／4　7.6)山城・大和・河内・和泉・摂津・丹後・若狭・近江・美濃・伊勢・駿河・三河・信濃：比良岳付近の被害が甚大。滋賀唐崎で田畑 85 町湖中に没し潰家 1,570。大溝で潰家 1,020 余、死者 37 名。彦根で潰家 1、死者 30 余名。榎村で死者 300 名、所川村で 260 余名。京都で町家倒壊 1 千、死者 200 余名など。諸所の城破損。大きな内陸地震で、比良断層または花折断層の活動とする説がある。

1664.1.4(寛文 3.12.6)(M5.9)山城：二条城や伏見の諸邸破損、洛中の築垣所々崩れる。吉田神社・下加茂社の石灯籠倒れる。余震が月末まで続いた。

1664.8.3(寛文 4.6.12)紀伊熊野：新宮丹鶴城の松の間崩れる。和歌山で有感。

1665.6.25(寛文 5.5.12)(M6)京都：二条城の石は 12～13 間崩れ、二の丸殿舎など少々破損。

1694.12.12(元禄 7.10.26)丹後：宮津で地割れて泥噴出。家屋破損、特に土蔵は大破損。

1703.12.31(元禄 16.11.23)(M7.9～8.2)江戸・関東諸国：『元禄地震』：相模・武蔵・上総・安房で震度大。特に小田原で被害大きく、城下は全滅、12 ヶ所から出火、壊家 8 千以上、死者 2,300 名以上。東海道は川崎から小田原までほとんど全滅し、江戸・鎌倉などでも被害が大きかった。津波が犬吠崎から下田の沿岸を襲い、死者数千名。1923 年関東地震に似た相模トラフ沿いの巨大地震と思われるが、地殻変動はより大きかった。〔3〕

1707.10.28(宝永 4.10.4)(M8.4)五畿・七道：『宝永地震』：わが国最大級の地震の一つ。全体で少なくとも死者 2 万名、潰家 6 万、流失家 2 万。震害は東海道、伊勢湾、紀伊半島で最もひどく、津波が紀伊半島から九州までの太平洋沿岸や瀬戸内海を襲った。津波の被害は土佐が最大。室戸・串本・御前崎で 1～2m隆起し、高知市東部の地約 20ｋ㎡が最大 2m沈下した。遠州灘沖および紀伊半島沖で二つの巨大地震が同時に起こったとも考えられる。〔4〕

1708.2.13(宝永 5.1.22)紀伊・伊勢・京都：汐溢れて山田吹上町に至る。宝永地震の余震か？〔1〕

1731.11.13(享保 16.10.14)近江八幡・刈谷：近江八幡で青屋橋の石垣破損し、刈谷で本城厩前の塀倒れる。

1751.3.26(宝暦 1.2.29)(M5.5～6)京都：諸社寺の築地や町屋など破損。越中で強く感じ、鳥取・金沢・大阪・池田で有感。

1792.5.21(寛政 4.4.1)(M6.4)雲仙岳：前年 10 月から始まった地震が 11 月 10 日頃から強くなり、山崩れなどでたびたび被害があった。4 月 1 日に大地震 2 回、前山(天狗山)の東部がくずれ、崩土約 0.34 ㎦が島原海に入り津波を生じた。対岸の肥後でも被害が多く、津波による死者は全体で約 1 万 5 千名、「島原大変肥後迷惑」と呼ばれた。〔3〕

1802.11.18(享和 2.10.23)(M6.5～7)畿内・名古屋：奈良春日の石灯籠かなり倒れ、名古屋で本町御門西の土居の松倒れ、高壁崩れる。彦根・京都で有感。やや深い地震か？

西　暦　（日本暦）	Ｍ＝マグニチュード	地　域　：　被害摘要

1819.8.2(文政 2. 6. 12)(M7　1／4)伊勢・美農・近江：近江八幡で潰家 82、死者 5 名、木曽川下流では香取（多度町）で 40 軒全滅、金廻では海寿寺潰れ圧死者 70 名。名古屋・犬山・四日市・京都などのほか、金沢・敦賀・出石・大和郡山などでも被害。

1830.8.19(天保 1.7.2)(M6.5)京都および隣国：洛中洛外の土蔵はほとんど被害を受けたが、民家の倒潰はほとんどなかった。御所・二条城などで被害。京都での死者 280 名。上下動が強く、余震が非常に多かった。

1833.5.27(天保 4. 4. 9)(M6　1／4)美濃西部：大垣北方の村々で山崩れ多く、死者 30 余名という、余震が多く、８月まで続く。震源は根尾谷断層に近い。

1847.5.8(弘化 4.3.24)(M7.4)信濃北部および越後西部：『善光寺地震』：被害範囲は高田から松本に至る地域で、特に水内・更級両郡の被害が最大だった。松代領で潰家 9,550、死者 2,695 名、飯山領で潰家 1,977、死者 586 名、善光寺領で潰家 2,285、死者 2,486 名など。全国からの善光寺の参詣者 7 千～8 千人のうち、生き残ったもの約１割という。山地で山崩れが多く、松代領では 4 万ケ所以上。虚空蔵山が崩れて犀川をせき止め、上流は湖となったが、4 月 13 日に決壊して、流出家屋 810、流死者 100 余名。

1854.7.9(安政 1.6.15)(M7　1／4)伊賀・伊勢・大和および隣国：12 日頃から前震があった。上野付近で潰家 2 千余、死者約 600 名、奈良で潰家 400 以上、死者 300 余名など、全体で死者は 1,500 名を越える。上野の北方で西南西－東北東方面の断層を生じ、南側の１ｋｍの地形が最大 1.5m相対的に沈下した。木津川断層の活動であろう。

1854.12.23(安政 1.11.4)(M8.4)東海・東山・南海諸道：『安政東海地震』：被害は関東から近畿に及び、特に沼津から伊勢湾にかけての海岸がひどかった。津波が房総から土佐までの沿岸を襲い、被害をさらに大きくした。この地震による居宅の潰・焼失は約 3 万軒、死者は 2 千～3 千人と思われる。沿岸では著しい地殻変動が認められた。地殻変動や津波の解析から、震源域が駿河湾深くまで入り込んでいた可能性が指摘されており、すでに 100 年以上経過していることから、次の東海地震の発生が心配されている。〔3〕

1854.12.24(安政 1.11.5)(M8.4)畿内・東海・東山・北陸・南海・山陰・山陽道：『安政南海地震』：東海地震の 32 時間後に発生、近畿付近では二つの地震の被害をはっきりとは区別できない。被害地域は中部から九州に及ぶ。津波が大きく、波高は串本で 15m、久礼で 16m、種崎で 11mなど。地震と津波の被害の区別が難しい。死者数千名。室戸・紀伊半島は南上がりの傾動を示し、室戸・串本で約１ｍ隆起、甲浦・加太で１ｍ沈下した。〔4〕

1855.11.7(安政 2.9.28)(M7～7.5)遠州灘：前年の東海地震の最大余震。掛塚・下前野・袋井・掛川辺がひどく、ほとんど全滅。死者あり。津波あり。

1855.11.11(安政 2.10.2)(M6.9)江戸及び付近：『江戸地震』：下町で特に被害が大きかった。地震後 30 余ケ所から出火、焼失面積は 2.2 ㎢に及んだ。江戸町方の被害は、潰れ焼失 1 万 4 千余、死者 4 千余名。瓦版が多数発行された。

1858.4.9(安政 5.2.26)丹後宮津：地割れを生じ、家屋が大破した。

1858.8.24(安政 5.7.16)紀伊：田辺で瓦が落ち、壁が崩れた家があった。

1864.3.6(元冶 1.1.28)(M6　1／4)播磨・丹波：加古川の上流の杉原谷で家屋が多く破壊したという。

1872.3.14(明治 5.2.6)(M7.1)石見・出雲：『浜田地震』：１週間ほど前から鳴動、当日には前震もあった。全体で全潰約 5 千、死者 552 名、特に石見東部で被害が多かった。海岸沿いに数尺の隆起・沈降がみられ、小津波があった。〔0〕

1891.10.28(明治 24)(M8.0)愛知県・岐阜県：『濃尾地震』：仙台以南の全国で地震を感じた。わが国の内陸地震としては最大のもの。建物全壊 14 万余。半壊 8 万余、死者 7,273 名、山崩れ 1 万余。根尾谷を通る大断層を生じ、水鳥で上下に 6m、水平に 2mずれた。1892 年 1 月 3 日、9 月 7 日、94 年 1 月 10 日の余震でも家屋破損などの被害があった。

1896.6.15(明治 29)(M8　1／2)三陸沖：『明治三陸地震津波』：震害はない。津波が北海道より牡鹿半島に至る海岸に襲来し、死者は青森 343 名、宮城 3,452 名、北海道 6 名、岩手 18,158 名。家屋流失全半壊 1 万以上、船の被害約 7 千隻、波高は、吉浜 24.4m、綾里 38.2m、田老 14.6mなど。津波はハワイやカリフォルニアに

達した。Mは津波を考慮したもの。〔4〕

1899.3.7(明治 32)(M7)紀伊半島南東部：奈良県吉野郡・三重県南牟婁郡で被害が大きく、木ノ本・尾鷲で死者７名、全壊 35、山崩れ無数。大阪奈良で煉瓦煙突の破損が多かった。

1900.3.22(明治 33)(M5.8)福井県鯖江付近：鯖江町・吉川村で被害が最も多かった。県全体で家屋全壊 2、半壊 10、破損 488 など。

1909.8.14(明治 42)(M6.8)滋賀県姉川付近：『江濃(姉川)地震』：虎姫付近で被害が最大、滋賀・岐阜両県で死者 41 名、住家全壊 978。姉川河口の湖底が数十ｍ深くなった。

1916.11.26(大正 5)(M6.1)神戸：死者１名、付近に軽い被害があった。有馬温泉の泉温１℃上がる。

1923.9.1(大正 12)(M7.9)関東南部：『関東大震災』：東京で観測した最大振幅 14～20ｃｍ、地震後火災が発生し、被害を大きくした。全体で死者・行方不明者 14 万 2 千余名、家屋全半壊 25 万 4 千余、焼失 44 万 7 千余、山崩れ・崖崩れが多い。房総方面・神奈川南部は隆起し、東京付近以西・神奈川北方は沈下した。相模湾の海底は小田原―布良線以北は隆起、南は沈下した。関東沿岸に津波が襲来し、波高は熱海で 12ｍ、相浜で 9.3ｍなど。〔2〕

1925.5.23(大正 14)(M6.8)但馬北部：『北但馬地震』：円山川流域で被害多く、死者 428 名、家屋全壊 1,295、焼失 2,180、河口付近に長さ 1.6 ㎞、西落ちの小断層二つを生じた。葛野川の河口が陥没して海となった。

1927.3.7(昭和 2)(M7.3)京都府北西部：『北丹後地震』：被害は丹後半島の頸部が最も激しく、淡路・　福井・岡山・米子・徳島・三重・香川・大阪に及ぶ。全体で死者 2,925 名、家屋全壊 12,584、郷村断層(長さ 18 ㎞、水平ずれ最大 2.7ｍ)とそれに直交する山田断層(長さ 7 ㎞)を生じた。測量により、地震に伴った地殻の変形が明らかになった。〔－1〕

1933.3.3(昭和 8)M8.1 三陸沖：『三陸地震津波』：被害は少なかった。津波が太平洋岸を襲い、三陸沿岸で被害は甚大。死者・行方不明者 3,064 名、家屋流失 4,034、倒壊 1,817、浸水 4,018、波高は綾里湾で 28.7ｍにも達した。日本海溝付近で発生した巨大な正断層型地震と考えられている。〔3〕

1936. 2. 21(昭和 11)(M6.4)大阪・奈良：『河内大和地震』：死者 9 名、家屋全半壊 148、地面の亀裂や噴砂、湧水現象も見られた。

1938.1.12(昭和 13)(M6.8)田辺湾沖：規模の割には被害が少なく、和歌山県沿岸で家屋小破損など。

1943.9.10(昭和 18)(M7.2)鳥取付近:『鳥取地震』:鳥取市を中心に被害が大きく、死者 1,083 名、家屋全壊 7,485、半壊 6,158。鹿野断層(長さ 8 ㎞)、吉岡断層(長さ 4.5 ㎞)を生じた。地割れ、地変が多かった。

1944.12.7(昭和 19)(M7.9)東海道沖：『東南海地震』：静岡・愛知・三重などで合わせて死者・行方不明者 1,223 名、住家全壊 17,599、半壊 36,520、流失 3,129、このほか、長野県諏訪盆地でも住家全壊 12 などの被害があった。津波が各地に襲来し、波高は熊野灘沿岸で 6～8ｍ、遠州灘沿岸で、1～2ｍ。紀伊半島東岸で 30～40㎝地盤沈下した。〔3〕

1945.1.13(昭和 20)(M6.8)愛知県南部:『三河地震』:規模の割に被害が大きく、死者 2,306 名、住家全壊 7,221、半壊 16,555、非住家全壊 9,187、特に幡豆郡の被害が大きかった。深溝断層(延長 9 ㎞、上下ずれ最大 2ｍの逆断層)を生じた。津波は蒲郡で１ｍなど。〔－1〕

1946.12.21(昭和 21)(M8.0)東海道沖：『南海地震』：被害は中部以西の日本各地にわたり、死者 1,330 名、家屋全壊 11,591、半壊 23,487、流失 1,451、焼失 2,598。津波が静岡県より九州にいたる沿岸に襲来し、高知・三重・徳島沿岸で 4～6ｍに達した。室戸・紀伊半島は南上がりの傾動を示し、室戸で 1.27ｍ、潮岬で 0.7ｍ上昇、須崎・甲浦で約１ｍ沈下。高知付近で田園 15 ㎢が海面下に没した。〔3〕

1948.6.15(昭和 23)(M6.7)田辺市付近：和歌山県西牟婁地方で被害が大きかった。死者 2 名、家屋倒壊 60、道路・水道に被害があった。

1948.6.28(昭和 23)(M7.1)福井平野：『福井地震』：被害は福井平野及びその付近に限られ、死者 3,769 名、家屋倒壊 36,184、半壊 11,816、焼失 3,851。土木構築物の被害も大きかった。南北に地割れの連続としての断層、(延長約 25 ㎞)が生じた。

1952.7.18(昭和 27)(M6.8)奈良県中部：『吉野地震』：震源の深さ 60 ㎞、和歌山・愛知・岐阜・石川各県にも小

被害があった。死者 9 名、住家全壊 20、春日大社の石灯籠 1,600 基のうち約 650 基倒壊。

1960.5.23（昭和 35）（Ｍｓ8.5　Ｍw9.5）チリ沖：『チリ地震津波』：24 日 2 時頃から津波が日本各地に襲来、波高は三陸沿岸で 5～6m、その他で 3～4m、北海道南岸・三陸沿岸・志摩半島付近で被害が大きく、沖縄でも被害があった。日本全体で死者・行方不明者 142 名（うち沖縄で 3 名）、家屋全壊 1,500 余、半壊 2,000 余。〔4〕

1963.3.27（昭和 38）（M6.9）福井県沖：『越前岬沖地震』：敦賀・小浜間に小被害があった。住家全半壊 6 など。

1964.6.16（昭和 39）（M7.5）新潟県沖：『新潟地震』：新潟・秋田・山形の各県を中心に被害があり、死者 26 名、家屋全壊 1,960、半壊 6,640、浸水 15,298、その他船舶・道路の被害も多かった。新潟市内の各所で噴砂水が見られ、地盤の流動化による被害が著しかった。津波が日本海沿岸一帯を襲い、波高は新潟県沿岸で 4m以上に達した。粟島が約 1m隆起した。〔2〕

1968.5.16（昭和 43）（M7.9）青森県東方沖：『1968 十勝沖地震』：青森を中心に北海道南部・東北地方に被害。死者 52 名、負傷者 330 名、建物全壊 673、半壊 3,004。青森県下で道路損壊が多かった。津波があり、三陸海岸で 3～5m、襟裳岬 3m、浸水 529、船舶流失沈没 127 隻。コンクリート造建築の被害が目だった。〔2〕

1978.6.12（昭和 53）（M7.4）宮城県沖：『1968 宮城県沖地震』：被害は宮城県に多く、全体で死者 28 名、負傷者 1,325 名、住家全壊 1,183、半壊 5,574、道路損壊 888、山崖崩れ 529。新興開発地に被害が集中した。〔－1〕

1983.5.26（昭和 58）（M7.7）秋田県沖：『昭和 58 年日本海中部地震』：被害は秋田県で最も多く、青森・北海道がこれに次ぐ。日本全体で死者 104 名（うち津波によるもの 100 名）、負傷者 163 名（同 104 名）、建物全壊 934、半壊 2,115、流失 52、一部破損 3,258、船沈没 255 隻、流失 451 隻、破損 1,187 隻、津波は早い所では津波警報発令以前に沿岸に到着した。石川・京都・島根など遠方の府県にも津波による被害が発生した。〔2～3〕

1984.9.14（昭和 59）（M6.8）長野県西部：『昭和 59 年長野県西部地震』：王滝村に大きな被害をもたらした。死者 29 名、負傷者 10 名、建物全壊・流失 14、半壊 73、一部破損 565、道路損壊 258 など。死者及び建物流失は主として王滝川、濁川の流域などに発生した大規模な崖崩れと土石流によるものである。

1993.1.15（平成 5）（M7.8）釧路沖：『平成 5 年釧路沖地震』：わが国では 11 年ぶりの震度 6 を記録、死者 2 名、負傷者 967 名、建物や道路の被害もあった。北海道の下に沈み込む太平洋プレートの内部で発生した深さ約 100 kmの地震で、この型の地震としては例外的に規模が大きかった。

1993.7.12（平成 5）（M7.8）北海道南西沖：『平成 5 年北海道南西沖地震』：地震に加えて津波による被害が大きく、死者 202 名、行方不明者 28 名、負傷者 323 名。特に地震後間もなく津波に襲われた奥尻島の被害は甚大で、島南端の青苗地区は火災もあって壊滅状態、夜 10 時すぎの闇の中で多くの人命・家屋等が失われた。津波の高さは青苗の市街地で 10mを超えたところがある。

1994.10.4（平成 6）（M8.1）：『平成 6 年北海道東方沖地震』：北海道東部を中心に被害があり、負傷者 437 名、住家全半壊 409、津波は花咲で 173 ㎝。震源に近い択捉島では死者・行方不明者 10 名など、地震と津波で大きな被害。〔2〕

1994.12.28（平成 6）（M7.5）：『平成 6 年三陸はるか沖地震』：震度 6 の八戸を中心に被害、死者 3 名、負傷者 788 名、住家全半壊 501、道路や港湾の被害もあった。弱い津波があった。

1995.1.17（平成 7）（M7.2）：『平成 7 年兵庫県南部地震』：『阪神・淡路大震災』活断層の活動によるいわゆる直下型地震。神戸・洲本で震度 6 だったが、現地調査により淡路島の一部から神戸市、宝塚市にかけて震度 7 の地域のあることが明らかになった。多くの木造家屋、コンクリートの建物のほか、高速道路、新幹線を含む鉄道線路なども崩壊した。被害は死者 6,434 名、行方不明者 3 名、負傷者 43,792 名、住家全半壊 24 万棟以上、住家全半焼 7,000 棟以上、など。早朝であったため、死者の多くは家屋の倒壊と火災によるもの。

2000.10.6（平成 12）（M7.3）：『平成 12 年鳥取県西部地震』：鳥取県堺港市、日野町で震度 6 強、西伯町、溝口町等では震度 6 弱を記録。被害は、鳥取県、岡山県、島根県を中心に 1 府 9 県におよび、負傷者 182 名、住家全壊 439 棟、半壊 3,101 棟、一部破損 18,544 棟。

2001.3.24（平成 13）（M6.7）：『芸予地震』：広島県河内町、大崎町などで震度 6 弱、広島県広島市、呉市、山口県阿東町、岩国市、愛媛県今治市などで震度 5 弱を記録。被害は、広島県、愛媛県を中心に 9 県におよび、死者 2 名、負傷者 288 名、住家全壊 70 棟、半壊 774 棟、一部破損 48,994 棟など。

西　暦　（日本暦）	Ｍ＝マグニチュード	地　域　：　被害摘要

2004.10.23(平成 16)(M6.8)：**『新潟県中越地震』**：震度７の川口町を中心に被害は新潟県、福島県、群馬県、埼玉県、長野県を中心に５県におよび、死者 68 名、負傷者 4,805 名、住家全壊 3,175 棟、半壊 13,810 棟、一部破損 105,682 棟など。

2005.3.20(平成 17)(M7.0)：**『福岡県西方沖を震源とする地震』**：福岡県西方沖を震源に福岡県福岡市、前原市、佐賀県みやき町で震度６弱を記録。被害は、福岡県の玄海島など島しょ部の被害が大きく、死者１名、負傷者 1,204 名、住家全壊 144 棟、半壊 353 棟、一部破損 9,338 棟など。

2007.3.25(平成 19)(M6.9)：**『能登半島地震』**：石川県能登　七尾市、輪島市、穴水町で震度６強、石川県志賀町、中能登町、能登町で震度６弱を記録。被害は、新潟県、富山県、石川県、福井県の４県におよび、死者１名、負傷者 356 名、住家全壊 686 棟、半壊 1,740 棟、一部破損 26,958 棟など。

2007.7.16(平成 19)（M6.8）：**『新潟県中越沖地震』**：新潟県上中越沖を震源に新潟県長岡市、柏崎市、刈羽村、長野県飯綱町で震度６強、新潟県上越市、小千谷市、出雲崎町で震度６弱を記録。被害は、新潟県を中心に長野県、富山県におよび、死者 15 名、負傷者 2,346 名、住家全壊 1,331 棟、半壊 5,710 棟、一部破損 37,633 棟など。なお、同日に新潟県中越地方を震源とするM5.8 の地震が発生。

2008.6.14(平成 20)(M7.2)：**『岩手・宮城内陸地震』**：岩手県内陸南部を震源に岩手県奥州市、宮城県栗原市で震度６強、宮城県大崎市で震度６弱を記録。被害は、岩手県を中心に宮城県、秋田県、山形県、福島県におよび、死者 17 名、行方不明者６名、負傷者 426 名、住家全壊 30 棟、半壊 146 棟、一部破損 2,521 棟など。

2009.8.11(平成 21)(M6.5)：**『駿河湾を震源とする地震』**：静岡県焼津市、伊豆市などで震度６弱、静岡県静岡市、富士宮市、袋井市などで震度５強を記録。被害は、静岡県を中心に５都県におよび、死者１名、負傷者 319 名、住宅半壊６棟、一部破壊 8,672 棟など。

2011.3.11(平成 23)(M9.0)：**『東日本大震災』**：三陸沖を震源に宮城県栗原市で震度７、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度６強、岩手県、群馬県、埼玉県、千葉県などで震度６弱を記録。この地震では最大９m（検潮所での観測値）を超える津波が発生。被害は、岩手県、宮城県、福島県を中心に東日本広範囲におよび、死者 19,759 名、行方不明者 2,553 名、負傷者 6,242 名、住宅全壊 122,006 棟、半壊 283,160 棟、一部破損 749,934 棟、床上浸水 1,490 棟、床下浸水 9,785 棟など。山林火災や工場火災など、火災も 330 件発生した。

2016.4.16(平成 28)(M7.3)：**『熊本県熊本地方を震源とする地震』**：熊本県熊本地方を震源に熊本県益城町、西原村で震度７、熊本県南阿蘇村などで震度６強、熊本県阿蘇市、大分県別府市などで震度６弱を記録。被害は熊本県、大分県を中心に九州地方広範囲に及び、死者 273 名、負傷者 2,809 名、住宅全壊 8,667 棟、半壊 34,719 棟、一部破損 163,500 棟など。なお、同年４月 14 日にも同地点を震源とするM6.5 の地震が発生。

2018.6.18(平成 30)(M6.1)：**『大阪府北部地震』**：大阪府北部を震源に大阪市北区、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市で震度６弱、大阪市都島区、東淀川区、旭区、淀川区、豊中市、吹田市、寝屋川市、摂津市、交野市、島本町、京都府などで震度５強、大阪市福島区、此花区、港区、西淀川区、生野区や滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県の一部で震度５弱を記録。この地震により大阪市内で３件、兵庫県尼崎市で４件の火災が発生した。被害は、死者６名、負傷者 462 名、住宅全壊 21 棟、半壊 483 棟、一部破損 61,266 棟など。

2018.9.6(平成 30)(M6.7)：**『平成 30 年北海道胆振東部地震』**：北海道胆振地方中東部を震源に北海道厚真町で震度７、北海道安平町、むかわ町で震度６強、北海道札幌市東区、千歳市、日高町、平取町で震度６弱を記録。被害は、厚真町、むかわ町を中心に死者 43 名、負傷者 782 名、住宅全壊 469 棟、半壊 1,660 棟、一部破損 13,849 棟など。

2021.2.13(令和 3)(M7.3)：**『福島県沖を震源とする地震』**：福島県沖を震源に福島県相馬市、国見町、新地町、宮城県蔵王町で震度６強、福島県福島市、宮城県石巻市などで震度６弱を記録。被害は福島県、宮城県を中心に東北地方や関東地方等広範囲に及び、死者３名、負傷者 184 名、住宅全壊 144 棟、半壊 3,070 棟、一部破損 35,361 棟など。

2022.3.16(令和 4)(M7.4)：**『福島県沖を震源とする地震』**：福島県沖を震源に福島県相馬市、南相馬市、国見町、宮城県登米市、蔵王町で震度６強、福島県福島市、宮城県石巻市などで震度６弱を記録。を記録。被害は福島県、宮城県を中心に東北地方や関東地方等広範囲に及び、死者４名、負傷者 248 名、住宅全壊 224 棟、半壊 4,630 棟、一部破損 52,388 棟など。

西　　暦　　（日本暦）	Ｍ＝マグニチュード	地　　域　　：　　被害摘要

2023.5.5(令和 5)(M6.5)：**『能登半島沖地震』**：能登半島沖を震源に石川県珠洲市において震度 6 強を記録。被害は石川県、富山県の２県において、死者１名、負傷者 53 名、住宅全壊 40 棟、半壊 313 棟、一部破損 3,073 棟など。

消防法施行令別表第一

（令和６年３月31日現在）

(一)	イ　劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ　公会堂又は集会場
(二)	イ　キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの
	ロ　遊技場又はダンスホール
	ハ　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和二十三年法律第百二十二号）第二条第五項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗（ニ並びに（一）項イ、（四）項、（五）項イ及び（九）項イに掲げる防火対象物の用途に供されているものを除く。）その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
	ニ　カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室（これに類する施設を含む。）において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの
(三)	イ　待合、料理店その他これらに類するもの
	ロ　飲食店
(四)	百貨店、マーケツトその他の物品販売業を営む店舗又は展示場
(五)	イ　旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ　寄宿舎、下宿又は共同住宅
(六)	イ　次に掲げる防火対象物 (1)　次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。） （ｉ）診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう。(2)（ｉ）において同じ。）を有すること。 （ⅱ）医療法（昭和二十三年法律第二百五号）第七条第二項第四号に規定する療養病床又は同項第五号に規定する一般病床を有すること。 (2)　次のいずれにも該当する診療所 （ｉ）診療科名中に特定診療科名を有すること。 （ⅱ）四人以上の患者を入院させるための施設を有すること。 (3)　病院（(1)に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（(2)に掲げるものを除く。）又は入所施設を有する助産所 (4)　患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所
	ロ　次に掲げる防火対象物 (1)　老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム（介護保険法（平成九年法律第百二十三号）第七条第一項に規定する要介護状態区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な要介護者」という。）を主として入居させるものに限る。）、有料老人ホーム（避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。）、介護老人保健施設、老人福祉法（昭和三十八年法律第百三十三号）第五条の二第四項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。）、同条第六項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (2)　救護施設 (3)　乳児院 (4)　障害児入所施設 (5)　障害者支援施設（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年法律第百二十三号）第四条第一項に規定する障害者又は同条第二項に規定する障害児であつて、同条第四項に規定する障害支援区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な障害者等」という。）を主として入所させるものに限る。）又は同法第五条第八項に規定する短期入所若しくは同条第十七項に規定する共同生活援助を行う施設（避難が困難な障害者等を主として入所させるものに限る。ハ(5)において「短期入所等施設」という。）
	ハ　次に掲げる防火対象物 (1)　老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム（ロ(1)に掲げるものを除く。）、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム（ロ(1)に掲げるものを除く。）、老人福祉法第五条の二第三項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（ロ(1)に掲げるものを除く。）その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (2)　更生施設 (3)　助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、児童福祉法（昭和二十二年法律第百六十四号）第六条の三第七項に規定する一時預かり事業又は同条第九項に規定する家庭的保育事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (4)　児童発達支援センター、児童心理治療施設又は児童福祉法第六条の二の二第二項に規定する児童発達支援若しくは同条第四項に規定する放課後等デイサービスを行う施設（児童発達支援センターを除く。） (5)　身体障害者福祉センター、障害者支援施設（ロ(5)に掲げるものを除く。）、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第五条第七項に規定する生活介護、同条第八項に規定する短期入所、同条第十二項に規定する自立訓練、同条第十三項に規定する就労移行支援、同条第十四項に規定する就労継続支援若しくは同条第十五項に規定する共同生活援助を行う施設（短期入所等施設を除く。）
	ニ　幼稚園又は特別支援学校
(七)	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
(八)	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(九)	イ　公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ　イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
(十)	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。）
(十一)	神社、寺院、教会その他これらに類するもの
(十二)	イ　工場又は作業場
	ロ　映画スタジオ又はテレビスタジオ
(十三)	イ　自動車車庫又は駐車場
	ロ　飛行機又は回転翼航空機の格納庫
(十四)	倉庫
(十五)	前各項に該当しない事業場
(十六)	イ　複合用途防火対象物のうち、その一部が（一）項から（四）項まで、（五）項イ、（六）項又は（九）項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの
	ロ　イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
(十六の二)	地下街
(十六の三)	建築物の地階（（十六の二）項に掲げるものの各階を除く。）で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの（（一）項から（四）項まで、（五）項イ、（六）項又は（九）項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が存するものに限る。）
(十七)	文化財保護法（昭和二十五年法律第二百十四号）の規定によつて重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律（昭和八年法律第四十三号）の規定によつて重要美術品として認定された建造物
(十八)	延長五十メートル以上のアーケード
(十九)	市町村長の指定する山林
(二十)	総務省令で定める舟車

局　　是

「明(あか)るけく　共(とも)に励(はげ)みて強(つよ)からめ　いざ立(た)つときは敏(さと)く応(こた)えて」

１．明

明はその字の示す通り日月のごとく明るいことである。

先ず職員は人に接するも事に臨むも常に明るく、起居動作に一抹の不快をも残さぬように努めたい。同僚には和を以って交わり、上司には敬を失わず、市民には親しみを忘れず、「ものの分かった消防」として終始したい。

各自は大阪市民の奉仕者である。この自己の立場を明確に自覚するならば市民より怨嗟非難を浴びる事実は断じて起こって来ぬ。

百尺の上空に深夜睡魔と闘い従事する火の見監視も渦巻く猛炎に爛額をさすってホースの突入も、油脂にまみれての機械の整備も皆消防を通じて市民への奉仕と思えば聊かの不満、苦しみとも感じられず私心さえ湧かず、唯々崇高な使命に自らを鼓舞する。

良心のみに従って誠実且つ公正に消防職務の遂行に当るには先ず何としても此の明るさを原動力とする。

２．強

凡そ人である限り未完成でない者はない。その完成への努力こそ強である。

大阪市消防は人の集りである。その人も未完成で事足ろうという人の集りではない。皆昨日より今日、今日より明日へと欠くことなき研鑽を積み一歩でも高き完成人への努力の人の集りである。それでこそ市民の生命身体財産を護る盾の職責あると云い得る。豊かな強の包蔵が市民信頼に応える道である。各自は強くならねばならぬ。強くなるには苦も伴う、厭きも生じよう、然しそれが市民のための消防三昧になりきるのだとすれば心頭滅却すれば火も亦涼しの境地に達しその中に言い知れぬ楽しみが湧いて来る。大阪市の災害除去には、機構、活動一つとして弱々しい消防の存在に用はない。

従って職員である以上強かろうとするためには確たる責任の所在を忘れず進むこととしよう。

３．敏

強を積み満を持して待つ矢は市民に一旦緩急ある場合に放たれる。それも機を見るに敏なるを要する。鉄は熱する中に打てとの古語にもある通り消防の出動は寸刻を争う、自己の火の見が自己の通信が、自己の出立が相次いで消防全活動に大なるつながりを持ち一秒遅れたら市民の受ける災害の拡大如何にと思えば敏こそは各自死活の問題である。仮令強とたのむ蓄積があっても肝腎の場合この敏を欠くに至っては無用の長物になり了る。

更に注意すべきは必ずしも要求の最も大きい時のみの敏とは限らない。日常ペンをとりハンマーを持つ一つの仕事にしても敏を以って完結したい。敢て拙速を選ばず又巧遅に堕さず巧速を専一とし職員一人残らず行動は敏活にし規律は厳正に敏の一貫を保持しよう。

以上考察の表現は異なるも長年培い来った諸君の心根に明、強、敏の三字は何れの一字も分離を許さず、各自精神として之を徹底し名実ともに日本一の消防たらんことを期するよう、切に要求してやまぬ。

昭和23年３月７日、初代松島消防局長着任に際し、「明るけく　共に励みて強からめ　いざ立つときは敏く応えて」と詠まれた歌に因んで定められたもの。

第　76　回　　大阪市消防年報（令和５年）
令和６年刊行

編集・発行　　大阪市消防局企画部企画課
大阪市西区九条南 1-12-54
電話　　(06) 4393-6058
FAX　　(06) 4393-5120
ホームページアドレス
https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/index.html

印　刷　所　　有限会社マック・アド・カンパニー
〒532-0021 大阪府大阪市淀川区田川北２丁目1-34
電話　　(06) 6304-5517

本印刷物は「印刷用の紙にリサイクルできます」

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。